

平成２９年度つくば市民意識調査 報 告 書

平成２９年１１月
つくば市

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	2
2	調査期間	2
3	調査対象	2
4	調査方法	2
5	回収状況	2
6	年齢別・地区別回収状況	2

II 集計結果

1	集計結果の概要	5
2	あなたご自身のことについて（回答者の属性）	10
(1)	性別	10
(2)	年齢	10
(3)	世帯構成	11
(4)	世帯に含む人	11
(5)	職業	12
(6)	住まいの状況	13
(7)	居住地区	14
3	現在の住環境について	15
(1)	問1 居住年数	15
(2)	問2 つくば市以外の居住経験	18
(3)	問3 定住意向	21
(4)	問4 住み心地	24
(5)	問5 住みやすいと感じる理由	27
(6)	問6 住みにくいと感じる理由	30
(7)	問7 景観	33
(8)	問8 景観の評価	36
4	つくば市の現状やまちづくりへの取組について	38
(1)	問9 日常生活の満足度	38
(2)	問10 不満と感じる項目とその理由	48
(3)	問11 市政に市民が参加できる環境か	52
(4)	問12 市政に市民の声が活かされているか	55
(5)	問13 つくば市への愛着	58
(6)	問14 市外の友人に紹介したい（自慢したい）つくば市の魅力	61
5	少子高齢化への取組について	68
(1)	問15 子育て環境	68
(2)	問16 子育て環境として充実・不足しているもの	71
(3)	問17 高齢者の生活環境	77

(4) 問 18 高齢者の生活環境として充実・不足しているもの	80
6 普段の生活について	86
(1) 問 19 防災対策	86
(2) 問 20 防犯活動への参加	89
(3) 問 21 防犯活動に参加しない理由	92
(4) 問 22 ワークライフバランス	95
7 交通環境について	99
(1) 問 23 日常利用する交通手段	99
(2) 問 24 歩行者と自転車と自動車の共生	102
(3) 問 25 交通環境に望むこと	104
8 スポーツの振興について	108
(1) 問 26 運動頻度	108
(2) 問 27 スポーツ推進のために必要な取組	111
9 つくば駅周辺地区の活性化について	115
(1) 問 28 つくばセンター地区を訪れる頻度	115
(2) 問 29 つくばセンター地区を訪れる目的	118
(3) 問 30 つくばセンター地区の活性化に必要な取組	122
10 その他	125
(1) 問 31 国際都市として必要な取組	125
(2) 問 32 「科学のまち」であることの恩恵	128
(3) 問 33 幸福度	131
(4) 問 34 幸福感を判断する際に重視すること	134
(5) 問 35 心配ごとや困っていること	137
11 自由意見	140
Ⅲ 調査票	143

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、つくば市の現状やまちづくりの取組に対する評価や満足度、市民が重要と感じている施策、社会情勢から重点的な取組が必要な課題について、市民の意向などを把握することを目的として実施した。

本調査の結果は、今後の市政運営と施策実施の基礎資料として活用する。

2 調査期間

平成 29 年 8 月 8 日～平成 29 年 8 月 21 日

3 調査対象

住民基本台帳に記載された 18 歳以上の男女 3,000 人を層化無作為抽出法により抽出

4 調査方法

郵送配布・回収（※希望者は web 回答も可）

5 回収状況

発送数：3,000 通（2,400 通）

回収数：1,347 通（1,233 通）

回収率：44.9 %（51.4 %）

※（ ）内は平成 27 年度の回収状況

6 年齢別・地区別回収状況

地区	地区別 回答数	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳 以上	無回答
年齢別回答数	1,347	17	111	199	297	247	132	149	92	85	18
筑波地区	117	0	7	10	19	18	13	15	17	12	6
大穂地区	91	5	11	11	11	18	7	12	6	8	2
豊里地区	94	0	8	11	21	22	5	11	7	9	0
谷田部地区	199	7	12	24	37	26	34	31	12	15	1
桜地区	138	1	8	9	29	35	17	14	11	10	4
荃崎地区	135	0	6	14	24	11	14	31	19	16	0
研究学園地区	387	4	44	55	103	90	29	31	16	15	0
T X 沿線地区	186	0	15	65	53	27	13	4	4	0	5

II 集計結果

報告書の見方（凡例）

- （1）集計結果の％は、小数点第2位を四捨五入し、第1位までの表記としている。したがって、合計が100％に満たないまたは100％を超える場合がある。
- （2）回答者数は、回答者全員が答えるべき設問については有効回答数となり、条件付き設問（例：「問1で1に○をした方のみお聞きします」という設問）については、その設問に答えるべき該当者の数となっている。
- （3）複数回答の設問は、集計結果の合計が100％を超えることがある。
- （4）無回答には、無効回答（選んだ選択肢の判別が困難なもの、択一回答の設問で複数の選択肢を選んでいるものなど）が含まれる。
- （5）nは、各設問における回答者数である。

1 集計結果の概要

(1) あなたご自身について

各属性の上位2位までは次の通り

属性	1 位	2 位
性別	「女性」53.2%	「男性」45.4%
年齢	「40 代」22.0%	「50 代」18.3%
世帯構成	「親子」49.3%	「夫婦のみ」24.0%
世帯にいる該当者	「65～74 歳の方」25.8%	「小中学生」19.2%
職業	「会社員・公務員」38.0%	「パート・アルバイトなど」16.1%
住まいの状況	「一戸建(持ち家)」67.1%	「集合住宅(賃貸)」15.5%
居住地区	「研究学園地区」28.7%	「谷田部地区」14.8%

(2) 現在の住環境について

①居住年数・市外居住経験

つくば市での居住年数は、「30 年以上」が最も多く（39.7%）、次いで「10 年以上 20 年未満」が 18.0%となっている。地区別に見ると、筑波地区、豊里地区、谷田部地区、桜地区、荃崎地区は「30 年以上」が半数近くを占めている。一方、研究学園地区では居住歴が 1～5 年未満の割合が、15.8%、TX 沿線地区では、35.5%となっている。

市外居住経験については、「ある」が 82.2%、「ない」が 17.4%となっている。地区別に見ると、「ある」の割合が最も多いのは TX 沿線地区で 94.7%、次いで研究学園地区が 96.9%となっている。

②住み心地・定住意向

つくば市の住み心地は、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい（計）』が 81.6%となっている（図 1）。いずれの年齢、地区、住まいの状況でも『住みやすい（計）』が 65%を超えている。

住みやすいと感じる主な理由は、「豊かな自然」が最も多く（57.2%）、次いで「日常生活が便利」が 52.9%となっている。

地区別に見ると筑波地区は「豊かな自然」が 67.1%であるが、TX 沿線地区は 55.0%と少ない。一方、住みにくいと感じる主な理由は、「交通の便が悪い」が最も多く（83.7%）、次いで「日常生活が不便」が 58.5%となっている。定住意向については、「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた『住み続けたい（計）』が 83.1%となっている。

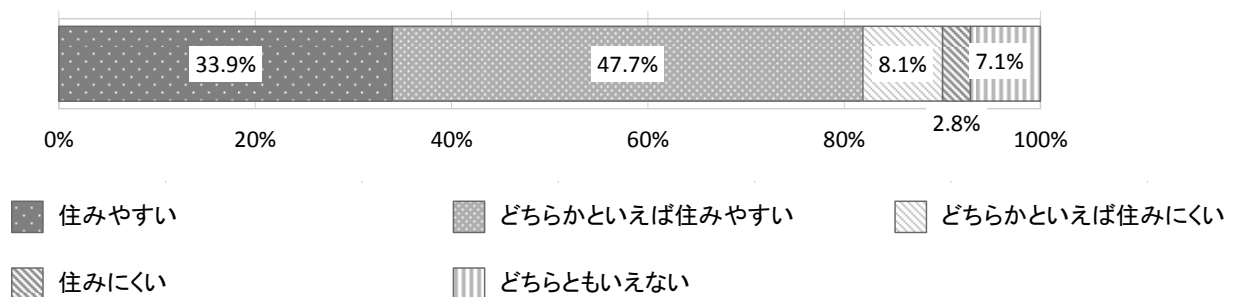


図 1 つくば市の住み心地

1 集計結果の概要

③景観

つくば市の景観については、「優れている」と「どちらかといえば優れている」を合わせた『優れている（計）』が75.1%となっており、優れていると感じている割合が多い（図2）。

優れていると感じる景観としては、「優れている」と「どちらかといえば優れている」を合わせた『優れている（計）』では「筑波山」が最も多く（89.7%）、次いで「研究学園都市の街並み」（73.7%）となっている。

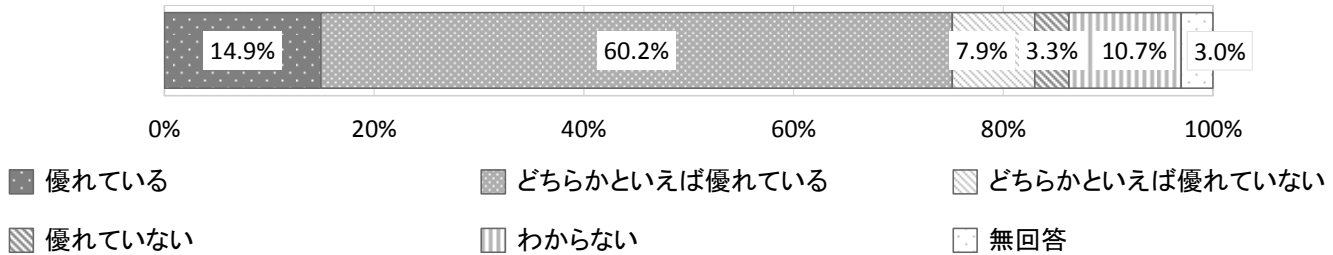


図2 つくば市の景観

(3) つくば市の現状やまちづくりへの取組について

①現状の満足度

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた回答割合を見ると、「病院・診療所などの医療機関」，「生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策」は70%を超えている。一方で，「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた回答割合を見ると，「公共交通」，「つくば駅周辺のにぎわい」，「交通安全環境（通学路の安全など）」が40%を超えている。不満と感じる理由として意見が多かったのは，「公共交通」，「交通安全環境（通学路の安全など）」，「つくば駅周辺のにぎわい」などとなっている。

なお，満足度を点数化すると，満足度が相対的に高い項目として「病院・診療所などの医療機関」，「国際化の推進」，「科学技術の振興」があげられている。一方，満足度が相対的に低い項目としては，「公共交通」，「観光の振興」，「交通安全環境（通学路の安全など）」となっている。

②市政

市政への市民参加環境が整っているかについては，「あまりそう思わない」が最も多く（36.5%），次いで「どちらかといえばそう思う」が23.0%，「分からない」が27.0%となっている。（図3）

また，市政に市民の声が活かされているかについては，「あまりそう思わない」が最も多く（38.4%）次いで，「分からない」が26.1%，「どちらかといえばそう思う」が20.9%となっている。

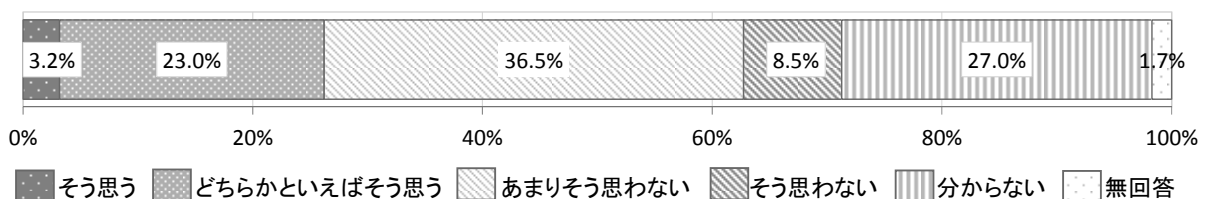


図3 市政に市民参加できる環境

③市への愛着・紹介したいところ

つくば市への愛着については，「どちらかといえば愛着がある」が最も多く（47.4%），次いで「愛着がある」が33.2%となっている。居住年数別に見ると，居住年数が長くなるにつれ「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」を合わせた『愛着がある（計）』が増加している傾向にあるが，居住年数が1年未満でも30%以上が愛着を感じている。紹介したいつくば市の魅力については，「科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）」が最も多く（42.7%），次いで「自然（筑波山，牛久沼など）」が32.0%となっている。いずれの年齢，地区，職業，定住意向でも，「科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）」及び「自然（筑波山，牛久沼など）」が上位に入っている。

(4) 少子高齢化への取組について

①子育て環境

安心して子どもを生み育てられる環境が整っていると思うかについては、「どちらかといえば整っていると思う」が最も多く（45.1%），次いで「わからない」が24.2%となっている。

子育て環境について充実していると思うものについては，「保育施設」が最も多く（31.1%），次いで「放課後児童クラブ」が30.4%となっている。不足していると思うものについては，「産婦人科・小児科医」が最も多く（45.4%），次いで「一時預かり・夜間・休日・病後時の保育」が43.7%となっている。

②高齢者の生活環境

高齢者が安心して住み続けられる環境が整っていると思うかについては，「わからない」が最も多く（30.4%），次いで「どちらかといえば整っていると思う」が25.8%となっている。

高齢者の生活環境について充実していると思うものについては，「医療機関」が最も多く（51.2%），次いで「健康づくりや介護予防事業」が33.0%。不足していると思うものについては，「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多く（49.8%），次いで「地域で高齢者を支える仕組み」46.2%となっている。

(5) 普段の生活について

①防災・防犯対策

防災対策として実践しているものについては，「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多く（58.9%），次いで「タンスやテレビ、電子レンジの転倒（落下）防止措置」が38.3%となっている。地区別，世帯構成別いずれで見ても，「防災用品や食料・水の備蓄」が上位に入っている。

②防犯活動

防犯活動の参加については，「参加していない」が最も多く（79.2%），参加しない理由としては，「組織があるかわからない」が35.7%，次いで「時間がない」が26.8%となっている。過年度調査と比べると，「時間がない」が増加し，「組織がない」が減少している。

③ワークライフバランス

生活の中での優先度については，「「仕事」と「家庭生活」をともに優先している」が最も多く（31.0%），次いで「「家庭生活」を優先している」が27.3%，「「仕事」を優先している」が12.6%となっている。（図4）

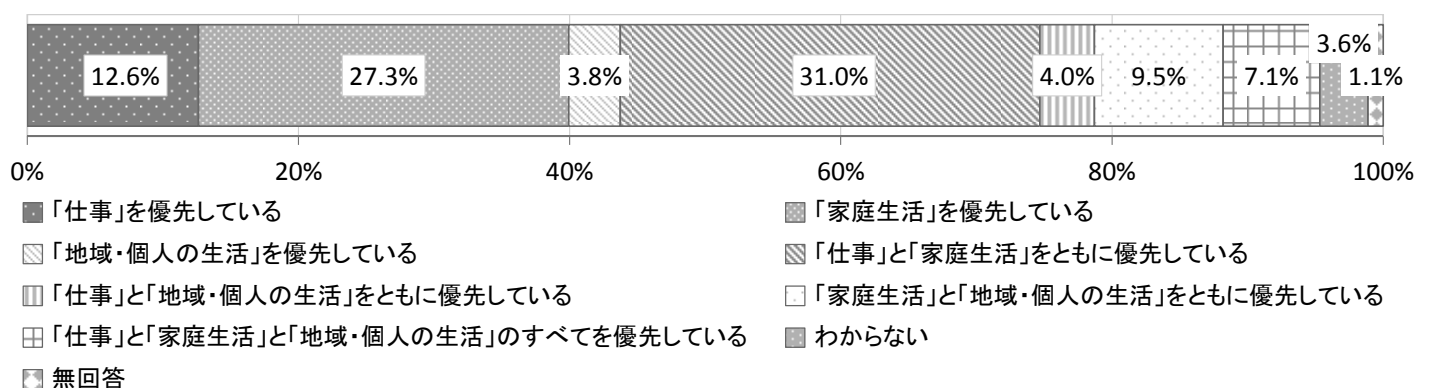


図4 生活の中での優先度

1 集計結果の概要

(6) 交通環境について

① 日常利用する交通手段

日常利用する交通手段は、「自家用車」が最も多く（85.6%）、次いで「鉄道」が28.8%となっている。いずれの年齢，地区，職業，住まいでも「自家用車」が上位に入っている。

② 歩行者と自転車と自動車の共生

歩行者と自転車と自動車と共に安全で快適に通行できているかについては、「どちらかといえば共生できていない」が最も多く（34.4%）、次いで「どちらかといえば共生できている」が28.6%となっている。

③ 望ましい交通環境

つくば市の望ましい交通環境については、「公共交通が便利で、自動車がなくても生活できるまち」が最も多く（56.1%）、次いで「自動車がスムーズに走行できるまち」が16.9%、「自転車を安心・便利に利用できるまち」が11.6%となっている。（図5）

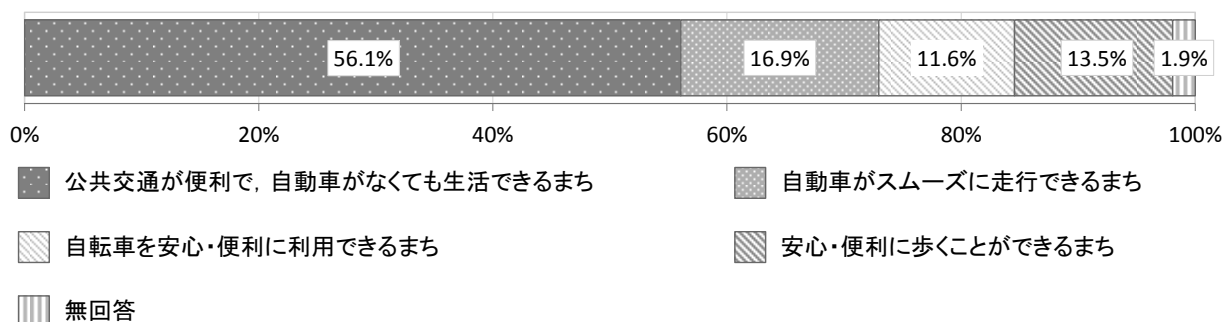


図5 望ましい交通環境

(7) スポーツの振興について

① 運動頻度

この一年間に運動やスポーツをどのくらいしたかについては、「週に1～2日」が最も多く（28.4%）、次いで「週に3日以上」が25.3%となっている。「しなかった」については前年の割合の半数近くに減少している。年齢別に見ると、「週に3日以上」で最も多い年齢は70～74歳（44.6%）、次いで10歳代（41.2%）となっている。

② スポーツ推進

スポーツ推進のために力を入れるべきことについては、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が最も多く（38.8%）、次いで「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が29.8%となっている。

(8) つくば駅周辺地区の活性化について

① つくばセンター地区（つくば駅周辺）への来訪頻度

つくばセンター地区を訪れる頻度については、「月1，2回程度」が最も多く（31.6%）、次いで「年数回程度」が25.2%となっている。つくばセンター地区を訪れる目的は、「日常の用事」が最も多く（43.8%）、次いで「移動・乗り換え」が20.8%となっている。

② つくばセンター地区の活性化に必要な取組

にぎわいのあるつくばセンター地区にするために必要な取組は、「商業施設の誘致」が最も多く（28.7%）、次いで「駐車場の拡充」が10.7%となっている。過年度調査と比べると、「特に必要ない（今のままで十分）」が減少し、「商業施設の誘致」が増加している。

(9) その他

① 国際都市

「国際都市」としてつくば市が取り組むべきことについては、「学校での国際教育」が最も多く（40.5%）、次いで「外国人と交流する機会の提供」が39.9%となっている。過年度調査と比べると、「外国語の案内表示」は減少している。

②「科学のまち」による恩恵

「科学のまち」であることで恩恵を感じるかについては、「あまりない」が最も多く（26.9%），次いで「どちらかといえばある」が22.0%、「ない」が23.5%となっている。（図6）

地域別に見ると、「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた『恩恵がある（計）』が研究学園地域は最も多く（50.4%），次いでTX沿線地区が43.0%となっている。

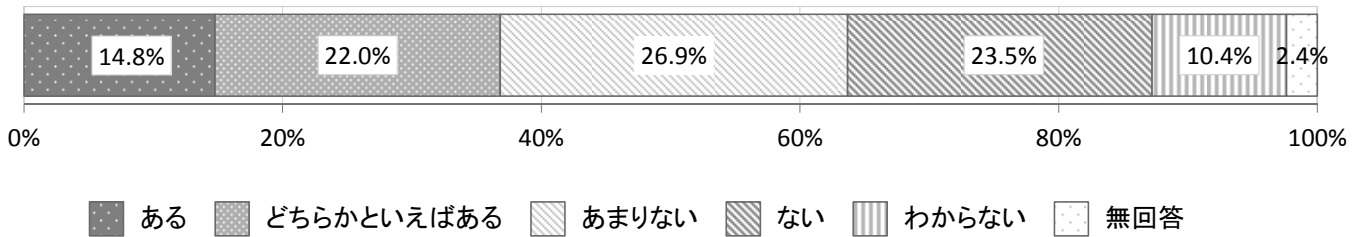


図6 「科学」のまちの恩恵

③幸福度

幸福度については、10点中「7点」が最も多く（23.1%），次いで「8点」が19.9%となっている。幸福感を判断する際に特に重視することについては、「健康状況」が73.4%で最も多く，次いで「家族関係」が48.3%、「家計の状況」が37.2%となっている。いずれの年齢，地区，世帯構成，職業でも「健康状況」が上位に入っている。

④心配ごとや困っていること

心配ごとや困っていることについては、「老後のこと」が最も多く（48.6%），次いで「お金のこと」が36.1%となっている。年齢別に見ると，10歳代～30歳代は「お金のこと」，40歳代以上（70歳～74歳を除く）は「老後のこと」が最も多くなっている。地区別にみると，TX沿線地区を除くすべての地区で「老後のこと」が最も多い。

2 あなたご自身について（回答者の属性）

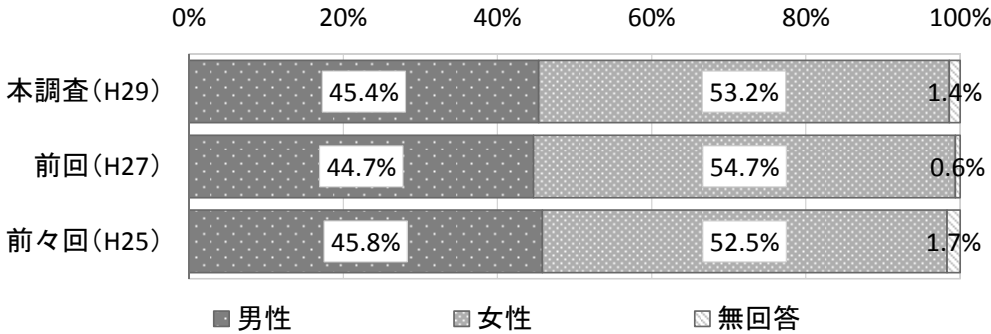
2 あなたご自身について（回答者の属性）

1 あなたの性別を教えてください。 <〇は1つ>

① 全体集計の結果

性別	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
男性	611	45.4%	44.7%	45.8%
女性	717	53.2%	54.7%	52.5%
無回答	19	1.4%	0.6%	1.7%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



・性別は、「男性」が 611 人(45.4%)、「女性」が 717 人(53.2%)と「女性」がやや多くなっている。

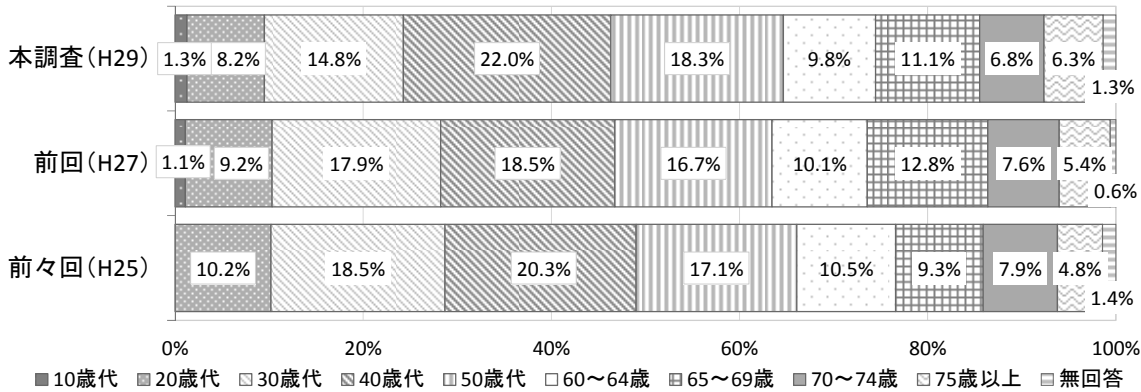
2 あなたの年齢を教えてください。 <〇は1つ>

① 全体集計の結果

年齢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
10歳代	17	1.3%	1.1%	—
20歳代	111	8.2%	9.2%	10.2%
30歳代	199	14.8%	17.9%	18.5%
40歳代	297	22.0%	18.5%	20.3%
50歳代	247	18.3%	16.7%	17.1%
60～64歳	132	9.8%	10.1%	10.5%
65～69歳	149	11.1%	12.8%	9.3%
70～74歳	92	6.8%	7.6%	7.9%
75歳以上	85	6.3%	5.4%	4.8%
無回答	18	1.3%	0.6%	1.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

※平成 25 年度は 20 歳以上が対象

<過年度調査との比較>



・年齢は、「40 歳代」が 297 人(22.0%)で最も多く、次いで「50 歳代」が 247 人(18.3%)となっている。

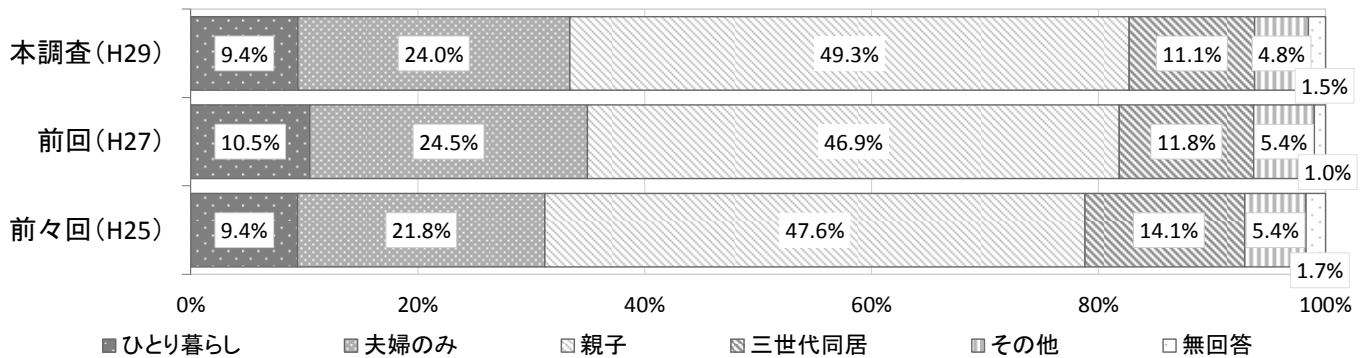
3 あなたの世帯構成を教えてください。

<○は1つ>

① 全体集計の結果

世帯構成	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
ひとり暮らし	127	9.4%	10.5%	9.4%
夫婦のみ	323	24.0%	24.5%	21.8%
親子	664	49.3%	46.9%	47.6%
三世帯同居	149	11.1%	11.8%	14.1%
その他	64	4.8%	5.4%	5.4%
無回答	20	1.5%	1.0%	1.7%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



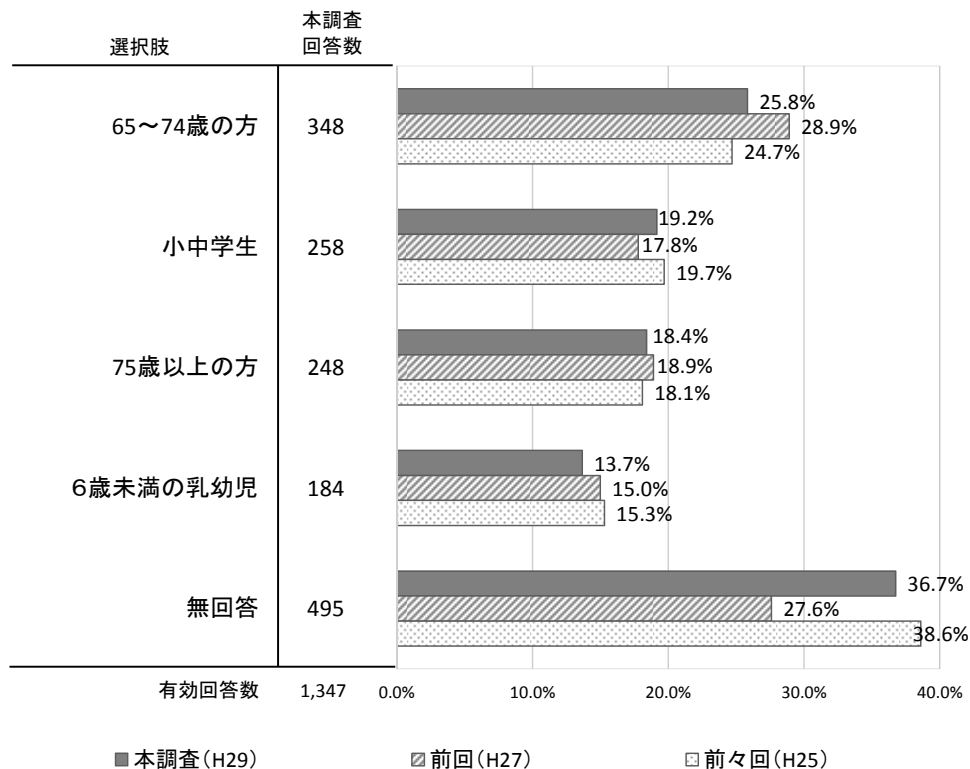
・世帯構成は、「親子」が664人(49.3%)で最も多く、次いで「夫婦のみ」が323人(24.0%)となっている。

4 あなたの世帯（あなた自身も含めて）には、次に当てはまる方はいますか。

<○は当てはまるものすべて>

① 全体集計の結果

<過年度調査との比較>



・世帯に含む人は、「65～74歳の方」が348人(25.8%)で最も多く、次いで「小中学生」が258人(19.2%)となっている。

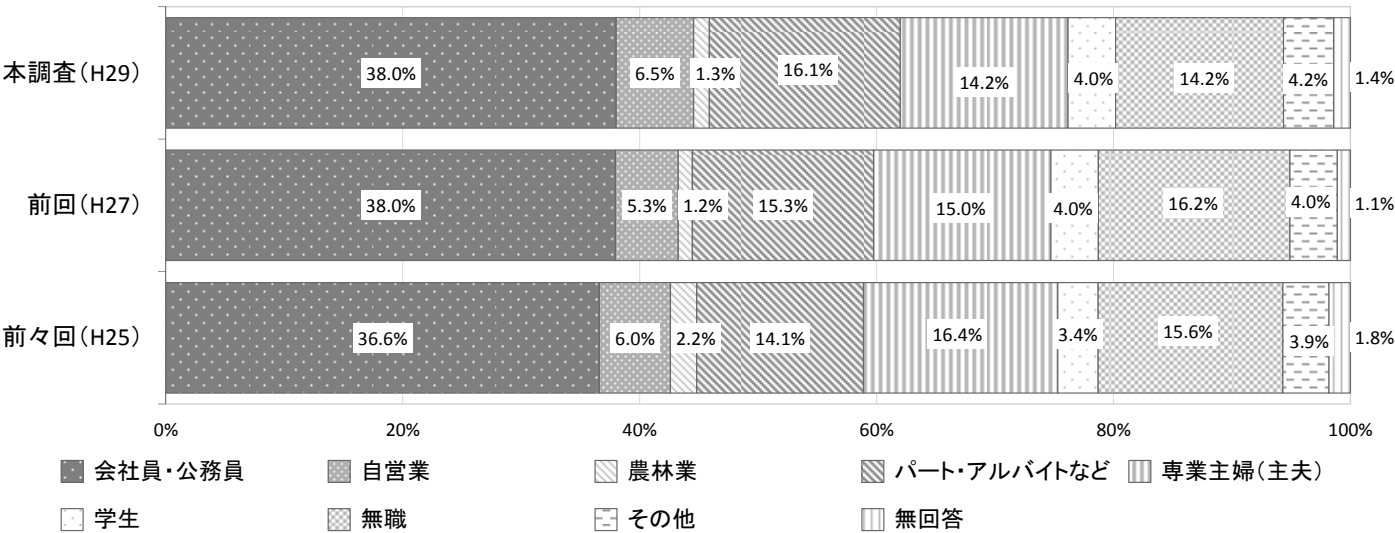
2 あなたご自身について（回答者の属性）

5 あなたの職業（兼業の方は主たる職業）を教えてください。 <〇は1つ>

① 全体集計の結果

職業	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
会社員・公務員	512	38.0%	38.0%	36.6%
自営業	88	6.5%	5.3%	6.0%
農林業	18	1.3%	1.2%	2.2%
パート・アルバイトなど	217	16.1%	15.3%	14.1%
専業主婦（主夫）	191	14.2%	15.0%	16.4%
学生	54	4.0%	4.0%	3.4%
無職	191	14.2%	16.2%	15.6%
その他	57	4.2%	4.0%	3.9%
無回答	19	1.4%	1.1%	1.8%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



・職業は、「会社員・公務員」が512人(38.0%)で最も多く、次いで「パート・アルバイトなど」が217人(16.1%)となっている。

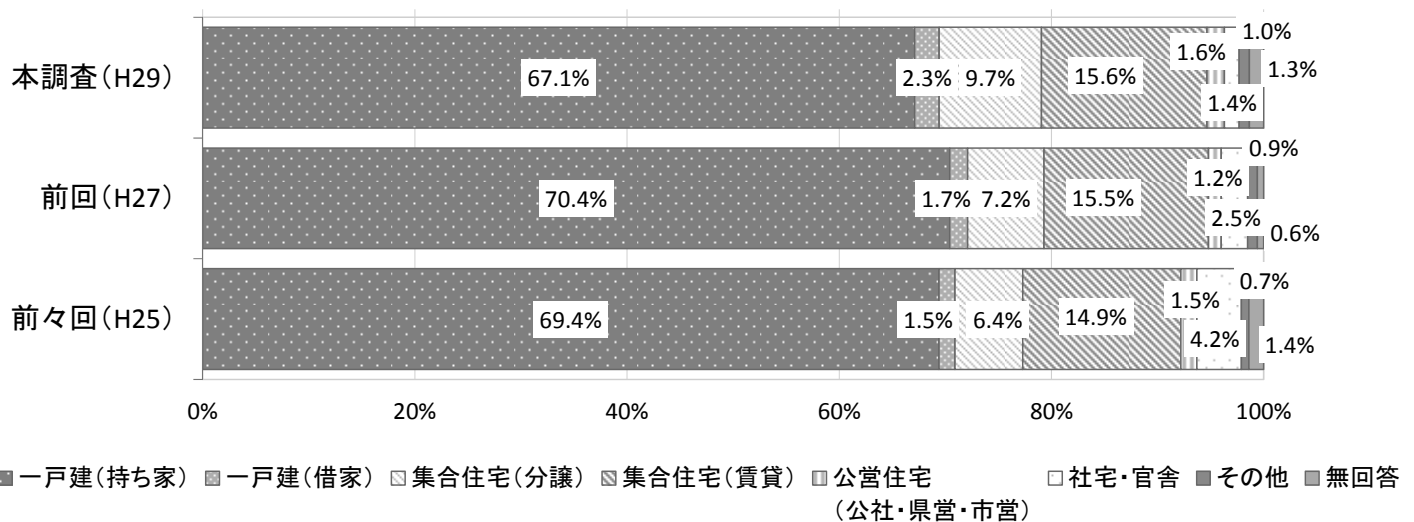
6 あなたの現在のお住まいを教えてください。

<○は1つ>

① 全体集計の結果

住まい	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
一戸建（持ち家）	904	67.1%	70.4%	69.4%
一戸建（借家）	31	2.3%	1.7%	1.5%
集合住宅（分譲）	130	9.7%	7.2%	6.4%
集合住宅（賃貸）	210	15.6%	15.5%	14.9%
公営住宅（公社・県営・市営）	22	1.6%	1.2%	1.5%
社宅・官舎	19	1.4%	2.5%	4.2%
その他	13	1.0%	0.9%	0.7%
無回答	18	1.3%	0.6%	1.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



・住まいは、「一戸建（持ち家）」が904人(67.1%)で最も多く、次いで「集合住宅（賃貸）」が210人(15.6%)となっている。

・過年度調査と比べると、「一戸建（持ち家）」が減少し、「集合住宅（分譲）」が増加している。

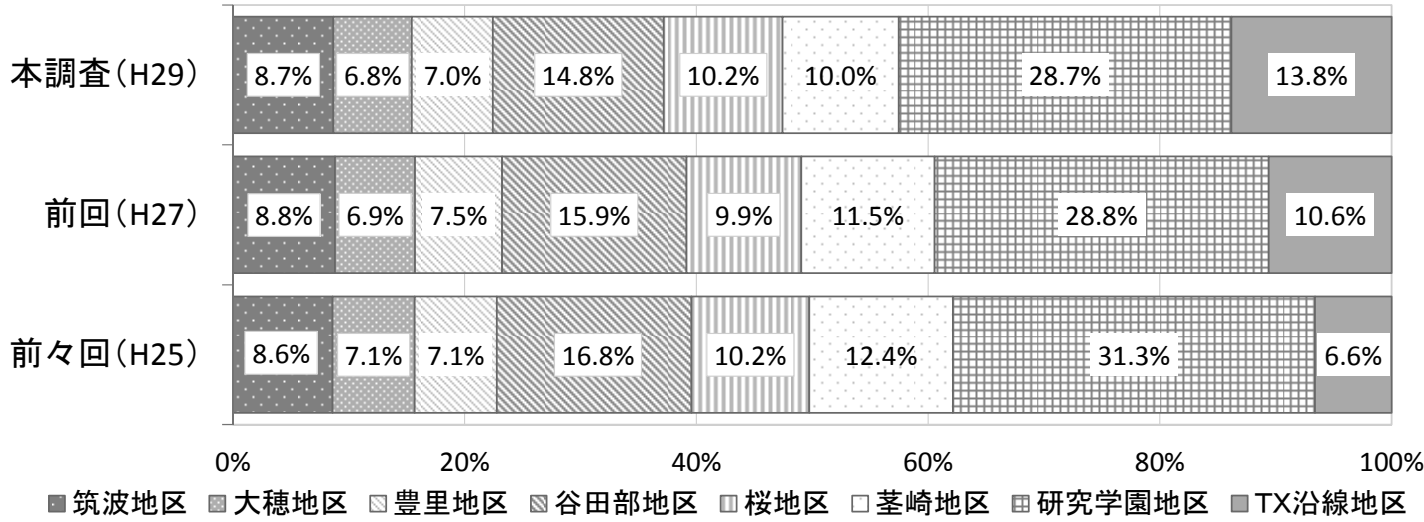
2 あなたご自身について（回答者の属性）

7 居住地区

① 全体集計の結果

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
筑波地区	117	8.7%	8.8%	8.6%
大穂地区	91	6.8%	6.9%	7.1%
豊里地区	94	7.0%	7.5%	7.1%
谷田部地区	199	14.8%	15.9%	16.8%
桜地区	138	10.2%	9.9%	10.2%
茎崎地区	135	10.0%	11.5%	12.4%
研究学園地区	387	28.7%	28.8%	31.3%
T X 沿線地区	186	13.8%	10.6%	6.6%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



- ・「研究学園地区」が387人(28.7%)で最も多く、次いで「谷田部地区」が199人(14.8%)となっている。
- ・過年度調査と比べると、「T X 沿線地区」が増加している。

—地区の分類について—

- ・研究学園地区とT X 沿線地区に分類した地域以外の地区については、合併前の旧町村単位で分類している。
- ・研究学園地区に分類した地域は次のとおり。

春日、東新井、二の宮、小野川、松代、観音台、東、稲荷前、高野台、天王台、天久保、吾妻、竹園、千現、並木、梅園、大穂、花畑、牧園、若葉

- ・T X 沿線地区に分類した地域は次のとおり。

研究学園、学園南、学園の森、香取台、諏訪、陣場、みどりの中央、みどりの、みどりの南、みどりの東、かみかわ、高山、万博公園西、春風台

3 現在の住環境について

問1 あなたは、つくば市にお住まいになって何年ぐらいになりますか。

<○は1つ>

※合併前の旧市町村も含めてお答えください。

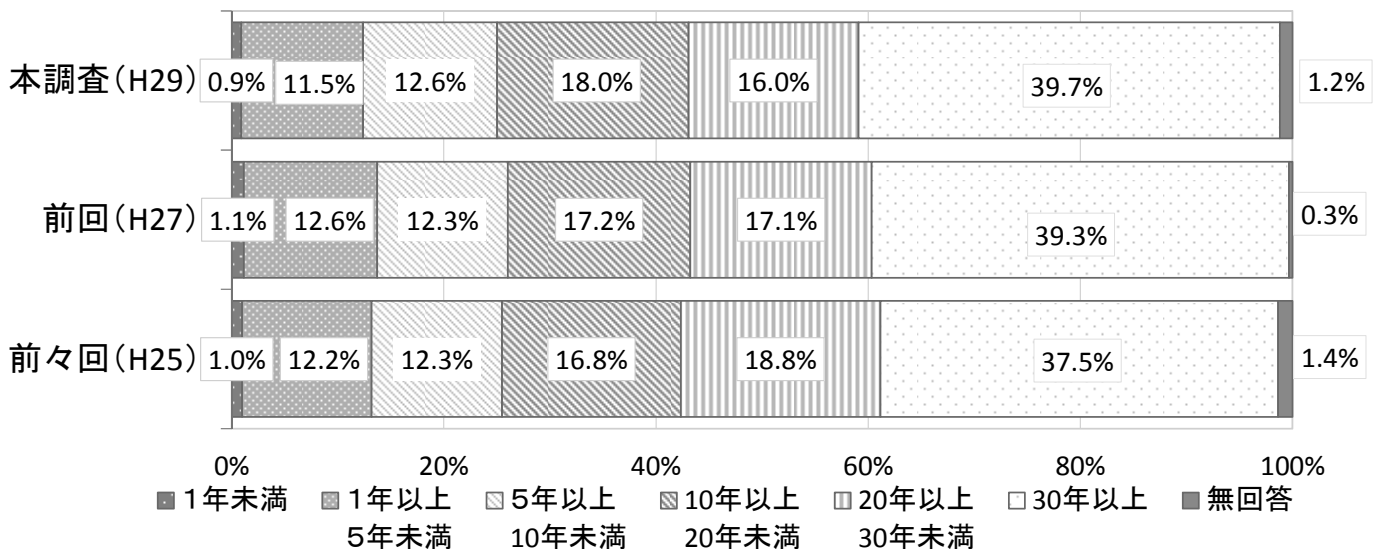
① 全体集計の結果

◇居住歴「20年以上」が5割半ば

- ・居住歴は、「30年以上」が535人(39.7%)で最も多く、次いで「10年以上20年未満」が243人(18.0%)となっている。
- ・過年度調査と比べると、居住歴「30年以上」が徐々に増加している。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数(人)	構成比	構成比	構成比
1年未満	12	0.9%	1.1%	1.0%
1年以上5年未満	155	11.5%	12.6%	12.2%
5年以上10年未満	170	12.6%	12.3%	12.3%
10年以上20年未満	243	18.0%	17.2%	16.8%
20年以上30年未満	216	16.0%	17.1%	18.8%
30年以上	535	39.7%	39.3%	37.5%
無回答	16	1.2%	0.3%	1.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



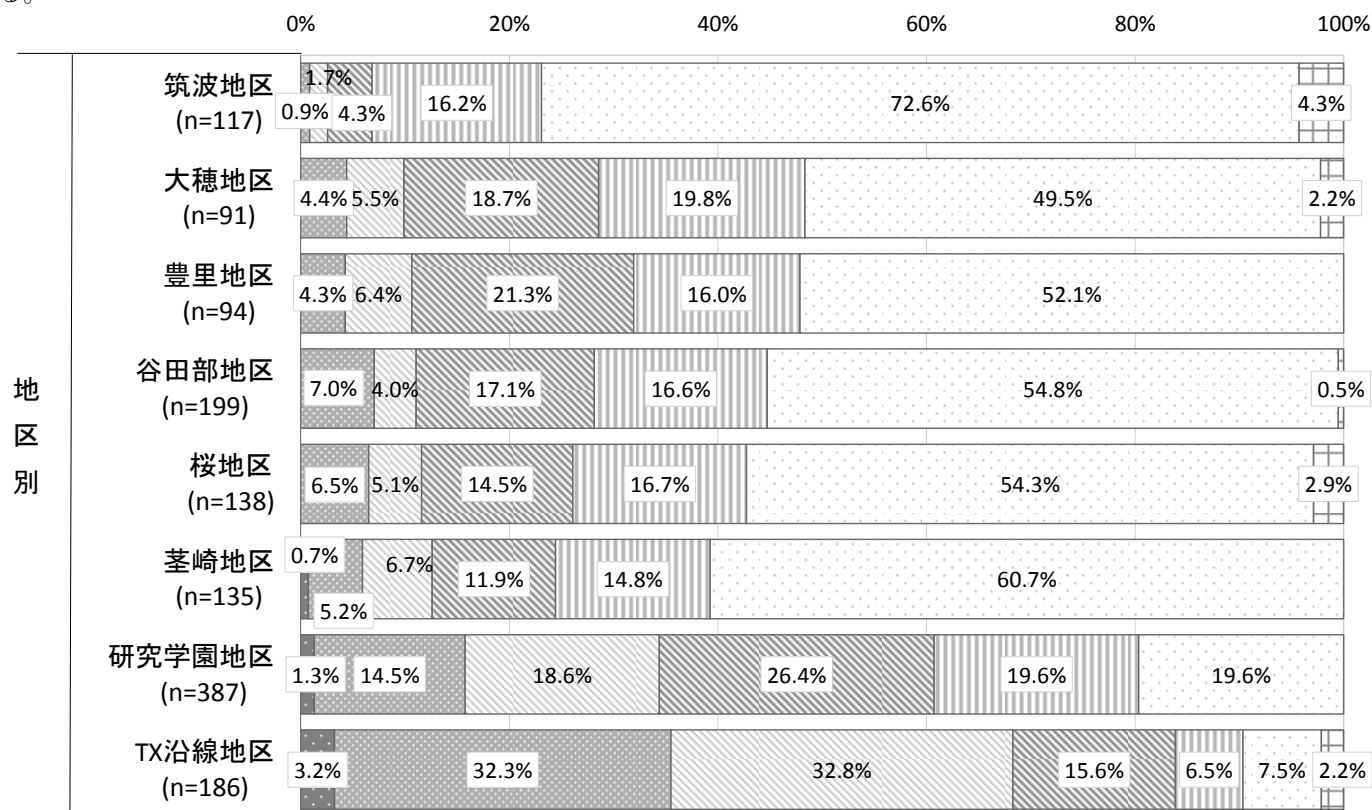
3 現在の住環境について

② クロス集計



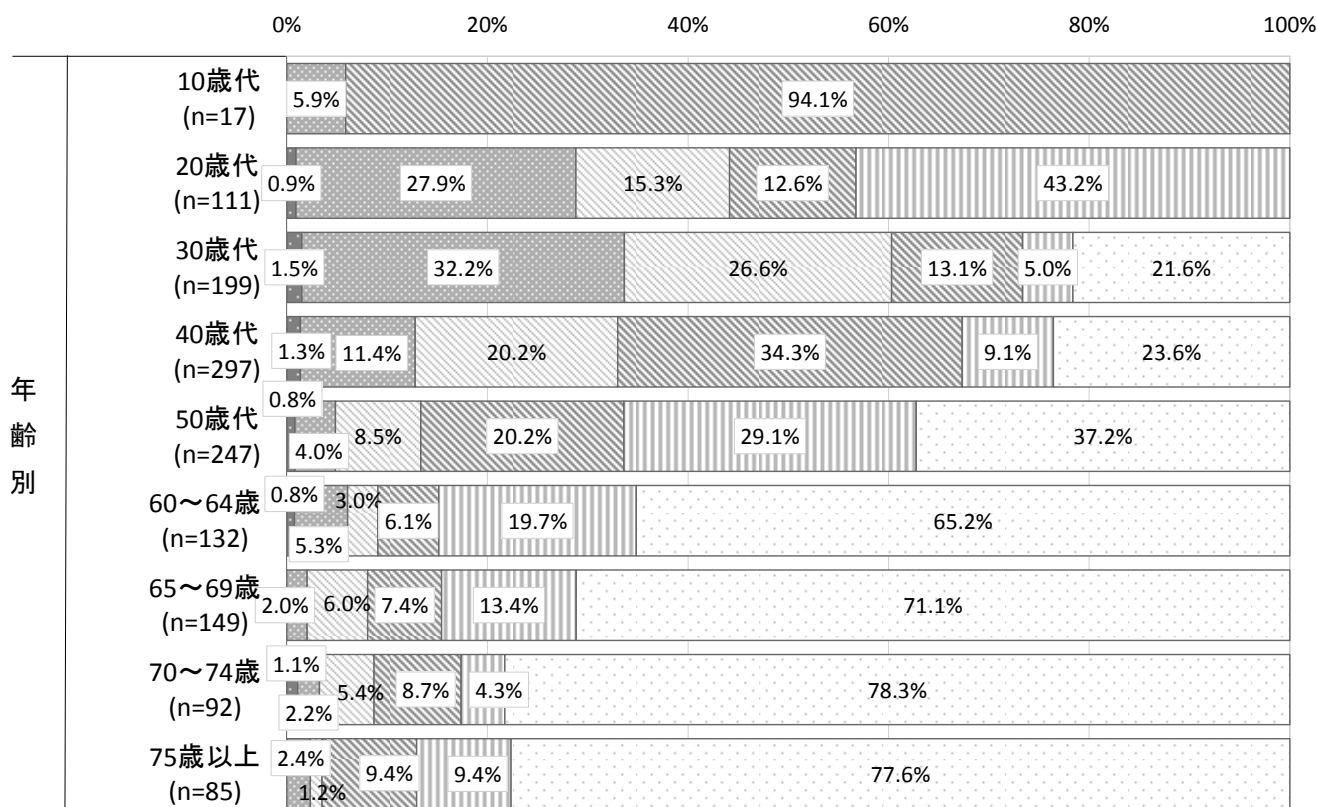
【地区別】

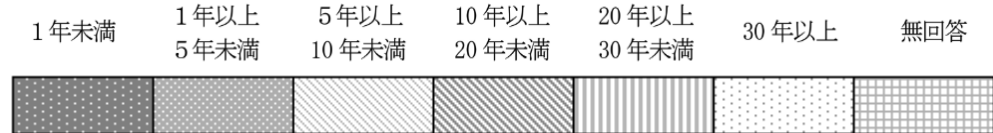
- ・居住歴が20年未満である割合は、研究学園地区で60%，TX沿線地区では85%を超えている。
- ・研究学園地区とTX沿線地区以外の地区では、居住歴が20年以上である割合が高く、いずれも65%を超えている。



【年齢別】

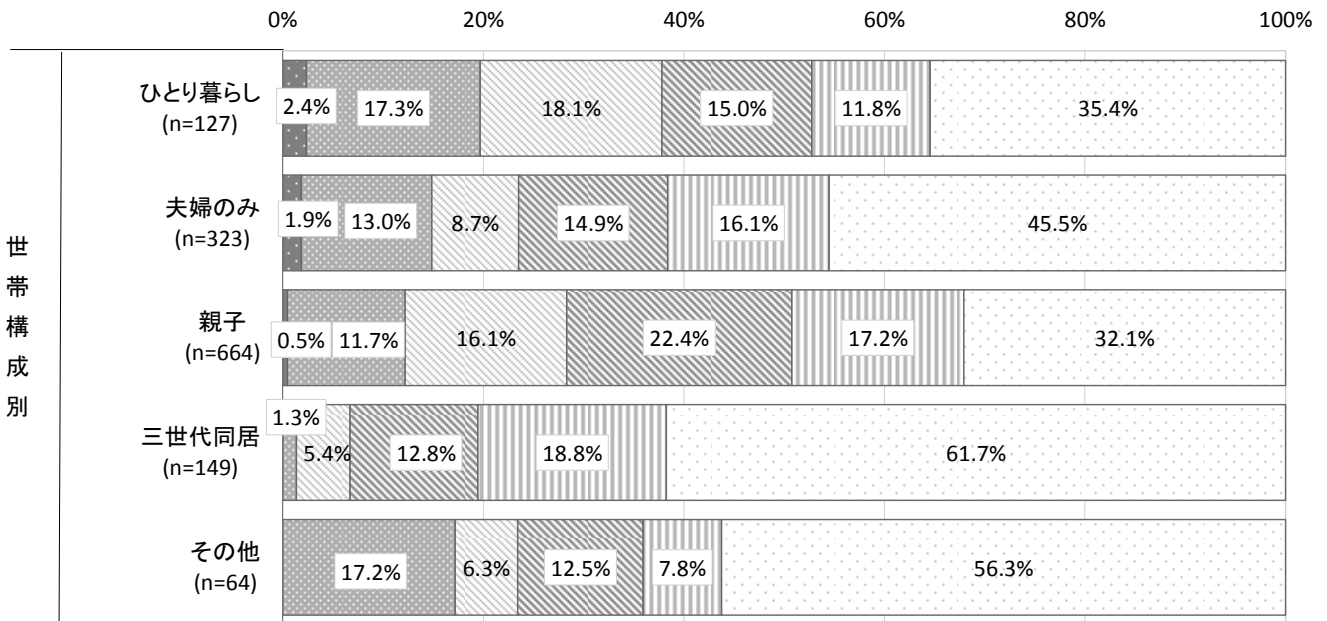
- ・年齢が高くなるにつれ、居住年数が長くなっている。





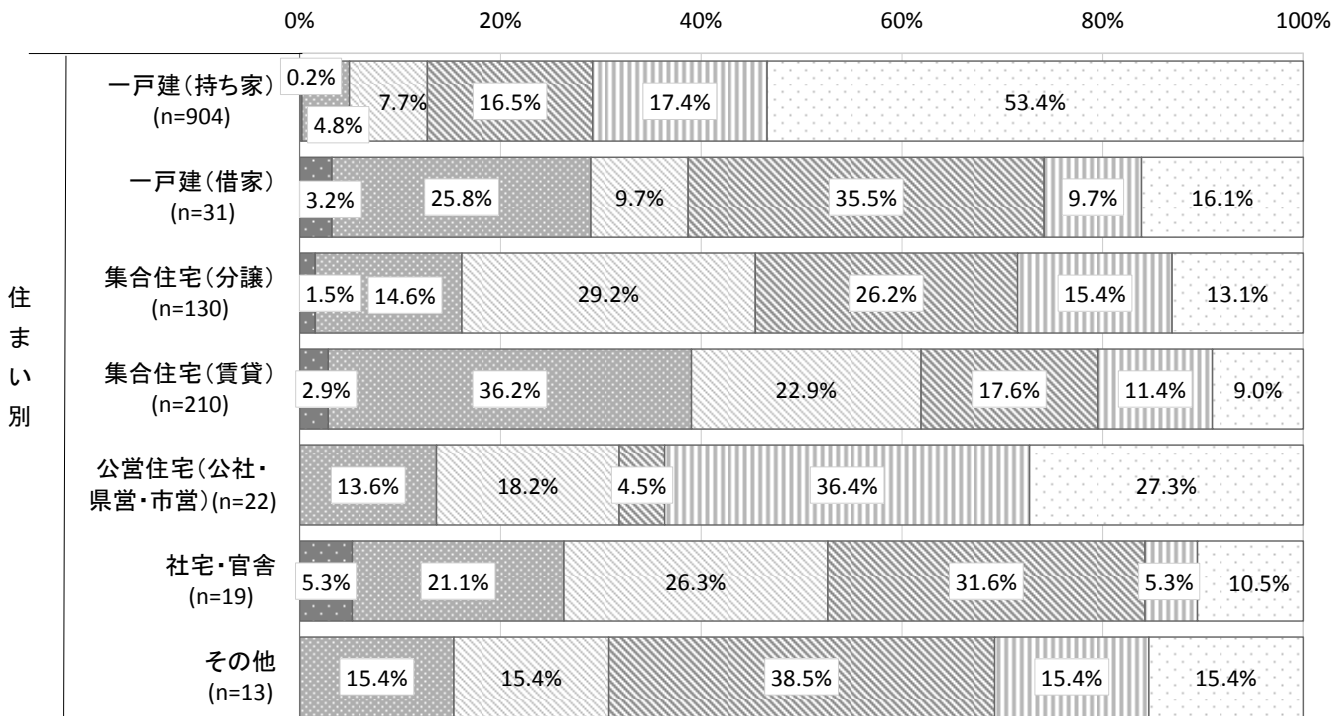
【世帯構成別】

- ・居住歴が20年以上である割合は、三世帯同居が80%以上、夫婦のみ及びその他で60%以上となっている。



【住まい別】

- ・居住歴が20年以上である割合は、一戸建（持ち家）で70%以上となっている。
- ・集合住宅（賃貸）では、「1年以上5年未満」が最も多くなっている。



3 現在の住環境について

問2 あなたは、つくば市以外に住んでいたことがありますか。 <○は1つ>

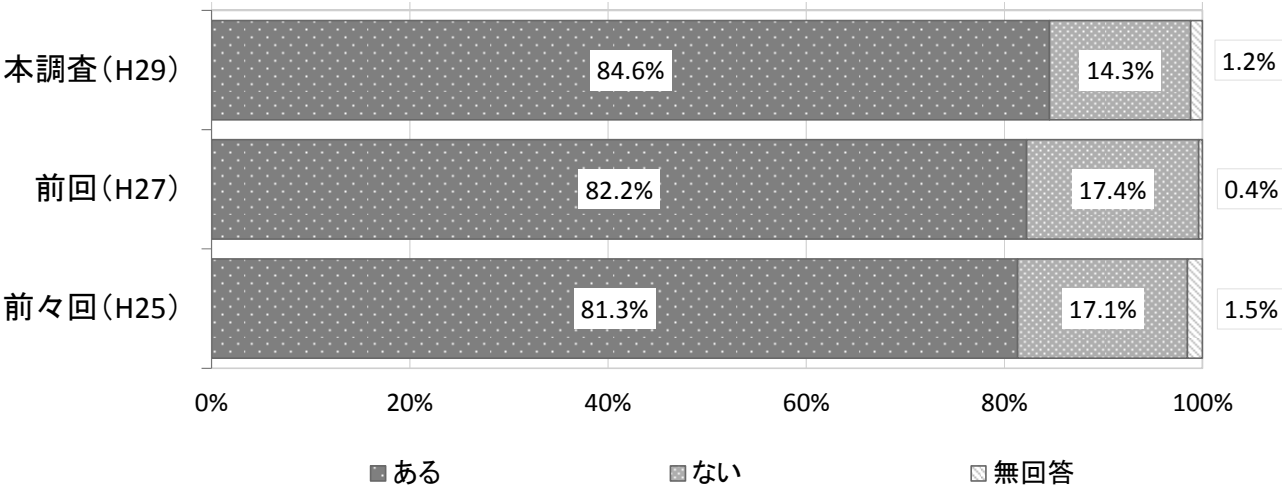
① 全体集計の結果

◇つくば市以外の地域に「住んでいたことがある」が8割超え

・つくば市以外の居住経験の有無は、「ある」が1,139人(84.6%)、「ない」が192人(14.3%)と「ある」が多くなっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答者 (人)	構成比	構成比	構成比
ある	1,139	84.6%	82.2%	81.3%
ない	192	14.3%	17.4%	17.1%
無回答	16	1.2%	0.4%	1.5%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>

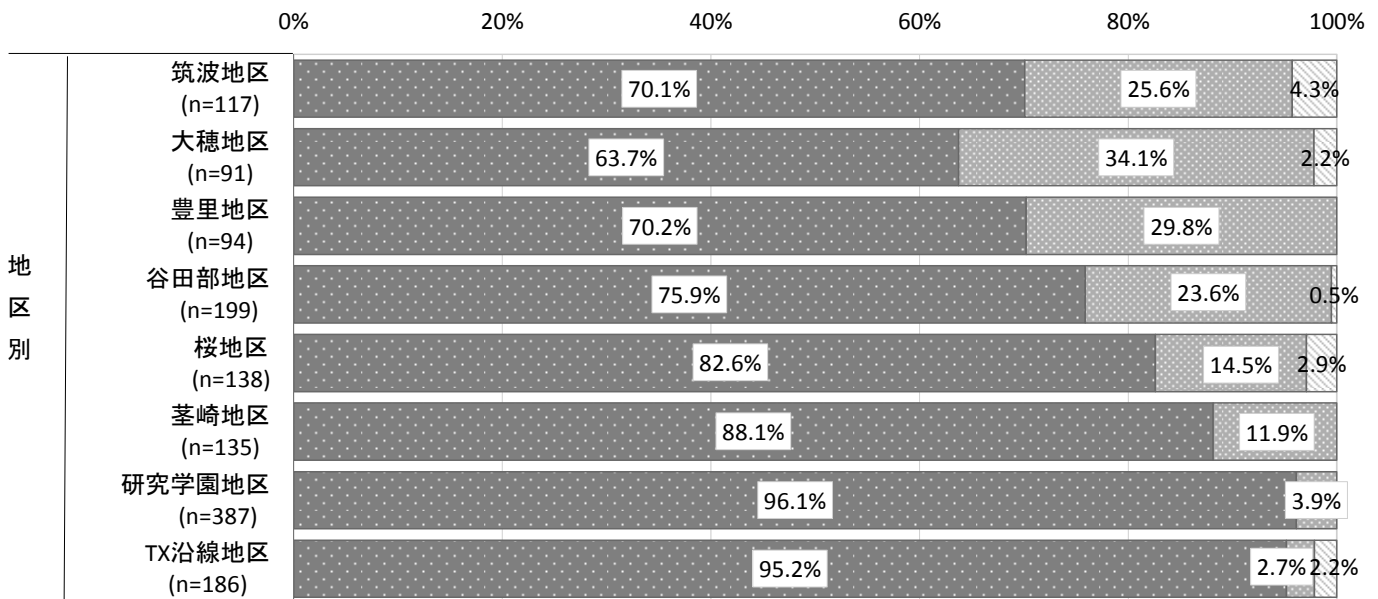


② クロス集計



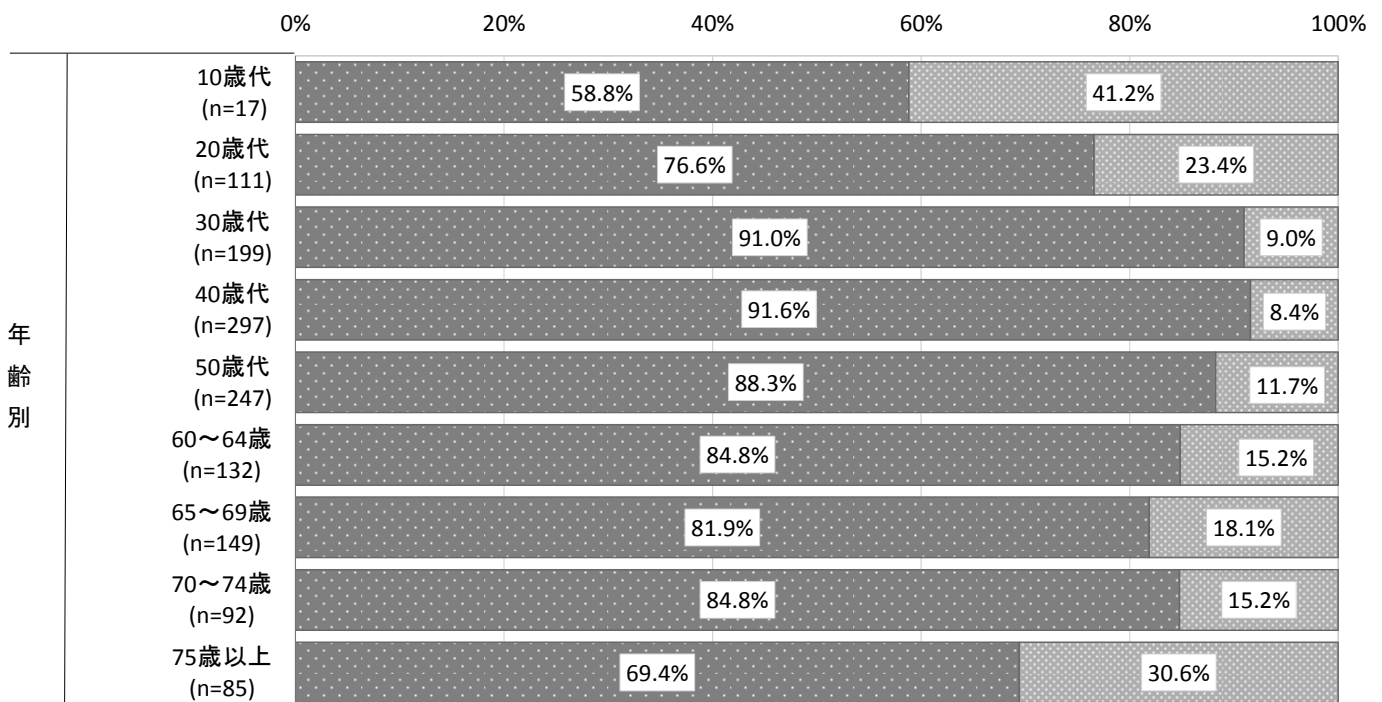
【地区別】

- すべての地区で、「ある」が60%を超えている。
- 研究学園地区、TX沿線地区では、「ある」が90%を超えている。
- 筑波地区、大穂地区、豊里地区では、「ない」が25%を超えている。

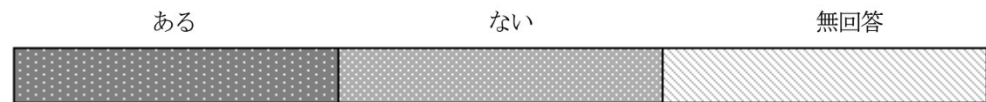


【年齢別】

- すべての年齢で、「ある」が50%を超えている。
- 30歳代～50歳代では、「ある」が85%を超えている。

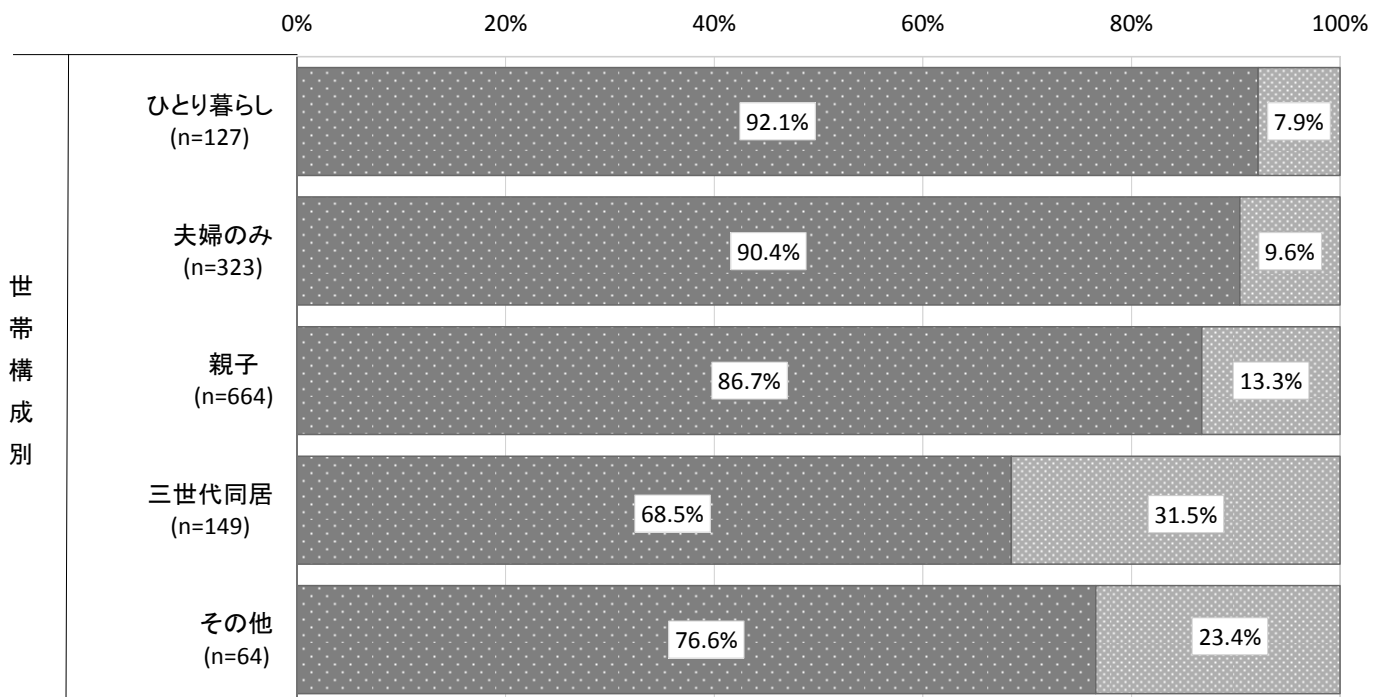


3 現在の住環境について



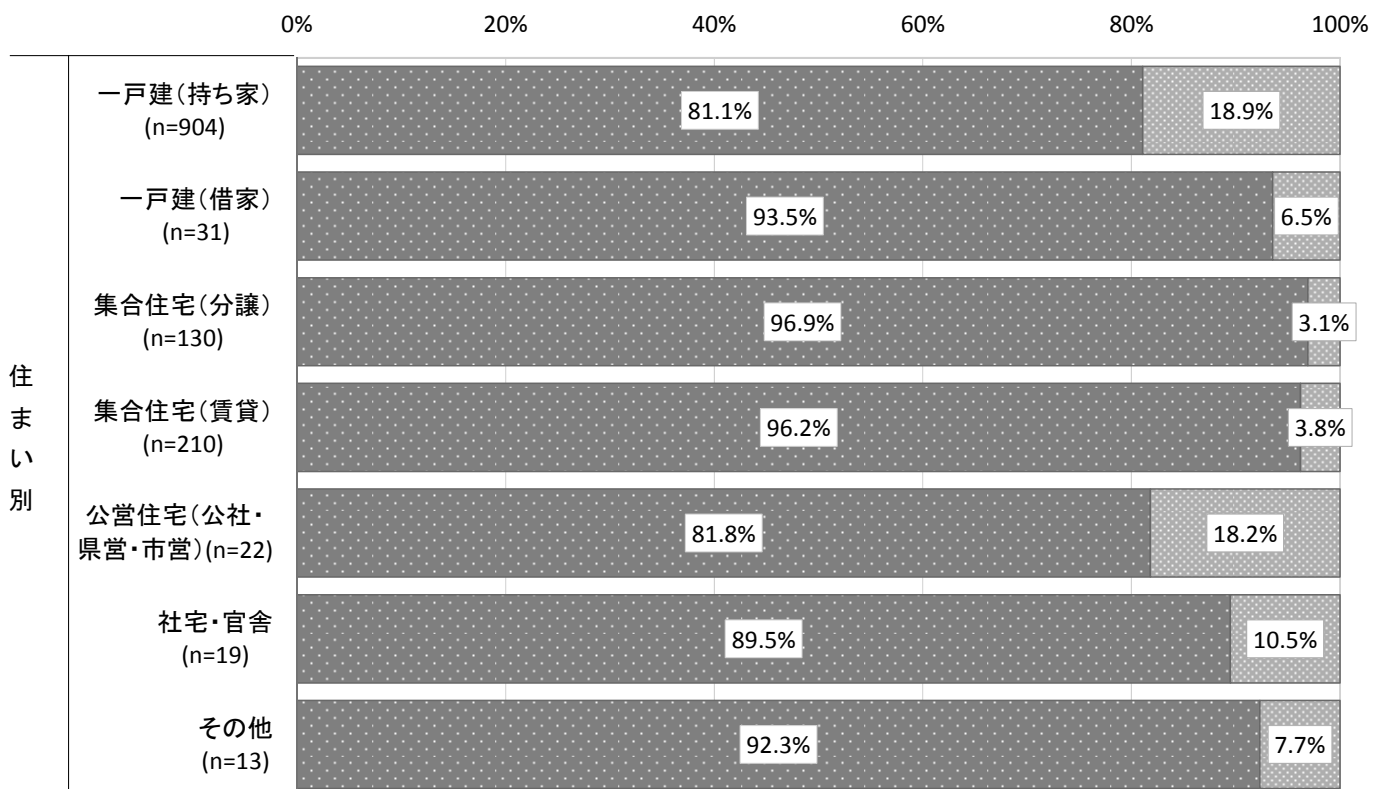
【世帯構成別】

・三世帯同居以外の世帯構成で、「ある」が70%を超えている。



【住まい別】

・すべての住まいで、「ある」が80%を超えている。



問3 あなたは、これからもつくば市に住み続けたいと思いますか。

<○は1つ>

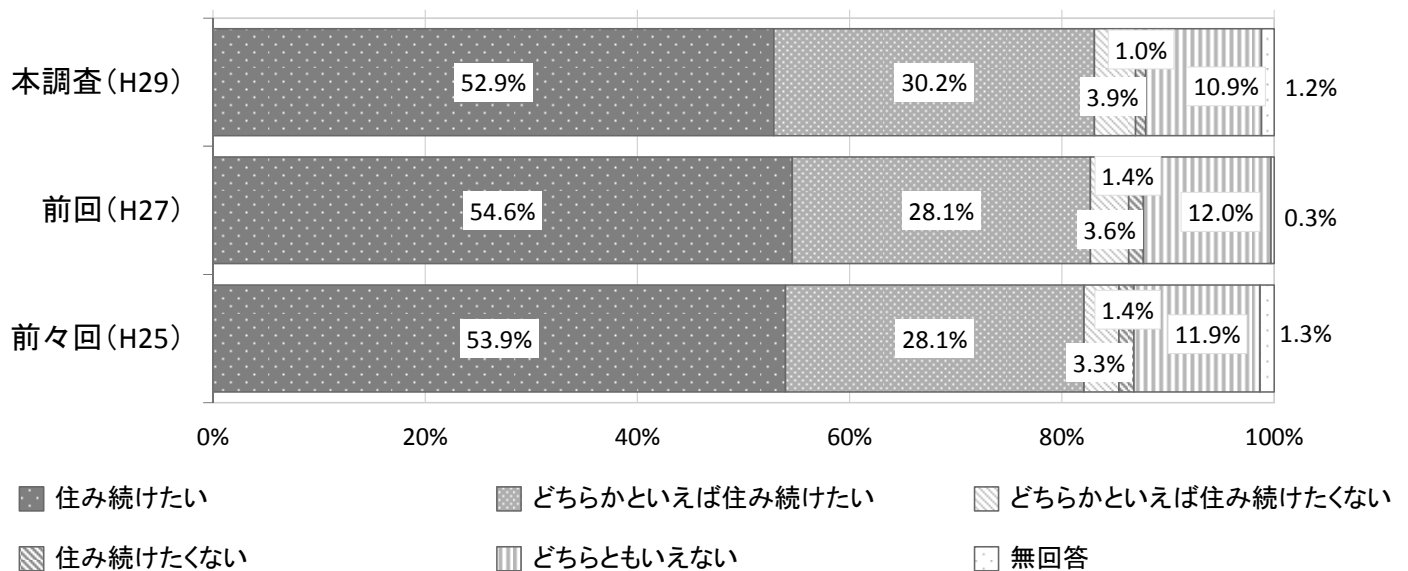
① 全体集計の結果

◇つくば市に『住み続けたい（計）』が8割超え

- ・つくば市の定住意向については、「住み続けたい」が712人(52.9%)で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が407人(30.2%)となっている。
- ・「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた『住み続けたい（計）』は83.1%となっている。

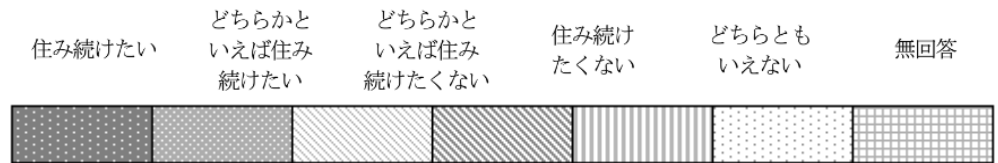
選択肢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
住み続けたい	712	52.9%	54.6%	53.9%
どちらかといえば住み続けたい	407	30.2%	28.1%	28.1%
どちらかといえば住み続けたくない	52	3.9%	3.6%	3.3%
住み続けたくない	13	1.0%	1.4%	1.4%
どちらともいえない	147	10.9%	12.0%	11.9%
無回答	16	1.2%	0.3%	1.3%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



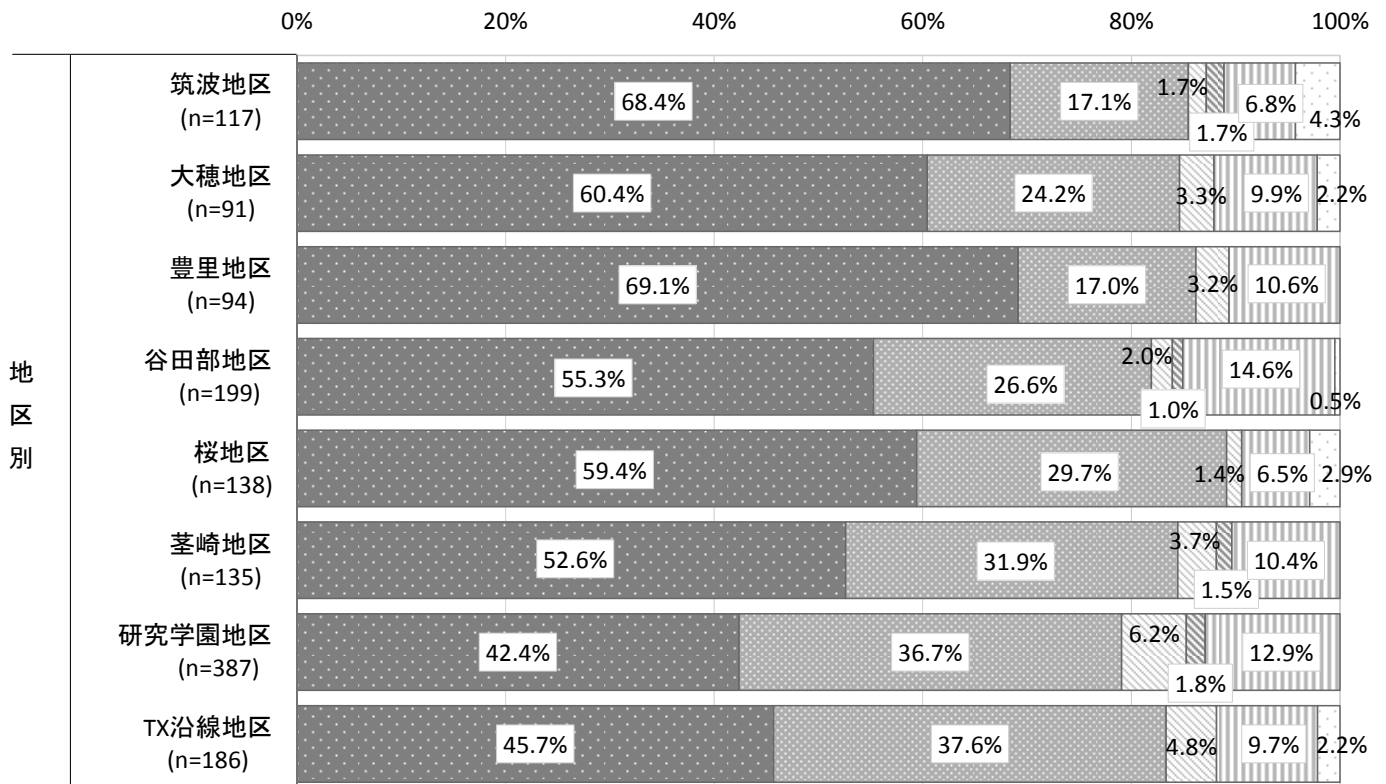
3 現在の住環境について

② クロス集計



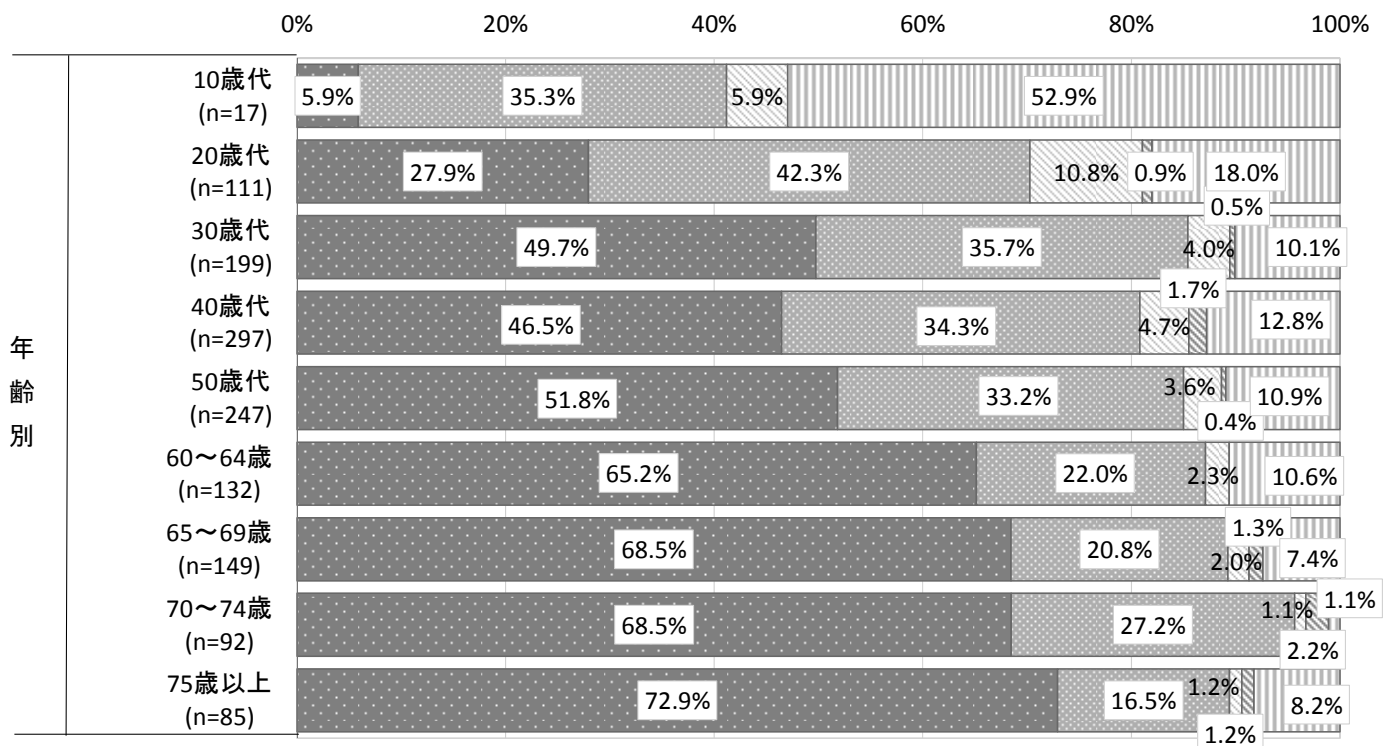
【地区別】

・すべての地区で、「住み続けたい」が最も多くなっている。

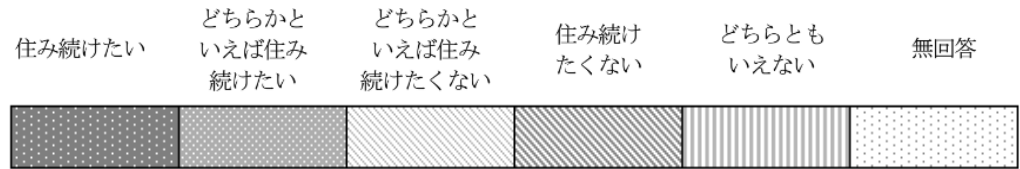


【年齢別】

・10歳代以外の年齢で、『住み続けたい（計）』が70%を超えている。

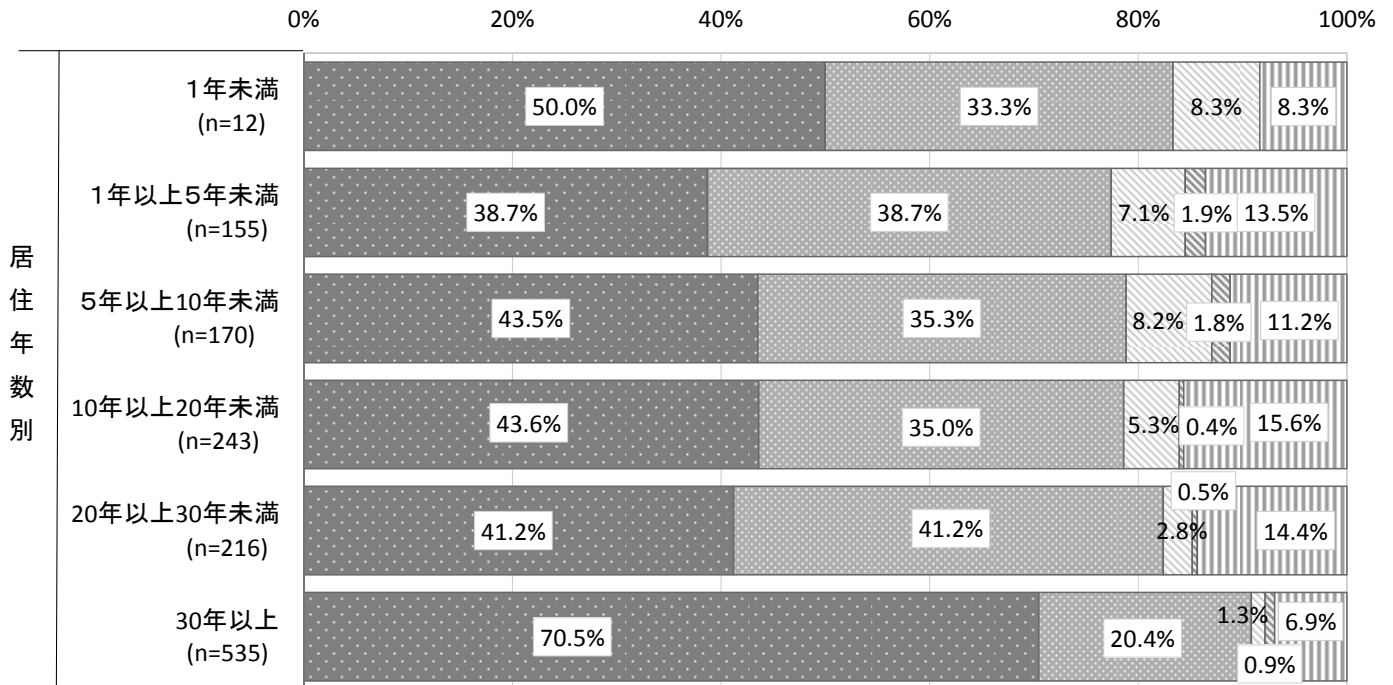


3 現在の住環境について



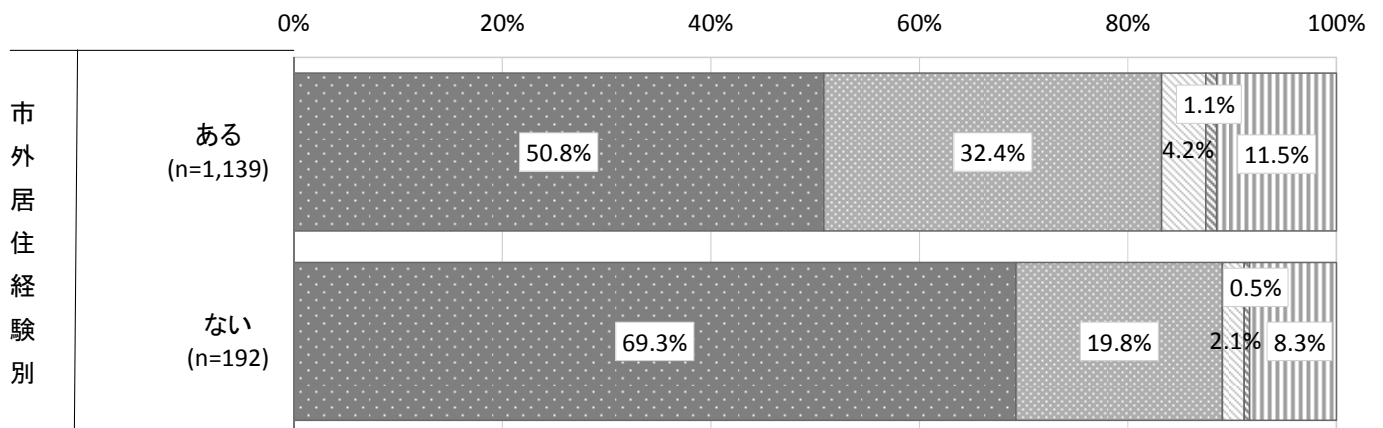
【居住年数別】

- すべての居住年数で、『住み続けたい（計）』が75%を超えている。



【市外居住経験別】

- 市外居住経験のある人もない人も共に、『住み続けたい（計）』が80%を超えている。



3 現在の住環境について

問4 あなたは、つくば市の「住み心地」についてどう感じていますか。 <〇は1つ>

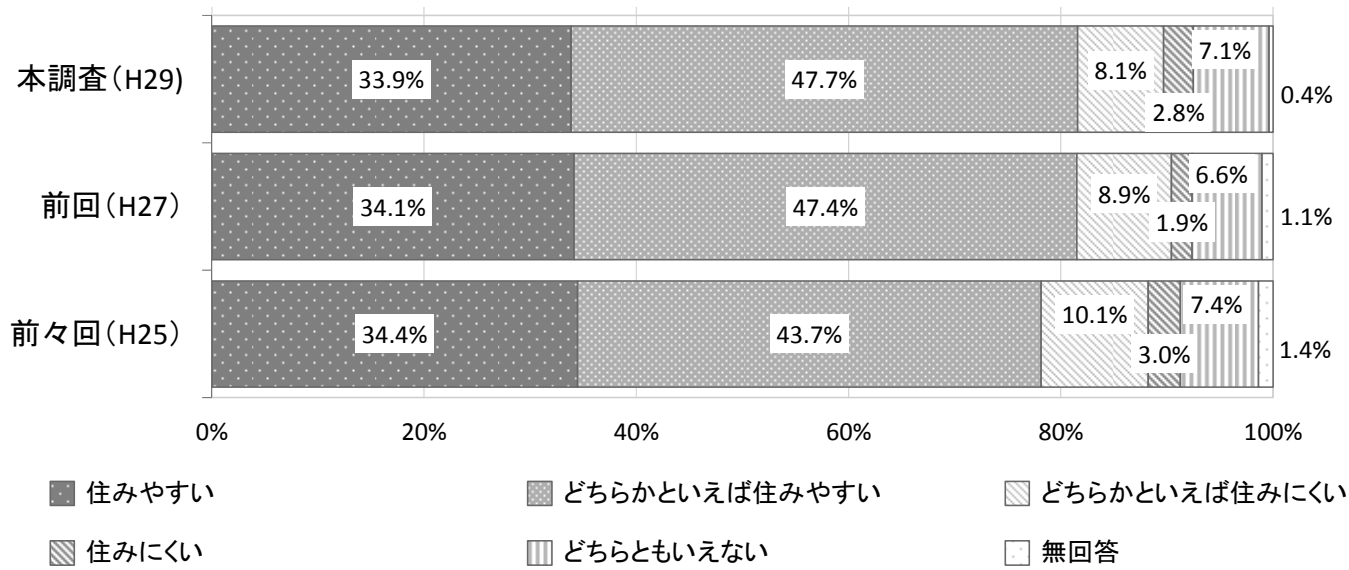
① 全体集計の結果

◇つくば市に『住みやすい（計）』が8割超え

- ・つくば市の「住み心地」について、「どちらかといえば住みやすい」が643人(47.7%)で最も多く、次いで「住みやすい」が456人(33.9%)となっている。
- ・「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい（計）』が81.6%となっている。

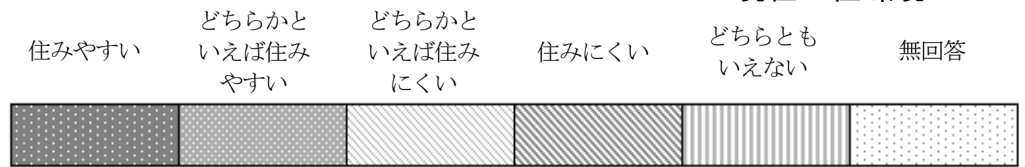
選択肢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
住みやすい	456	33.9%	34.1%	34.4%
どちらかといえば住みやすい	643	47.7%	47.4%	43.7%
どちらかといえば住みにくい	109	8.1%	8.9%	10.1%
住みにくい	38	2.8%	1.9%	3.0%
どちらともいえない	96	7.1%	6.6%	7.4%
無回答	5	0.4%	1.1%	1.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



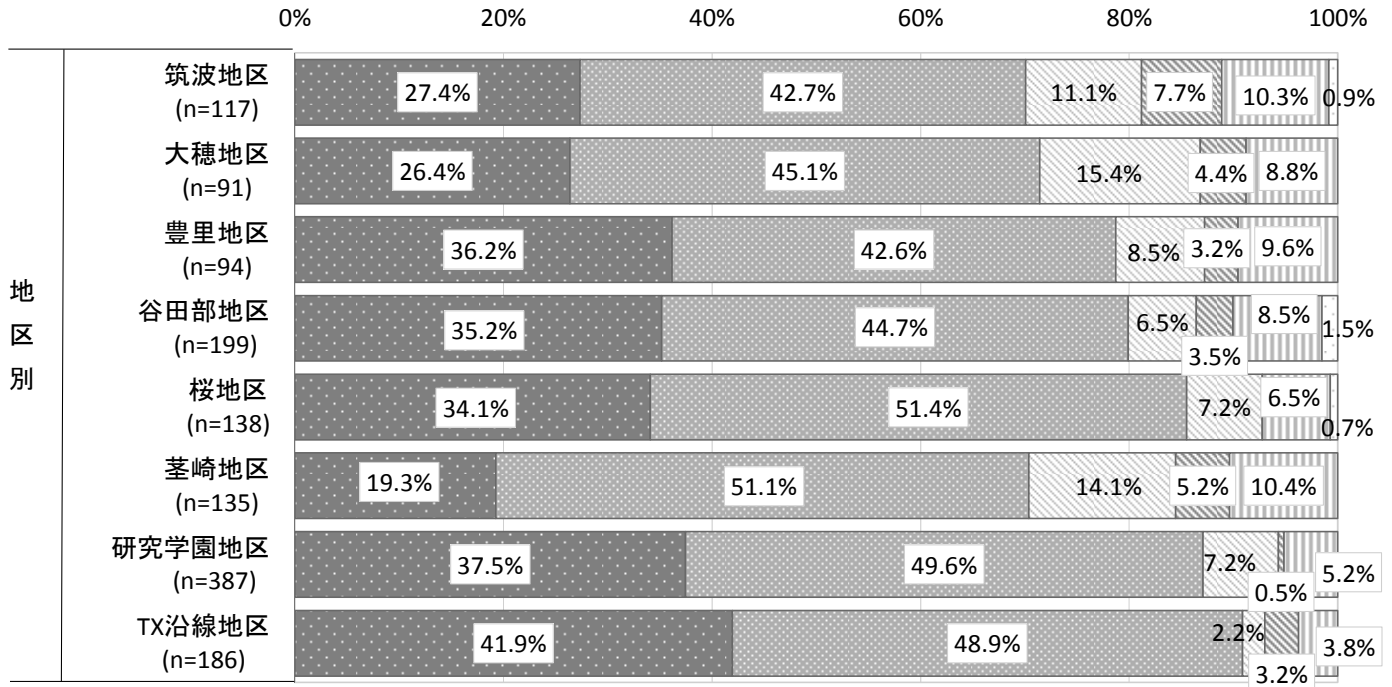
3 現在の住環境について

② クロス集計



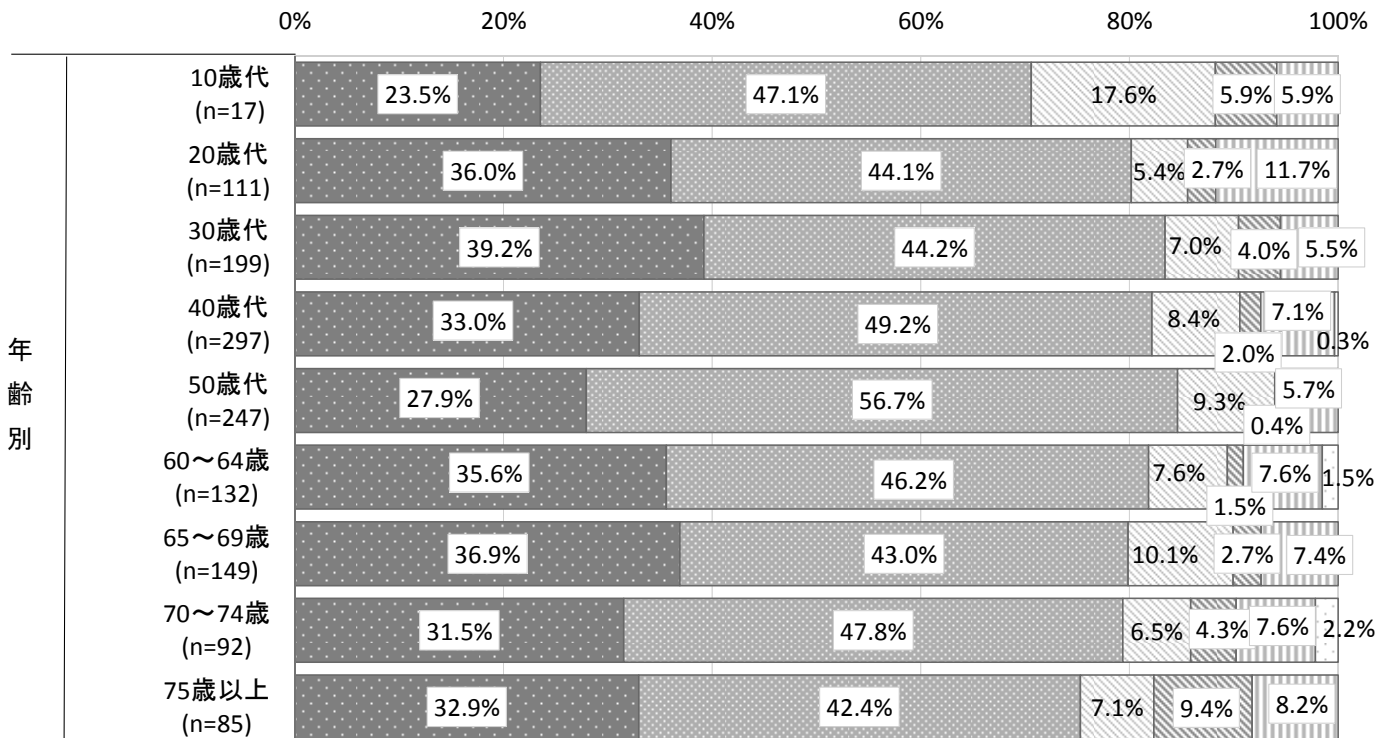
【地区別】

- ・筑波地区、大穂地区、荃崎地区では、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせた『住みにくい（計）』が他の地区に比べて多く、いずれも18%を超えている。

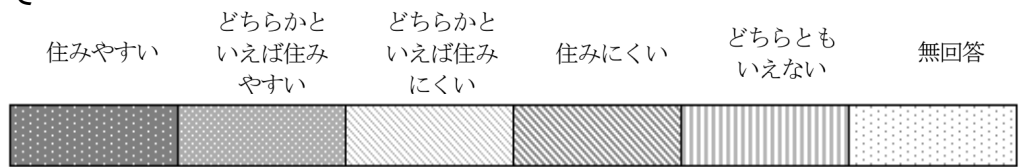


【年齢別】

- ・すべての年齢で、『住みやすい（計）』が70%を超えている。

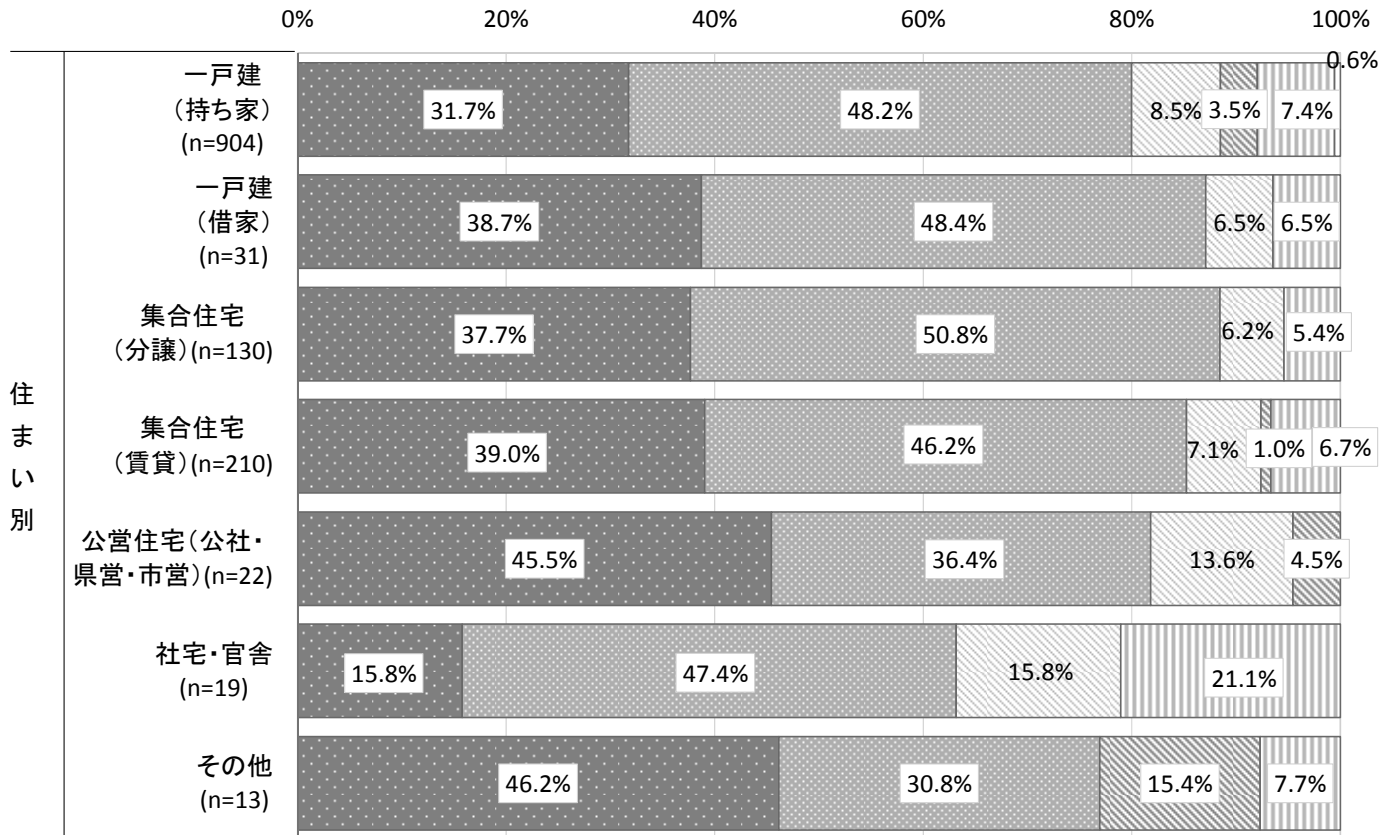


3 現在の住環境について



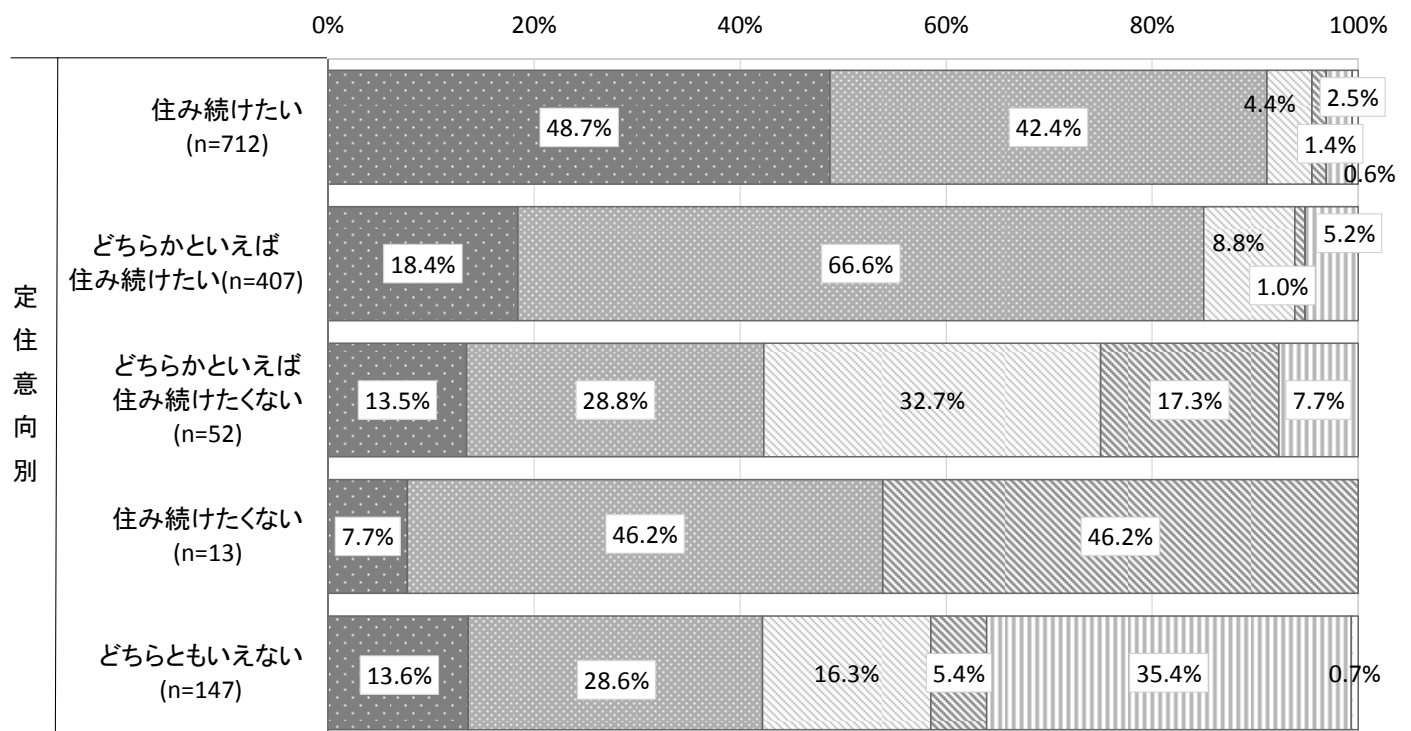
【住まい別】

・社宅・官舎以外の住まいで、『住みやすい（計）』が75%を超えている。



【定住意識別】

・「住み続けたい」及び「どちらかといえば住み続けたい」では、『住みやすい（計）』が80%を超えている。
 ・「どちらかといえば住み続けたくない」では、『住みにくい（計）』の割合が多いが、「住み続けたくない」では『住みやすい（計）』の割合が53.9%と多くなっている。



【問4で「1 住みやすい」「2 どちらかといえば住みやすい」とお答えの方にお聞きします】

問5 住みやすいと感じる主な理由はなんですか。

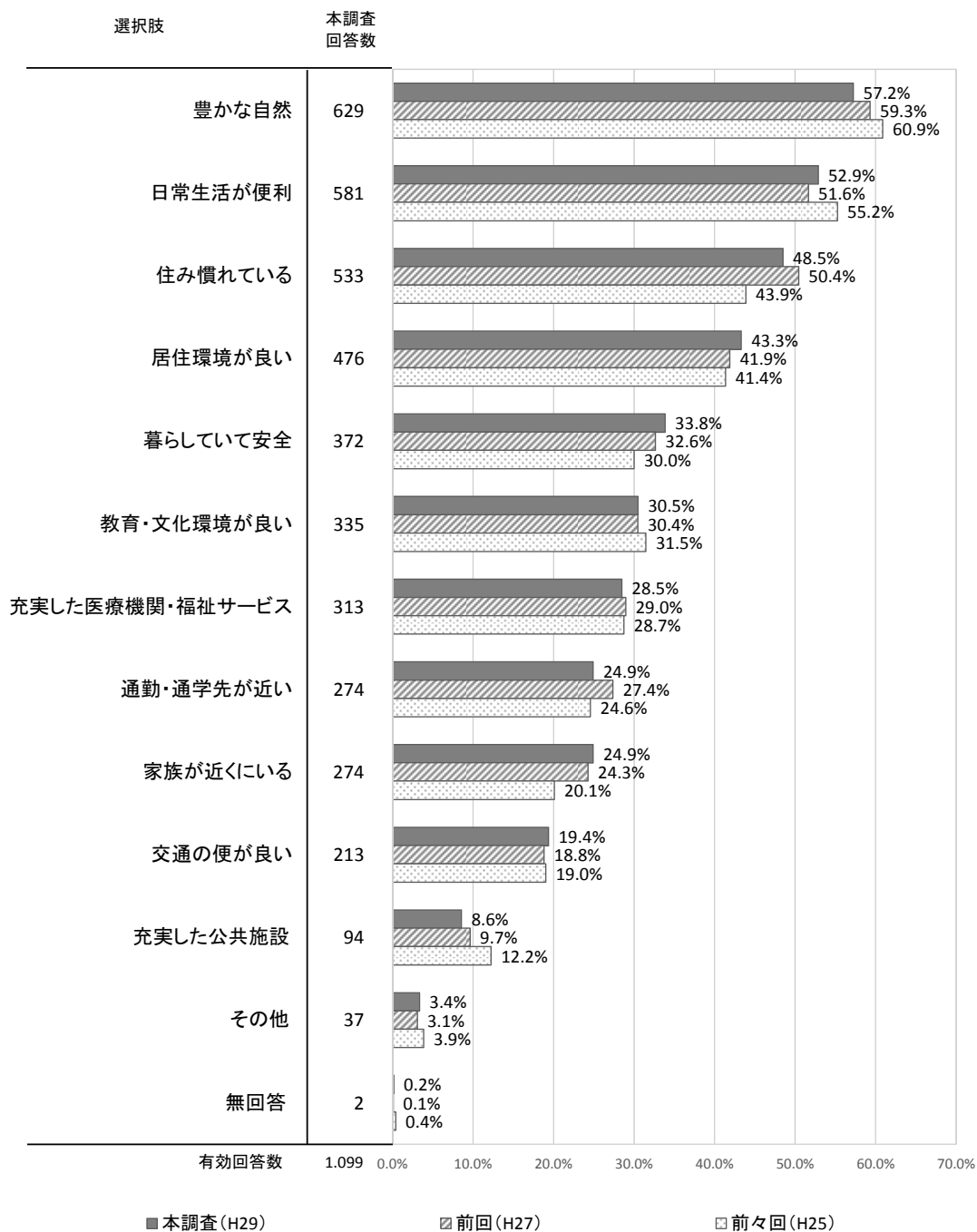
<○は当てはまるものすべて>

① 全体集計の結果

◇住みやすいと感じる主な理由は、「豊かな自然」（6割近く）、「日常生活が便利」（5割超え）、「住み慣れている」（5割近く）

- ・住みやすいと感じる主な理由は、「豊かな自然」が629人(57.2%)で最も多く、次いで「日常生活が便利」が581人(52.9%)、「住み慣れている」が533人(48.5%)となっている。
- ・過年度調査と比べると、「居住環境が良い」、「暮らして安全」が増加している。

<過年度調査との比較>



3 現在の住環境について

② クロス集計

【地区別】

- ・すべての地区で、「豊かな自然」が上位に入っている。
- ・筑波地区、大穂地区、谷田部地区では「住み慣れている」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=82)	住み慣れている		豊かな自然		暮らしていて安全		居住環境が良い/充実した医療機関・福祉サービス			
	63	76.8%	55	67.1%	36	43.9%	24		29.3%	
大穂地区 (n=65)	住み慣れている		豊かな自然		日常生活が便利		居住環境が良い		家族が近くにいる	
	44	67.7%	34	52.3%	31	47.7%	28	43.1%	24	36.9%
豊里地区 (n=74)	豊かな自然/住み慣れている			日常生活が便利		充実した医療機関・福祉サービス		居住環境が良い		
	44		59.5%		42	56.8%	30	40.5%	28	37.8%
谷田部地区 (n=159)	住み慣れている		豊かな自然		日常生活が便利		居住環境が良い		家族が近くにいる	
	105	66.0%	89	56.0%	82	51.6%	63	39.6%	57	35.8%
桜地区 (n=118)	豊かな自然		日常生活が便利		住み慣れている		暮らしていて安全		居住環境が良い	
	67	56.8%	59	50.0%	54	45.8%	41	34.7%	39	33.1%
荻崎地区 (n=95)	豊かな自然		日常生活が便利		通勤・通学先が近い		交通の便が良い		教育・文化環境が良い	
	62	65.3%	33	34.7%	11	11.6%	13	13.7%	14	14.7%
研究学園地区 (n=337)	日常生活が便利		豊かな自然		居住環境が良い		教育・文化環境が良い		住み慣れている	
	198	58.8%	185	54.9%	160	47.5%	159	47.2%	120	35.6%
T X 沿線地区 (n=169)	日常生活が便利		豊かな自然		居住環境が良い		教育・文化環境が良い		通勤・通学先が近い	
	116	68.6%	93	55.0%	91	53.8%	59	34.9%	54	32.0%

【年齢別】

- ・10歳代、60～64歳、70～74歳では、「住み慣れている」が最も多く、40歳代、50歳代、65～69歳、75歳以上では「豊かな自然」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=12)	住み慣れている		豊かな自然		日常生活が便利/居住環境が良い				家族が近くにいる	
	9	75.0%	7	58.3%	6		50		4	33.3%
20歳代 (n=89)	日常生活が便利		住み慣れている		豊かな自然		家族が近くにいる		居住環境が良い	
	48	53.9%	47	52.8%	45	50.6%	30	33.7%	27	30.3%
30歳代 (n=166)	日常生活が便利		居住環境が良い		豊かな自然		教育・文化環境が良い		住み慣れている	
	100	60.2%	90	54.2%	87	52.4%	60	36.1%	58	34.9%
40歳代 (n=244)	豊かな自然		日常生活が便利		教育・文化環境が良い		住み慣れている		居住環境が良い	
	143	58.6%	142	58.2%	102	41.8%	98	40.2%	94	38.5%
50歳代 (n=209)	豊かな自然		住み慣れている		日常生活が便利		居住環境が良い		教育・文化環境が良い	
	125	59.8%	100	47.8%	97	46.4%	87	41.6%	67	32.1%
60～64歳 (n=108)	住み慣れている		日常生活が便利		豊かな自然		居住環境が良い		暮らしていて安全	
	65	60.2%	61	56.5%	51	47.2%	50	46.3%	46	42.6%
65～69歳 (n=119)	豊かな自然		住み慣れている		日常生活が便利		居住環境が良い		暮らしていて安全	
	79	66.4%	67	56.3%	63	52.9%	57	47.9%	40	33.6%
70～74歳 (n=73)	住み慣れている		豊かな自然		暮らしていて安全		居住環境が良い		日常生活が便利	
	47	64.4%	45	61.6%	40	54.8%	32	43.8%	29	39.7%
75歳以上 (n=64)	豊かな自然		充実した医療機関・福祉サービス		住み慣れている		暮らしていて安全		日常生活が便利	
	38	59.4%	34	53.1%	33	51.6%	30	46.9%	28	43.8%

【住まい別】

・すべての住まいで、「豊かな自然」，「日常生活が便利」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
一戸建（持ち家） (n=723)	豊かな自然		住み慣れている		日常生活が便利		居住環境が良い		暮らしていて安全	
	423	58.5%	418	57.8%	355	49.1%	322	44.5%	252	34.9%
一戸建（借家） (n=27)	日常生活が便利		豊かな自然		交通の便が良い/教育・文化環境が良い/居住環境が良い					
	16	59.3%	14	51.9%	9			33.3%		
集合住宅（分譲） (n=115)	豊かな自然		日常生活が便利		居住環境が良い		教育・文化環境が良い		暮らしていて安全	
	69	60.0%	68	59.1%	60	52.2%	55	47.8%	44	38.3%
集合住宅（賃貸） (n=179)	日常生活が便利		豊かな自然		通勤・通学先が近い		教育・文化環境が良い/居住環境が良い			
	113	63.1%	52	51.4%	69	38.5%	6		36.3%	
公営住宅（公社・県営・市営） (n=18)	豊かな自然/通勤・通学先が近い				住み慣れている		居住環境が良い/居住環境が良い/充実した医療機関・福祉サービス			
	18		61.1%		10	55.6%	6		33.3%	
社宅・官舎 (n=12)	豊かな自然		日常生活が便利		教育・文化環境が良い		居住環境が良い		通勤・通学先が近い	
	9	75.0%	7	58.3%	6	50.0%	5	41.7%	4	33.3%
その他 (n=10)	日常生活が便利		居住環境が良い/住み慣れている				豊かな自然/通勤・通学先が近い			
	5	50.0%	4		40.0%		3		30.0%	

【定住意向別】

・いずれの定住意向でも「豊かな自然」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
住み続けたい (n=649)	豊かな自然		住み慣れている		日常生活が便利		居住環境が良い		暮らしていて安全	
	405	62.4%	357	55.0%	350	53.9%	306	47.1%	242	37.3%
どちらかといえ ば住み続けたい (n=346)	豊かな自然		日常生活が便利		居住環境が良い		住み慣れている		教育・文化環境が良 い	
	185	53.5%	180	52.0%	144	41.6%	142	41.0%	109	31.5%
どちらかといえ ば住み続けたく ない (n=22)	豊かな自然/日常生活が便利/暮らしていて安全						通勤・通学先が近い/教育・文化環境が良い			
	8			36.4%			7		31.8%	
住み続けたく ない (n=7)	日常生活が便利		豊かな自然		交通の便が良い/居住環境が良い/暮らしていて安全					
	6	85.7%	4	57.1%	3			42.9%		
どちらともい えない (n=62)	日常生活が便利		豊かな自然		教育・文化環境が良い/住み慣れている				暮らしていて安全	
	32	51.6%	20	32.3%	17		27.4%		15	24.2%

II
I
3

【問4で「3 どちらかといえば住みにくい」「4 住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

問6 住みにくいと感じる主な理由はなんですか。 ＜○は当てはまるものすべて＞

【問4で「3 どちらかといえば住みにくい」「4 住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

問6 住みにくいと感じる主な理由はなんですか。 ＜○は当てはまるものすべて＞

【問4で「3 どちらかといえば住みにくい」「4 住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

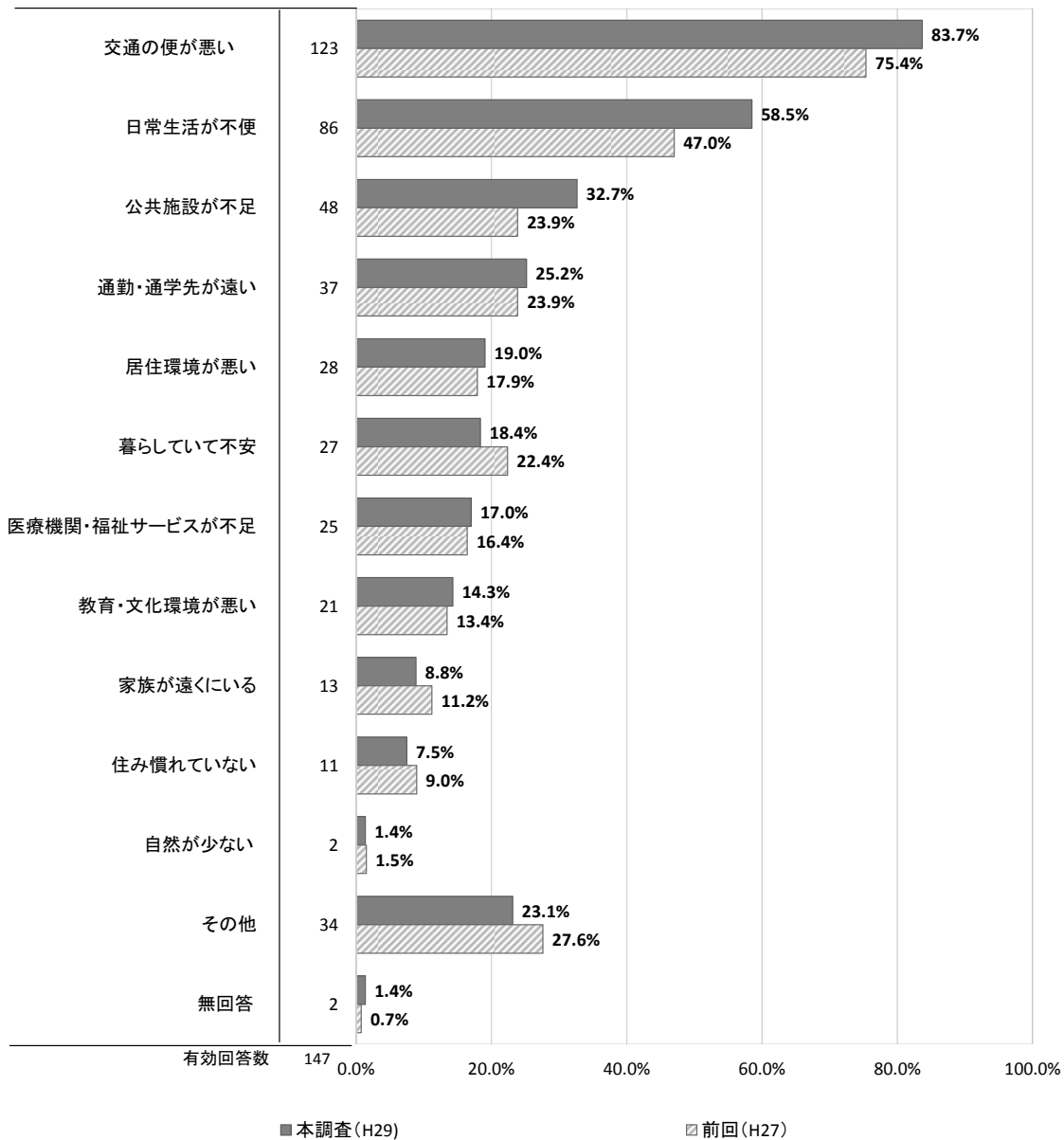
問6 住みにくいと感じる主な理由はなんですか。 ＜○は当てはまるものすべて＞

① 全体集計の結果

◇住みにくいと感じる主な理由は、「交通の便が悪い」が8割超え

・住みにくいと感じる主な理由については、「交通の便が悪い」が123人(83.7%)で最も多く、次いで「日常生活が不便」が86人(58.5%)となっている。

＜過年度調査との比較＞



② クロス集計

【地区別】

・すべての地区で、「交通の便が悪い」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=22)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		医療機関・福祉サービスが不足		通勤・通学先が遠い	
	18	81.8%	16	72.7%	9	40.9%	8	36.4%	5	22.7%
大穂地区 (n=18)	交通の便が悪い		日常生活が不便		通勤・通学先が遠い/居住環境が悪い		公共施設が不足			
	13	72.2%	9	50.0%	6		33.3%		4	22.2%
豊里地区 (n=11)	交通の便が悪い		日常生活が不便		通勤・通学先が遠い		公共施設が不足/暮らしていて不安			
	10	90.9%	6	54.5%	5	45.5%	4		36.4%	
谷田部地区 (n=20)	交通の便が悪い		日常生活が不便		その他		居住環境が悪い		公共施設が不足	
	14	70.0%	10	50.0%	9	45.0%	6	30.0%	5	25.0%
桜地区 (n=10)	交通の便が悪い		公共施設が不足		日常生活が不便/医療機関・福祉サービスが不足		その他			
	9	90.0%	5	50.0%	4		40.0%		3	30.0%
茅崎地区 (n=26)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い/医療機関・福祉サービスが不足			
	26	100.0%	21	80.8%	11	42.3%	7		26.9%	
研究学園地区 (n=30)	交通の便が悪い		日常生活が不便		その他		通勤・通学先が遠い/居住環境が悪い			
	25	83.3%	16	53.3%	12	40.0%	6		20.0%	
T X 沿線地区 (n=10)	交通の便が悪い		日常生活が不便/教育・文化環境が悪い/公共施設が不足/家族が遠くにいる							
	8	80.0%	4				40.0%			

【年齢別】

・すべての年代で、「交通の便が悪い」が最も多く、「日常生活が不便」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=4)	交通の便が悪い		通勤・通学先が遠い/公共施設が不足		自然が少ない/日常生活が不便					
	3	75.0%	2		50.0%		1		25.0%	
20歳代 (n=9)	交通の便が悪い		日常生活が不便		通勤・通学先が遠い		教育・文化環境が悪い/居住環境が悪い			
	8	88.9%	5	55.6%	3	33.3%	2		22.2%	
30歳代 (n=22)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い		その他	
	21	95.5%	14	63.6%	8	36.4%	7	31.8%	6	27.3%
40歳代 (n=31)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い/公共施設が不足			
	24	77.4%	13	42	10	32.3%	9		29.0%	
50歳代 (n=24)	交通の便が悪い		日常生活が不便		その他		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い	
	18	75.0%	14	58.3%	9	37.5%	8	33.3%	7	29.2%
60～64歳 (n=12)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い/教育・文化環境が悪い			
	12	100.0%	9	75.0%	3	25.0%	2		16.7%	
65～69歳 (n=19)	交通の便が悪い		日常生活が不便		暮らしていて不安		医療機関・福祉サービスが不足		公共施設が不足	
	15	78.9%	12	63.2%	8	42.1%	7	36.8%	6	31.6%
70～74歳 (n=10)	交通の便が悪い		日常生活が不便		暮らしていて不安		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い/居住環境が悪い/医療機関・福祉サービスが不足/住み慣れていない	
	8	80.0%	5	50.0%	4	40.0%	3	30.0%	1	10.0%
75歳以上 (n=14)	交通の便が悪い		日常生活が不便		暮らしていて不安		公共施設が不足		医療機関・福祉サービスが不足	
	12	85.7%	11	78.6%	8	57.1%	5	35.7%	4	28.6%

3 現在の住環境について

【住まい別】

・いずれの住まいでも、「交通の便が悪い」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
一戸建（持ち家）（n=109）	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い		暮らしていて不安	
	91	83.5%	70	64.2%	36	33.0%	28	25.7%	22	20.2%
一戸建（借家）（n=2）	交通の便が悪い/教育・文化環境が悪い				日常生活が不便/通勤・通学先が遠い/医療機関・福祉サービスが不足/その他					
	2		100.0%		1			50.0%		
集合住宅（分譲）（n=8）	交通の便が悪い/その他				日常生活が不便/通勤・通学先が遠い/教育・文化環境が悪い					
	4		50.0%		2			25.0%		
集合住宅（賃貸）（n=17）	交通の便が悪い		日常生活が不便/通勤・通学先が遠い/教育・文化環境が悪い						家族が遠くにいる	
	17	100.0%	6			35.3%			5	29.4%
公営住宅（公社・県営・市営）（n=4）	交通の便が悪い		日常生活が不便/通勤・通学先が遠い/公共施設が不足/その他							
	3	75.0%	2				50.0%			
社宅・官舎（n=3）	交通の便が悪い/日常生活が不便				公共施設が不足/家族が遠くにいる				-	
	2		66.7%		1		33.3%		-	-
その他（n=2）	交通の便が悪い		日常生活が不便/居住環境が悪い/その他						-	
	2	100.0%	1			50.0%			-	-

【定住意向別】

・いずれの定住意向でも、「交通の便が悪い」が最も多く、次いで「日常生活が不便」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
住み続けたい (n=41)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		医療機関・福祉サー ビスが不足		その他	
	32	78.0%	22	53.7%	11	26.8%	9	22.0%	8	19.5%
どちらかとい えば住み続け たい (n=40)	交通の便が悪い		日常生活が不便		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い		医療機関・福祉サー ビスが不足	
	35	87.5%	26	65.0%	16	40.0%	14	35.0%	10	25.0%
どちらかとい えば住み続け たくない (n=26)	交通の便が悪い		日常生活が不便		家族が遠くに いる		公共施設が不足		通勤・通学先が遠い	
	25	96.2%	16	61.5%	10	38.5%	9	34.6%	8	30.8%
住み続けたく ない (n=6)	交通の便が悪い		日常生活が不便/暮らして いて不安				居住環境が悪い/その他			
	5	83.3%	4		66.7%		3		50.0%	
どちらともい えない (n=32)	交通の便が悪い/日常生活が不便				公共施設が不足/その他				暮らして いて不安	
	24		75.0%		11		34.4%		7	21.9%

問7 あなたは、つくば市の景観をどう思いますか。

<〇は1つ>

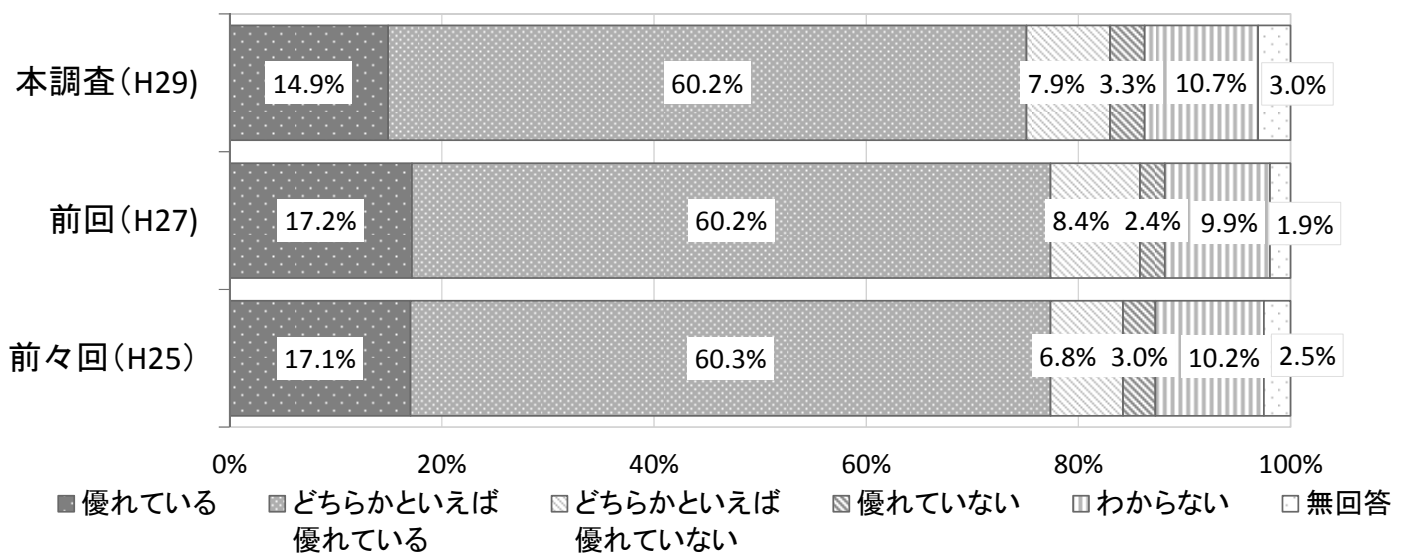
① 全体集計の結果

◇つくば市の景観が『優れている（計）』が7割超え

- ・つくば市の景観については、「どちらかといえば優れている」が811人(60.2%)で最も多く、次いで「優れている」が201人(14.9%)となっている。
- ・「優れている」と「どちらかといえば優れている」を合わせた『優れている（計）』は75.1%となっている。

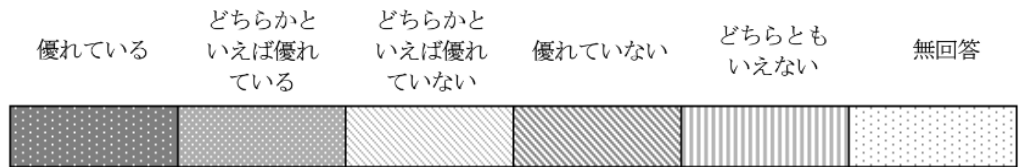
選択肢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
優れている	201	14.9%	17.2%	17.1%
どちらかといえば優れている	811	60.2%	60.2%	60.3%
どちらかといえば優れていない	106	7.9%	8.4%	6.8%
優れていない	44	3.3%	2.4%	3.0%
わからない	144	10.7%	9.9%	10.2%
無回答	41	3.0%	1.9%	2.5%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



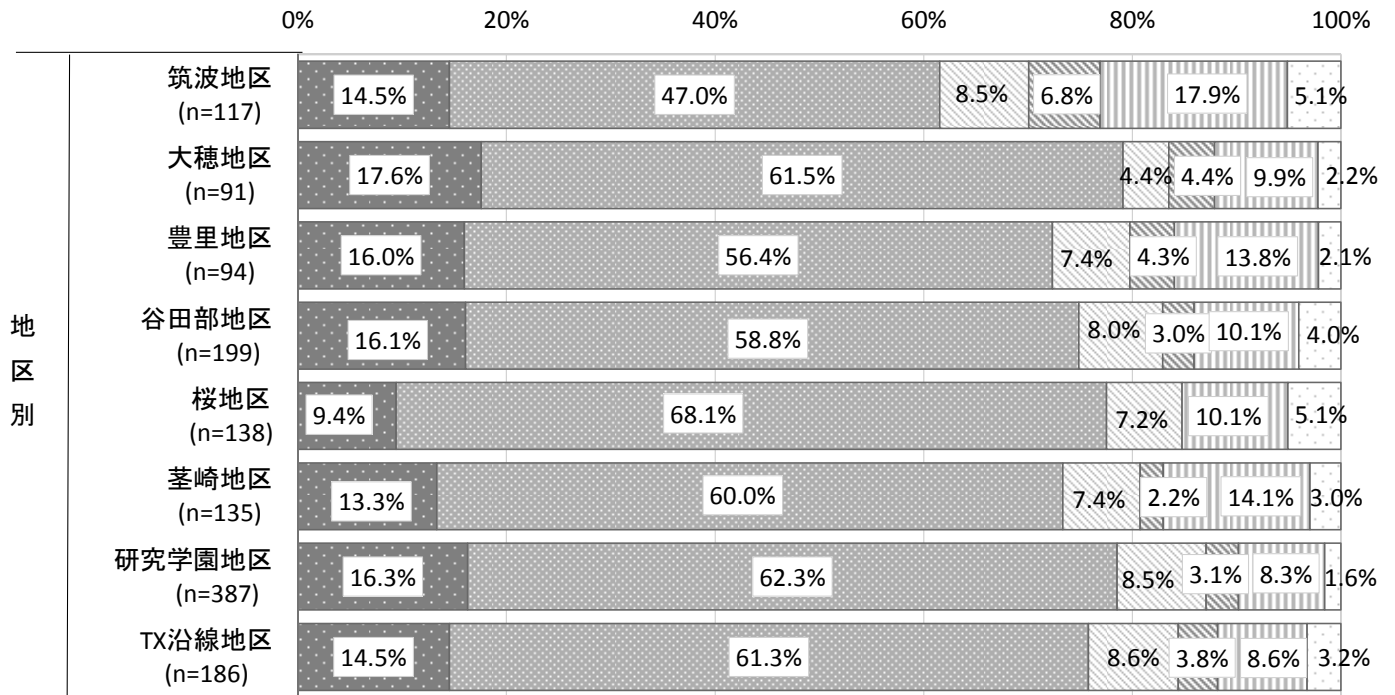
3 現在の住環境について

② クロス集計



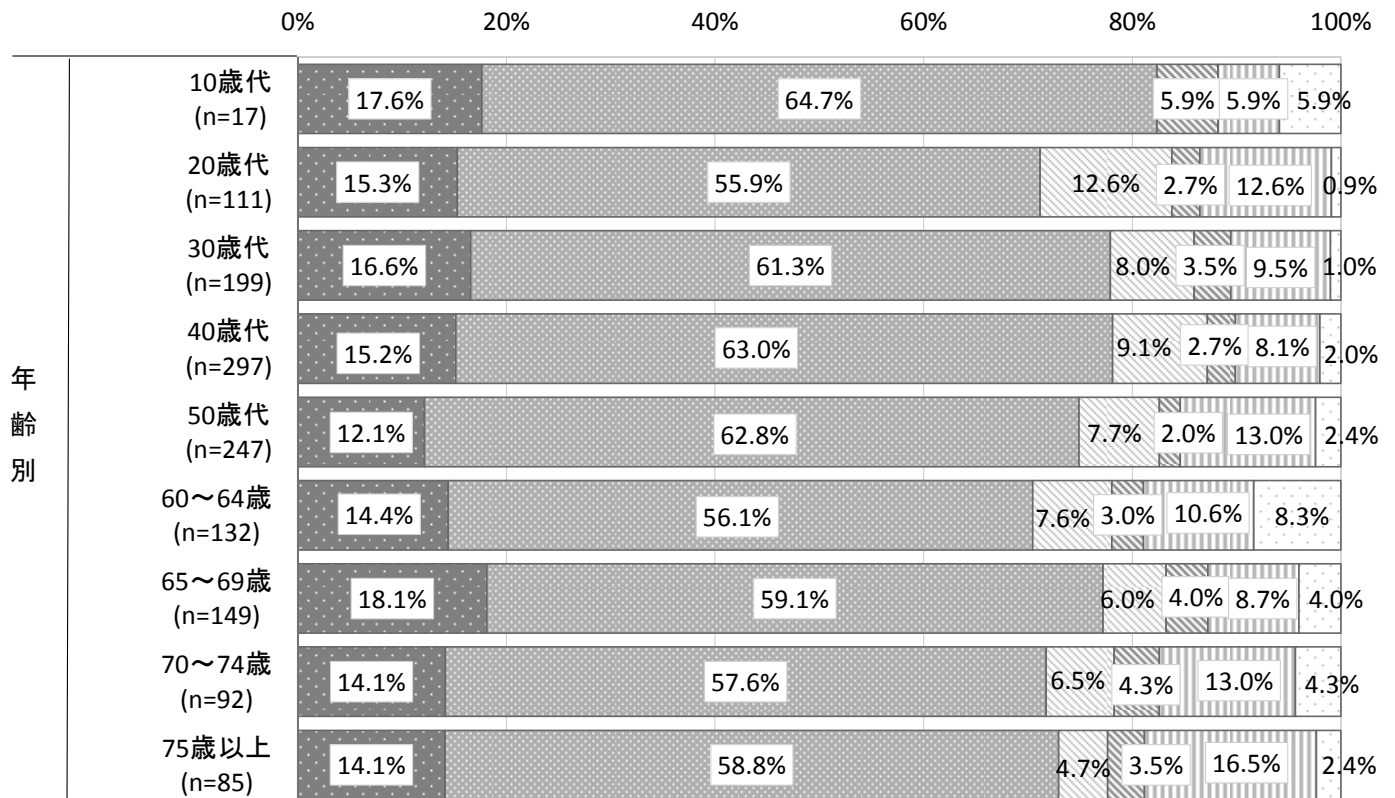
【地区別】

・筑波地区以外の地区で、『優れている（計）』が70%を超えている。

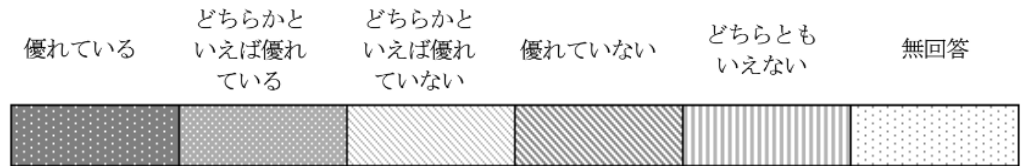


【年齢別】

・すべての年齢で、『優れている（計）』が70%を超えている。

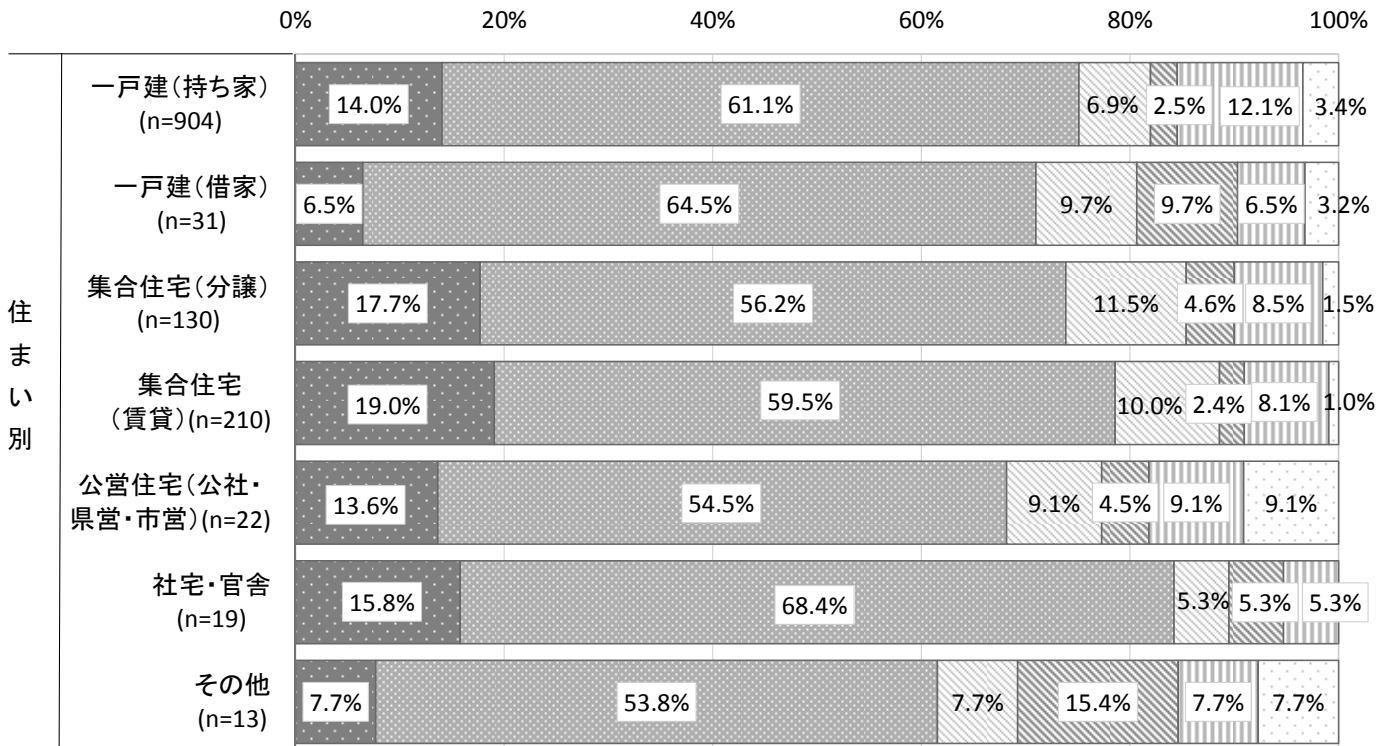


3 現在の住環境について



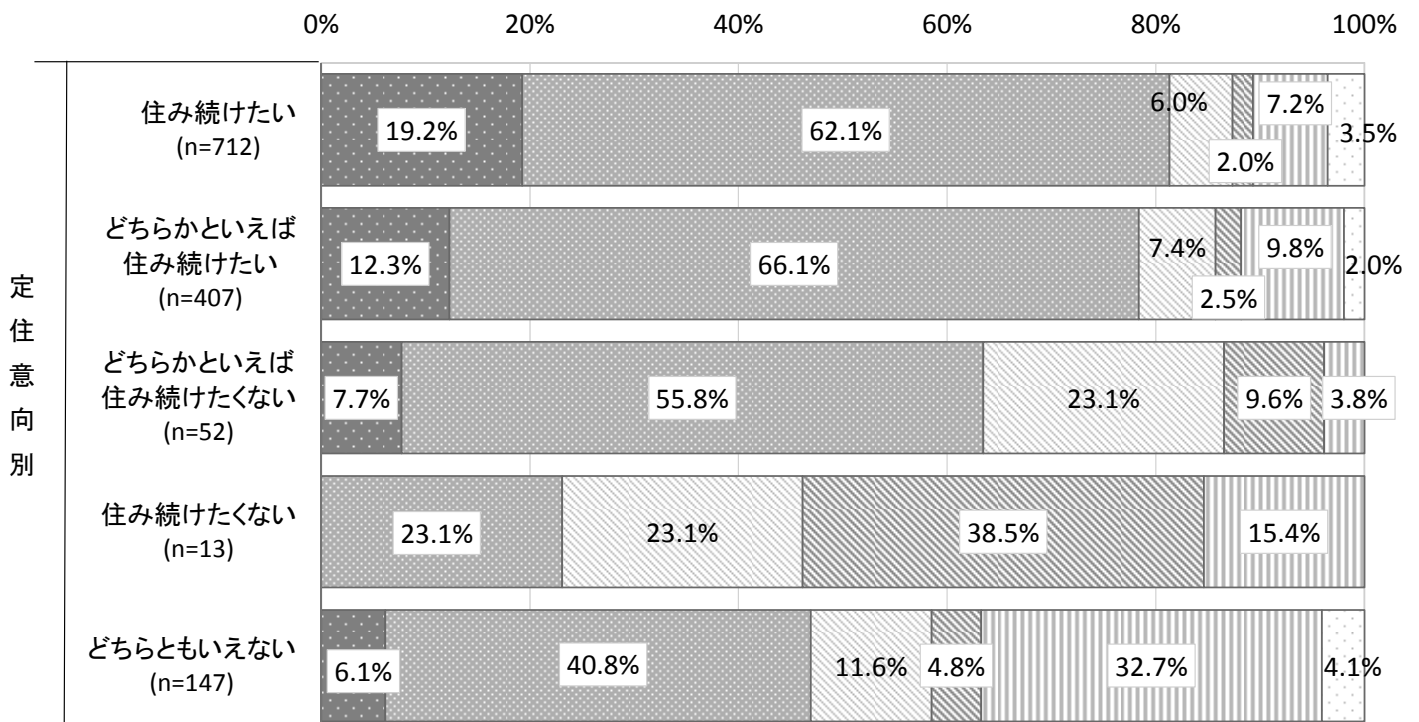
【住まい別】

- すべての住まいで、『優れている（計）』が60%を超えている。



【定住意向別】

- 「住み続けたい」, 「どちらかといえば住み続けたい」では、『優れている（計）』が75%を超えている。
- 「住み続けたくない」では, 「優れていない」と「どちらかといえば優れていない」を合わせた『優れていない（計）』が60%を超えている。



3 現在の住環境について

問 8 つくば市の景観として、次の項目について、どう思いますか。 <1～5のいずれか1つに○>

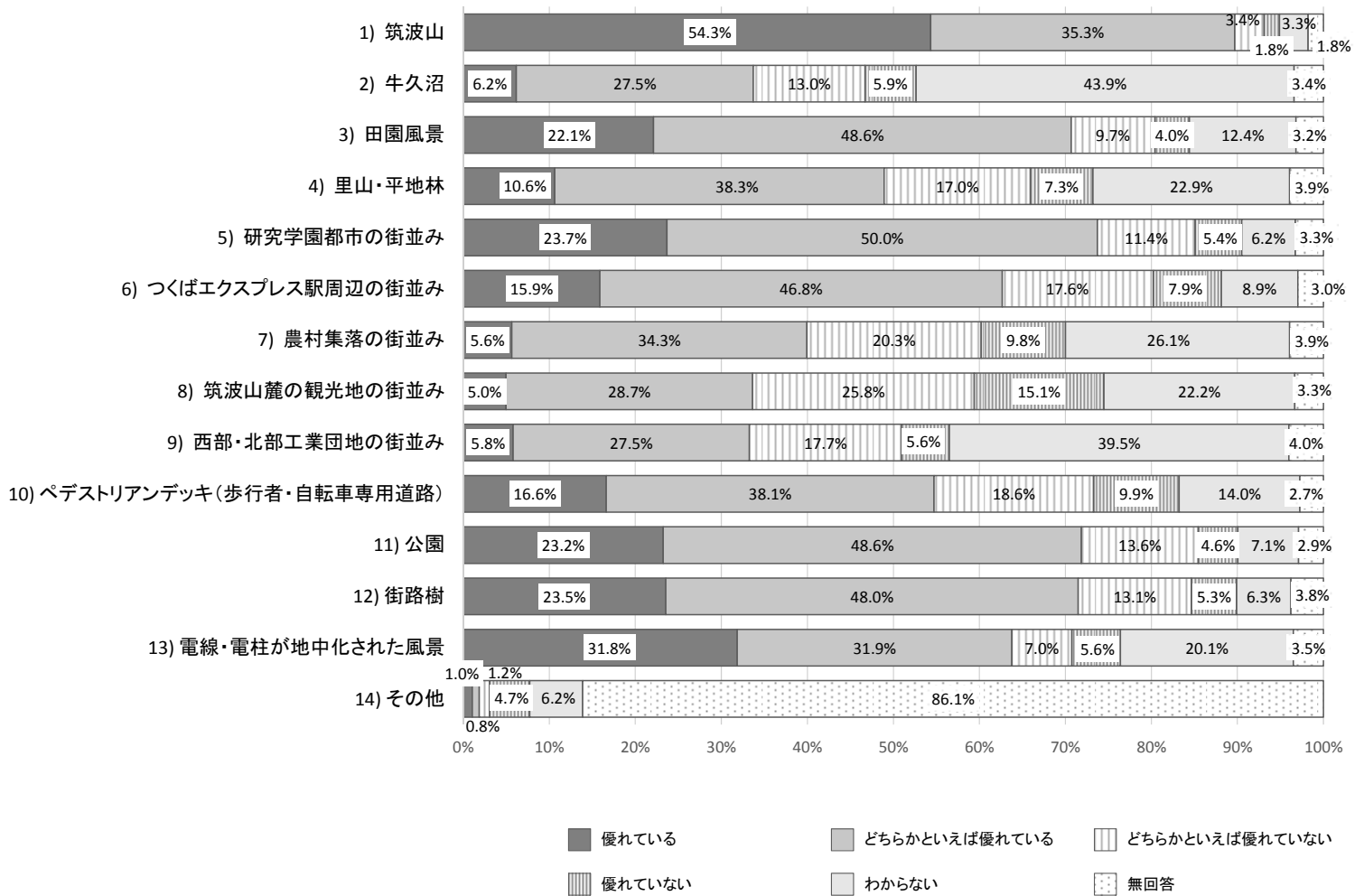
① 全体集計の結果

◇『優れている景観（計）』は、「筑波山」が8割近く

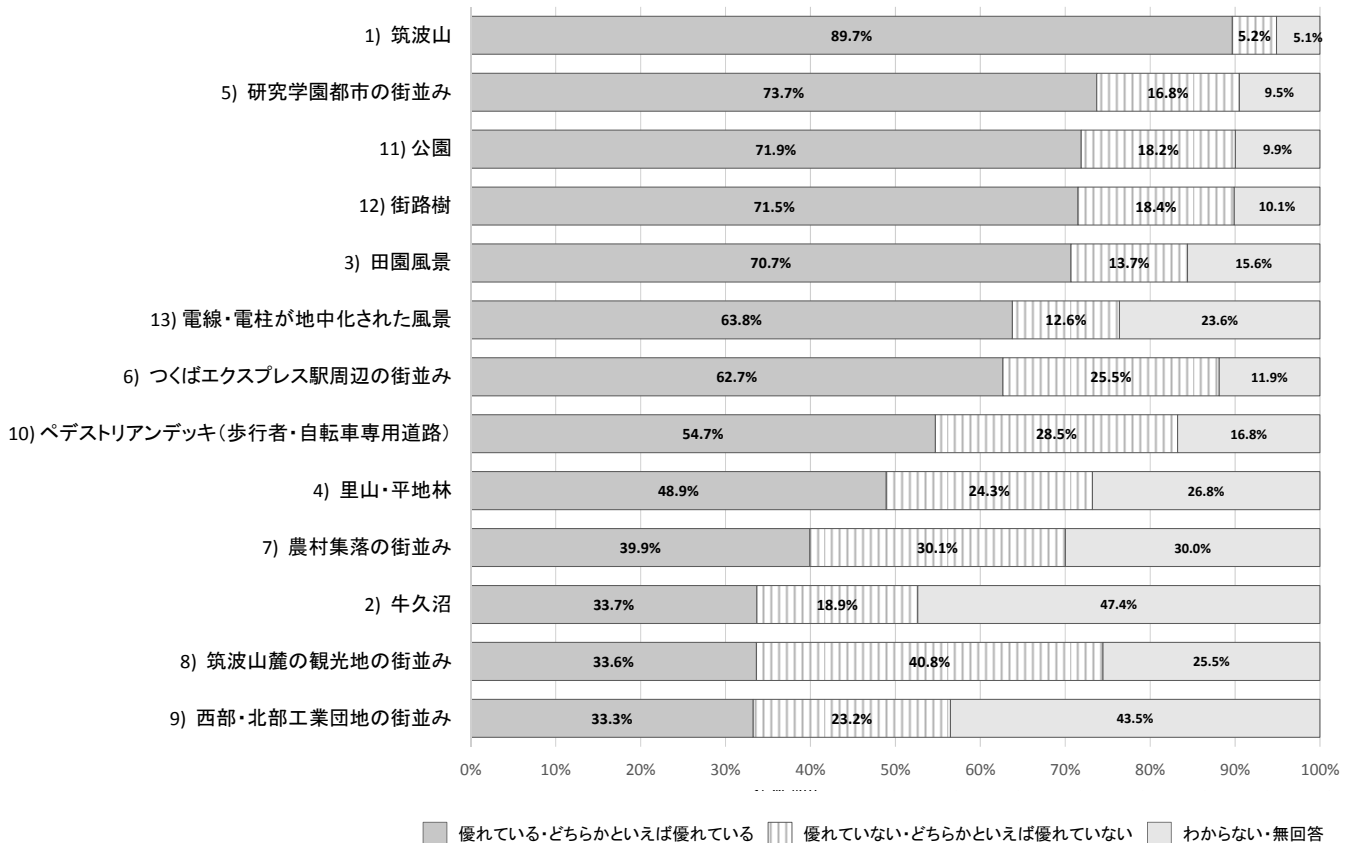
・優れている景観については、「筑波山」が732人(54.3%)で最も多く、次いで「電線・電柱が地中化された風景」が429人(31.8%)となっている。

つくば市の景観	選択肢	優れている	どちらか といえば 優れている	どちらか といえば 優れていない	優れていない	わからない	無回答	合計
1) 筑波山	回答数	732	476	46	24	45	24	1,347
	割合	54.3%	35.3%	3.4%	1.8%	3.3%	1.8%	100.0%
2) 牛久沼	回答数	83	371	175	80	592	46	1,347
	割合	6.2%	27.5%	13.0%	5.9%	43.9%	3.4%	100.0%
3) 田園風景	回答数	298	654	131	54	167	43	1,347
	割合	22.1%	48.6%	9.7%	4.0%	12.4%	3.2%	100.0%
4) 里山・平地林	回答数	143	516	229	98	308	53	1,347
	割合	10.6%	38.3%	17.0%	7.3%	22.9%	3.9%	100.0%
5) 研究学園都市の街並み	回答数	319	674	153	73	84	44	1,347
	割合	23.7%	50.0%	11.4%	5.4%	6.2%	3.3%	100.0%
6) つくばエクスプレス駅 周辺の街並み	回答数	214	630	237	106	120	40	1,347
	割合	15.9%	46.8%	17.6%	7.9%	8.9%	3.0%	100.0%
7) 農村集落の街並み	回答数	76	462	273	132	351	53	1,347
	割合	5.6%	34.3%	20.3%	9.8%	26.1%	3.9%	100.0%
8) 筑波山麓の観光地の 街並み	回答数	67	386	347	203	299	45	1,347
	割合	5.0%	28.7%	25.8%	15.1%	22.2%	3.3%	100.0%
9) 西部・北部工業団地の 街並み	回答数	78	370	238	75	532	54	1,347
	割合	5.8%	27.5%	17.7%	5.6%	39.5%	4.0%	100.0%
10) ペDESTリアンデッキ (歩行者・自転車専用道路)	回答数	224	513	250	134	189	37	1,347
	割合	16.6%	38.1%	18.6%	9.9%	14.0%	2.7%	100.0%
11) 公園	回答数	313	655	183	62	95	39	1,347
	割合	23.2%	48.6%	13.6%	4.6%	7.1%	2.9%	100.0%
12) 街路樹	回答数	317	646	177	71	85	51	1,347
	割合	23.5%	48.0%	13.1%	5.3%	6.3%	3.8%	100.0%
13) 電線・電柱が 地中化された風景	回答数	429	430	94	76	271	47	1,347
	割合	31.8%	31.9%	7.0%	5.6%	20.1%	3.5%	100.0%
14) その他	回答数	14	11	16	63	83	1160	1,347
	割合	1.0%	0.8%	1.2%	4.7%	6.2%	86.1%	100.0%

<全体集計グラフ（項目順）>



<全体集計グラフ（優れているの割合が多い順）>






4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

問9 あなたは、普段の生活の中で、次の1)～41)の項目について、どの程度満足していますか。 <○は1つつ>

①全体集計の結果

◇「病院・診療所などの医療機関」への満足（計）は7割半ば、「公共交通」への不満（計）は5割超え

「満足」の回答割合が10%以上  「不満」の回答割合が10%以上  「わからない」が50%以上 

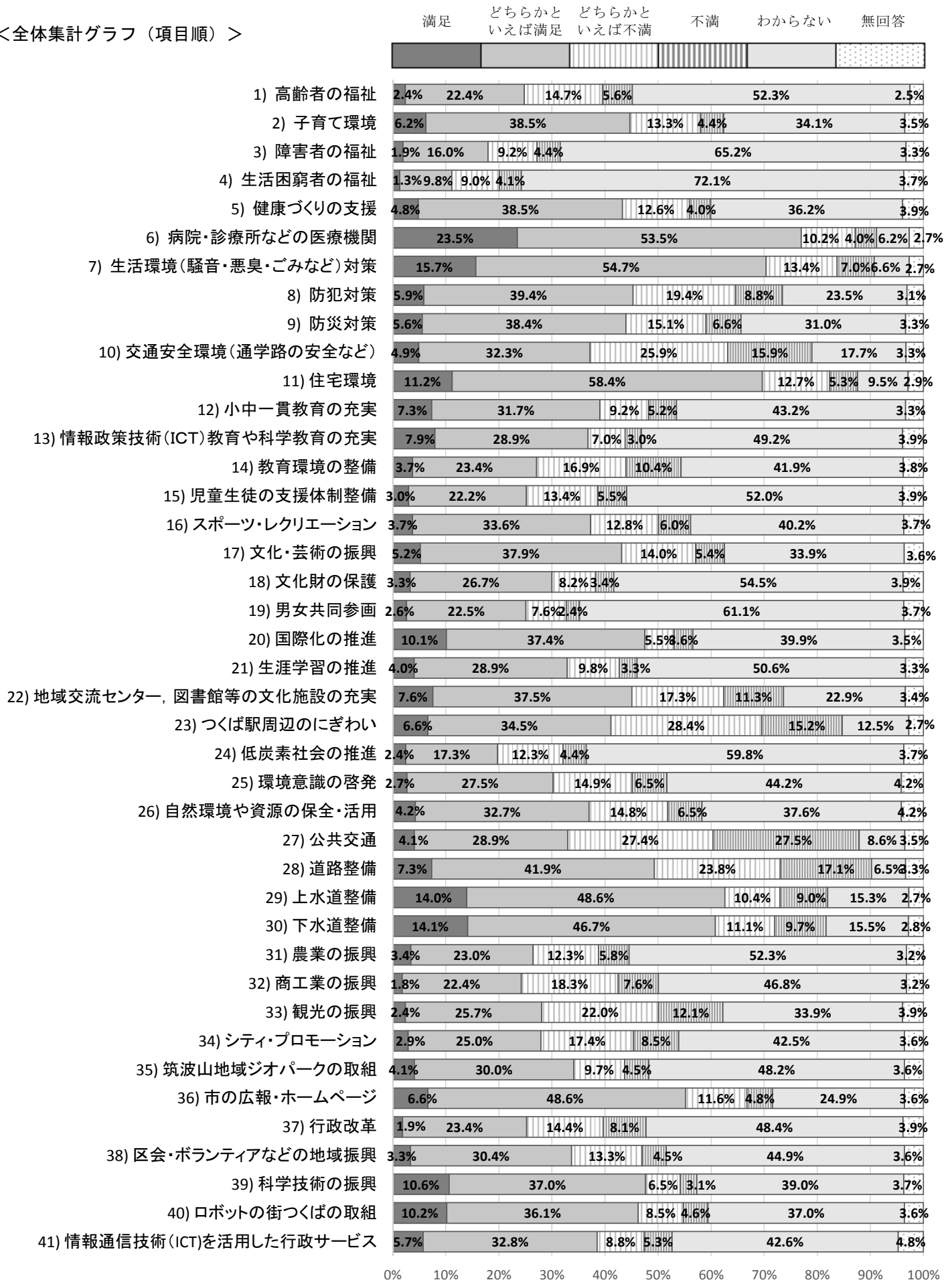
つくば市の取組内容	選択肢	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わから ない	無回答	合計
1) 高齢者の福祉	回答数	32	302	198	76	705	34	1,347
	割合	2.4%	22.4%	14.7%	5.6%	52.3%	2.5%	100.0%
2) 子育て環境	回答数	84	518	179	59	460	47	1,347
	割合	6.2%	38.5%	13.3%	4.4%	34.1%	3.5%	100.0%
3) 障害者の福祉	回答数	26	216	124	59	878	44	1,347
	割合	1.9%	16.0%	9.2%	4.4%	65.2%	3.3%	100.0%
4) 生活困窮者の福祉	回答数	18	132	121	55	971	50	1,347
	割合	1.3%	9.8%	9.0%	4.1%	72.1%	3.7%	100.0%
5) 健康づくりの支援	回答数	65	518	170	54	487	53	1,347
	割合	4.8%	38.5%	12.6%	4.0%	36.2%	3.9%	100.0%
6) 病院・診療所などの医療機関	回答数	316	721	137	54	83	36	1,347
	割合	23.5%	53.5%	10.2%	4.0%	6.2%	2.7%	100.0%
7) 生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策	回答数	211	737	180	94	89	36	1,347
	割合	15.7%	54.7%	13.4%	7.0%	6.6%	2.7%	100.0%
8) 防犯対策	回答数	79	531	261	118	316	42	1,347
	割合	5.9%	39.4%	19.4%	8.8%	23.5%	3.1%	100.0%
9) 防災対策	回答数	75	517	203	89	418	45	1,347
	割合	5.6%	38.4%	15.1%	6.6%	31.0%	3.3%	100.0%
10) 交通安全環境（通学路の安全など）	回答数	66	435	349	214	239	44	1,347
	割合	4.9%	32.3%	25.9%	15.9%	17.7%	3.3%	100.0%
11) 住宅環境	回答数	151	787	171	71	128	39	1,347
	割合	11.2%	58.4%	12.7%	5.3%	9.5%	2.9%	100.0%
12) 小中一貫教育の充実	回答数	99	427	124	70	582	45	1,347
	割合	7.3%	31.7%	9.2%	5.2%	43.2%	3.3%	100.0%
13) 情報政策技術（ICT）教育や 科学教育の充実	回答数	107	389	94	41	663	53	1,347
	割合	7.9%	28.9%	7.0%	3.0%	49.2%	3.9%	100.0%
14) 教育環境の整備 （施設の老朽化対策、設備の充実など）	回答数	50	315	227	140	564	51	1,347
	割合	3.7%	23.4%	16.9%	10.4%	41.9%	3.8%	100.0%
15) 児童生徒の支援体制整備	回答数	40	299	181	74	700	53	1,347
	割合	3.0%	22.2%	13.4%	5.5%	52.0%	3.9%	100.0%
16) スポーツ・レクリエーション	回答数	50	452	173	81	541	50	1,347
	割合	3.7%	33.6%	12.8%	6.0%	40.2%	3.7%	100.0%
17) 文化・芸術の振興	回答数	70	511	188	73	456	49	1,347
	割合	5.2%	37.9%	14.0%	5.4%	33.9%	3.6%	100.0%
18) 文化財の保護	回答数	44	360	111	46	734	52	1,347
	割合	3.3%	26.7%	8.2%	3.4%	54.5%	3.9%	100.0%
19) 男女共同参画	回答数	35	303	103	33	823	50	1,347
	割合	2.6%	22.5%	7.6%	2.4%	61.1%	3.7%	100.0%
20) 国際化の推進	回答数	136	504	74	48	538	47	1,347
	割合	10.1%	37.4%	5.5%	3.6%	39.9%	3.5%	100.0%

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

つくば市の取組内容	選択肢	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない	無回答	合計
21) 生涯学習の推進	回答数	54	389	132	45	682	45	1,347
	割合	4.0%	28.9%	9.8%	3.3%	50.6%	3.3%	100.0%
22) 地域交流センター、図書館等の 文化施設の充実	回答数	102	505	233	152	309	46	1,347
	割合	7.6%	37.5%	17.3%	11.3%	22.9%	3.4%	100.0%
23) つくば駅周辺のにぎわい	回答数	89	465	382	205	169	37	1,347
	割合	6.6%	34.5%	28.4%	15.2%	12.5%	2.7%	100.0%
24) 低炭素社会の推進 (温室効果ガスの大幅削減など)	回答数	33	233	166	59	806	50	1,347
	割合	2.4%	17.3%	12.3%	4.4%	59.8%	3.7%	100.0%
25) 環境意識の啓発	回答数	36	371	201	88	595	56	1,347
	割合	2.7%	27.5%	14.9%	6.5%	44.2%	4.2%	100.0%
26) 自然環境や資源の保全・活用	回答数	57	441	200	87	506	56	1,347
	割合	4.2%	32.7%	14.8%	6.5%	37.6%	4.2%	100.0%
27) 公共交通	回答数	55	389	369	371	116	47	1,347
	割合	4.1%	28.9%	27.4%	27.5%	8.6%	3.5%	100.0%
28) 道路整備	回答数	99	565	320	231	87	45	1,347
	割合	7.3%	41.9%	23.8%	17.1%	6.5%	3.3%	100.0%
29) 上水道整備	回答数	188	655	140	121	206	37	1,347
	割合	14.0%	48.6%	10.4%	9.0%	15.3%	2.7%	100.0%
30) 下水道整備	回答数	190	629	150	131	209	38	1,347
	割合	14.1%	46.7%	11.1%	9.7%	15.5%	2.8%	100.0%
31) 農業の振興	回答数	46	310	166	78	704	43	1,347
	割合	3.4%	23.0%	12.3%	5.8%	52.3%	3.2%	100.0%
32) 商工業の振興	回答数	24	302	246	102	630	43	1,347
	割合	1.8%	22.4%	18.3%	7.6%	46.8%	3.2%	100.0%
33) 観光の振興	回答数	32	346	297	163	456	53	1,347
	割合	2.4%	25.7%	22.0%	12.1%	33.9%	3.9%	100.0%
34) シティ・プロモーション (つくばの魅力的な情報等の発信、 定住、交流人口、企業誘致の促進など)	回答数	39	337	235	115	573	48	1,347
	割合	2.9%	25.0%	17.4%	8.5%	42.5%	3.6%	100.0%
35) 筑波山地域ジオパークの取組	回答数	55	404	130	61	649	48	1,347
	割合	4.1%	30.0%	9.7%	4.5%	48.2%	3.6%	100.0%
36) 市の広報・ホームページ	回答数	89	654	156	65	335	48	1,347
	割合	6.6%	48.6%	11.6%	4.8%	24.9%	3.6%	100.0%
37) 行政改革	回答数	25	315	194	109	652	52	1,347
	割合	1.9%	23.4%	14.4%	8.1%	48.4%	3.9%	100.0%
38) 区会・ボランティアなどの地域振興	回答数	45	409	179	61	605	48	1,347
	割合	3.3%	30.4%	13.3%	4.5%	44.9%	3.6%	100.0%
39) 科学技術の振興 (研究開発の支援、成果の普及など)	回答数	143	499	88	42	525	50	1,347
	割合	10.6%	37.0%	6.5%	3.1%	39.0%	3.7%	100.0%
40) ロボットの街つくばの取組 (ロボットを活用したまちづくりや 生活支援ロボットの実用化の促進など)	回答数	137	486	115	62	499	48	1,347
	割合	10.2%	36.1%	8.5%	4.6%	37.0%	3.6%	100.0%
41) 情報通信技術（ICT）を活用した行政サービス (電子申請・届出サービスなど)	回答数	77	442	119	71	574	64	1,347
	割合	5.7%	32.8%	8.8%	5.3%	42.6%	4.8%	100.0%

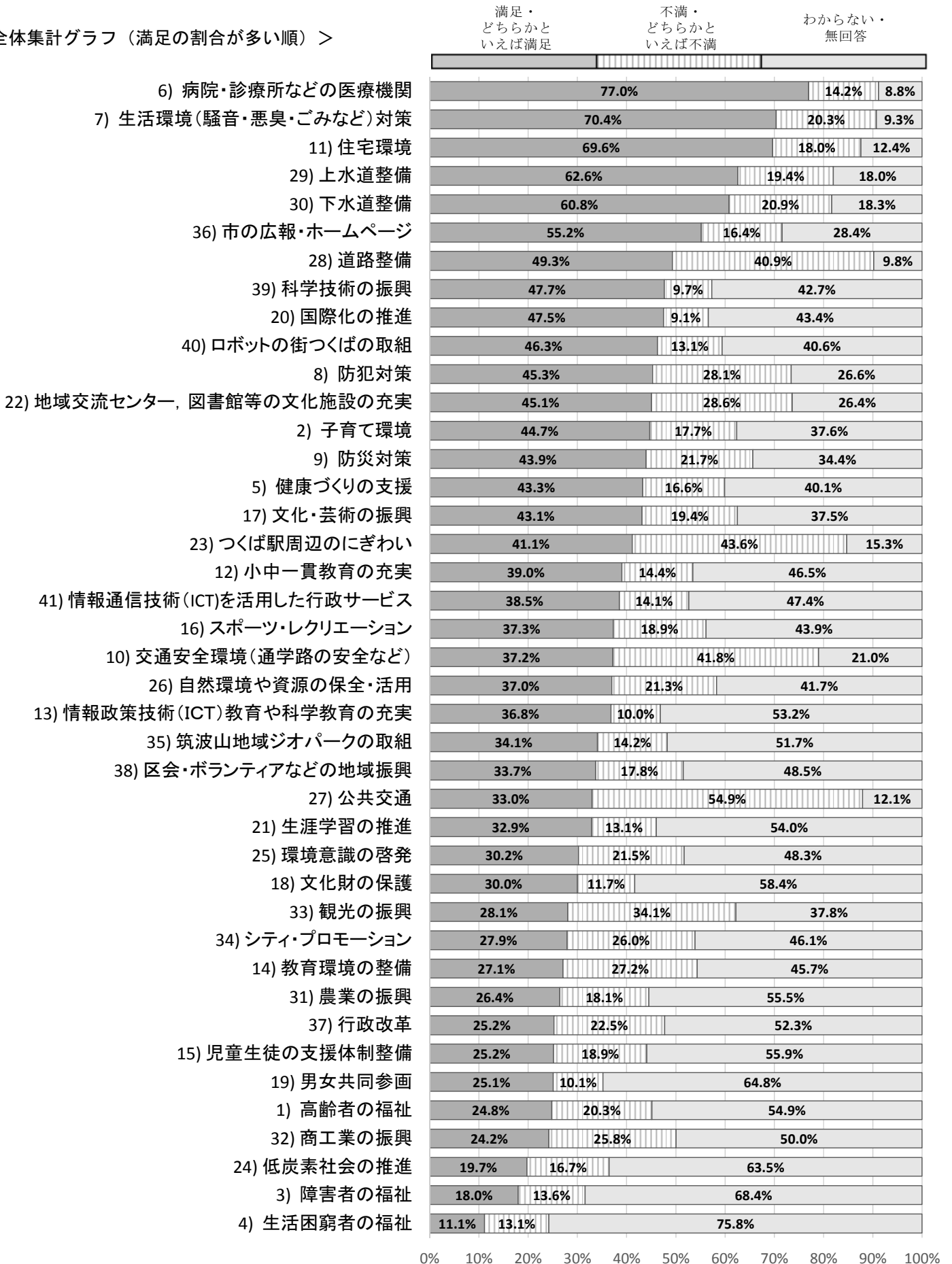
4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

<全体集計グラフ（項目順）>



4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

<全体集計グラフ（満足の割合が多い順）>



4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

②満足度

次のような基準で点数化し，「満足度」を算出した。

満足度の算出方法

以下の方法で回答数に点数をつけ，「わからない」「無回答」を除く回答者数で割って算出

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない・無回答
各回答の点数	2 点	1 点	-1 点	-2 点	対象外

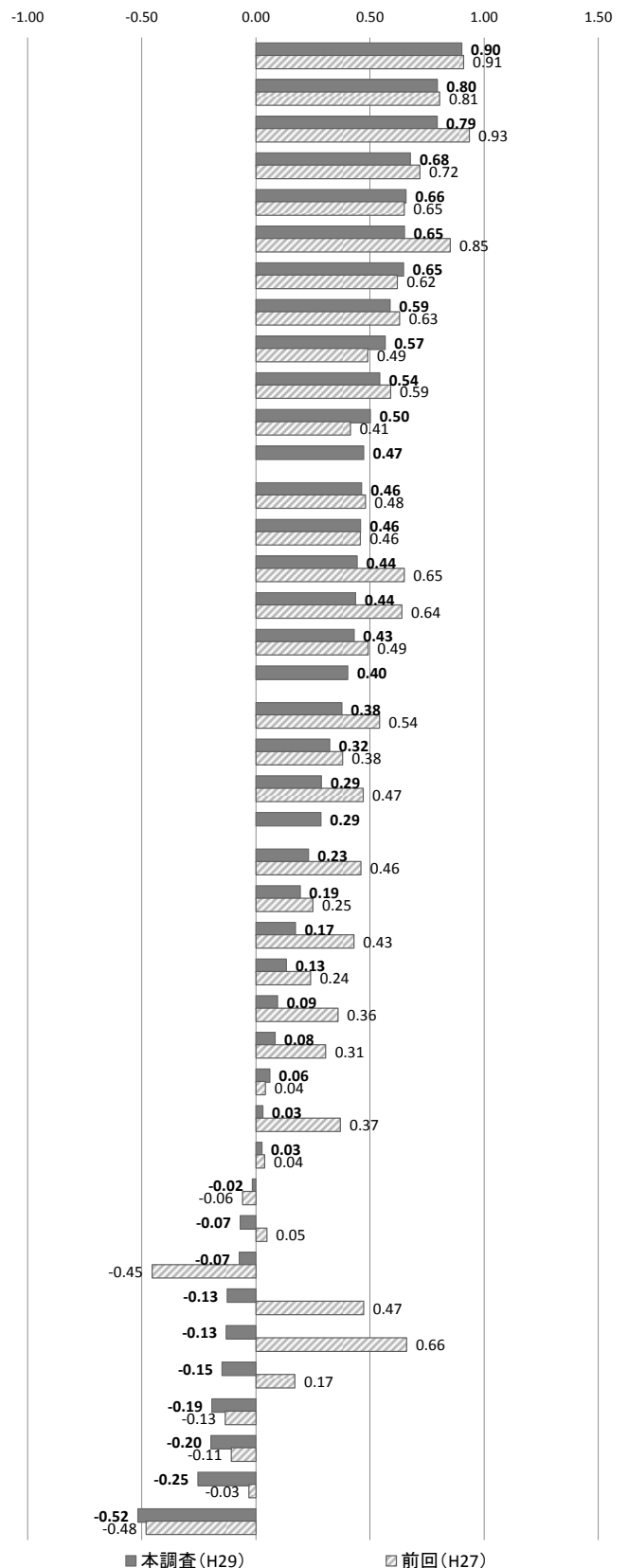
＜全体の傾向＞

- ・満足度が高い項目として，「6）病院・診療所などの医療機関」，「20）国際化の推進」及び「39）科学技術の振興」などが挙げられる。
- ・満足度が低い項目として，「27）公共交通」，「33）観光の振興」及び「10）交通安全環境（通学路の安全など）」などが挙げられる。

＜満足度の計算結果（全体集計）＞

前頁の「満足度」の算出方法に従い点数化した結果をグラフ化し、「満足度が高い順」に表示

順位	項目
1	6) 病院・診療所などの医療機関
2	20) 国際化の推進
3	39) 科学技術の振興
4	13) ICT教育や科学教育の充実
5	11) 住宅環境
6	40) ロボットの街つくばの取組
7	7) 生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策
8	29) 上水道整備
9	36) 市の広報・ホームページ
10	30) 下水道整備
11	12) 小中一貫教育の充実
12	41) ICTを活用した行政サービス
13	2) 子育て環境
14	5) 健康づくりの支援
15	21) 生涯学習の推進
16	18) 文化財の保護
17	19) 男女共同参画
18	35) 筑波山地域ジオパークの取組
19	17) 文化・芸術の振興
20	9) 防災対策
21	16) スポーツ・レクリエーション
22	38) 区会・ボランティアなどの地域活動
23	26) 自然環境や資源の保全・活用
24	8) 防犯対策
25	22) 地域交流センター、図書館等の文化施設
26	31) 農業の振興
27	25) 環境意識の啓発
28	15) 児童生徒の支援体制整備
29	3) 障害者の福祉
30	24) 低炭素社会の推進
31	1) 高齢者の福祉
32	28) 道路整備
33	34) シティ・プロモーション
34	37) 行政改革
35	14) 教育環境の整備
36	23) つくば駅周辺のにぎわい
37	32) 商工業の振興
38	4) 生活困窮者の福祉
39	10) 交通安全環境（通学路の安全など）
40	33) 観光の振興
41	27) 公共交通



4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

③-1 満足度の計算結果（年齢別クロス集計）

項目ごとの満足割合、不満割合、満足度の年齢別クロス集計を行った。
満足割合、不満割合の考え方は以下に示す。

満足割合：「満足」の回答割合+「どちらかといえば満足」の回答割合
不満割合：「どちらかといえば不満」の回答割合+「不満」の回答割合

満足度が最も高い年齢： 満足度が最も低い年齢：

		全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
健康・福祉	1) 高齢者の福祉	満足割合(%)	24.8	17.6	16.2	15.6	15.82	25.1	25.8	38.3	43.5	41.2
		不満足割合(%)	20.3	17.6	15.3	10.6	14.8	21.1	25.8	29.5	31.5	30.6
		満足度	0.03	-0.17	0.00	0.15	-0.10	-0.02	-0.06	0.10	0.10	0.08
	2) 子育て環境	満足割合(%)	44.7	29.4	27.0	47.2	51.18	53.44	44.7	41.6	34.8	31.8
		不満足割合(%)	17.7	17.6	17.1	23.1	21.9	15.8	11.4	15.4	15.2	14.1
		満足度	0.46	0.25	0.20	0.33	0.45	0.57	0.65	0.51	0.50	0.38
	3) 障害者の福祉	満足割合(%)	18.0	35.3	17.1	15.6	13.1	20.2	16.7	20.8	23.9	20.0
		不満足割合(%)	13.6	11.8	9.9	8.0	10.1	18.2	18.2	12.8	18.5	18.8
		満足度	0.06	0.50	0.23	0.28	-0.03	-0.08	-0.04	0.22	0.15	-0.12
	4) 生活困窮者の福祉	満足割合(%)	11.1	23.5	11.7	7.0	7.7	11.7	11.4	15.4	15.2	14.1
		不満足割合(%)	13.1	5.9	11.7	8.5	9.8	14.6	14.4	15.4	18.5	20.0
		満足度	-0.19	0.40	0.00	-0.19	-0.25	-0.20	-0.18	-0.13	-0.26	-0.38
	5) 健康づくりの支援	満足割合(%)	43.3	41.2	37.8	45.2	46.1	38.9	41.7	49.0	43.5	41.2
		不満足割合(%)	16.6	0.0	12.6	15.6	12.8	22.7	14.4	18.1	23.9	17.6
		満足度	0.46	1.00	0.52	0.53	0.57	0.22	0.46	0.56	0.27	0.44
	6) 病院・診療所などの医療機関	満足割合(%)	77.0	47.1	70.3	77.9	75.8	83.0	81.1	77.9	71.7	75.3
		不満足割合(%)	14.2	23.5	18.9	17.6	15.8	10.5	9.1	14.8	13.0	9.4
		満足度	0.90	0.50	0.76	0.83	0.85	0.97	1.04	0.90	0.92	1.14
生活環境・防犯・防災	7) 生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策	満足割合(%)	70.4	64.7	64.9	69.3	72.1	64.8	73.5	77.2	70.7	71.8
		不満足割合(%)	20.3	11.8	22.5	22.6	19.9	28.3	18.2	12.8	17.4	12.9
		満足度	0.65	0.85	0.57	0.57	0.66	0.47	0.74	0.84	0.67	0.88
	8) 防犯対策	満足割合(%)	45.3	41.2	44.1	47.7	43.1	38.1	49.2	54.4	51.1	42.4
		不満足割合(%)	28.1	17.6	32.4	28.6	30.0	36.0	22.7	19.5	25.0	21.2
		満足度	0.19	0.40	0.13	0.19	0.10	-0.05	0.44	0.49	0.29	0.31
	9) 防災対策	満足割合(%)	43.9	41.2	47.7	47.2	46.5	41.7	38.6	44.3	42.4	37.6
		不満足割合(%)	21.7	17.6	18.9	18.1	18.9	26.7	25.0	22.1	28.3	16.5
		満足度	0.32	0.60	0.46	0.42	0.40	0.18	0.21	0.34	0.14	0.39
	10) 交通安全環境（通学路の安全など）	満足割合(%)	37.2	47.1	40.5	37.7	37.7	32.8	39.4	40.9	30.4	31.8
		不満足割合(%)	41.8	29.4	42.3	42.7	46.1	51.4	32.6	33.6	41.3	31.8
		満足度	-0.20	0.15	-0.10	-0.24	-0.30	-0.36	0.07	0.01	-0.35	-0.11
	11) 住宅環境	満足割合(%)	69.6	70.6	72.1	73.4	73.4	66.4	69.7	73.2	56.5	62.4
		不満足割合(%)	18.0	0.0	15.3	18.1	17.8	23.1	17.4	14.8	18.5	14.1
		満足度	0.66	1.08	0.75	0.70	0.67	0.50	0.71	0.76	0.52	0.65
教育・スポーツ・文化	12) 小中一貫教育の充実	満足割合(%)	39.0	41.2	33.3	43.2	47.1	37.7	31.1	34.9	40.2	29.4
		不満足割合(%)	14.4	11.8	10.8	15.6	17.8	20.6	6.8	9.4	10.9	11.8
		満足度	0.50	0.78	0.65	0.62	0.41	0.26	0.74	0.68	0.55	0.46
	13) ICT教育や科学教育の充実	満足割合(%)	36.8	47.1	41.4	37.2	43.4	42.1	31.8	27.5	28.3	24.7
		不満足割合(%)	10.0	23.5	4.5	5.5	15.2	13.8	8.3	6.0	7.6	7.1
		満足度	0.68	0.42	1.12	0.96	0.56	0.56	0.68	0.74	0.61	0.56
	14) 教育環境の整備	満足割合(%)	27.1	35.3	36.9	29.1	31.3	30.0	22.7	22.8	15.2	14.1
		不満足割合(%)	27.2	29.4	19.8	24.6	34.7	34.0	19.7	24.2	21.7	17.6
		満足度	-0.13	0.09	0.37	0.02	-0.20	-0.25	-0.02	-0.17	-0.38	-0.22
	15) 児童生徒の支援体制整備	満足割合(%)	25.2	35.3	24.3	25.1	30.3	28.7	18.2	20.8	21.7	17.6
		不満足割合(%)	18.9	11.8	15.3	17.1	26.6	24.3	12.1	14.8	14.1	9.4
		満足度	0.08	0.75	0.20	0.20	-0.03	-0.02	0.15	0.13	0.15	0.26
	16) スポーツ・レクリエーション	満足割合(%)	37.3	41.2	37.8	36.2	38.4	39.3	37.9	34.2	39.1	30.6
		不満足割合(%)	18.9	23.5	17.1	14.1	18.2	23.5	13.6	21.5	21.7	20.0
		満足度	0.29	0.27	0.41	0.44	0.35	0.15	0.43	0.17	0.18	0.16
	17) 文化・芸術	満足割合(%)	43.1	47.1	36.9	43.7	48.1	49.0	40.9	37.6	41.3	30.6
		不満足割合(%)	19.4	11.8	17.1	14.6	20.9	23.5	19.7	16.1	20.7	17.6
		満足度	0.38	0.80	0.40	0.59	0.37	0.32	0.39	0.39	0.28	0.20

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

			全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
教育・スポーツ・文化	18) 文化財の保護	満足割合(%)	30.0	47.1	33.3	28.1	32.7	33.2	24.2	28.2	26.1	23.5
		不満足割合(%)	11.7	5.9	13.5	6.5	10.8	15.8	12.1	10.1	12.0	11.8
		満足度	0.44	1.00	0.44	0.77	0.45	0.31	0.35	0.49	0.34	0.27
	19) 男女共同参画	満足割合(%)	25.1	41.2	26.1	28.6	24.9	27.5	18.9	18.1	31.5	22.4
		不満足割合(%)	10.1	5.9	13.5	7.0	9.4	13.8	9.1	8.7	9.8	9.4
		満足度	0.43	1.00	0.39	0.66	0.44	0.25	0.38	0.40	0.50	0.41
	20) 国際化の推進	満足割合(%)	47.5	47.1	55.9	56.3	49.8	57.1	43.2	32.9	38.0	25.9
		不満足割合(%)	9.1	5.9	10.8	5.0	8.8	9.3	11.4	10.1	9.8	9.4
		満足度	0.80	1.22	0.92	1.12	0.76	0.79	0.63	0.56	0.61	0.47
	21) 生涯学習	満足割合(%)	32.9	41.2	29.7	32.7	30.3	36.8	33.3	28.9	39.1	35.3
		不満足割合(%)	13.1	5.9	9.0	7.5	12.8	15.8	15.2	14.8	18.5	15.3
		満足度	0.44	0.88	0.60	0.71	0.43	0.38	0.38	0.35	0.34	0.35
	22) 地域交流センター、図書館等の文化施設	満足割合(%)	45.1	41.2	43.2	45.2	48.8	47.4	40.2	41.6	39.1	47.1
		不満足割合(%)	28.6	11.8	24.3	27.6	33.3	33.2	25.8	24.2	29.3	20.0
		満足度	0.17	0.78	0.33	0.27	0.06	0.08	0.14	0.28	0.10	0.39
まちづくり	23) つくば駅周辺のにぎわい	満足割合(%)	41.1	58.8	54.1	44.7	39.4	33.2	37.1	42.3	50.0	36.5
		不満足割合(%)	43.6	29.4	37.8	45.2	51.2	56.7	45.5	30.9	22.8	24.7
		満足度	-0.13	0.53	0.20	-0.06	-0.30	-0.47	-0.19	0.10	0.34	0.17
	24) 低炭素社会の推進	満足割合(%)	19.7	5.9	24.3	25.1	20.2	19.4	14.4	16.1	23.9	14.1
		不満足割合(%)	16.7	29.4	11.7	8.5	17.5	21.9	21.2	14.8	16.3	18.8
		満足度	0.03	-0.83	0.38	0.58	0.00	-0.18	-0.19	-0.02	0.05	-0.29
	25) 環境意識の啓発	満足割合(%)	30.2	11.8	35.1	38.2	34.0	32.4	25.0	24.2	28.3	14.1
		不満足割合(%)	21.5	29.4	17.1	13.6	22.6	26.7	25.8	18.1	22.8	18.8
		満足度	0.09	-0.71	0.38	0.48	0.07	0.02	-0.09	0.06	0.02	-0.21
	26) 自然環境や資源の保全・活用	満足割合(%)	37.0	29.4	43.2	47.2	41.1	38.1	28.8	26.2	34.8	21.2
		不満足割合(%)	21.3	17.6	17.1	11.6	23.2	29.1	23.5	18.1	21.7	20.0
		満足度	0.23	0.13	0.52	0.70	0.20	0.04	0.06	0.11	0.19	-0.03
	27) 公共交通	満足割合(%)	33.0	29.4	35.1	44.7	32.3	25.9	38.6	34.2	26.1	23.5
		不満足割合(%)	54.9	47.1	49.5	47.7	58.9	68.0	48.5	49.0	53.3	50.6
		満足度	-0.52	-0.31	-0.40	-0.22	-0.59	-0.82	-0.32	-0.40	-0.62	-0.63
	28) 道路整備	満足割合(%)	49.3	23.5	50.5	54.8	49.2	49.0	55.3	49.0	40.2	44.7
		不満足割合(%)	40.9	52.9	39.6	35.7	45.8	47.4	36.4	38.3	39.1	30.6
		満足度	-0.02	-0.62	0.05	0.16	-0.09	-0.13	0.12	0.04	-0.16	0.09
	29) 上水道整備	満足割合(%)	62.6	23.5	60.4	61.3	64.0	66.0	66.7	61.1	56.5	65.9
		不満足割合(%)	19.4	17.6	11.7	15.1	20.5	24.7	21.2	18.8	25.0	11.8
		満足度	0.59	0.14	0.76	0.76	0.60	0.45	0.56	0.57	0.44	0.76
	30) 下水道整備	満足割合(%)	60.8	17.6	57.7	59.8	63.3	65.2	63.6	57.7	56.5	60.0
		不満足割合(%)	20.9	23.5	14.4	17.1	20.9	23.5	23.5	22.1	26.1	17.6
		満足度	0.54	-0.14	0.65	0.69	0.60	0.47	0.47	0.50	0.38	0.59
産業	31) 農業の振興	満足割合(%)	26.4	47.1	36.9	36.2	34.0	22.7	18.9	17.4	12.0	15.3
		不満足割合(%)	18.1	17.6	14.4	8.5	14.8	24.7	22.7	19.5	23.9	21.2
		満足度	0.13	0.55	0.49	0.73	0.34	-0.21	-0.22	-0.16	-0.36	-0.32
	32) 商工業の振興	満足割合(%)	24.2	41.2	31.5	34.2	28.6	23.1	21.2	14.1	13.0	10.6
		不満足割合(%)	25.8	17.6	22.5	16.1	25.3	37.7	26.5	23.5	29.3	21.2
		満足度	-0.15	0.30	0.13	0.30	-0.09	-0.38	-0.24	-0.32	-0.56	-0.44
	33) 観光の振興	満足割合(%)	28.1	29.4	24.3	32.2	35.0	28.7	28.0	20.8	20.7	20.0
		不満足割合(%)	34.2	35.3	47.7	29.1	34.0	38.5	31.8	34.2	30.4	20.0
		満足度	-0.25	0.00	-0.51	-0.03	-0.17	-0.30	-0.19	-0.43	-0.40	-0.15
	34) シティ・プロモーション	満足割合(%)	27.9	29.4	27.0	39.2	33.0	27.5	28.0	17.4	15.2	20.0
		不満足割合(%)	26.0	23.5	26.1	19.1	31.6	31.6	22.7	22.1	30.4	15.3
		満足度	-0.07	0.11	0.02	0.32	-0.11	-0.22	-0.03	-0.22	-0.52	0.10
	35) 筑波山地域ジオパークの取組	満足割合(%)	34.1	29.4	28.8	38.7	35.7	35.6	30.3	26.2	41.3	31.8
		不満足割合(%)	14.2	17.6	9.9	8.5	15.8	16.2	15.9	14.8	16.3	11.8
		満足度	0.40	0.38	0.51	0.68	0.36	0.30	0.26	0.26	0.51	0.54
地域・行政	36) 市の広報・ホームページ	満足割合(%)	55.2	29.4	51.4	53.3	54.9	57.5	58.3	57.0	52.2	56.5
		不満足割合(%)	16.4	23.5	13.5	17.6	18.2	20.2	16.7	10.7	17.4	7.1
		満足度	0.57	0.11	0.65	0.54	0.50	0.46	0.58	0.77	0.53	0.87
	37) 行政改革	満足割合(%)	25.2	23.5	27.0	33.7	27.9	21.5	18.2	21.5	19.6	27.1
		不満足割合(%)	22.5	11.8	18.9	19.1	22.6	29.1	22.7	20.8	26.1	16.5
		満足度	-0.07	0.33	0.08	0.23	-0.07	-0.34	-0.26	-0.08	-0.38	0.24
	38) 区会・ボランティア等の地域活動	満足割合(%)	33.7	41.2	36.0	33.2	35.7	36.0	34.1	28.2	30.4	25.9
		不満足割合(%)	17.8	17.6	9.0	12.1	16.5	25.5	15.9	19.5	25.0	17.6
		満足度	0.29	0.50	0.60	0.50	0.34	0.11	0.33	0.21	0.08	0.14
	39) 科学技術の振興	満足割合(%)	47.7	52.9	64.0	57.3	53.9	51.0	43.9	29.5	32.6	25.9
		不満足割合(%)	9.7	11.8	4.5	6.5	14.5	10.5	6.8	8.7	14.1	3.5
		満足度	0.79	1.00	1.09	1.03	0.65	0.76	0.85	0.65	0.40	0.88
	40) ロボットの街つくばの取組	満足割合(%)	46.3	41.2	58.6	56.8	50.2	43.7	41.7	39.6	35.9	30.6
		不満足割合(%)	13.1	29.4	10.8	12.1	15.8	16.6	11.4	10.1	13.0	4.7
		満足度	0.65	0.33	0.82	0.85	0.58	0.52	0.67	0.65	0.40	0.87
	41) ICTを活用した行政サービス	満足割合(%)	38.5	29.4	48.6	46.2	44.1	40.1	37.9	24.8	29.3	21.2
		不満足割合(%)	14.1	23.5	11.7	10.1	16.5	18.2	16.7	8.1	12.0	12.9
		満足度	0.47	0.22	0.72	0.71	0.42	0.38	0.43	0.51	0.34	0.21

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

③-2 満足度の計算結果（地区別クロス集計）

項目ごとの満足割合、不満割合、満足度の地域別クロス集計を行った。
満足割合、不満割合の考え方は以下に示す。

満足割合：「満足」の回答割合+「どちらかといえば満足」の回答割合
不満割合：「どちらかといえば不満」の回答割合+「不満」の回答割合

満足度が最も高い地区： 満足度が最も低い地区：

			全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	基崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
健康・福祉	1) 高齢者の福祉	満足割合(%)	24.8	33.3	27.5	44.7	29.6	37.0	23.0	17.6	10.2
		不満割合(%)	20.3	36.8	24.2	17.0	21.6	23.9	33.3	14.0	9.7
		満足度	0.03	-0.17	0.02	0.45	0.09	0.13	-0.25	0.04	-0.08
	2) 子育て環境	満足割合(%)	44.7	35.9	33.0	54.3	41.7	53.6	25.9	54.0	41.9
		不満割合(%)	17.7	23.1	18.7	21.3	18.6	16.7	28.1	8.8	22.6
		満足度	0.46	0.13	0.23	0.46	0.41	0.58	-0.04	0.82	0.28
	3) 障害者の福祉	満足割合(%)	18.0	23.9	18.7	29.8	18.6	24.6	22.2	14.7	5.9
		不満割合(%)	13.6	17.1	17.6	12.8	15.1	15.2	17.0	10.1	11.8
		満足度	0.06	0.04	-0.12	0.43	0.09	0.11	0.13	0.07	-0.45
	4) 生活困窮者の福祉	満足割合(%)	11.1	14.5	11.0	12.8	12.6	15.9	15.6	8.3	5.9
		不満割合(%)	13.1	16.2	13.2	19.1	18.6	13.8	19.3	9.6	4.3
		満足度	-0.19	-0.08	-0.23	-0.27	-0.32	-0.05	-0.23	-0.28	0.26
	5) 健康づくりの支援	満足割合(%)	43.3	44.4	37.4	48.9	40.7	48.6	38.5	42.6	46.2
		不満割合(%)	16.6	18.8	16.5	19.1	13.6	20.3	25.2	14.5	12.9
		満足度	0.46	0.43	0.41	0.45	0.52	0.42	0.15	0.51	0.61
	6) 病院・診療所などの医療機関	満足割合(%)	77.0	65.8	79.1	85.1	75.4	84.1	64.4	79.6	79.0
		不満割合(%)	14.2	22.2	9.9	10.6	15.6	9.4	21.5	12.1	14.0
		満足度	0.90	0.74	0.99	1.11	0.87	1.14	0.59	0.92	0.88
生活環境・防犯・防災	7) 生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策	満足割合(%)	70.4	57.3	62.6	71.3	75.4	72.5	68.1	73.4	70.4
		不満割合(%)	20.3	30.8	23.1	23.4	14.6	20.3	20.0	17.8	22.6
		満足度	0.65	0.32	0.46	0.58	0.77	0.73	0.60	0.74	0.62
	8) 防犯対策	満足割合(%)	45.3	42.7	38.5	41.5	47.7	47.1	45.2	45.5	47.8
		不満割合(%)	28.1	26.5	29.7	33.0	28.1	27.5	28.9	28.4	25.3
		満足度	0.19	0.15	0.11	0.04	0.23	0.24	0.17	0.19	0.29
	9) 防災対策	満足割合(%)	43.9	35.9	38.5	45.7	42.7	47.8	34.8	46.0	51.6
		不満割合(%)	21.7	30.8	25.3	22.3	24.6	20.3	34.1	17.6	11.3
		満足度	0.32	-0.06	0.17	0.36	0.25	0.41	-0.10	0.44	0.74
	10) 交通安全環境（通学路の安全など）	満足割合(%)	39.8	37.2	31.6	30.8	39.4	36.7	37.7	28.1	42.9
		不満割合(%)	38.7	41.8	48.7	49.5	42.6	39.2	45.7	43.7	39.0
		満足度	-0.11	-0.20	-0.39	-0.33	-0.26	-0.21	-0.23	-0.40	-0.05
	11) 住宅環境	満足割合(%)	69.6	50.4	57.1	67.0	67.3	72.5	63.0	76.2	80.6
		不満割合(%)	18.0	28.2	24.2	20.2	17.6	15.2	23.0	14.5	13.4
		満足度	0.66	0.20	0.38	0.57	0.63	0.77	0.51	0.75	0.91
教育・スポーツ・文化	12) 小中一貫教育の充実	満足割合(%)	39.0	44.4	34.1	43.6	39.2	41.3	28.9	39.8	39.8
		不満割合(%)	14.4	13.7	11.0	19.1	12.1	15.9	18.5	12.9	15.6
		満足度	0.50	0.50	0.56	0.39	0.56	0.49	0.17	0.56	0.57
	13) ICT教育や科学教育の充実	満足割合(%)	36.8	35.0	27.5	45.7	35.2	42.0	25.9	38.8	39.8
		不満割合(%)	10.0	8.5	8.8	12.8	10.1	9.4	10.4	11.4	7.5
		満足度	0.68	0.61	0.39	0.56	0.62	0.79	0.43	0.72	0.90
	14) 教育環境の整備	満足割合(%)	27.1	25.6	18.7	28.7	30.2	30.4	16.3	29.2	29.0
		不満割合(%)	27.2	26.5	31.9	30.9	25.1	29.0	32.6	26.9	21.5
		満足度	-0.13	-0.15	-0.48	-0.21	-0.04	-0.05	-0.48	-0.08	0.09
	15) 児童生徒の支援体制整備	満足割合(%)	25.2	23.9	20.9	28.7	24.1	36.2	15.6	26.1	24.2
		不満割合(%)	18.9	22.2	19.8	23.4	17.1	15.9	22.2	18.3	17.2
		満足度	0.08	-0.06	-0.08	-0.02	0.15	0.40	-0.25	0.09	0.17
	16) スポーツ・レクリエーション	満足割合(%)	37.3	30.8	35.2	43.6	36.7	44.2	31.9	40.3	32.3
		不満割合(%)	18.9	24.8	16.5	18.1	15.1	19.6	24.4	18.9	16.1
		満足度	0.29	0.05	0.36	0.33	0.34	0.35	0.03	0.34	0.34
	17) 文化・芸術	満足割合(%)	43.1	39.3	35.2	45.7	39.2	48.6	38.5	48.3	40.9
		不満割合(%)	19.4	17.9	12.1	22.3	17.1	23.9	17.8	20.7	19.9
		満足度	0.38	0.34	0.44	0.30	0.39	0.30	0.34	0.40	0.42

			全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荻崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
教育・スポーツ・文化	18) 文化財の保護	満足割合(%)	30.0	36.8	29.7	38.3	26.1	38.4	26.7	28.4	25.3
		不満足割合(%)	11.7	12.8	11.0	12.8	12.1	8.7	9.6	13.4	10.2
		満足度	0.44	0.47	0.43	0.46	0.34	0.60	0.47	0.35	0.53
	19) 男女共同参画	満足割合(%)	25.1	23.1	22.0	36.2	22.6	31.2	22.2	23.3	26.3
		不満足割合(%)	10.1	11.1	7.7	12.8	11.1	10.1	11.1	9.8	8.1
		満足度	0.43	0.33	0.48	0.52	0.34	0.49	0.36	0.40	0.56
	20) 国際化の推進	満足割合(%)	47.5	41.0	28.6	46.8	43.7	48.6	37.0	56.8	52.7
		不満足割合(%)	9.1	6.8	11.0	12.8	10.6	10.1	7.4	9.0	6.5
		満足度	0.80	0.79	0.44	0.59	0.71	0.74	0.77	0.87	0.99
	21) 生涯学習	満足割合(%)	32.9	38.5	27.5	36.2	26.1	36.2	32.6	35.1	30.6
		不満足割合(%)	13.1	9.4	12.1	14.9	13.1	20.3	17.0	10.9	11.8
		満足度	0.44	0.61	0.33	0.42	0.40	0.26	0.31	0.52	0.56
	22) 地域交流センター、図書館等の文化施設	満足割合(%)	45.1	39.3	39.6	54.3	46.7	44.2	43.0	49.6	37.6
		不満足割合(%)	28.6	23.9	25.3	18.1	23.1	34.1	30.4	28.9	38.2
		満足度	0.17	0.15	0.10	0.53	0.31	0.06	0.10	0.23	-0.06
まちづくり	23) つくば駅周辺のにぎわい	満足割合(%)	41.1	44.4	57.1	59.6	41.2	44.2	38.5	35.7	32.8
		不満足割合(%)	43.6	29.9	26.4	22.3	36.7	45.7	30.4	57.9	57.0
		満足度	-0.13	0.22	0.41	0.45	-0.05	-0.13	0.11	-0.40	-0.46
	24) 低炭素社会の推進	満足割合(%)	19.7	17.9	17.6	24.5	18.6	21.7	17.0	19.1	22.6
		不満足割合(%)	16.7	10.3	15.4	22.3	16.1	22.5	21.5	16.3	12.4
		満足度	0.03	0.27	0.10	-0.02	0.09	-0.10	-0.25	0.00	0.26
	25) 環境意識の啓発	満足割合(%)	30.2	25.6	20.9	31.9	30.7	28.3	25.9	34.1	32.8
		不満足割合(%)	21.5	19.7	22.0	28.7	20.6	27.5	25.2	19.1	17.2
		満足度	0.09	0.08	-0.13	0.04	0.11	-0.09	-0.04	0.17	0.30
	26) 自然環境や資源の保全・活用	満足割合(%)	37.0	29.1	30.8	35.1	35.7	36.2	32.6	40.8	43.0
		不満足割合(%)	21.3	24.8	17.6	25.5	20.6	27.5	23.7	19.6	16.7
		満足度	0.23	0.00	0.18	0.21	0.24	0.06	0.13	0.29	0.46
	27) 公共交通	満足割合(%)	33.0	23.1	31.9	30.9	36.7	29.7	26.7	36.7	36.0
		不満足割合(%)	54.9	58.1	47.3	57.4	45.2	63.8	56.3	55.6	57.0
		満足度	-0.52	-0.74	-0.44	-0.67	-0.37	-0.66	-0.63	-0.46	-0.42
	28) 道路整備	満足割合(%)	49.3	40.2	42.9	53.2	47.7	51.4	36.3	55.8	52.2
		不満足割合(%)	40.9	44.4	47.3	40.4	38.7	41.3	48.9	37.2	39.8
		満足度	-0.02	-0.22	-0.24	0.07	0.01	-0.08	-0.31	0.12	0.10
	29) 上水道整備	満足割合(%)	62.6	51.3	47.3	52.1	45.2	77.5	69.6	71.6	66.1
		不満足割合(%)	19.4	27.4	30.8	34.0	32.7	11.6	15.6	10.3	14.5
		満足度	0.59	0.24	0.11	0.12	0.11	0.89	0.68	0.90	0.79
	30) 下水道整備	満足割合(%)	60.8	45.3	53.8	58.5	42.2	69.6	70.4	69.0	64.5
		不満足割合(%)	20.9	31.6	28.6	27.7	34.7	18.1	14.8	12.4	16.1
		満足度	0.54	0.07	0.21	0.31	0.03	0.71	0.73	0.83	0.77
産業	31) 農業の振興	満足割合(%)	26.4	20.5	25.3	28.7	27.6	26.8	24.4	24.3	33.9
		不満足割合(%)	18.1	32.5	15.4	36.2	20.6	21.7	17.0	13.4	6.5
		満足度	0.13	-0.42	0.19	-0.30	0.16	-0.03	0.14	0.25	0.80
	32) 商工業の振興	満足割合(%)	24.2	19.7	22.0	28.7	23.1	29.7	23.7	21.4	29.0
		不満足割合(%)	25.8	34.2	22.0	34.0	28.6	31.2	19.3	24.8	18.3
		満足度	-0.15	-0.44	-0.15	-0.22	-0.18	-0.04	-0.05	-0.22	0.13
	33) 観光の振興	満足割合(%)	28.1	25.6	22.0	30.9	25.1	33.3	25.9	30.2	27.4
		不満足割合(%)	34.2	40.2	30.8	36.2	36.7	33.3	29.6	32.6	35.5
		満足度	-0.25	-0.49	-0.38	-0.32	-0.32	-0.05	-0.21	-0.17	-0.30
	34) シティ・プロモーション	満足割合(%)	27.9	23.1	22.0	29.8	24.1	32.6	23.7	30.0	32.3
		不満足割合(%)	26.0	25.6	22.0	31.9	25.1	22.5	23.0	27.9	26.9
		満足度	-0.07	-0.21	-0.10	-0.12	-0.11	0.13	-0.10	-0.08	-0.03
	35) 筑波山地域ジオパークの取組	満足割合(%)	34.1	33.3	33.0	35.1	30.2	39.1	32.6	33.6	37.1
		不満足割合(%)	14.2	20.5	8.8	20.2	15.1	13.8	12.6	13.4	11.8
		満足度	0.40	0.11	0.61	0.27	0.33	0.53	0.46	0.41	0.51
地域・行政	36) 市の広報・ホームページ	満足割合(%)	55.2	50.4	53.8	60.6	48.7	61.6	54.1	55.3	58.6
		不満足割合(%)	16.4	18.8	12.1	14.9	14.1	18.1	14.8	18.3	16.1
		満足度	0.57	0.43	0.70	0.63	0.62	0.58	0.62	0.50	0.60
	37) 行政改革	満足割合(%)	25.2	21.4	17.6	31.9	24.1	29.7	18.5	25.1	31.2
		不満足割合(%)	22.5	23.1	20.9	24.5	23.1	26.1	26.7	21.4	17.7
		満足度	-0.07	-0.25	-0.26	-0.06	-0.11	-0.01	-0.36	-0.03	0.18
	38) 区会・ボランティア等の地域活動	満足割合(%)	33.7	30.8	31.9	43.6	30.7	40.6	34.8	33.1	30.1
		不満足割合(%)	17.8	26.5	14.3	18.1	13.6	23.2	22.2	15.8	15.6
		満足度	0.29	0.03	0.29	0.41	0.42	0.25	0.23	0.32	0.26
	39) 科学技術の振興	満足割合(%)	47.7	43.6	36.3	56.4	38.2	47.8	34.8	56.3	52.7
		不満足割合(%)	9.7	9.4	7.7	7.4	9.0	7.2	10.4	11.9	9.1
		満足度	0.79	0.74	0.85	1.00	0.72	0.80	0.67	0.76	0.90
	40) ロボットの街つくばの取組	満足割合(%)	46.3	39.3	38.5	51.1	39.2	47.8	40.0	52.2	50.5
		不満足割合(%)	13.1	8.5	9.9	11.7	13.1	12.3	10.4	15.5	16.1
		満足度	0.65	0.71	0.73	0.71	0.55	0.69	0.72	0.63	0.63
	41) ICTを活用した行政サービス	満足割合(%)	38.5	32.5	25.3	45.7	33.2	47.1	28.9	42.1	44.1
		不満足割合(%)	14.1	15.4	16.5	14.9	13.1	13.0	10.4	16.3	11.8
		満足度	0.47	0.34	0.05	0.53	0.45	0.63	0.42	0.45	0.64

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

【問9で「どちらかといえば不満」または「不満」とお答えの方にお聞きます】

問10 特に不満と感じる項目番号1)～41)と、その理由を教えてください。

① 回答者の結果

◇「27 公共交通」や「23 つくば駅周辺のにぎわい」の不満が多い

順位	項目	回答数	構成比
1	27) 公共交通	283	13.8%
2	23) つくば駅周辺のにぎわい	230	11.2%
3	28) 道路整備	161	7.9%
4	10) 交通安全環境(通学路の安全など)	157	7.7%
5	8) 防犯対策	87	4.2%
6	7) 生活環境(騒音・悪臭・ごみなど)対策	81	4.0%
7	14) 教育環境の整備(施設の老朽化対策, 設備の充実など)	71	3.5%
8	22) 地域交流センター, 図書館等の文化施設の充実	70	3.4%
9	29) 上水道整備	66	3.2%
10	33) 観光の振興	58	2.8%
11	2) 子育て環境	57	2.8%
12	12) 小中一貫教育の充実	46	2.2%
13	26) 自然環境や資源の保全・活用	44	2.1%
14	3) 障害者の福祉	43	2.1%
15	9) 防災対策	40	2.0%
16	30) 下水道整備	38	1.9%
17	6) 病院・診療所などの医療機関	36	1.8%
18	16) スポーツ・レクリエーション	34	1.7%
19	4) 生活困窮者の福祉	31	1.5%
20	36) 市の広報・ホームページ	31	1.5%
21	1) 高齢者の福祉	30	1.5%
22	31) 農業の振興	30	1.5%
23	37) 行政改革	28	1.4%
24	15) 児童生徒の支援体制整備	26	1.3%
25	34) シティ・プロモーション	26	1.3%
26	32) 商工業の振興	25	1.2%
27	25) 環境意識の啓発	24	1.2%
28	40) ロボットの街つくばの取組	24	1.2%
29	38) 区会・ボランティアなどの地域活動	23	1.1%
30	11) 住宅環境	20	1.0%
31	17) 文化・芸術の振興	19	0.9%
32	24) 低炭素社会の推進(温室効果ガスの大幅削減など)	17	0.8%
33	35) 筑波山地域ジオパークの取組	16	0.8%
34	41) 情報通信技術(ICT)を活用した行政サービス	15	0.7%
35	5) 健康づくりの支援	13	0.6%
36	21) 生涯学習の推進	13	0.6%
37	20) 国際化の推進	10	0.5%
38	13) 情報政策技術(ICT)教育や科学教育の充実	9	0.4%
39	39) 科学技術の振興(研究開発の支援, 成果の普及など)	8	0.4%
40	18) 文化財の保護	5	0.2%
41	19) 男女共同参画	3	0.1%

② 不満の理由

不満の理由を設問項目順にまとめた。コメントの上位3位までを掲載

不満項目		回答数	不満理由 順位	不満理由	回答数
健康・福祉	1) 高齢者の福祉	30	1位	福祉施設が少ない	11
			2位	足がなく、行くのが難	5
			3位	どのような支援があるかわからず	3
	2) 子育て環境	57	1位	保育施設の不足	15
			2位	医療費18才以下無料を早く実現	7
			3位	児童館や交流センターがない	4
			3位	学童保育の体制が不十分	4
	3) 障害者の福祉	43	1位	障害者への支援が十分でない	8
			2位	歩道の段差多すぎ、バリアフリー不足	4
			3位	対応不足	3
	4) 生活困窮者の福祉	30	1位	広報の不足	2
			1位	困っている人に行き届いていない	2
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-
	5) 健康づくりの支援	13	1位	体力づくり(行政による)強化の不足	3
			2位	市営スポーツジムの設置	2
			2位	市の健診が抽選であること	2
			2位	施策内容が見えない	2
	6) 病院・診療所などの医療機関	36	1位	産婦人科が少ない	7
			2位	医療機関が少ない	6
			2位	病院の待ち時間が長い	6
生活環境・防犯・防災	7) 生活環境(騒音・悪臭・ごみなど)対策	81	1位	暴走族対策ができていない	23
			2位	騒音が気になる	11
			3位	物を燃やす臭いがする	10
	8) 防犯対策	87	1位	外灯・防犯灯の数が少ない	38
			2位	車・自転車等の盗難、パンク等が多い	8
			3位	不審者が多い	7
			3位	交番等、警察機関が少ない	7
	9) 防災対策	40	1位	防災放送が聞こえない	10
			2位	防災広報活動がされていない	7
			3位	周辺地域の整備不足	4
	10) 交通安全環境(通学路の安全など)	157	1位	通学路の安全対策が不十分	69
			2位	歩道の整備が不十分	22
			3位	交通ルールが悪い	11
	11) 住宅環境	20	1位	不動産価格が高い	4
			2位	空き家が多い	2
			2位	草木が伸びて見通しが悪い	2
教育・スポーツ・文化	12) 小中一貫教育の充実	46	1位	小中一貫のメリットが感じられない	23
			2位	校舎が離れた小中一貫	6
			3位	地域の格差が大きい	5
	13) 情報政策技術(ICT)教育や科学教育の充実	9	1位	教育設備が充実していない	3
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-
	14) 教育環境の整備	71	1位	施設の老朽化	38
			2位	学校にエアコンがない	17
			3位	高等学校が少ない	3
			3位	地域格差	3

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

不満項目		回答数	不満理由 順位	不満理由	回答数
教育・スポーツ・文化	15) 児童生徒の支援体制整備	26	1位	放課後の児童クラブ不足	7
			2位	不登校児童の支援体制不足	3
			2位	地域格差	3
	16) スポーツ・レクリエーション	34	1位	スポーツ施設が充実していない	8
			2位	運動公園の整備が廃止になった	5
			3位	市民が楽しめる施設がない	3
	17) 文化・芸術の振興	19	1位	美術館、劇場、文化施設が少ない	6
			2位	芸術に触れる機会が少ない	2
			2位	有名なアーティストを呼んでほしい	2
			2位	振興対策を感じない	2
	18) 文化財の保護	5	1位	文化財の保護	3
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-
	19) 男女共同参画	3	※回答数が1つであるため、記載を省略		-
	20) 国際化の推進	10	1位	看板や一般施設での英語対応が不十分	2
			1位	子供が異文化に触れる機会が少ない	2
	21) 生涯学習の推進	13	1位	周知されていない	2
			1位	行きたい講座がない	2
			1位	中高年向けの無料講演会がない	2
			1位	高齢者向けのものがない	2
	22) 地域交流センター、図書館等の文化施設の充実	71	1位	図書館が小さい、蔵書が少ない	23
			2位	近くに図書館、交流センターがない	17
			3位	図書館の駐車場が遠い、有料である	6
まちづくり	23) つくば駅周辺のにぎわい	230	1位	西武百貨店の跡地の活用	122
			2位	にぎわいを感じられない	27
			3位	つくば駅周辺の空洞化	12
	24) 低炭素社会の推進	17	1位	人口増加、車社会による排気ガス	6
			2位	具体的に示されていない	2
	25) 環境意識の啓発	24	1位	自然の減少	5
			2位	ゴミの不法投棄	3
			3位	活動を目にしたことが無い	2
			3位	電光掲示板を禁止して欲しい	2
			3位	家庭ごみの自家焼却	2
	26) 自然環境や資源の保全・活用	44	1位	自然環境が壊されている	21
			2位	宅地開発により環境が悪化している	5
			3位	荒れた山林、田畑がある	3
			3位	自然が活きる都市計画をしてもらいたい	3
	27) 公共交通	283	1位	バスが不便、本数が少ない	144
			2位	公共交通が足りない	87
			3位	バス・TXの運賃が高い	16
	28) 道路整備	161	1位	道路に凹凸があり歩きにくい・走りにくい	62
			2位	地域格差	13
			3位	排水の整備が十分でない	11
			3位	ペDESTリアンデッキの整備が十分でない	11

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

不満項目		回答数	不満理由 順位	不満理由	回答数
まち づ くり	29) 上水道整備	66	1位	上水道が整備されていない	36
			2位	水道料金が高い	17
			3位	水が不味い、水質が良くない	7
	30) 下水道整備	38	1位	下水道が整備されていない	28
			2位	地域格差	3
			3位	水道料金が高い	2
産 業 ・ 観 光	31) 農業の振興	30	1位	休耕地対策が十分でない	13
			2位	農業所得の向上に向けた支援が薄い	3
			2位	新規で農業を始める人の支援がない	3
	32) 商工業の振興	25	1位	西武跡地の活用の推進を進めて欲しい	7
			2位	近くにお店が少ない	6
			3位	活気が感じられない	2
			3位	魅力的な商業施設がない	2
			3位	魅力的なスポットに欠ける	16
	33) 観光の振興	58	1位	観光PRが足りない	16
			3位	筑波山観光の振興策が不十分	7
			1位	PRが足りない	11
	34) シティ・ プロモーション	26	2位	企業の誘致ができていない	2
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-
	35) 筑波山地域 ジオパークの取組	16	1位	観光地が少ない	3
			2位	ジオパークを進める理由が分からない	2
			2位	登山道および周辺環境の整備が必要	2
地 域 ・ 行 政	36) 市の広報・ ホームページ	31	1位	ホームページがわかりにくく、使いにくい	17
			2位	市報を縦書きに戻してほしい	2
			2位	あまり身近に感じない	2
	37) 行政改革	28	1位	総合運動公園整備の不透明さ	5
			2位	つくば市議会に対する不満	4
			3位	市長に対する不満	2
			3位	税金が高い	2
	38) 区会・ボランティア などの地域活動	23	1位	情報が少ない	2
			1位	地域活動が負担	2
			1位	区会というものの意義がわからない	2
	39) 科学技術の振興	8	1位	研究が産業に結びついていない	2
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-
	40) ロボットの街つくばの 取組	24	1位	ロボットを見ない	7
			2位	取組内容が不明	4
			3位	ロボットより他項目を改善してほしい	3
	41) 情報通信技術 (ICT) を活用した行政サー ビス	15	1位	使い方が分からない	4
			2位	新しい取り組みが見られない	2
			※以下、回答数が1つであるため、記載を省略		-

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

問 11 あなたは、つくば市には、市政に市民が参加できる環境が整っていると思いますか。 <〇は1つ>

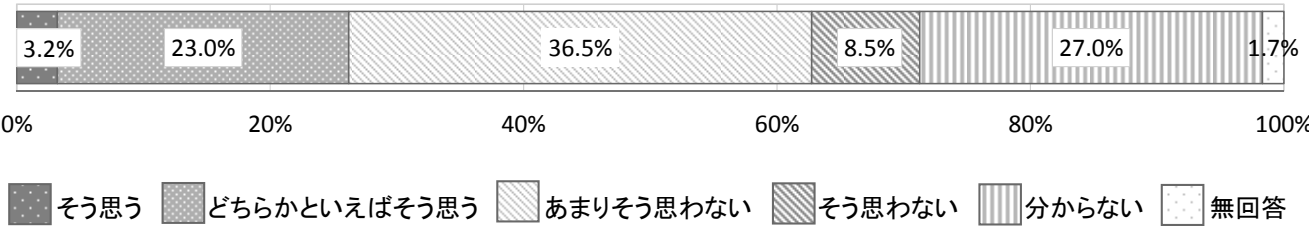
※本調査で新たに追加した設問

① 全体集計の結果

◇『そう思わない（計）』が4割超え

- つくば市の市政に市民が参加できる環境が整っているかについては、「あまりそう思わない」が 492 人(36.5%)と最も多く、次いで「分からない」が 364 人(27.0%)となっている。
- 「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない（計）』が 45%となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
そう思う	43	3.2%
どちらかといえばそう思う	310	23.0%
あまりそう思わない	492	36.5%
そう思わない	115	8.5%
分からない	364	27.0%
無回答	23	1.7%
全体	1,347	100.0%

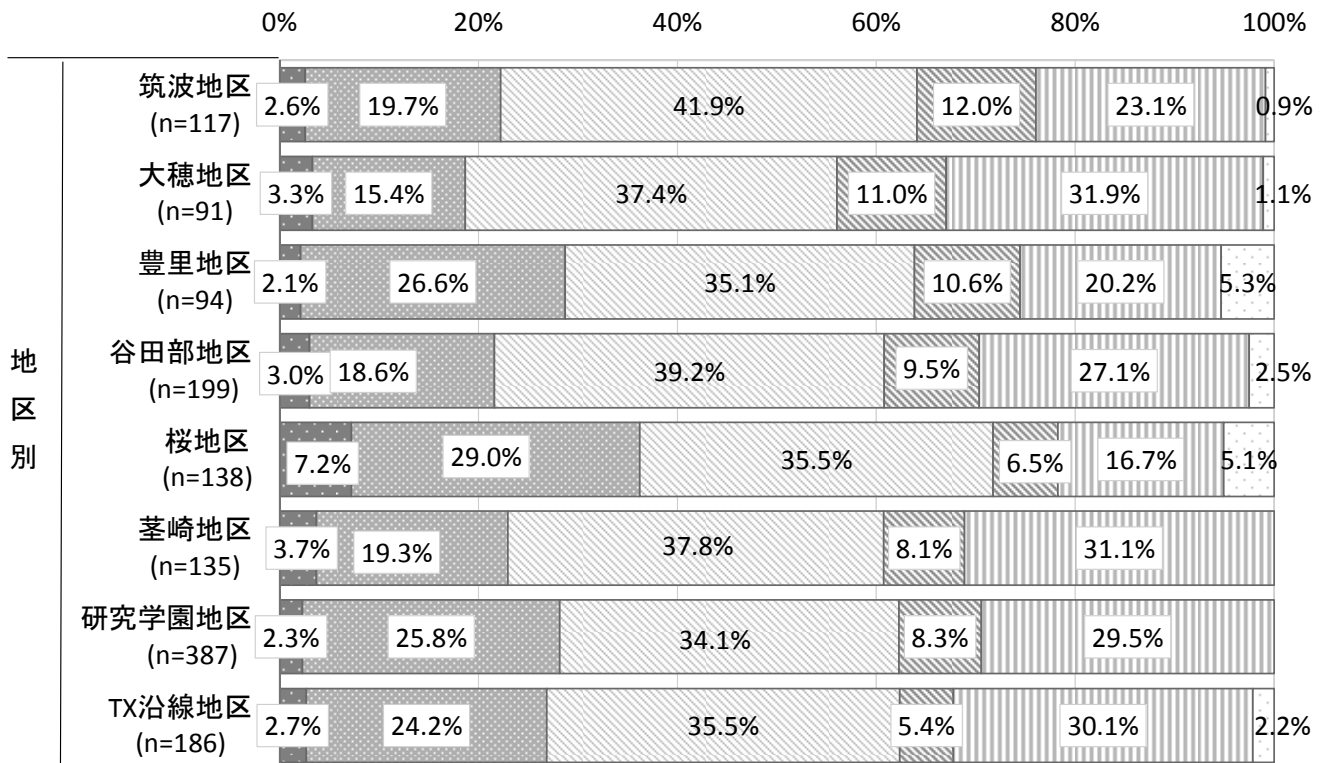


4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

② クロス集計

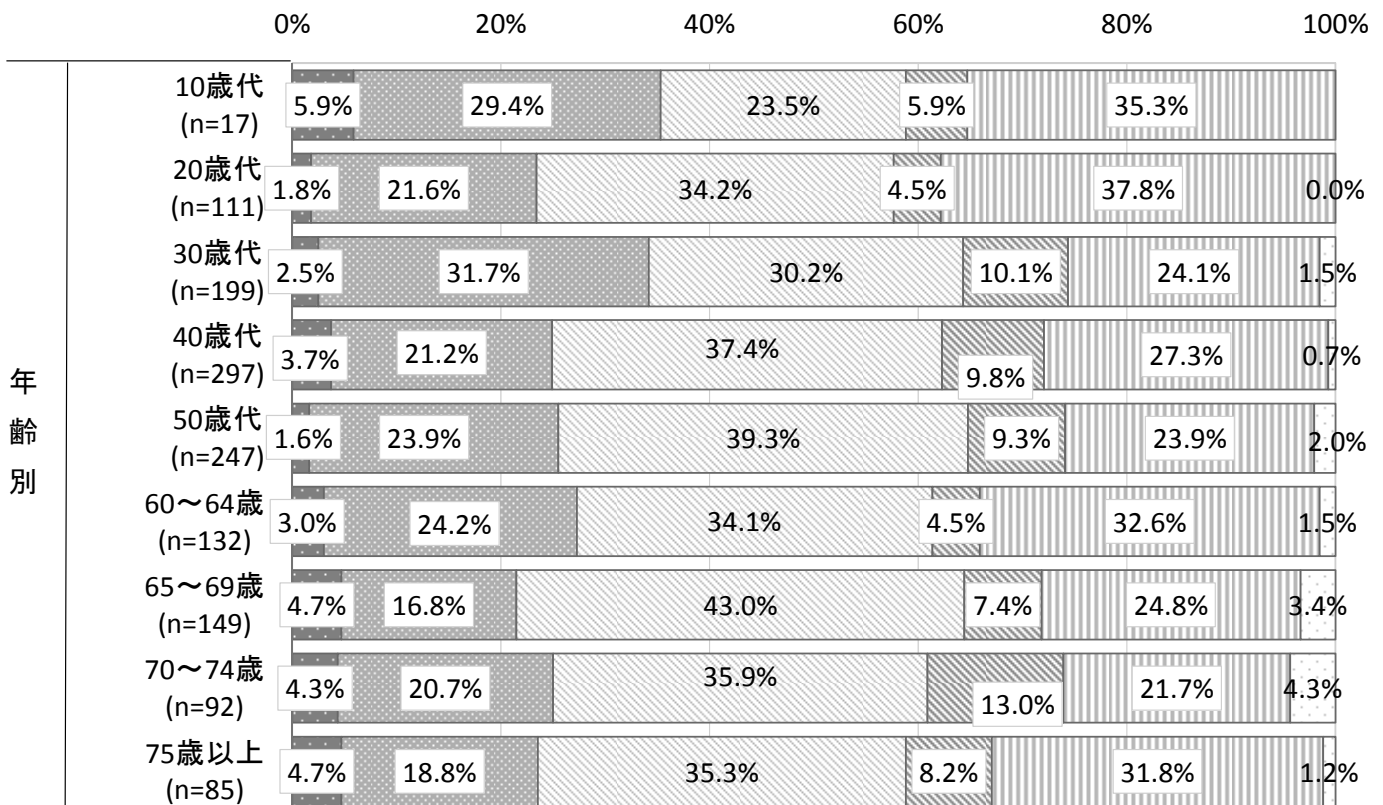
【地区別】

- ・筑波地区、大穂地区、豊里地区、谷田部地区、荃崎地区では『そう思わない（計）』が最も多く、45%を超えている。
- ・桜地区では『そう思う（計）』の割合が36.2%と他の地区よりも多くなっている。

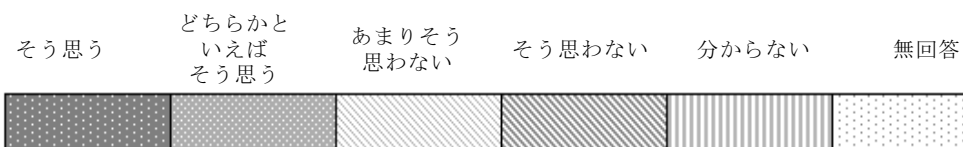


【年齢別】

- ・65～69歳で『そう思わない（計）』が最も多く 50.4%となっている。

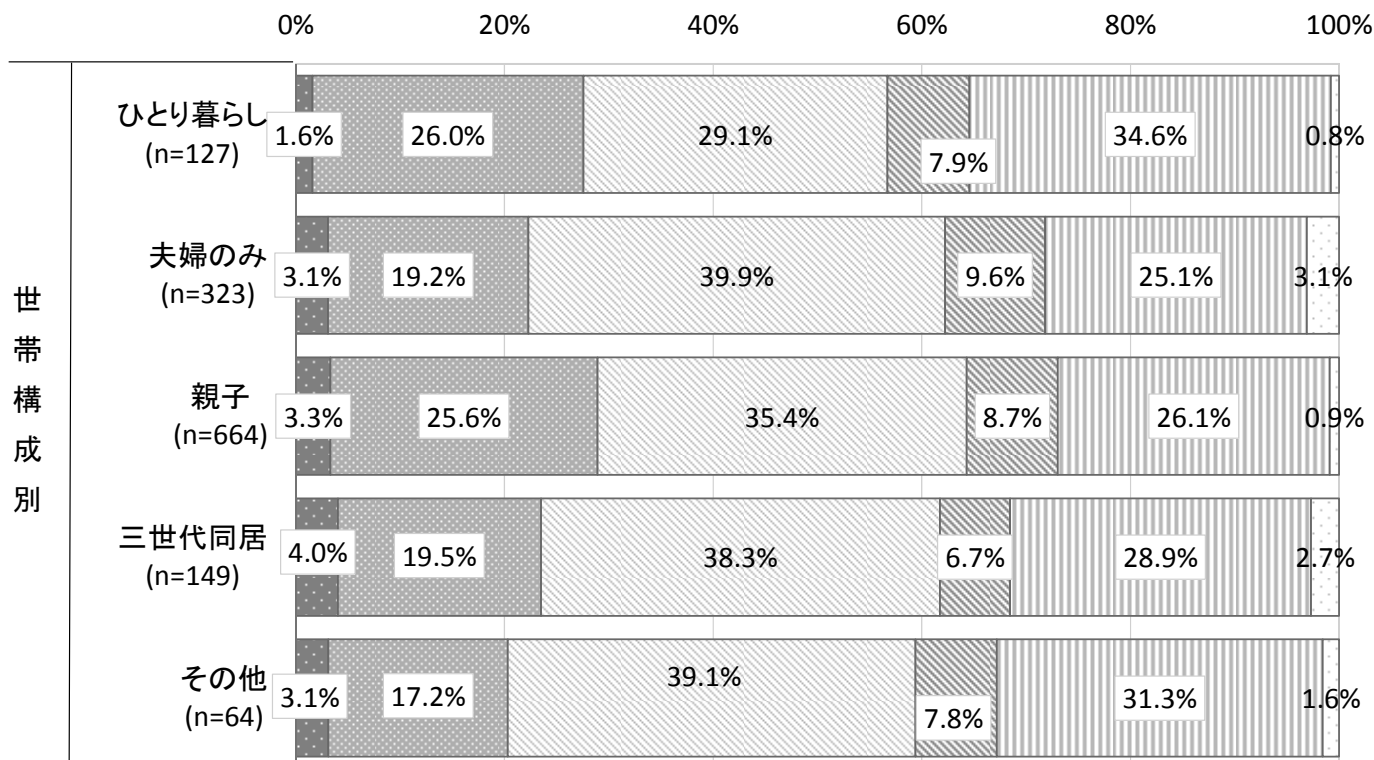


4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について



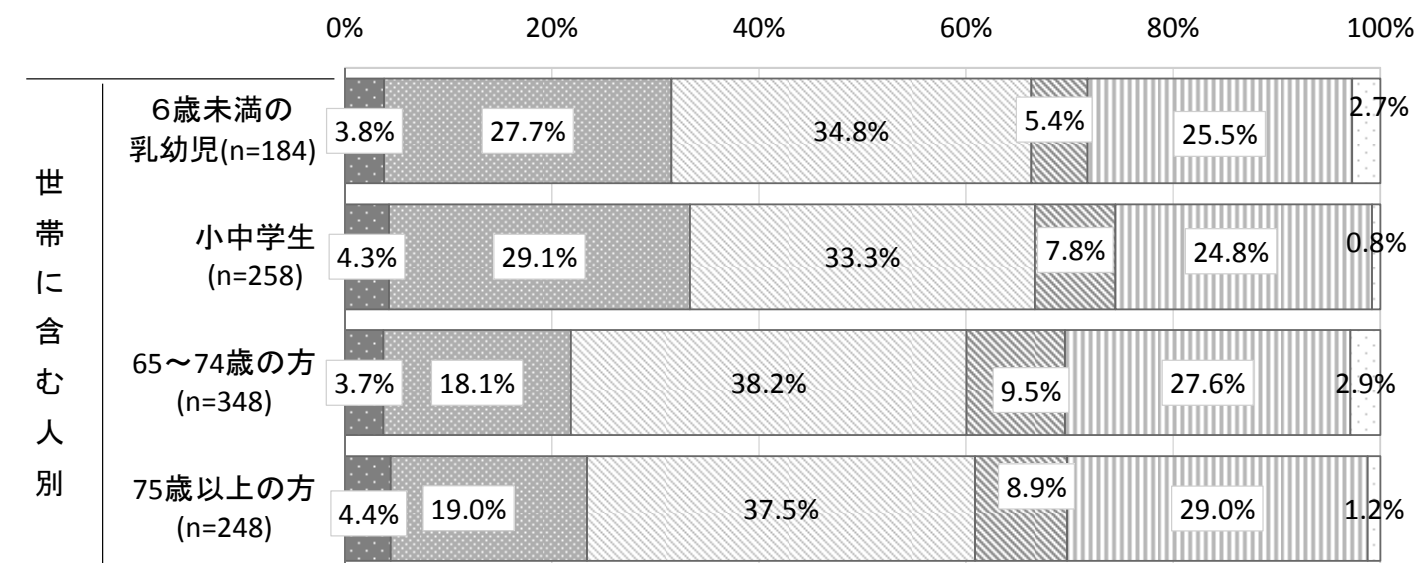
【世帯構成別】

- ・ひとり暮らし以外の世帯で、いずれも『そう思わない（計）』が40%を超えている。



【世帯に含む人別】

- ・65歳以上を含む世帯は『そう思わない（計）』が45%を超えている。
- ・小中学生以下を含む世帯は『そう思う（計）』の割合が65歳以上を含む世帯より多く、30%を超えている。



問 12 あなたは、つくば市の市政には、市民の声が活かされていると思いますか。

<○は1つ>

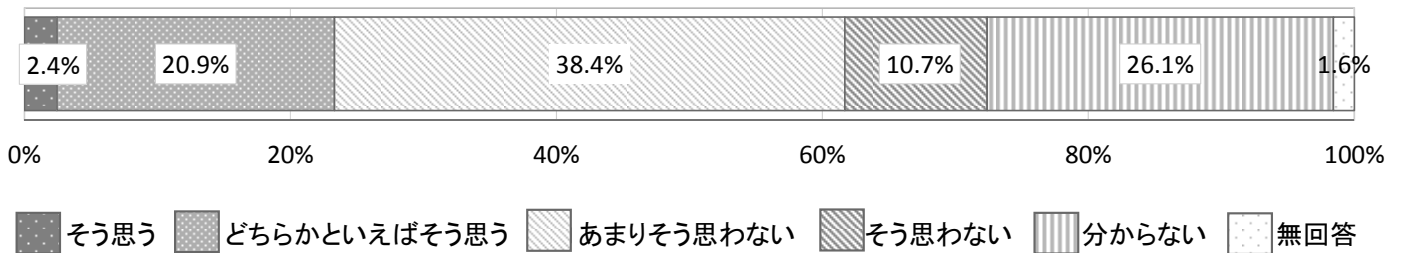
※本調査で新たに追加した設問

① 全体集計の結果

◇市政に市民の声が活かされていると思うかは、「あまりそう思わない」が4割近く

- ・市政に市民の声が活かされていると思うかについては、「あまりそう思わない」が517人（38.4%）で最も多く、次いで「分からない」が351人（26.1%）となっている。
- ・「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない（計）』が49.1%となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
そう思う	33	2.4%
どちらかといえばそう思う	281	20.9%
あまりそう思わない	517	38.4%
そう思わない	144	10.7%
分からない	351	26.1%
無回答	21	1.6%
全体	1,347	100.0%



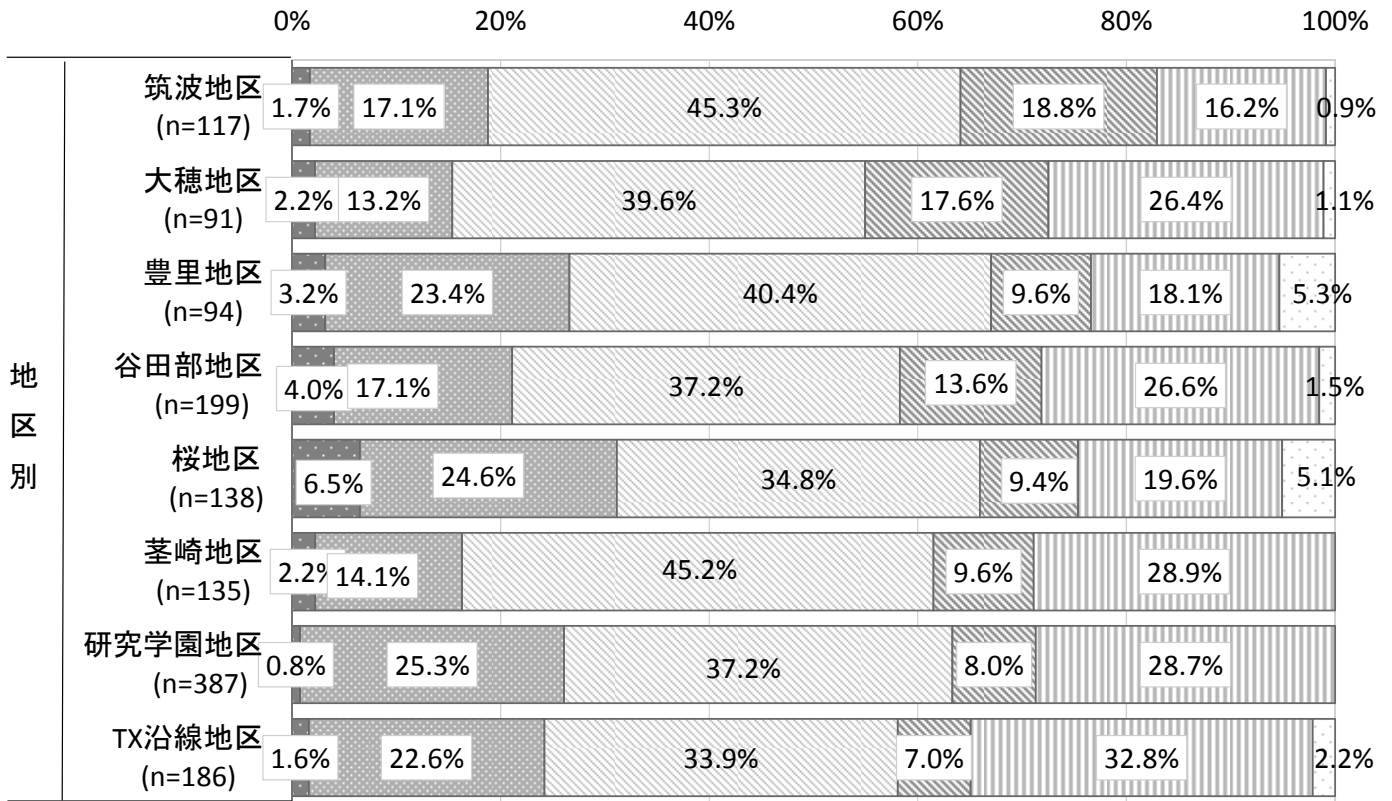
4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

③ クロス集計



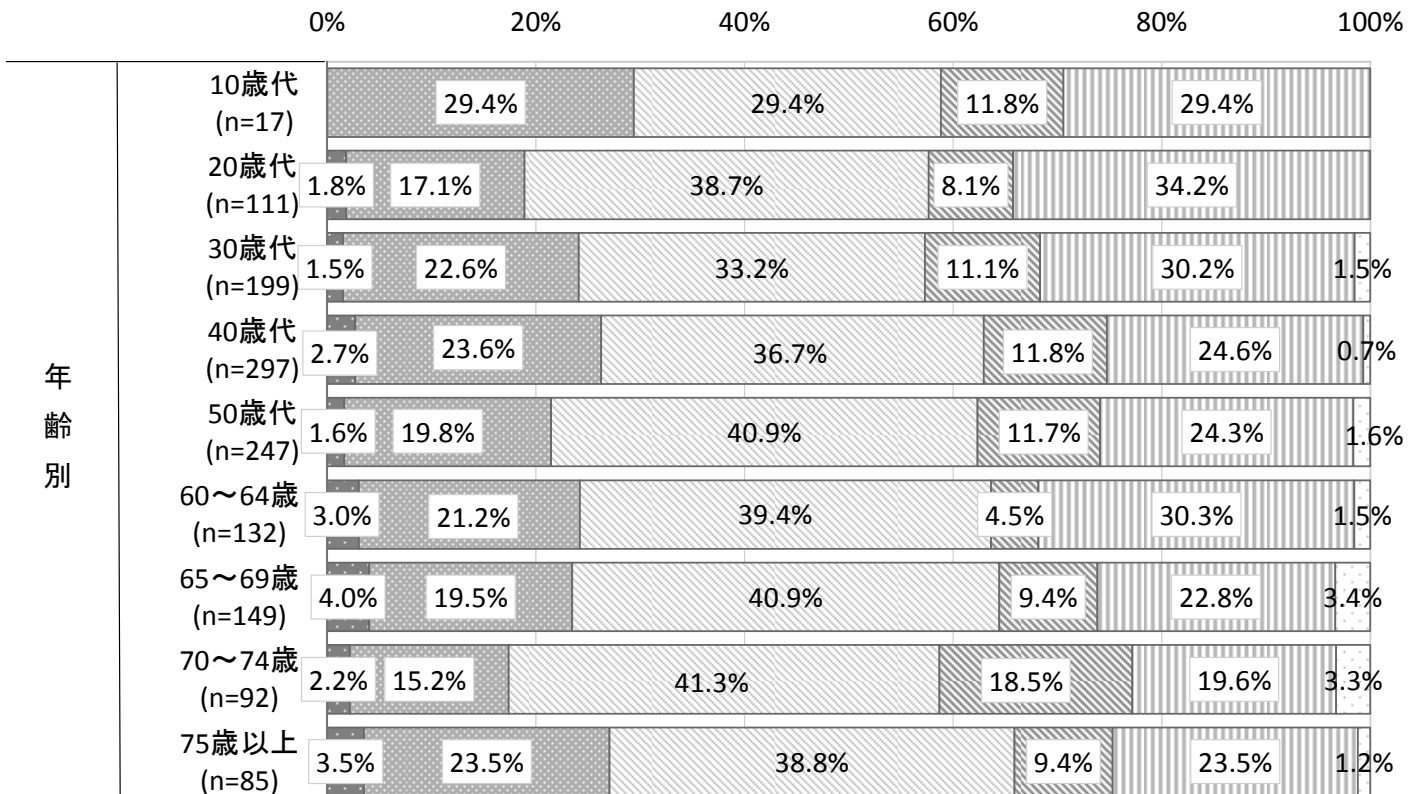
【地区別】

・筑波地区、大穂地区、豊里地区、谷田部地区、荃崎地区では、『そう思わない（計）』が50%を超えている。

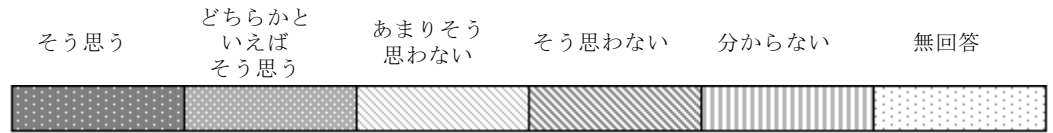


【年齢別】

・50歳代、65～74歳代では『そう思わない（計）』が50%を超えている。

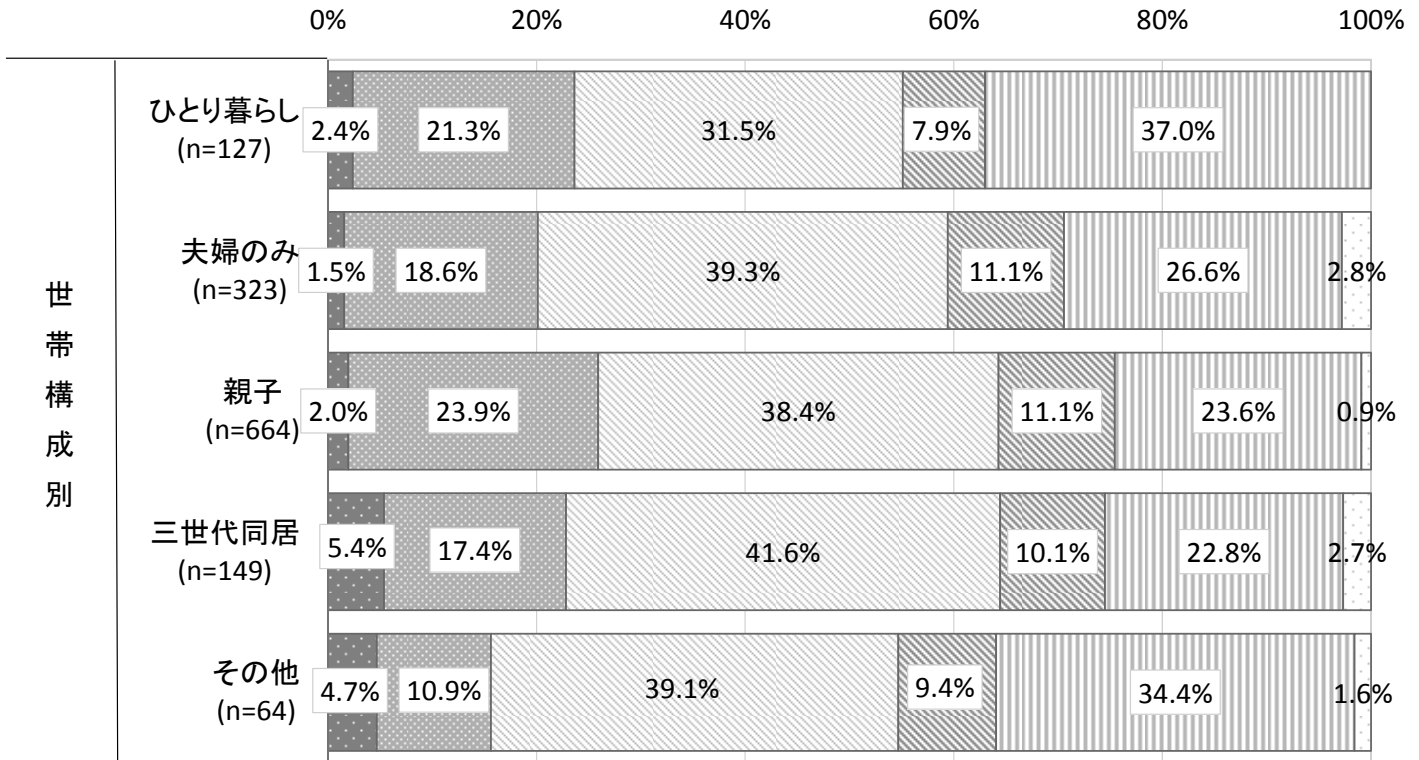


4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について



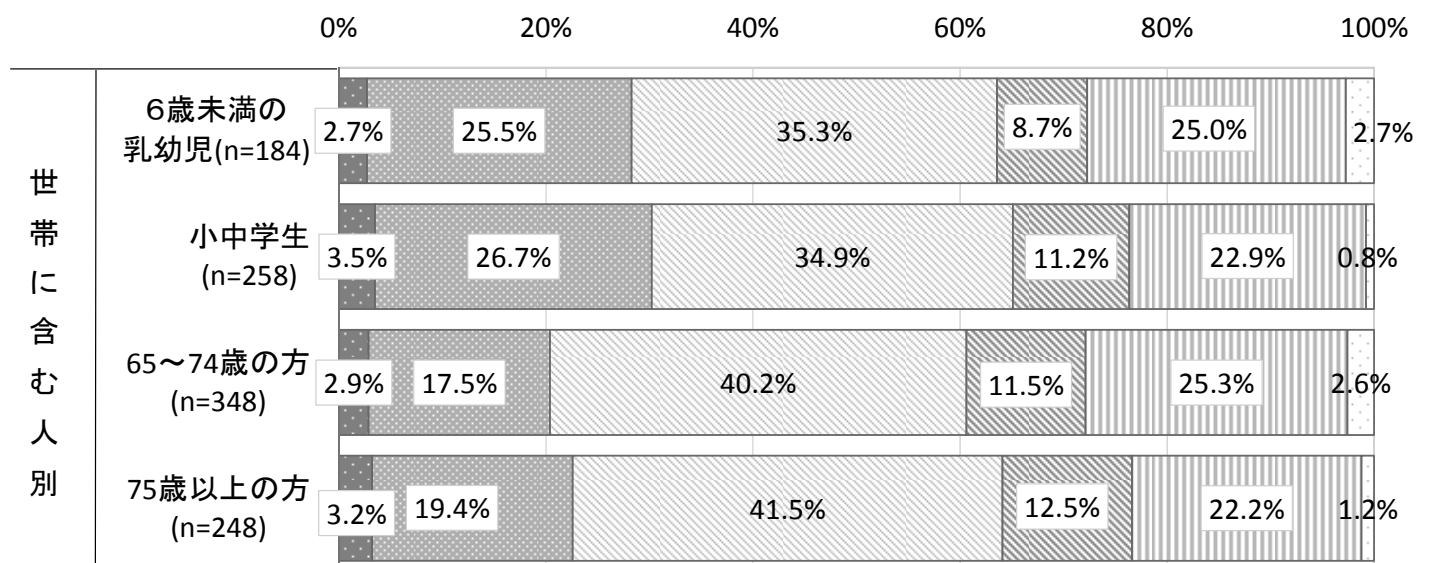
【世帯構成別】

- ・夫婦のみ、三世帯同居世帯では、『そう思わない（計）』が50%を超えている。
- ・ひとり暮らし世帯では、「分からない」が最も多く37.0%となっている。



【世帯に含む人別】

- ・65歳以上の方を含む世帯では、『そう思わない（計）』が50%を超えている。



問 13

あなたは、つくば市に愛着を持っていますか。

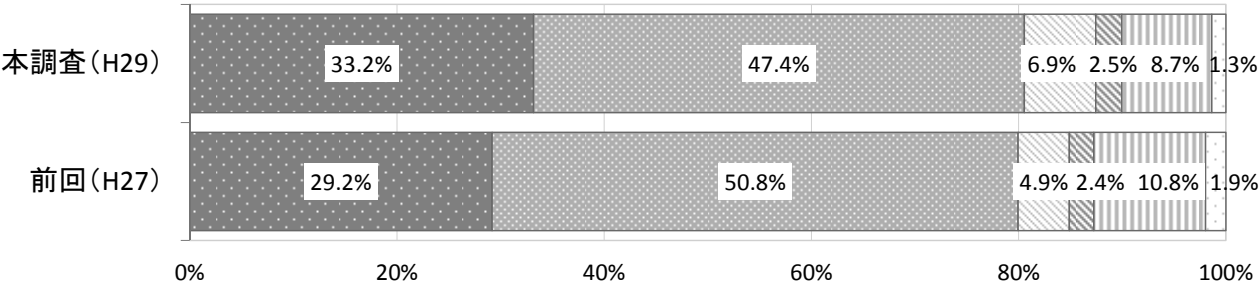
<〇は1つ>

① 全体集計の結果

◇つくば市に『愛着がある（計）』が8割

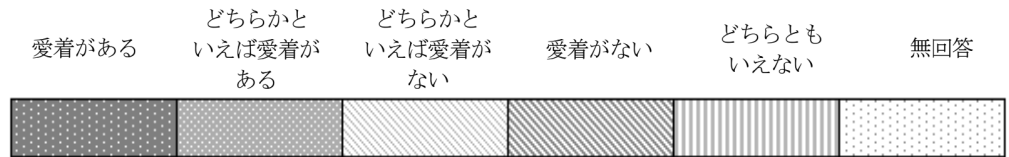
- つくば市への愛着については、「どちらかといえば愛着がある」が 638 人(47.4%)で最も多く、次いで「愛着がある」が 447 人(33.2%)となっている。
- 「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」を合わせた『愛着がある（計）』が 80.6%となっている。

選択肢	回答数（人）	本調査（H29）	前回（H27）
愛着がある	447	33.2%	29.2%
どちらかといえば愛着がある	638	47.4%	50.8%
どちらかといえば愛着がない	93	6.9%	4.9%
愛着がない	34	2.5%	2.4%
どちらともいえない	117	8.7%	10.8%
無回答	18	1.3%	1.9%
全体	1,347	100.0%	100.0%



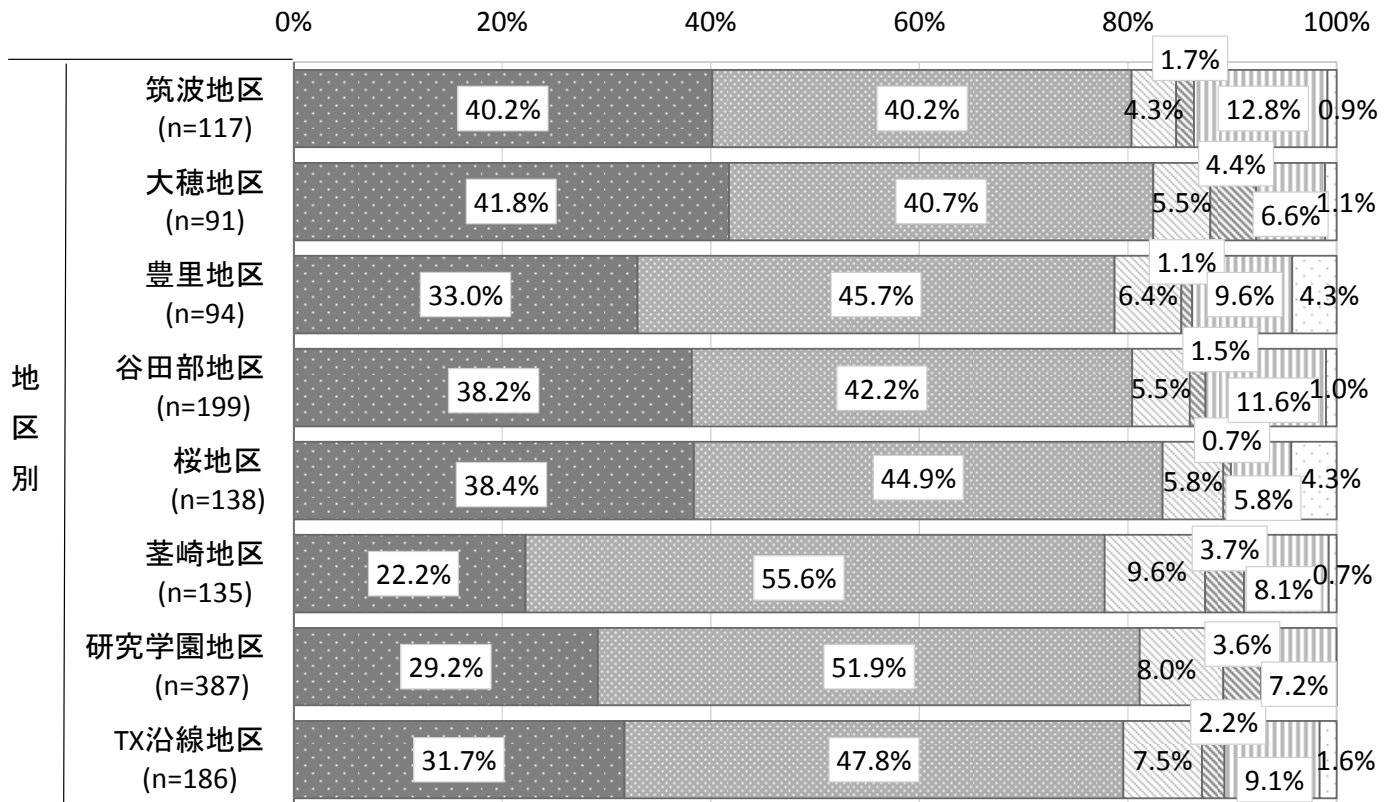
4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

② クロス集計



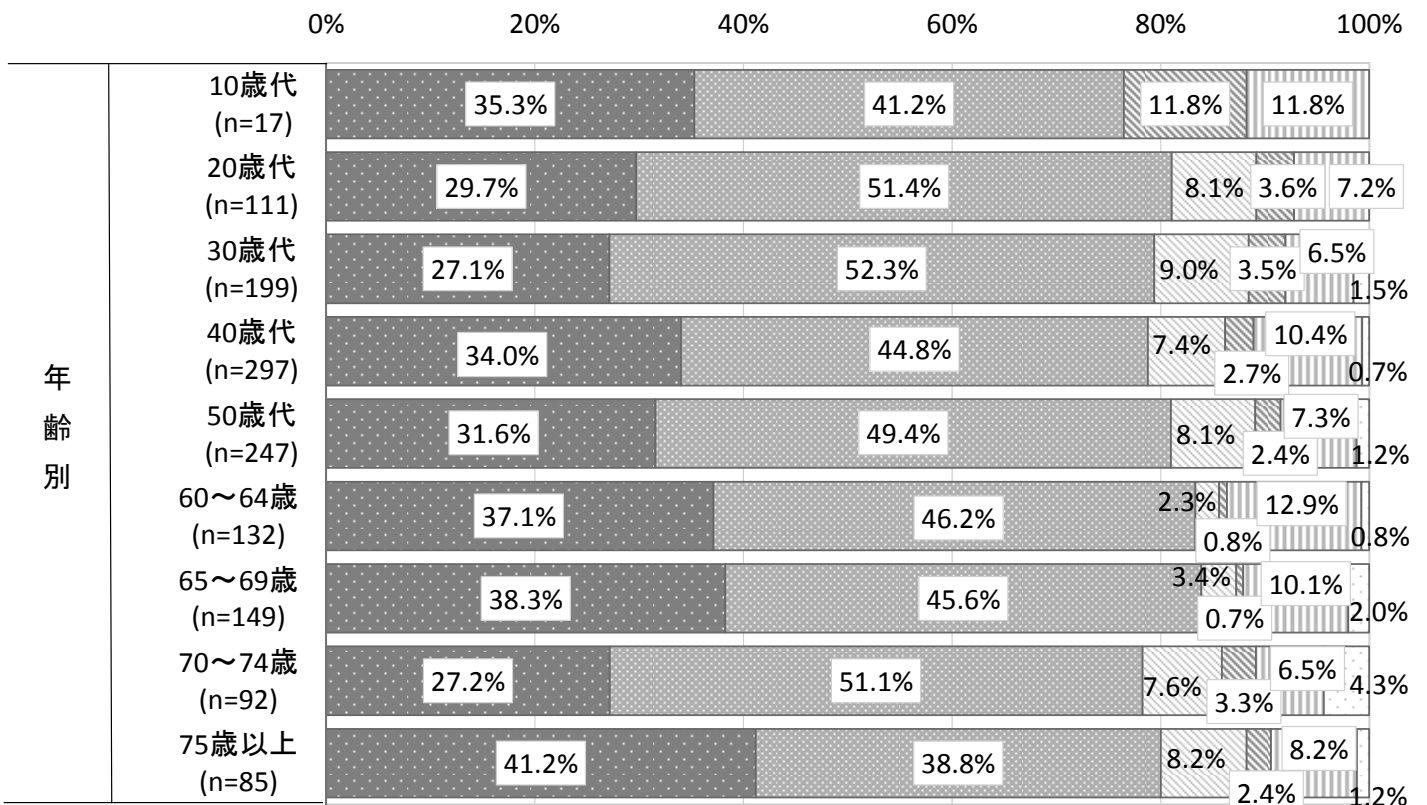
【地区別】

・すべての地区で、『愛着がある（計）』が75%を超えている。

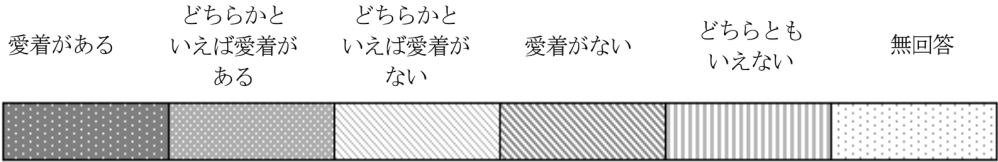


【年齢別】

・すべての年齢で、『愛着がある（計）』が75%を超えている。

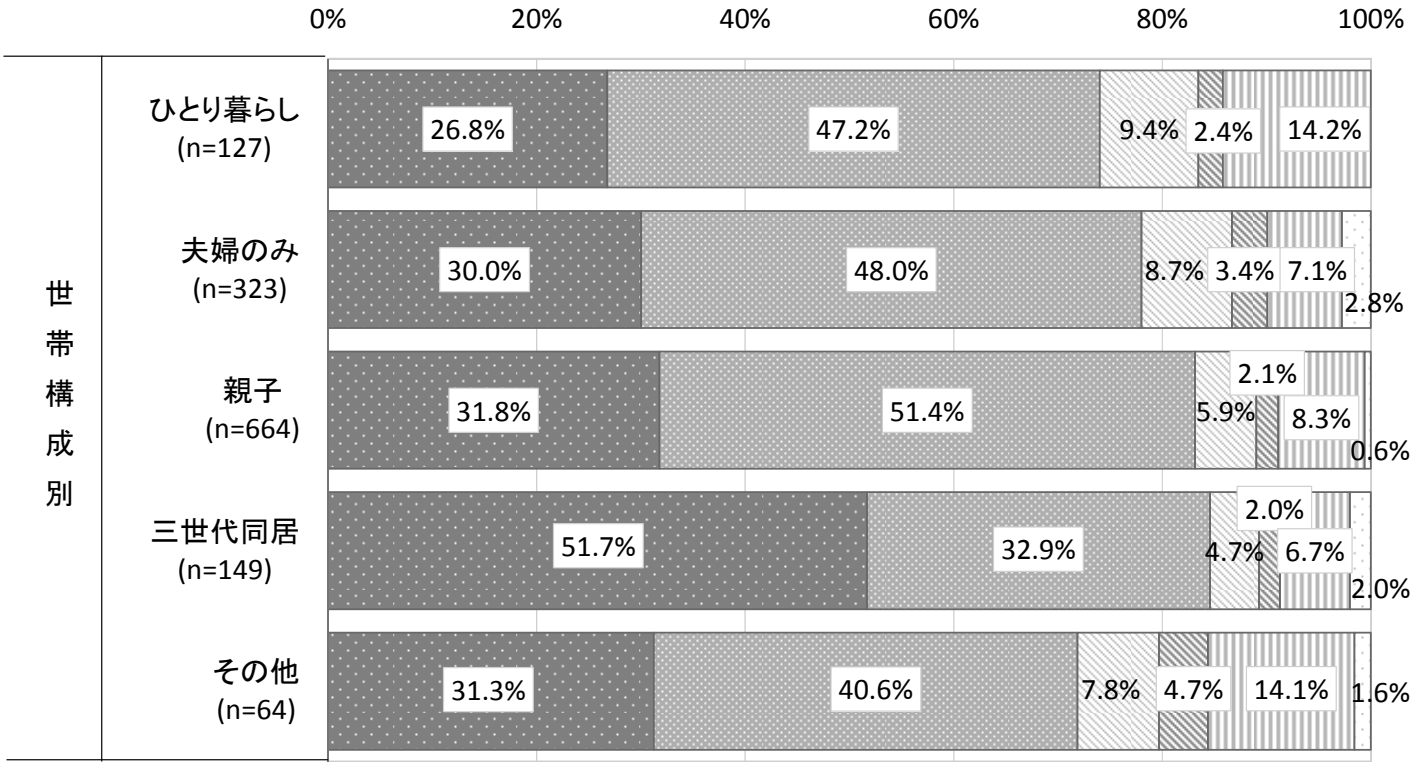


4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について



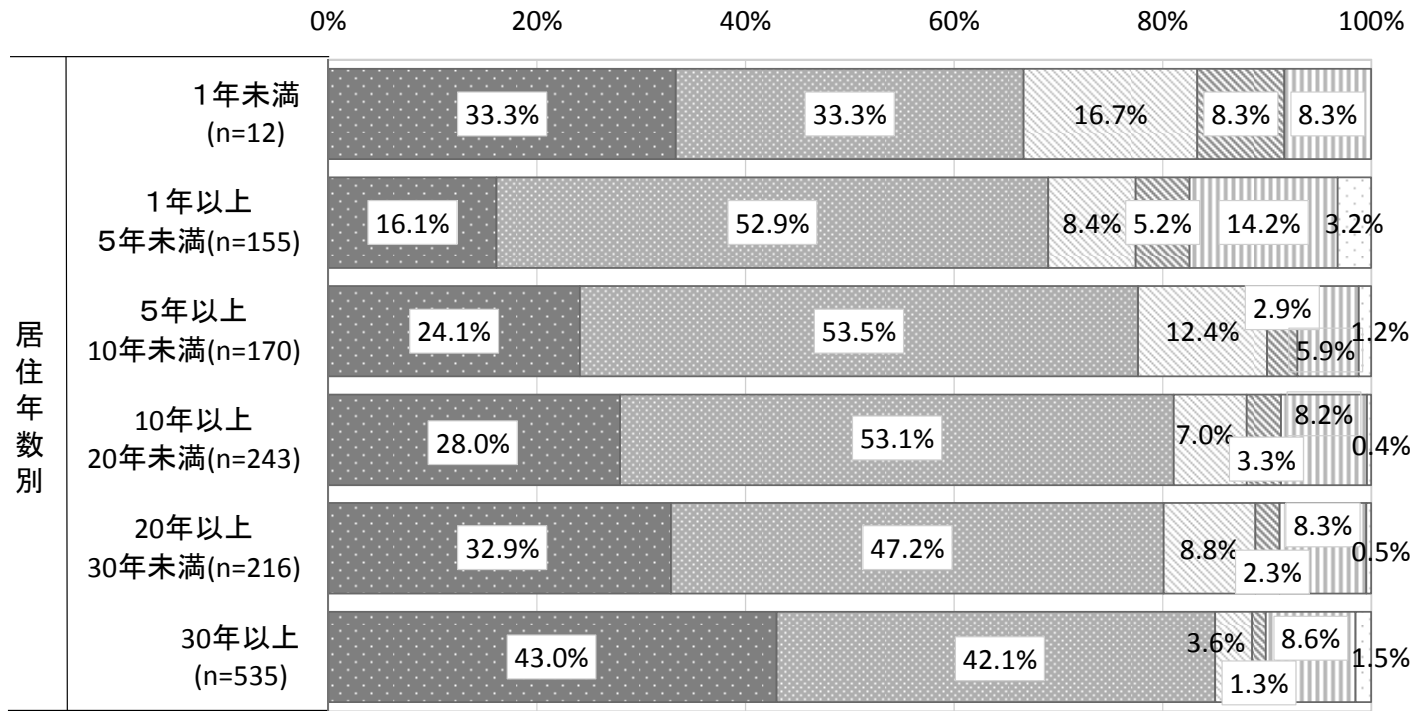
【世帯構成別】

- すべての世帯構成で、『愛着がある（計）』が70%を超えている。
- 三世帯同居世帯では、「愛着がある」が50%を超えている。



【居住年数別】

- 居住年数30年以上の「愛着がある」が最も多く、次いで1年未満の33.3%となっている。



問 14 あなたが、市外の友人に紹介したい（自慢したい）と思うつくば市の魅力はなんですか。

<1～5のいずれか1つに○>

① 全体集計の結果

◇つくば市の魅力は、「科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）」が4割超え，「自然（筑波山，牛久沼など）」が3割超え

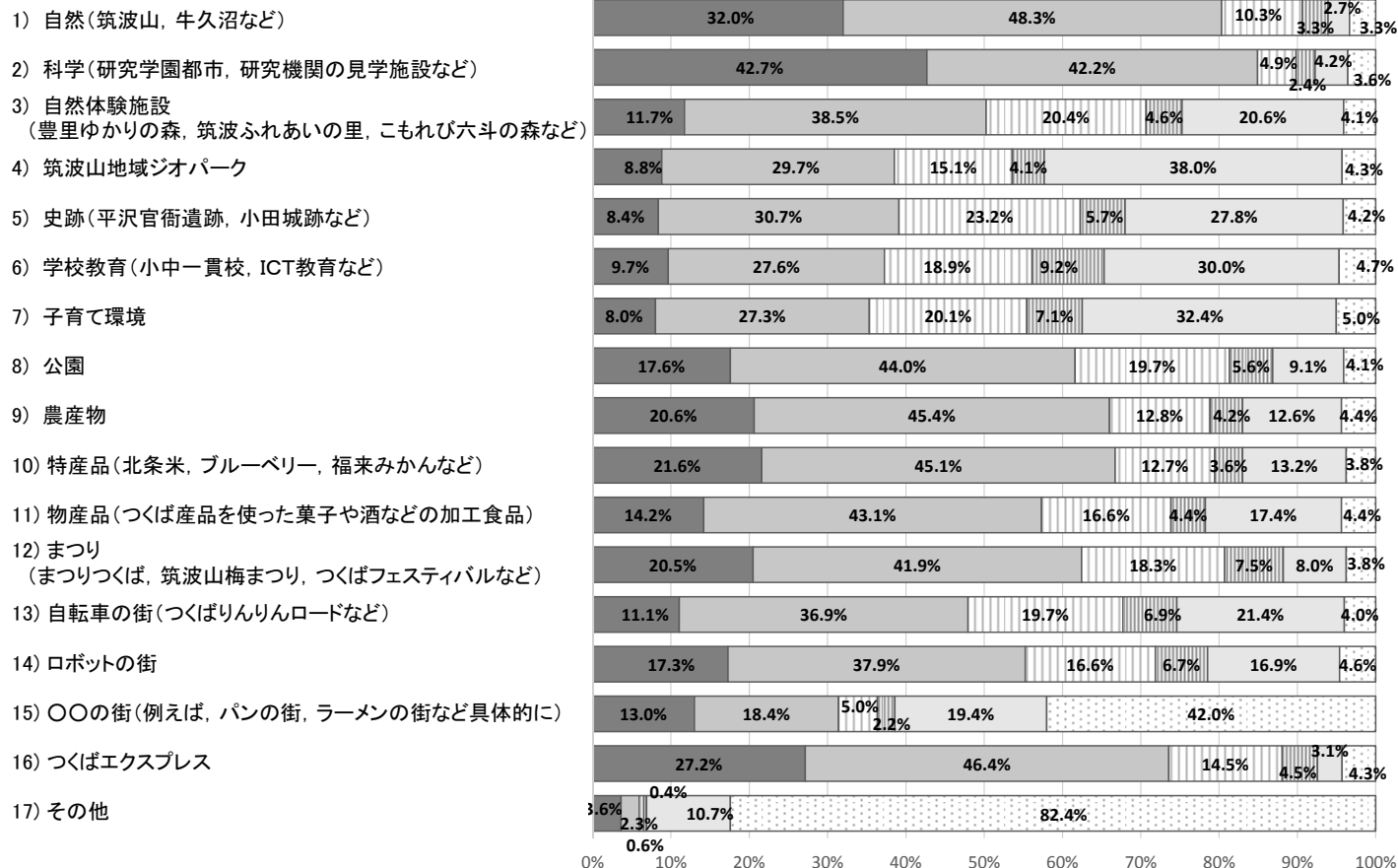
・紹介したいつくば市の魅力については，「科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）」が575人(42.7%)で最も多く，次いで「自然（筑波山，牛久沼など）」が431人(32.0%)となっている。

つくば市の魅力	選択肢	1. 紹介したい、自慢である	2. どちらかといえば紹介したい	3. あまり紹介したいとは思わない	4. 紹介したいと思わない	5. 知らない	無回答	合計
1) 自然（筑波山，牛久沼など）	回答数	431	651	139	44	37	45	1347
	割合	32.0%	48.3%	10.3%	3.3%	2.7%	3.3%	100.0%
2) 科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）	回答数	575	569	66	33	56	48	1347
	割合	42.7%	42.2%	4.9%	2.4%	4.2%	3.6%	100.0%
3) 自然体験施設（豊里ゆかりの森，筑波ふれあいの里，こもれび六斗の森など）	回答数	158	519	275	62	278	55	1347
	割合	11.7%	38.5%	20.4%	4.6%	20.6%	4.1%	100.0%
4) 筑波山地域ジオパーク	回答数	119	400	203	55	512	58	1347
	割合	8.8%	29.7%	15.1%	4.1%	38.0%	4.3%	100.0%
5) 史跡（平沢官衙遺跡，小田城跡など）	回答数	113	414	312	77	375	56	1347
	割合	8.4%	30.7%	23.2%	5.7%	27.8%	4.2%	100.0%
6) 学校教育（小中一貫校，ICT教育など）	回答数	130	372	254	124	404	63	1347
	割合	9.7%	27.6%	18.9%	9.2%	30.0%	4.7%	100.0%
7) 子育て環境	回答数	108	368	271	95	437	68	1347
	割合	8.0%	27.3%	20.1%	7.1%	32.4%	5.0%	100.0%
8) 公園	回答数	237	593	265	75	122	55	1347
	割合	17.6%	44.0%	19.7%	5.6%	9.1%	4.1%	100.0%
9) 農産物	回答数	278	611	173	56	170	59	1347
	割合	20.6%	45.4%	12.8%	4.2%	12.6%	4.4%	100.0%
10) 特産品（北条米，ブルーベリー，福来みかんなど）	回答数	291	608	171	48	178	51	1347
	割合	21.6%	45.1%	12.7%	3.6%	13.2%	3.8%	100.0%
11) 物産品（つくば産品を使った菓子や酒などの加工食品）	回答数	191	581	223	59	234	59	1347
	割合	14.2%	43.1%	16.6%	4.4%	17.4%	4.4%	100.0%
12) まつり（まつりつくば，筑波山梅まつり，つくばフェスティバルなど）	回答数	276	565	246	101	108	51	1347
	割合	20.5%	41.9%	18.3%	7.5%	8.0%	3.8%	100.0%
13) 自転車の街（つくばりんりんロードなど）	回答数	149	497	266	93	288	54	1347
	割合	11.1%	36.9%	19.7%	6.9%	21.4%	4.0%	100.0%
14) ロボットの街	回答数	233	511	224	90	227	62	1347
	割合	17.3%	37.9%	16.6%	6.7%	16.9%	4.6%	100.0%
15) ○○の街（例えば，パンの街，ラーメンの街など具体的に）	回答数	175	248	67	30	261	566	1347
	割合	13.0%	18.4%	5.0%	2.2%	19.4%	42.0%	100.0%
16) つくばエクスプレス	回答数	366	625	195	61	42	58	1347
	割合	27.2%	46.4%	14.5%	4.5%	3.1%	4.3%	100.0%
17) その他	回答数	49	31	8	5	144	1110	1347
	割合	3.6%	2.3%	0.6%	0.4%	10.7%	82.4%	100.0%

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

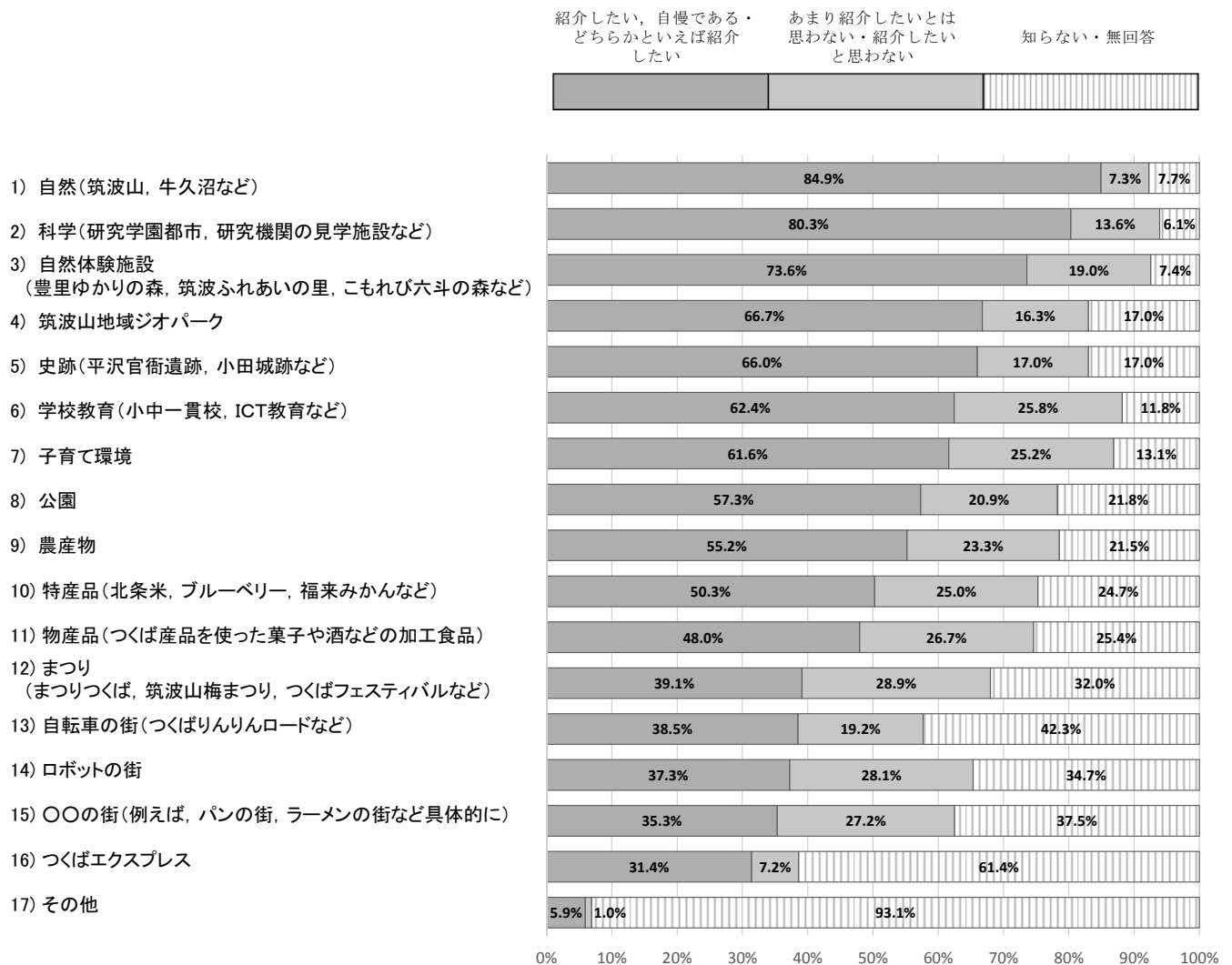
<全体集計グラフ（項目順）>

紹介したい、
自慢である どちらかとい
えば紹介
したい あまり紹介
したいとは思
わない 紹介したい
と思わない 知らない 無回答



4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

<全体集計グラフ（紹介したい，自慢であるの多い順）>



4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

② クロス集計

【地区別】

自慢度が最も高い地区: 自慢度が最も低い地区:

		全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	茎崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
1) 自然	満足割合(%)	80.3	77.8	84.6	78.7	78.4	78.3	80.0	80.9	83.3
	不満足割合(%)	13.6	14.5	9.9	11.7	14.1	13.0	12.6	14.7	14.0
	自慢度	1.02	1.01	1.13	1.06	0.99	1.05	1.06	0.99	0.97
2) 科学	満足割合(%)	84.9	80.3	82.4	78.7	81.9	85.5	80.0	91.0	86.0
	不満足割合(%)	7.3	8.5	11.0	8.5	8.0	3.6	9.6	5.2	9.1
	自慢度	1.28	1.13	1.13	1.24	1.23	1.40	1.22	1.37	1.25
3) 自然体験施設	満足割合(%)	50.3	50.4	57.1	64.9	44.7	47.8	47.4	50.1	49.5
	不満足割合(%)	25.0	23.9	25.3	20.2	27.1	23.2	25.9	24.8	26.9
	自慢度	0.43	0.37	0.51	0.68	0.36	0.44	0.37	0.44	0.37
4) 筑波山地域ジオパーク	満足割合(%)	38.5	35.0	38.5	48.9	41.2	41.3	36.3	37.2	34.9
	不満足割合(%)	19.2	18.8	14.3	19.1	18.1	18.1	16.3	21.4	21.0
	自慢度	0.42	0.37	0.63	0.55	0.48	0.54	0.51	0.30	0.30
5) 史跡	満足割合(%)	39.1	50.4	42.9	43.6	37.2	48.6	31.9	36.2	34.4
	不満足割合(%)	28.9	29.1	35.2	27.7	31.2	23.2	24.4	30.7	27.4
	自慢度	0.19	0.34	0.14	0.28	0.14	0.44	0.22	0.06	0.15
6) 学校教育	満足割合(%)	37.3	44.4	35.2	38.3	30.2	37.0	23.7	39.3	46.8
	不満足割合(%)	28.1	23.1	26.4	31.9	32.7	29.0	28.1	27.4	25.8
	自慢度	0.15	0.46	0.05	0.06	-0.06	0.18	-0.14	0.15	0.37
7) 子育て環境	満足割合(%)	35.3	23.9	26.4	41.5	31.2	39.9	14.8	42.6	44.6
	不満足割合(%)	27.2	29.9	30.8	33.0	27.6	26.8	36.3	21.4	25.8
	自慢度	0.15	-0.16	-0.40	0.10	0.12	0.24	-0.52	0.41	0.35
8) 公園	満足割合(%)	61.6	38.5	51.6	61.7	58.3	63.8	46.7	73.9	68.3
	不満足割合(%)	25.2	35.0	28.6	23.4	26.1	24.6	33.3	19.1	24.7
	自慢度	0.56	-0.01	0.22	0.51	0.49	0.57	0.32	0.82	0.66
9) 農産物	満足割合(%)	66.0	59.8	67.0	71.3	62.8	65.2	65.2	66.4	70.4
	不満足割合(%)	17.0	14.5	14.3	14.9	19.1	13.8	17.8	19.1	16.1
	自慢度	0.79	0.80	0.84	0.89	0.74	0.84	0.79	0.72	0.86
10) 特産品	満足割合(%)	66.74	75.2	70.3	73.4	65.8	66.7	57.0	65.1	67.7
	不満足割合(%)	16.26	12.8	17.6	12.8	16.6	14.5	19.3	17.3	16.1
	自慢度	0.83	1.03	0.83	0.90	0.82	0.90	0.71	0.75	0.85
11) 物産品	満足割合(%)	57.3	59.0	62.6	62.8	55.8	57.2	49.6	54.8	63.4
	不満足割合(%)	20.9	17.1	17.6	19.1	22.1	19.6	22.2	22.5	21.5
	自慢度	0.59	0.73	0.74	0.68	0.52	0.67	0.52	0.50	0.63
12) まつり	満足割合(%)	62.4	65.0	71.4	68.1	63.3	61.6	55.6	57.6	68.3
	不満足割合(%)	25.8	19.7	20.9	19.1	21.6	24.6	25.2	33.6	24.7
	自慢度	0.56	0.81	0.79	0.78	0.67	0.55	0.50	0.33	0.64
13) 自転車の街	満足割合(%)	48.0	55.6	50.5	58.5	44.2	52.9	37.8	47.5	45.2
	不満足割合(%)	26.7	23.9	26.4	22.3	26.6	23.9	24.4	28.7	30.1
	自慢度	0.34	0.53	0.37	0.49	0.31	0.46	0.26	0.29	0.21
14) ロボットの街	満足割合(%)	55.2	42.7	50.5	62.8	54.8	50.7	51.1	57.1	64.5
	不満足割合(%)	23.3	25.6	25.3	19.1	19.6	22.5	21.5	26.9	21.5
	自慢度	0.54	0.38	0.46	0.61	0.64	0.52	0.58	0.49	0.64
15) ○○の街	満足割合(%)	31.4	17.1	34.1	33.0	30.7	26.8	23.0	35.9	39.2
	不満足割合(%)	7.2	6.0	6.6	7.4	9.5	8.0	10.4	6.7	3.8
	自慢度	0.91	0.56	0.86	0.95	0.73	0.88	0.62	0.98	1.24
16) つくば エクスプレス	満足割合(%)	73.6	72.6	75.8	73.4	76.9	77.5	67.4	72.1	74.2
	不満足割合(%)	19.0	14.5	18.7	16.0	16.6	13.0	21.5	22.5	21.5
	自慢度	0.83	0.97	0.98	0.89	0.94	0.98	0.71	0.74	0.73
17) その他	満足割合(%)	5.9	3.4	5.5	7.4	5.5	1.4	5.9	7.8	7.0
	不満足割合(%)	1.0	0.9	0.0	1.1	3.0	0.0	0.7	1.0	0.0
	自慢度	1.19	1.00	1.40	1.50	0.41	1.50	1.11	1.35	1.62

自慢度の算出方法

以下の方法で回答数に点数をつけ、「知らない」「無回答」を除く回答者数で割って算出

	紹介したい、 自慢である	どちらかといえば 紹介したい	あまり紹介したいと は思わない	紹介したいと 思わない	知らない・ 無回答
各回答の点数	2点	1点	-1点	-2点	対象外

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について

【年齢別】

自慢度が最も高い年齢:

自慢度が最も低い年齢:

		全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
1) 自然	満足割合(%)	80.3	64.7	80.2	85.9	81.5	78.5	85.6	80.5	72.8	69.4
	不満足割合(%)	13.6	17.6	14.4	9.0	14.5	17.8	11.4	14.1	14.1	10.6
	自慢度	1.02	1.00	0.97	1.18	1.00	0.91	1.05	1.00	0.90	1.15
2) 科学	満足割合(%)	84.9	82.4	87.4	85.9	89.2	85.8	88.6	83.9	77.2	67.1
	不満足割合(%)	7.3	11.8	7.2	8.5	6.4	9.3	6.1	6.7	5.4	5.9
	自慢度	1.28	1.25	1.30	1.34	1.33	1.19	1.27	1.28	1.16	1.31
3) 自然体験施設	満足割合(%)	50.3	47.1	42.3	54.8	56.9	47.8	47.7	45.6	48.9	44.7
	不満足割合(%)	25.0	23.5	30.6	22.6	26.9	27.1	25.0	25.5	19.6	17.6
	自慢度	0.43	0.67	0.17	0.60	0.44	0.29	0.41	0.41	0.51	0.60
4) 筑波山地域 ジオパーク	満足割合(%)	38.5	29.4	31.5	33.2	45.1	42.1	34.8	38.3	34.8	36.5
	不満足割合(%)	19.2	17.6	24.3	16.1	21.5	21.1	16.7	18.1	19.6	11.8
	自慢度	0.42	0.38	0.13	0.40	0.45	0.38	0.50	0.48	0.40	0.63
5) 史跡	満足割合(%)	39.1	29.4	28.8	28.6	41.4	41.7	42.4	43.6	42.4	44.7
	不満足割合(%)	28.9	29.4	29.7	28.6	31.6	35.2	27.3	23.5	25.0	15.3
	自慢度	0.19	0.10	-0.02	0.03	0.14	0.06	0.30	0.40	0.35	0.67
6) 学校教育	満足割合(%)	37.3	23.5	35.1	46.7	45.5	35.2	31.1	32.9	31.5	18.8
	不満足割合(%)	28.1	41.2	31.5	25.6	32.0	34.8	31.8	18.8	19.6	14.1
	自慢度	0.15	-0.18	0.01	0.29	0.15	-0.02	0.04	0.32	0.30	0.29
7) 子育て環境	満足割合(%)	35.3	23.5	28.8	43.7	46.8	38.5	28.8	22.8	25.0	21.2
	不満足割合(%)	27.2	11.8	28.8	29.1	29.0	32.8	23.5	20.1	25.0	21.2
	自慢度	0.15	0.33	-0.05	0.25	0.27	0.09	0.17	0.02	-0.02	-0.03
8) 公園	満足割合(%)	61.6	47.1	47.7	63.8	68.7	67.2	59.8	61.7	52.2	49.4
	不満足割合(%)	25.2	29.4	35.1	24.6	23.9	27.5	25.0	23.5	19.6	20.0
	自慢度	0.56	0.23	0.20	0.59	0.67	0.52	0.55	0.64	0.55	0.54
9) 農産物	満足割合(%)	66.0	70.6	64.9	66.3	72.4	72.1	63.6	60.4	56.5	52.9
	不満足割合(%)	17.0	17.6	18.9	16.1	17.2	17.0	19.7	14.1	14.1	18.8
	自慢度	0.79	0.87	0.73	0.79	0.83	0.87	0.70	0.83	0.68	0.64
10) 特産品	満足割合(%)	66.74	64.7	66.7	64.8	71.4	74.1	69.7	63.1	57.6	49.4
	不満足割合(%)	16.26	17.6	16.2	16.6	14.5	13.4	18.2	16.8	17.4	20.0
	自慢度	0.83	0.93	0.90	0.79	0.88	0.95	0.73	0.79	0.72	0.58
11) 物産品	満足割合(%)	57.3	58.8	71.2	54.8	63.6	59.9	57.6	54.4	42.4	35.3
	不満足割合(%)	20.9	23.5	13.5	21.6	20.5	25.1	21.2	16.1	25.0	21.2
	自慢度	0.59	0.57	0.87	0.55	0.66	0.54	0.53	0.68	0.34	0.31
12) まつり	満足割合(%)	62.4	82.4	69.4	65.3	65.3	58.7	59.8	63.1	51.1	55.3
	不満足割合(%)	25.8	11.8	22.5	23.1	29.0	34.0	25.0	19.5	26.1	18.8
	自慢度	0.56	1.13	0.72	0.64	0.51	0.36	0.55	0.72	0.39	0.70
13) 自転車の街	満足割合(%)	48.0	23.5	30.6	42.2	53.9	53.8	50.0	50.3	43.5	47.1
	不満足割合(%)	26.7	41.2	44.1	29.1	26.6	29.6	22.0	18.8	19.6	15.3
	自慢度	0.34	-0.36	-0.27	0.22	0.37	0.35	0.52	0.58	0.47	0.60
14) ロボットの街	満足割合(%)	55.2	58.8	62.2	61.3	61.6	51.8	51.5	50.3	47.8	41.2
	不満足割合(%)	23.3	17.6	26.1	23.1	21.9	32.0	24.2	16.8	22.8	12.9
	自慢度	0.54	0.92	0.55	0.64	0.60	0.31	0.52	0.57	0.49	0.74
15) ○○の街	満足割合(%)	31.4	29.4	40.5	41.7	36.0	29.6	28.8	22.1	20.7	14.1
	不満足割合(%)	7.2	17.6	3.6	7.0	5.1	9.3	7.6	8.7	10.9	3.5
	自慢度	0.91	0.63	1.31	1.04	1.08	0.71	0.79	0.72	0.34	0.73
16) つくば エクスプレス	満足割合(%)	73.6	70.6	72.1	67.8	72.7	77.3	79.5	77.9	68.5	69.4
	不満足割合(%)	19.0	29.4	23.4	25.1	22.9	18.6	15.9	10.1	14.1	11.8
	自慢度	0.83	0.59	0.79	0.66	0.68	0.82	0.98	1.12	0.91	1.07
17) その他	満足割合(%)	5.9	5.9	7.2	7.5	5.4	6.5	3.0	6.7	1.1	8.2
	不満足割合(%)	1.0	11.8	0.0	1.0	1.3	0.0	0.0	2.0	1.1	1.2
	自慢度	1.19	-0.33	1.38	1.35	1.15	1.56	1.25	0.85	0.00	1.38

4 つくば市の現状やまちづくりへの取組について


【職業別】

自慢度が最も高い職業:

自慢度が最も低い職業:

		全体	会社員・公務員	自営業	農林業	パート・アルバイトなど	専業主婦(主夫)	学生	無職	その他
1) 自然	満足割合(%)	80.3	81.4	80.7	88.9	82.9	85.3	72.2	71.2	77.2
	不満足割合(%)	13.6	13.9	10.2	0.0	14.7	9.4	16.7	16.2	21.1
	自慢度	1.02	1.01	1.06	1.31	1.00	1.15	1.04	0.91	0.86
2) 科学	満足割合(%)	84.9	86.9	77.3	77.8	88.9	88.0	88.9	76.4	82.5
	不満足割合(%)	7.3	7.6	8.0	11.1	7.8	4.7	7.4	6.8	10.5
	自慢度	1.28	1.29	1.17	1.00	1.26	1.42	1.35	1.22	1.17
3) 自然体験施設	満足割合(%)	50.3	49.2	50.0	55.6	56.2	55.0	40.7	44.5	43.9
	不満足割合(%)	25.0	26.0	20.5	27.8	26.7	19.4	31.5	24.1	33.3
	自慢度	0.43	0.36	0.47	0.33	0.48	0.65	0.36	0.43	0.16
4) 筑波山地域ジオパーク	満足割合(%)	38.5	41.4	34.1	44.4	39.6	37.2	29.6	36.1	31.6
	不満足割合(%)	19.2	22.1	18.2	16.7	18.9	12.6	20.4	17.3	24.6
	自慢度	0.42	0.35	0.46	0.55	0.44	0.61	0.30	0.47	0.22
5) 史跡	満足割合(%)	39.1	37.3	28.4	55.6	43.8	43.5	35.2	39.8	35.1
	不満足割合(%)	28.9	32.2	34.1	22.2	31.8	20.9	24.1	21.5	36.8
	自慢度	0.19	0.06	-0.02	0.64	0.20	0.45	0.19	0.44	-0.02
6) 学校教育	満足割合(%)	37.3	38.7	33.0	33.3	41.0	40.8	35.2	27.7	35.1
	不満足割合(%)	28.1	29.9	30.7	22.2	35.0	23.0	40.7	17.8	24.6
	自慢度	0.15	0.11	0.04	0.40	0.05	0.37	-0.15	0.24	0.24
7) 子育て環境	満足割合(%)	35.3	36.3	33.0	33.3	42.9	44.0	25.9	22.0	29.8
	不満足割合(%)	27.2	31.4	29.5	22.2	29.5	18.8	33.3	18.8	26.3
	自慢度	0.15	0.05	0.09	0.20	0.23	0.50	-0.22	0.08	0.13
8) 公園	満足割合(%)	61.6	64.3	53.4	50.0	65.0	70.7	44.4	50.8	68.4
	不満足割合(%)	25.2	24.6	31.8	27.8	30.0	17.8	40.7	21.5	22.8
	自慢度	0.56	0.58	0.41	0.29	0.46	0.86	0.11	0.50	0.63
9) 農産物	満足割合(%)	66.0	65.6	63.6	77.8	73.7	73.8	66.7	54.5	59.6
	不満足割合(%)	17.0	19.7	14.8	16.7	14.3	8.9	24.1	17.3	22.8
	自慢度	0.79	0.71	0.84	0.88	0.91	1.08	0.71	0.64	0.62
10) 特産品	満足割合(%)	66.74	66.4	63.6	77.8	74.7	77.0	66.7	52.4	61.4
	不満足割合(%)	16.26	16.8	12.5	16.7	14.7	10.5	16.7	20.4	19.3
	自慢度	0.83	0.78	0.87	0.88	0.93	1.04	0.98	0.59	0.72
11) 物産品	満足割合(%)	57.3	57.8	55.7	72.2	62.2	66.0	72.2	36.6	56.1
	不満足割合(%)	20.9	22.3	14.8	16.7	24.0	13.1	14.8	26.2	22.8
	自慢度	0.59	0.54	0.68	0.88	0.59	0.86	0.89	0.23	0.53
12) まつり	満足割合(%)	62.4	61.7	55.7	61.1	70.0	63.4	75.9	53.9	59.6
	不満足割合(%)	25.8	29.5	25.0	27.8	24.4	24.1	18.5	22.5	26.3
	自慢度	0.56	0.46	0.48	0.56	0.66	0.64	0.94	0.51	0.53
13) 自転車の街	満足割合(%)	48.0	49.2	52.3	55.6	51.2	44.0	31.5	47.1	45.6
	不満足割合(%)	26.7	29.1	23.9	16.7	27.6	24.1	46.3	17.8	28.1
	自慢度	0.34	0.29	0.54	0.62	0.33	0.38	-0.19	0.54	0.24
14) ロボットの街	満足割合(%)	55.2	58.0	51.1	44.4	54.4	62.3	63.0	42.4	56.1
	不満足割合(%)	23.3	24.8	23.9	33.3	28.1	16.2	27.8	20.9	17.5
	自慢度	0.54	0.54	0.55	0.07	0.40	0.81	0.67	0.38	0.67
15) ○○の街	満足割合(%)	31.4	35.0	22.7	22.2	31.3	35.6	42.6	17.8	35.1
	不満足割合(%)	7.2	6.8	9.1	5.6	8.8	3.7	5.6	9.4	7.0
	自慢度	0.91	0.96	0.68	0.80	0.76	1.16	1.38	0.50	0.92
16) つくばエクスプレス	満足割合(%)	73.6	76.2	67.0	88.9	75.1	70.7	68.5	68.6	80.7
	不満足割合(%)	19.0	19.5	21.6	0.0	19.4	19.4	27.8	16.8	14.0
	自慢度	0.83	0.82	0.77	1.44	0.77	0.90	0.71	0.85	0.94
17) その他	満足割合(%)	5.9	5.9	6.8	0.0	5.1	2.6	13.0	5.2	15.8
	不満足割合(%)	1.0	0.8	0.0	0.0	1.4	0.0	3.7	1.6	1.8
	自慢度	1.19	1.35	1.67	0.00	0.86	1.40	0.89	0.77	1.50

【定住意向別】

自慢度が最も高い定住意向: 自慢度が最も低い定住意向: 

		全体	住み続けたい	どちらかといえば住み続けたい	どちらかといえば住み続けたくない	住み続けたくない	どちらともいえない
1) 自然	満足割合(%)	80.3	84.1	80.8	67.3	46.2	67.3
	不満足割合(%)	13.6	10.8	14.0	23.1	38.5	21.1
	自慢度	1.02	1.13	0.98	0.77	0.18	0.68
2) 科学	満足割合(%)	84.9	86.9	87.2	76.9	76.9	72.8
	不満足割合(%)	7.3	6.0	6.9	11.5	15.4	12.2
	自慢度	1.28	1.37	1.28	1.09	0.83	0.92
3) 自然体験施設	満足割合(%)	50.3	57.6	46.2	32.7	38.5	32.0
	不満足割合(%)	25.0	19.9	29.7	28.8	30.8	35.4
	自慢度	0.43	0.63	0.26	0.09	0.22	-0.07
4) 筑波山地域 ジオパーク	満足割合(%)	38.5	43.8	36.1	28.8	46.2	21.8
	不満足割合(%)	19.2	16.2	20.4	32.7	15.4	25.9
	自慢度	0.42	0.61	0.31	-0.06	0.75	-0.21
5) 史跡	満足割合(%)	39.1	46.9	33.9	17.3	30.8	23.8
	不満足割合(%)	28.9	25.4	31.2	38.5	30.8	34.7
	自慢度	0.19	0.39	0.03	-0.41	0.00	-0.27
6) 学校教育	満足割合(%)	37.3	42.1	35.1	15.4	23.1	27.2
	不満足割合(%)	28.1	23.6	32.2	42.3	46.2	32.0
	自慢度	0.15	0.38	-0.02	-0.77	-0.67	-0.24
7) 子育て環境	満足割合(%)	35.3	40.9	35.9	13.5	15.4	17.0
	不満足割合(%)	27.2	23.3	30.0	36.5	46.2	32.7
	自慢度	0.15	0.39	0.04	-0.73	-0.63	-0.55
8) 公園	満足割合(%)	61.6	66.0	62.7	51.9	61.5	41.5
	不満足割合(%)	25.2	21.3	28.0	36.5	23.1	32.0
	自慢度	0.56	0.72	0.48	0.11	0.45	0.10
9) 農産物	満足割合(%)	66.0	69.7	65.1	69.2	53.8	53.1
	不満足割合(%)	17.0	15.2	17.9	15.4	30.8	21.8
	自慢度	0.79	0.89	0.75	0.77	0.45	0.48
10) 特産品	満足割合(%)	66.74	69.8	64.4	67.3	76.9	59.9
	不満足割合(%)	16.26	15.3	17.0	15.4	0.0	17.7
	自慢度	0.83	0.89	0.79	0.86	1.40	0.61
11) 物産品	満足割合(%)	57.3	61.1	55.3	53.8	46.2	46.9
	不満足割合(%)	20.9	18.8	22.4	25.0	23.1	25.2
	自慢度	0.59	0.69	0.52	0.44	0.44	0.33
12) まつり	満足割合(%)	62.4	68.4	61.2	38.5	30.8	46.9
	不満足割合(%)	25.8	20.6	28.5	44.2	53.8	35.4
	自慢度	0.56	0.77	0.45	-0.23	-0.45	0.12
13) 自転車の街	満足割合(%)	48.0	55.8	41.3	30.8	46.2	34.7
	不満足割合(%)	26.7	21.9	30.5	42.3	30.8	32.7
	自慢度	0.34	0.55	0.15	-0.26	0.40	-0.06
14) ロボットの街	満足割合(%)	55.2	59.1	55.5	44.2	46.2	40.8
	不満足割合(%)	23.3	19.0	26.3	38.5	38.5	29.9
	自慢度	0.54	0.70	0.46	0.02	0.18	0.19
15) ○○の街	満足割合(%)	31.4	34.1	31.2	17.3	15.4	24.5
	不満足割合(%)	7.2	6.2	8.1	9.6	7.7	8.2
	自慢度	0.91	1.02	0.84	0.57	0.00	0.65
16) つくば エキスポレス	満足割合(%)	73.6	79.1	73.7	53.8	38.5	56.5
	不満足割合(%)	19.0	13.6	21.6	36.5	38.5	30.6
	自慢度	0.83	1.03	0.72	0.21	0.00	0.41
17) その他	満足割合(%)	5.9	6.6	5.4	3.8	7.7	4.1
	不満足割合(%)	1.0	1.0	0.0	3.8	0.0	2.7
	自慢度	1.19	1.24	1.55	0.00	2.00	0.50

5 少子高齢化への取組について

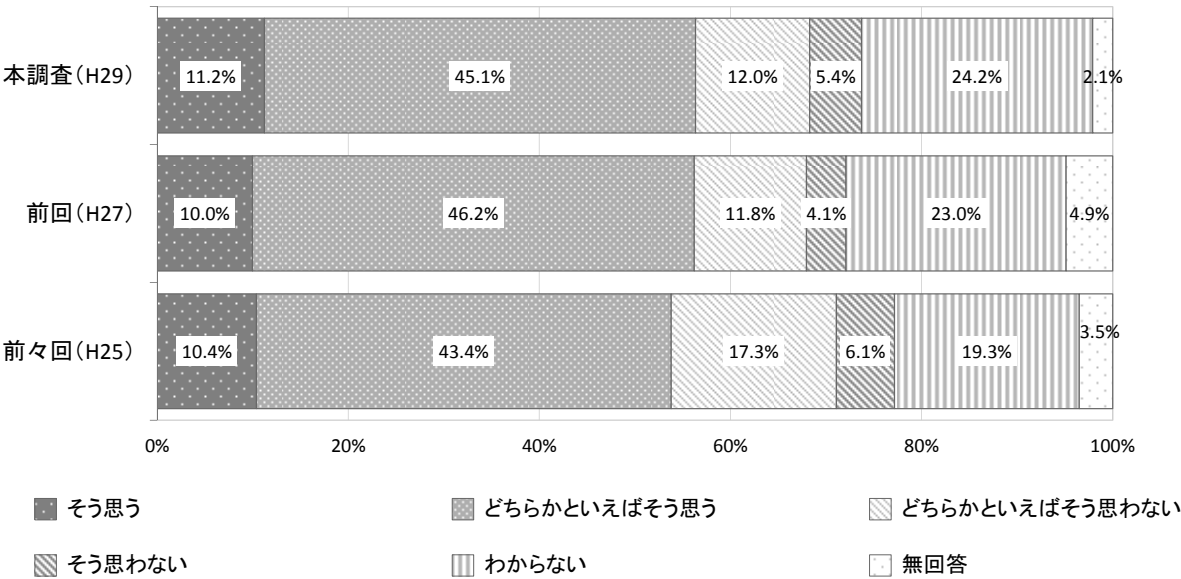
問 15 あなたは、つくば市には安心して子どもを生み育てられる環境が整っていると思いますか。 <○は1つ>

① 全体集計の結果

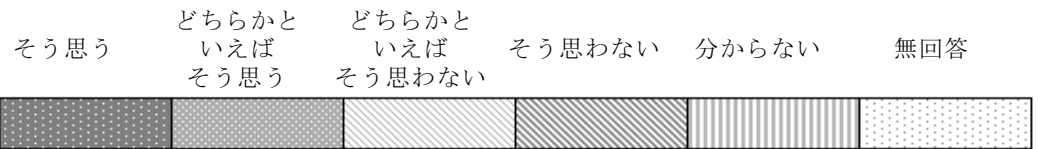
◇安心して子どもを生み育てられる環境が整っているかについては、『そう思う（計）』が5割半ば

- ・環境が整っていると思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が608人(45.1%)で最も多く、次いで「わからない」が326人(24.2%)となっている。
- ・「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う（計）』が56.3%となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
そう思う	151	11.2%
どちらかといえばそう思う	608	45.1%
どちらかといえばそう思わない	161	12.0%
そう思わない	73	5.4%
わからない	326	24.2%
無回答	28	2.1%
全体	1,347	100.0%

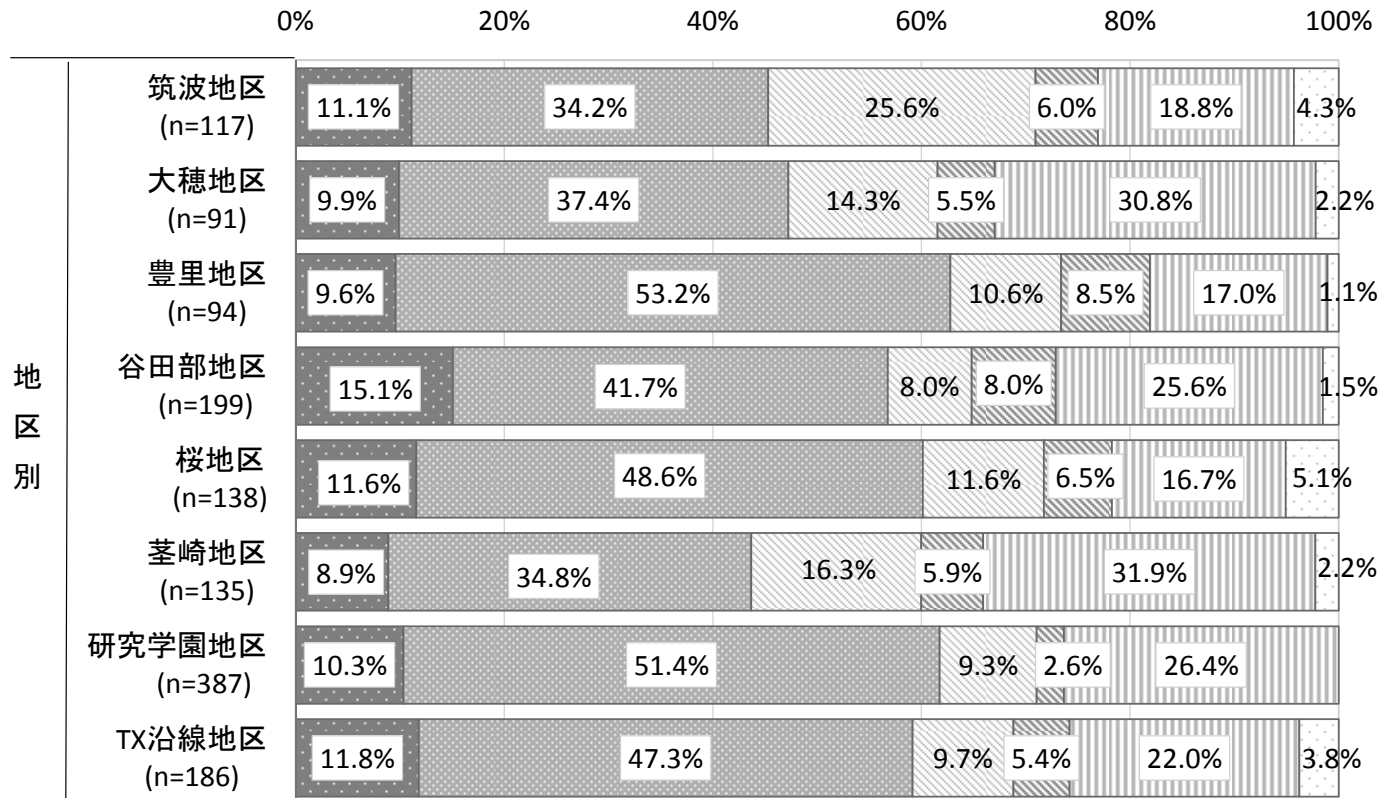


② クロス集計



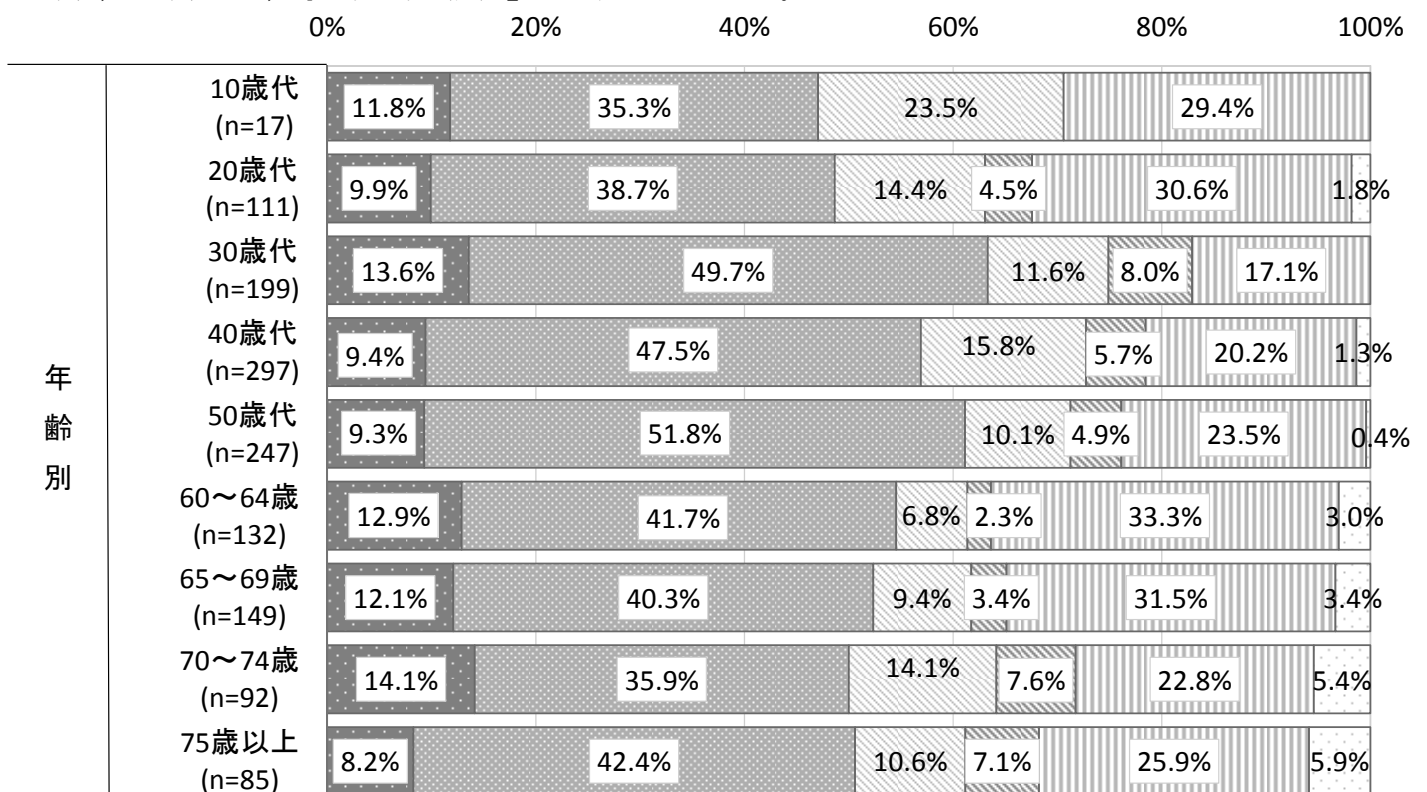
【地区別】

・すべての地区で、『そう思う（計）』が最も多く、40%を超えている。

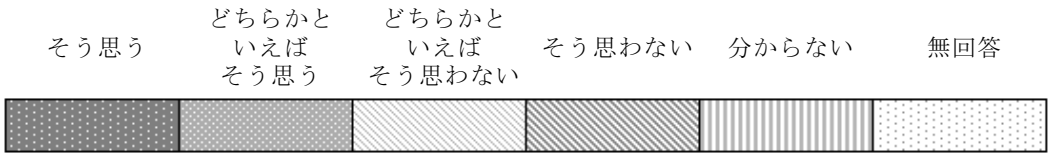


【年齢別】

・30歳代、50歳代では、『そう思う（計）』が60%を超えている。

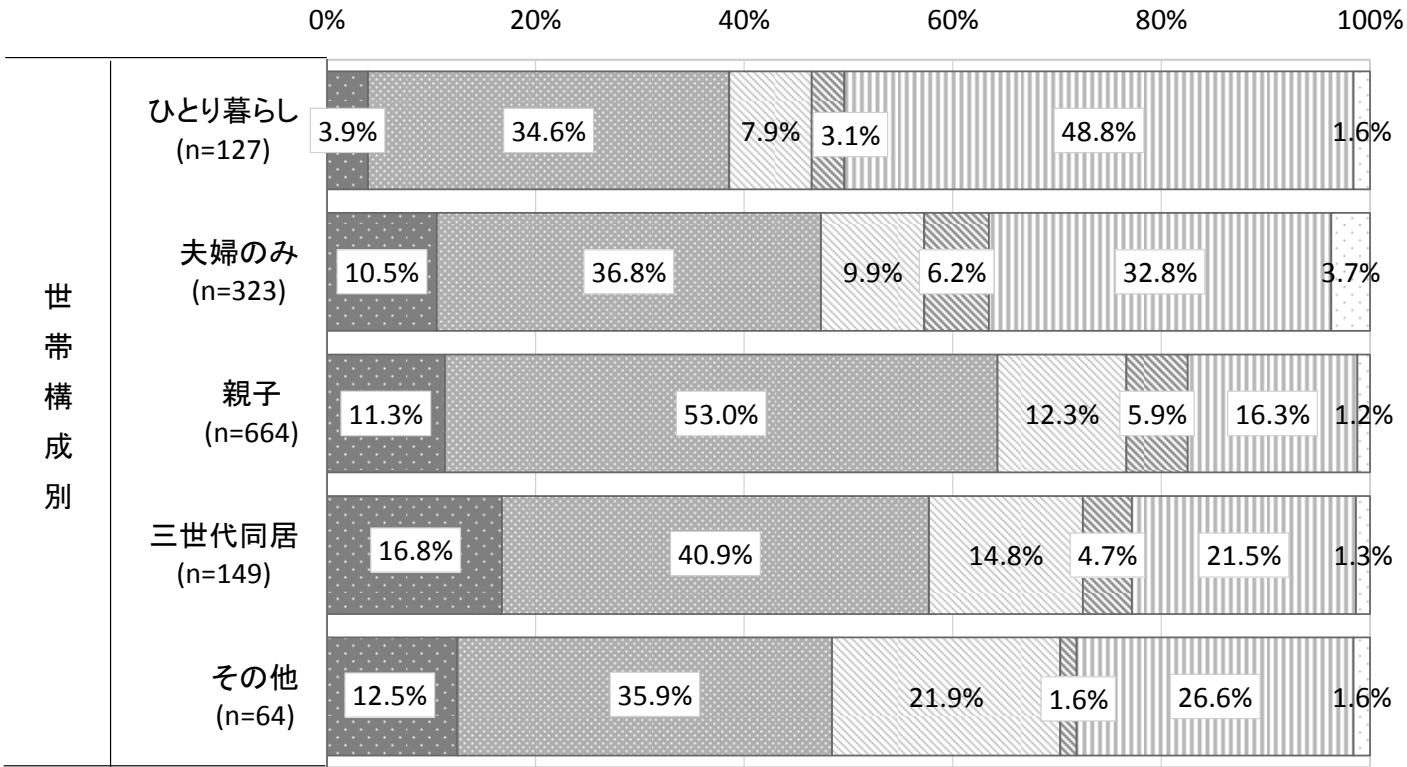


5 少子高齢化への取組について



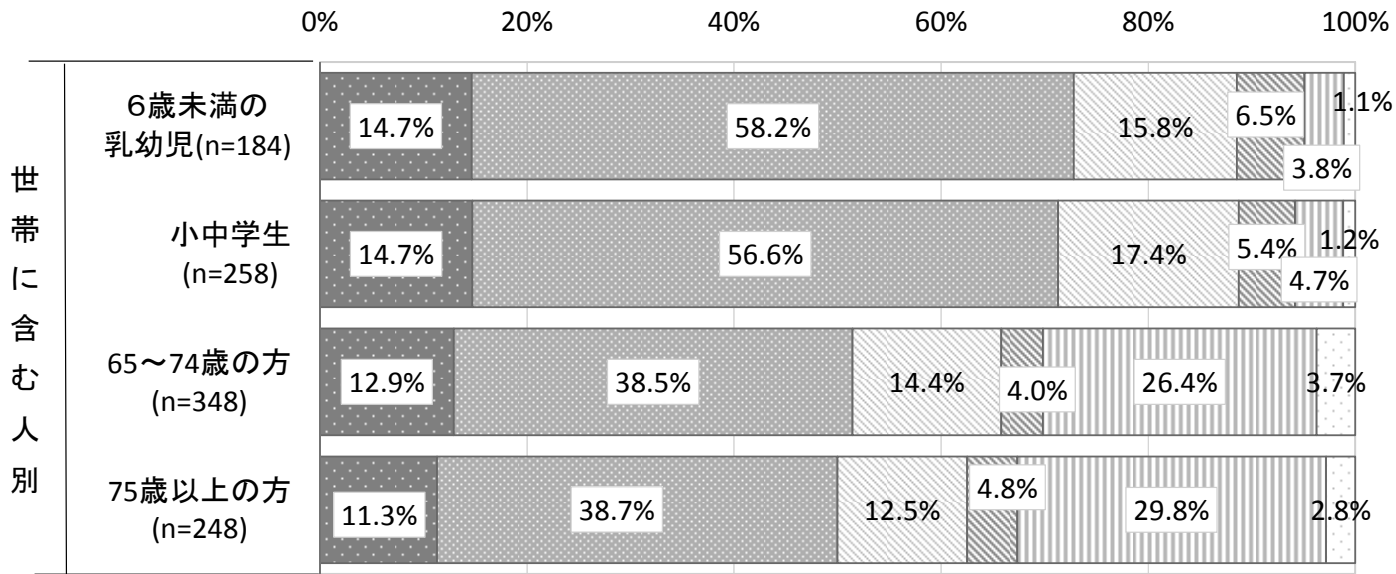
【世帯構成別】

・親子では、『そう思う（計）』が60%を超えている。



【世帯に含む人別】

・いずれの方がいる世帯でも、『そう思う（計）』が50%を超えており、特に小中学生以下を含む子育て世帯は、『そう思う（計）』が70%を超えている。



問 16

安心して子どもを生み育てられる環境として、つくば市で充実していると思うものと不足していると思うものはなんですか。

<○は当てはまる欄すべて>

※保育施設についての設問は本調査から

① 全体集計の結果

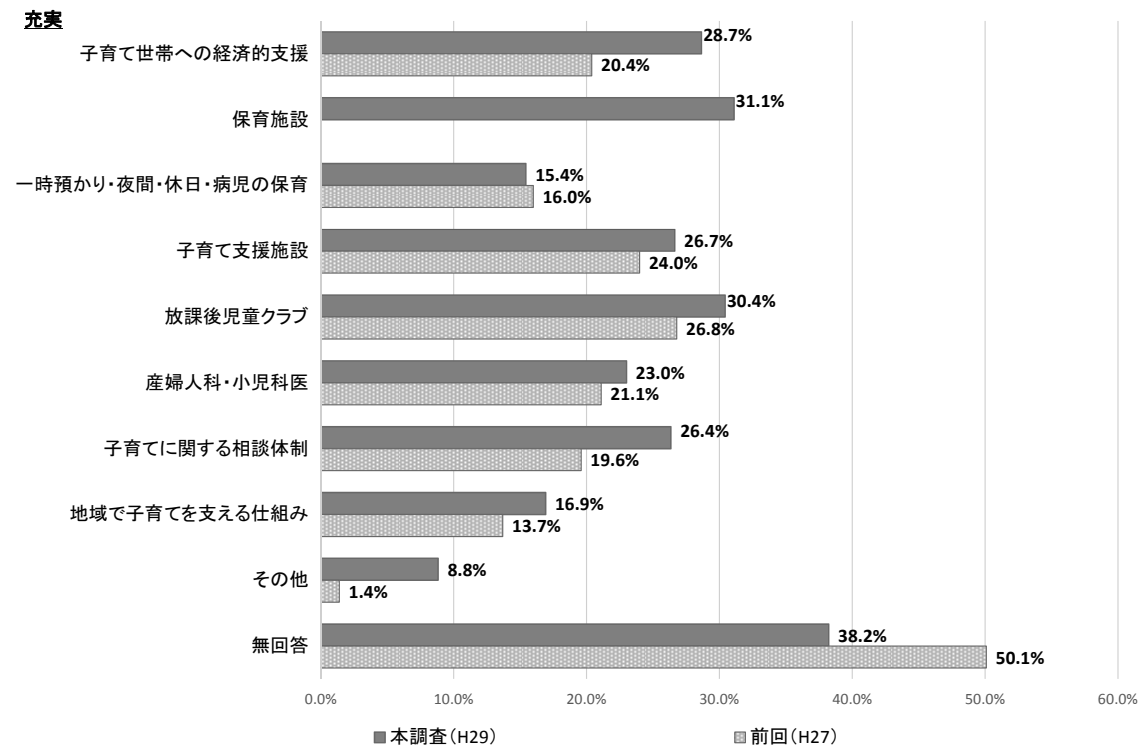
◇子育て環境について、充実していると思うものは「保育施設」（3割）、不足していると思うものは「産婦人科・小児科医」（4割半ば）

<充実していると思うもの>

・つくば市で充実していると思うものについては、本調査から追加された「保育施設」が 419 人(31.1%)で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」が 410 人(30.4%)となっている。

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）
	回答数（人）	構成比	構成比
子育て世帯への経済的支援	386	28.7%	20.4%
保育施設	419	31.1%	－
一時預かり・夜間・休日・病児の保育	208	15.4%	16.0%
子育て支援施設	359	26.7%	24.0%
放課後児童クラブ	410	30.4%	26.8%
産婦人科・小児科医	310	23.0%	21.1%
子育てに関する相談体制	355	26.4%	19.6%
地域で子育てを支える仕組み	228	16.9%	13.7%
その他	119	8.8%	1.4%
無回答	515	38.2%	50.1%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



5 少子高齢化への取組について

② クロス集計

【地区別】

- ・TX 沿線地区以外の地区では、いずれも「保育施設」と「放課後児童クラブ」が上位に入っている。
- ・TX 沿線地区では、「子育てに関する相談体制」，「子育て世帯への経済的支援」などが上位に来ている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	子育て世帯への経済的支援/保育施設				放課後児童クラブ		子育てに関する相談体制		産婦人科・小児科医	
	40		34.2%		33	28.2%	27	23.1%	23	19.7%
大穂地区 (n=91)	放課後児童クラブ		保育施設		子育てに関する相談体制		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援	
	38	41.8%	33	36.3%	29	31.9%	28	30.8%	26	28.6%
豊里地区 (n=94)	保育施設		放課後児童クラブ/子育て支援施設				子育て世帯への経済的支援/子育てに関する相談体制			
	39	41.5%	32		34.0%		27		28.7%	
谷田部地区 (n=199)	放課後児童クラブ		保育施設		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援		産婦人科・小児科医	
	67	33.7%	63	31.7%	53	26.6%	51	25.6%	49	24.6%
桜地区 (n=138)	放課後児童クラブ		保育施設		子育て世帯への経済的支援/子育て支援施設			産婦人科・小児科医		
	56	40.6%	47	34.1%	42		30.4%		37	26.8%
茎崎地区 (n=135)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		子育てに関する相談体制	
	32	23.7%	31	23.0%	29	21.5%	26	19.3%	22	16.3%
研究学園地区 (n=387)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		子育てに関する相談体制	
	122	31.5%	119	30.7%	112	28.9%	110	28.4%	107	27.6%
T X 沿線地区 (n=186)	子育てに関する相談体制		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		産婦人科・小児科医		保育施設	
	64	34.4%	59	31.7%	49	26.3%	46	24.7%	43	23.1%

【年齢別】

- ・30 歳代では「子育てに関する相談体制」が最も多く、いずれの年代でも「保育施設」，「放課後児童クラブ」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	保育施設		産婦人科・小児科医		放課後児童クラブ/子育てに関する相談体制				子育て世帯への経済的支援/夜間・休日・病後時の保育/子育て支援施設/地域で子育てを支える仕組み	
	10	58.8%	9	52.9%	8		47.1%		6	35.3%
20歳代 (n=111)	放課後児童クラブ		産婦人科・小児科医		保育施設		子育て世帯への経済的支援		子育てに関する相談体制	
	39	35.1%	36	32.4%	34	30.6%	33	29.7%	27	24.3%
30歳代 (n=199)	子育てに関する相談体制		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援		放課後児童クラブ		保育施設	
	83	41.7%	79	39.7%	64	32.2%	58	29.1%	56	28.1%
40歳代 (n=297)	保育施設		子育てに関する相談体制		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		放課後児童クラブ	
	103	34.7%	102	34.3%	101	34.0%	100	33.7%	90	30.3%
50歳代 (n=247)	放課後児童クラブ		保育施設		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		子育てに関する相談体制	
	81	32.8%	76	30.8%	67	27.1%	55	22.3%	52	21.1%
60～64歳 (n=132)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		産婦人科・小児科医	
	38	28.8%	35	26.5%	31	23.5%	26	19.7%	25	18.9%
65～69歳 (n=149)	放課後児童クラブ		保育施設		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		産婦人科・小児科医	
	50	33.6%	47	31.5%	38	25.5%	34	22.8%	30	20.1%
70～74歳 (n=92)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		産婦人科・小児科医		子育てに関する相談体制	
	30	32.6%	28	30.4%	26	28.3%	24	26.1%	21	22.8%
75歳以上 (n=85)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援/子育て支援施設				産婦人科・小児科医	
	17	20.0%	14	16.5%	12		14.1%		11	12.9%

【世帯構成別】

- ・夫婦のみ，三世代同居では，「放課後児童クラブ」が最も多い。
- ・すべての世帯構成で「保育施設」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
ひとり暮らし (n=127)	保育施設		子育て世帯への経済的支援		産婦人科・小児科医		放課後児童クラブ		子育てに関する相談体制	
	33	26.0%	30	23.6%	28	22.0%	26	20.5%	22	17.3%
夫婦のみ (n=328)	放課後児童クラブ		保育施設		子育て世帯への経済的支援		産婦人科・小児科医		子育て支援施設	
	73	22.6%	68	21.1%	65	20.1%	52	16.1%	48	14.9%
親子 (n=664)	保育施設		子育て支援施設		放課後児童クラブ		子育てに関する相談体制		子育て世帯への経済的支援	
	230	34.6%	229	34.5%	226	34.0%	220	33.1%	212	31.9%
三世代同居 (n=149)	保育施設/放課後児童クラブ				子育てに関する相談体制		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設	
	67		45.0%		54	36.2%	52	34.9%	49	32.9%
その他 (n=64)	子育て支援施設		保育施設		子育てに関する相談体制		放課後児童クラブ		子育て支援施設/産婦人科・小児科医	
	18	28.1%	14	21.9%	12	18.8%	11	17.2%	10	15.6%

【世帯に含む人別】

- ・小中学生以下を含む世帯では，「子育てに関する相談体制」が最も多く，それ以外の世帯では「保育施設」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
6歳未満の乳幼児 (n=184)	子育てに関する相談体制		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援		保育施設		産婦人科・小児科医	
	91	49.5%	85	46.2%	67	36.4%	54	29.3%	47	25.5%
小中学生 (n=258)	子育てに関する相談体制		保育施設/子育て支援施設				子育て世帯への経済的支援		放課後児童クラブ	
	110	42.6%	105		40.7%		96	37.2%	90	34.9%
65～74歳の方 (n=348)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設		産婦人科・小児科医/子育てに関する相談体制	
	123	35.3%	119	34.2%	96	27.6%	86	24.7%	83	23.9%
75歳以上の方 (n=248)	保育施設		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援		子育てに関する相談体制		子育て支援施設	
	77	31.0%	76	30.6%	67	27.0%	56	22.6%	54	21.8%

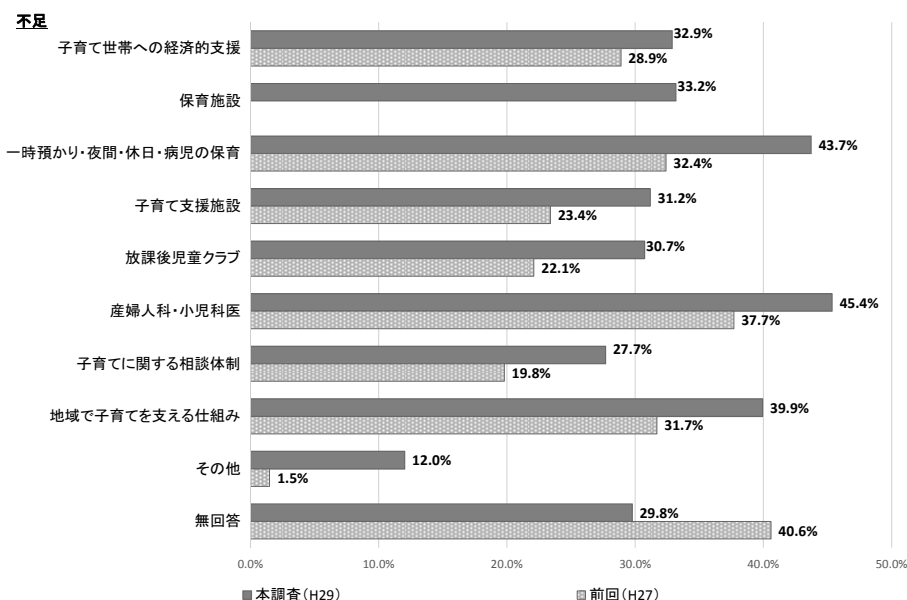
5 少子高齢化への取組について

<不足していると思うもの>

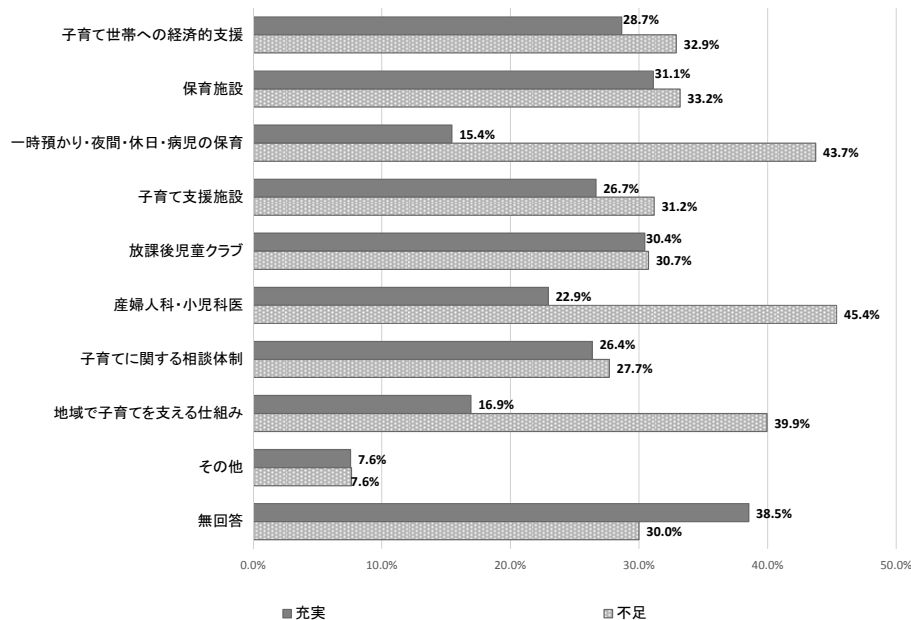
- ・つくば市で不足していると思うものについては、「産婦人科・小児科医」が611人(45.4%)で最も多く、次いで「一時預かり・夜間・休日・病児の保育」が589人(43.7%)となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)
	回答数 (人)	構成比	構成比
子育て世帯への経済的支援	443	32.9%	28.9%
保育施設	447	33.2%	—
一時預かり・夜間・休日・病児の保育	589	43.7%	32.4%
子育て支援施設	420	31.2%	23.4%
放課後児童クラブ	414	30.7%	22.1%
産婦人科・小児科医	611	45.4%	37.7%
子育てに関する相談体制	373	27.7%	19.8%
地域で子育てを支える仕組み	538	39.9%	31.7%
その他	162	12.0%	1.5%
無回答	401	29.8%	40.6%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



<充実・不足の比較>



② クロス集計

【地区別】

・すべての地区で、「産婦人科・小児科医」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て支援施設		放課後児童クラブ	
	66	56.4%	64	54.7%	59	50.4%	56	47.9%	50	42.7%
大穂地区 (n=91)	産婦人科・小児科医		地域で子育てを支える仕組み		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		子育て世帯への経済的支援		保育施設	
	42	46.2%	35	38.5%	33	36.3%	28	30.8%	27	29.7%
豊里地区 (n=94)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育/地域で子育てを支える仕組み				子育て世帯への経済的支援		子育てに関する相談体制	
	52	55.3%	42		44.7%		38	40.4%	30	31.9%
谷田部地区 (n=199)	産婦人科・小児科医		地域で子育てを支える仕組み		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		子育て世帯への経済的支援		保育施設	
	81	40.7%	77	38.7%	76	38.2%	67	33.7%	65	32.7%
桜地区 (n=138)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		保育施設		子育て世帯への経済的支援	
	56	40.6%	53	38.4%	49	35.5%	43	31.2%	37	26.8%
荃崎地区 (n=135)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育/地域で子育てを支える仕組み				保育施設		子育て世帯への経済的支援	
	61	45.2%	57		42.2%		51	37.8%	48	35.6%
研究学園地区 (n=387)	一時預かり・夜間・休日・病児の保育		産婦人科・小児科医		地域で子育てを支える仕組み		子育て世帯への経済的支援		放課後児童クラブ	
	171	44.2%	169	43.7%	150	38.8%	119	30.7%	114	29.5%
T X 沿線地区 (n=186)	一時預かり・夜間・休日・病児の保育		産婦人科・小児科医		保育施設		放課後児童クラブ		子育て支援施設	
	93	50.0%	84	45.2%	83	44.6%	81	43.5%	70	37.6%

【年齢別】

・10歳代、20歳代では「一時預かり・夜間・休日・病児の保育」が最も多く、30歳代～69歳では「産婦人科・小児科医」が最も多くなっている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	子育て世帯への経済的支援/一時預かり・夜間・休日・病児の保育/子育て支援施設/地域で子育てを支える仕組み								放課後児童クラブ/子育てに関する相談体制	
	8				47.1%				6	35.3%
20歳代 (n=111)	一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て支援施設		保育施設		子育て世帯への経済的支援	
	51	45.9%	48	43.2%	42	37.8%	41	36.9%	39	35.1%
30歳代 (n=199)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		保育施設		子育て世帯への経済的支援	
	119	59.8%	103	51.8%	96	48.2%	94	47.2%	88	44.2%
40歳代 (n=297)	産婦人科・小児科医/一時預かり・夜間・休日・病児の保育				地域で子育てを支える仕組み		放課後児童クラブ		子育て世帯への経済的支援	
	147		49.5%		128	43.1%	125	42.1%	110	37.0%
50歳代 (n=247)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て世帯への経済的支援		子育て支援施設	
	123	49.8%	111	44.9%	100	40.5%	77	31.2%	74	30.0%
60～64歳 (n=132)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		保育施設		子育て支援施設	
	50	37.9%	47	35.6%	38	28.8%	36	27.3%	32	24.2%
65～69歳 (n=149)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育てに関する相談体制		子育て支援施設	
	63	42.3%	52	34.9%	51	34.2%	44	29.5%	41	27.5%
70～74歳 (n=92)	地域で子育てを支える仕組み		産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		子育て支援施設		子育て支援施設/子育て世帯への経済的支援/保育施設/子育てに関する相談体制	
	36	39.1%	34	37.0%	32	34.8%	27	29.3%	25	27.2%
75歳以上 (n=85)	地域で子育てを支える仕組み		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		産婦人科・小児科医		子育て支援施設/子育て世帯への経済的支援/子育てに関する相談体制			
	31	36.5%	30	35.3%	28	32.9%	11		16.7%	

5 少子高齢化への取組について

【世帯構成別】

・夫婦のみ，親子，三世代同居，その他では「産婦人科医・小児科医」，ひとり暮らしでは「一時預かり・夜間・休日・病児の保育」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
ひとり暮らし (n=127)	一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		産婦人科・小児科医		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援/子育てに関する相談体制	
	45	35.4%	44	34.6%	36	28.3%	35	27.6%	32	25.2%
夫婦のみ (n=323)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		保育施設		子育て支援施設	
	127	39.3%	108	33.4%	96	29.7%	90	27.9%	81	25.1%
親子 (n=664)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て世帯への経済的支援		保育施設	
	331	49.8%	325	49.0%	293	44.1%	263	39.6%	248	37.3%
三世代同居 (n=149)	産婦人科・小児科医		地域で子育てを支える仕組み		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援	
	80	53.7%	77	51.7%	73	49.0%	60	40.3%	57	38.3%
その他 (n=64)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て支援施設		保育施設/放課後児童クラブ	
	32	50.0%	30	46.9%	26	40.6%	25	39.1%	24	37.5%

【世帯に含む人別】

・いずれの方がいる世帯でも，「産婦人科・小児科医」が最も多く，「一時預かり・夜間・休日・病児の保育」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
6 歳未満の乳幼児 (n=184)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		保育施設		地域で子育てを支える仕組み		子育て世帯への経済的支援	
	118	64.1%	113	61.4%	104	40.7%	94	51.1%	88	47.8%
小中学生 (n=258)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		放課後児童クラブ		地域で子育てを支える仕組み		子育て世帯への経済的支援	
	148	57.4%	147	57.0%	131	50.8%	127	49.2%	117	45.3%
65～74歳の方 (n=348)	産婦人科・小児科医/地域で子育てを支える仕組み		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		子育て支援施設		子育て世帯への経済的支援	
	122	34.3%	135	38.8%	108	31.0%	106	30.5%		
75歳以上の方 (n=248)	産婦人科・小児科医		一時預かり・夜間・休日・病児の保育		地域で子育てを支える仕組み		子育て支援施設		保育施設	
	113	45.6%	104	41.9%	99	39.9%	86	34.7%	80	32.3%

問 17

あなたは、つくば市には高齢者が安心して住み続けられる環境が整っていると思いますか。

<○は1つ>

- ① 全体集計の結果
- ◇高齢者が安心して住み続けられる環境が整っているかについては、『そう思わない（計）』がやや多く3割半ば

・つくば市に住み続けられるかについては、「わからない」が410人(30.4%)で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が347人(25.8%)となっている。

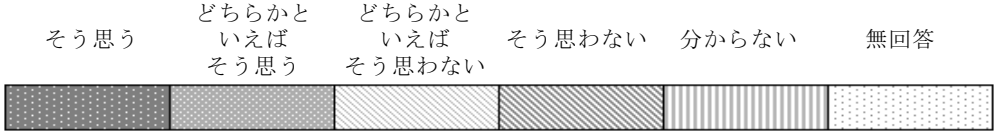
・「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う（計）』が28.7%，

「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『そう思わない（計）』36.2%と、過年度よりも『そう思わない（計）』が増加した。
- | 選択肢 | 本調査（H29） | | 前回（H27） | 前々回（H25） |
|----------------|----------|--------|---------|----------|
| | 回答数（人） | 構成比 | 構成比 | 構成比 |
| そう思う | 39 | 2.9% | 3.6% | 4.7% |
| どちらかといえばそう思う | 347 | 25.8% | 27.6% | 25.3% |
| どちらかといえばそう思わない | 334 | 24.8% | 23.7% | 27.2% |
| そう思わない | 154 | 11.4% | 8.9% | 11.5% |
| わからない | 410 | 30.4% | 31.4% | 28.0% |
| 無回答 | 63 | 4.7% | 4.9% | 3.2% |
| 全体 | 1,347 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
- ＜過年度調査との比較＞

調査年度	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
本調査 (H29)	2.9%	25.8%	24.8%	11.4%	30.4%	4.7%
前回 (H27)	3.6%	27.6%	23.7%	8.9%	31.4%	4.9%
前々回 (H25)	4.7%	25.3%	27.2%	11.5%	28.0%	3.2%
- 77

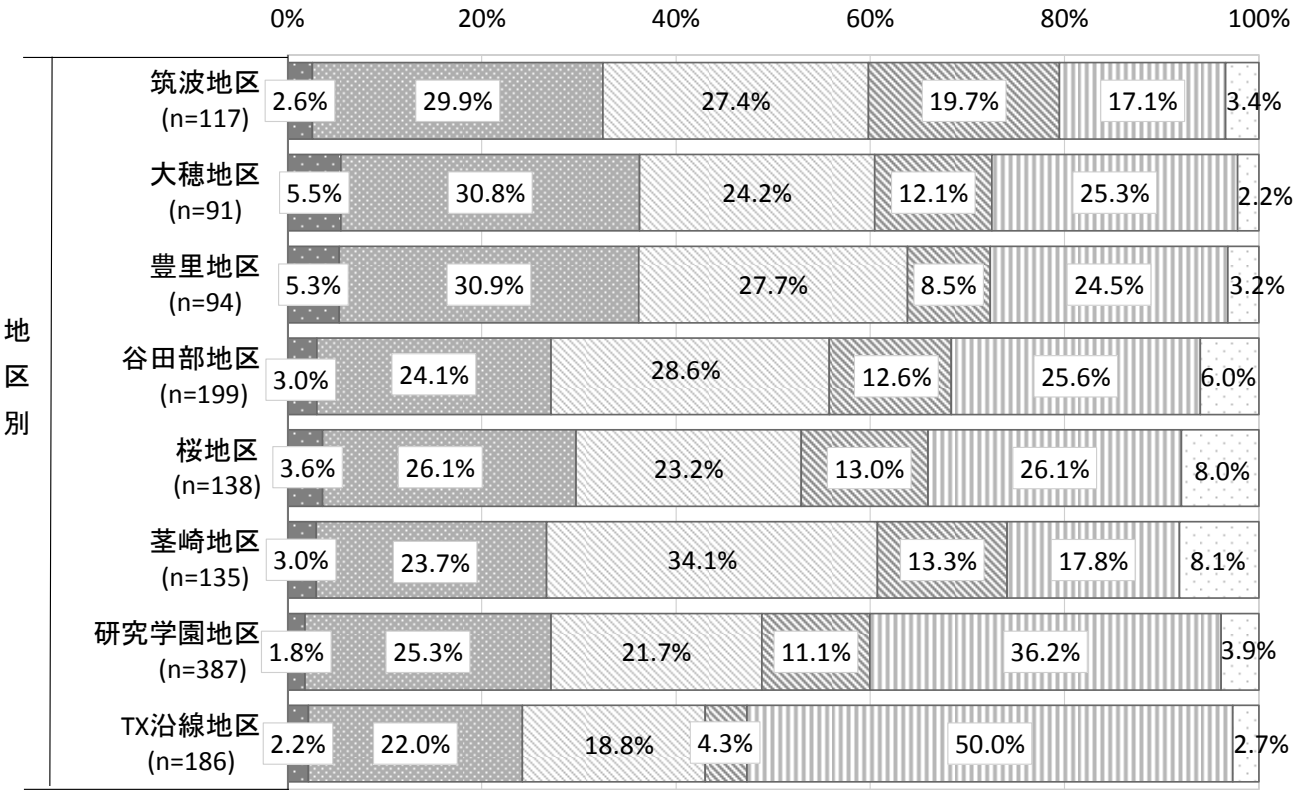
5 少子高齢化への取組について

② クロス集計



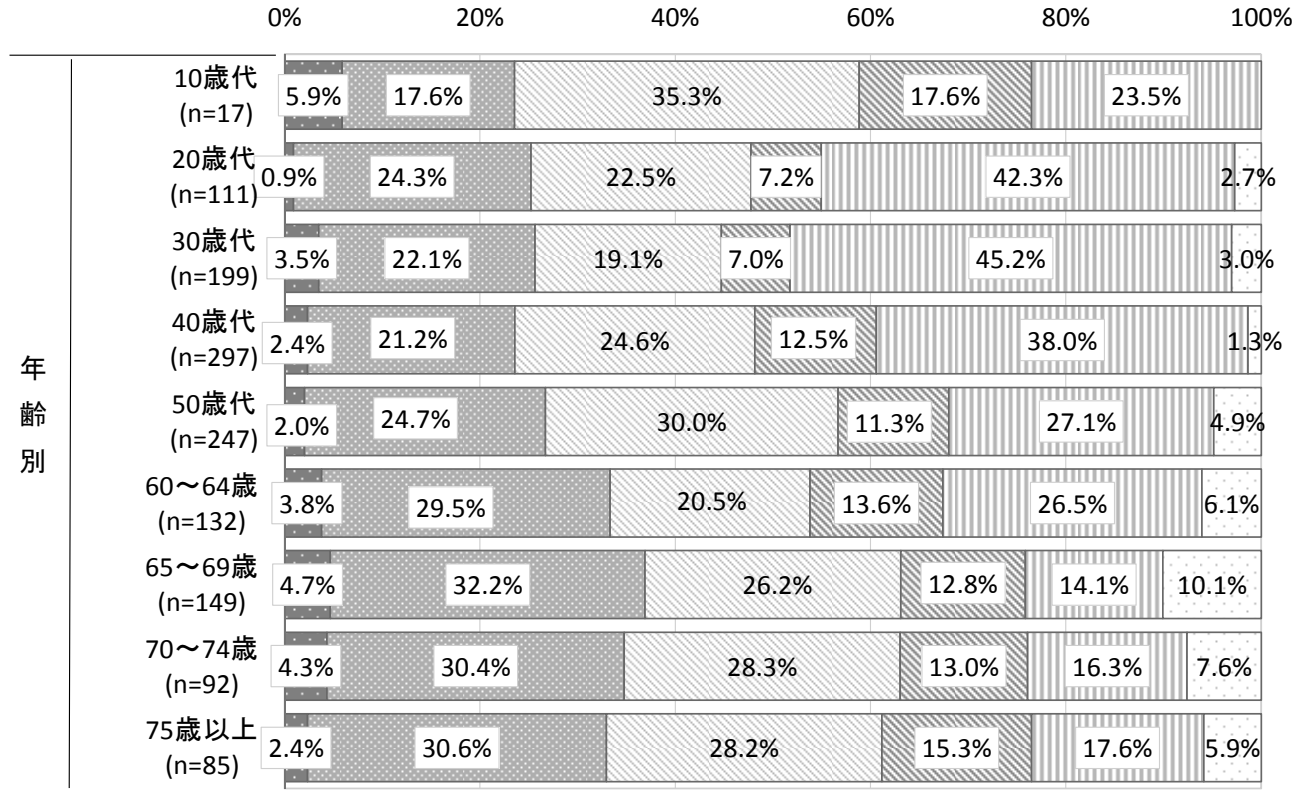
【地区別】

・ 研究学園地区とTX沿線地区では、「わからない」が他の地区に比べて多く、50%となっている。



【年齢別】

・ 20 歳代～40 歳代では、「わからない」が他の年齢に比べて多く、35%を超えている。
・ 10 歳代、50 歳代、70 歳以上では、『そう思わない（計）』が40%を超え、特に10 歳代は52.9%と最も多くなっている。



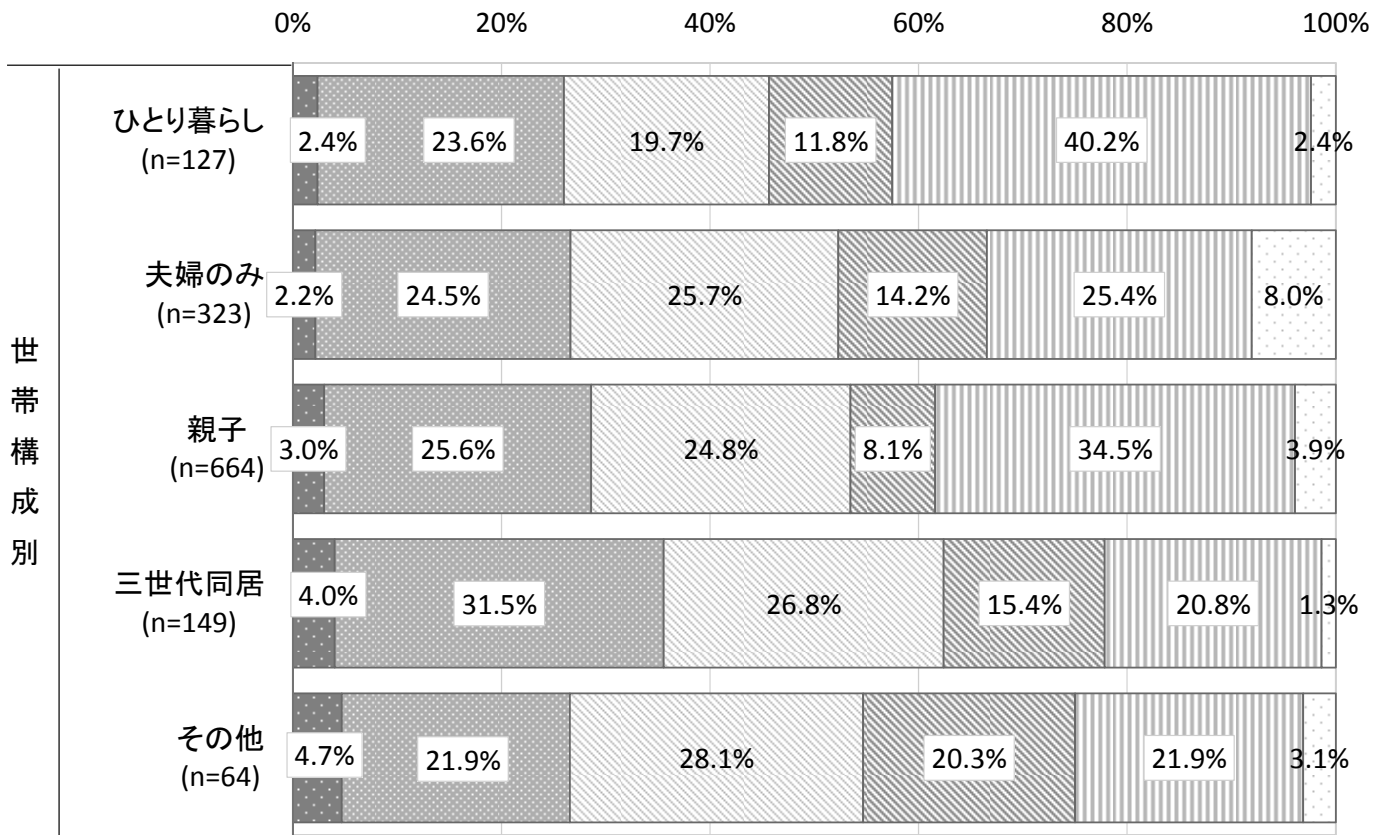
5 少子高齢化への取組について

そう思う どちらかといえ
 そう思う どちらかといえ
 そう思う そう思う そう思わない 分からない 無回答



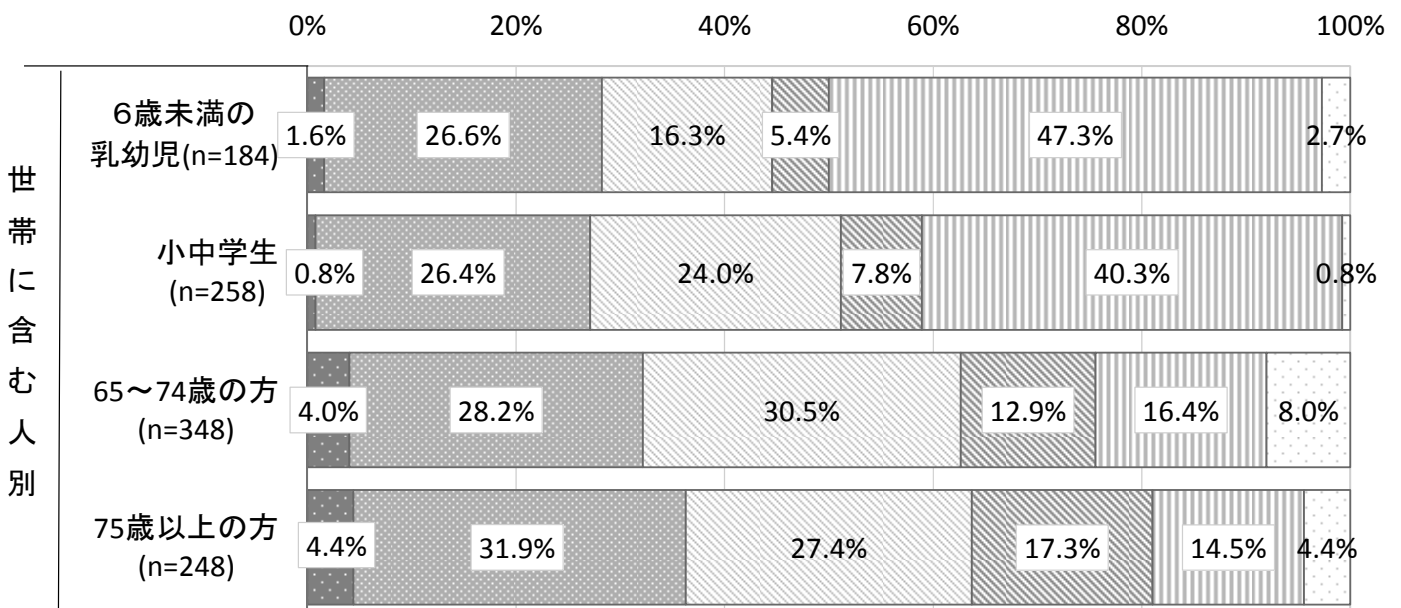
【世帯構成別】

- ・三世代同居の世帯では、『そう思う（計）』が35%を超えている。



【世帯に含む人別】

- ・65歳以上の方がいる世帯では、『そう思う（計）』が30%を超えている。
- ・小中学生以下の方を含む世帯は「わからない」が最も多くなっているが、65歳以上の方を含む世帯は『そう思わない（計）』が最も多く、40%を超えている。



5 少子高齢化への取組について

問 18 高齢者が安心して住み続けられる環境として、つくば市で充実していると思うものと不足していると思うものは何ですか。 <○は当てはまる欄すべて>

① 全体集計の結果

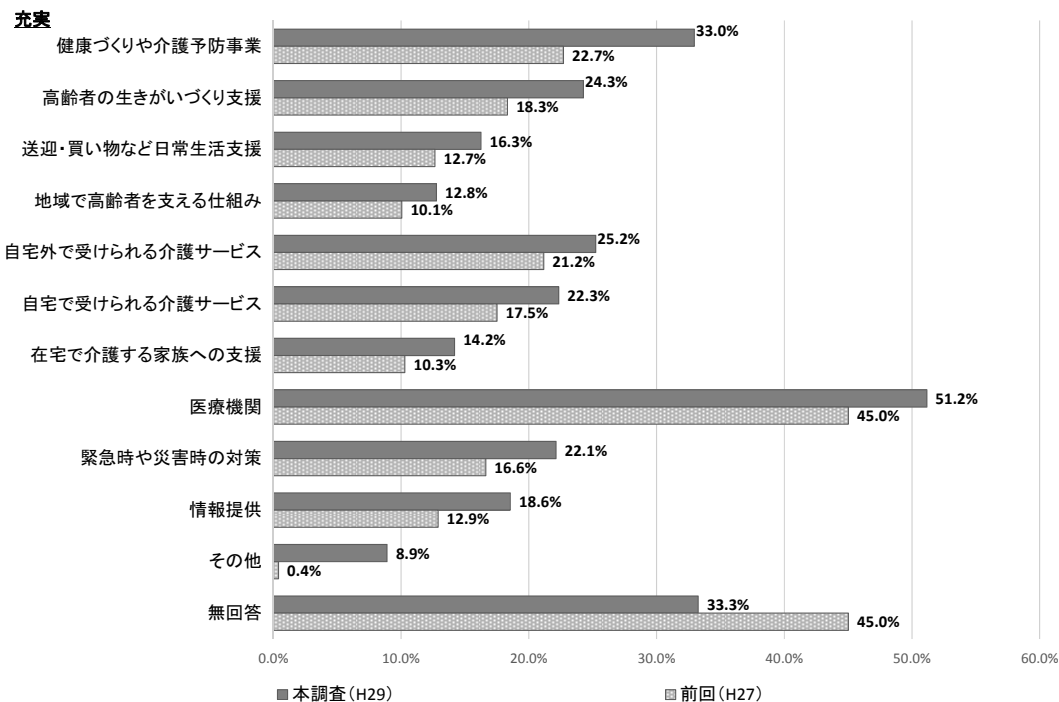
◇高齢者の生活環境について、充実していると思うものは「医療機関」が5割、不足していると思うものは「送迎・買い物など日常生活支援」が5割近く

- ・充実していると思うものについては、「医療機関」が 689 人（51.2％）で最も多く、次いで「健康づくりや介護予防事業」が 444 人（33.0％）となっている。
- ・不足していると思うものについては、「送迎・買い物など日常生活支援」が 671 人（49.8％）で最も多く、次いで「地域で高齢者を支える仕組み」622 人（46.2％）となっている。

<充実していると思うもの>

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）
	回答数（人）	構成比	構成比
健康づくりや介護予防事業	444	33.0%	22.7%
高齢者の生きがいづくり支援	327	24.3%	18.3%
送迎・買い物など日常生活支援	219	16.3%	12.7%
地域で高齢者を支える仕組み	172	12.8%	10.1%
自宅外で受けられる介護サービス	340	25.2%	21.2%
自宅で受けられる介護サービス	301	22.3%	17.5%
在宅で介護する家族への支援	191	14.2%	10.3%
医療機関	689	51.2%	45.0%
緊急時や災害時の対策	298	22.1%	16.6%
情報提供	250	18.6%	12.9%
その他	120	8.9%	0.4%
無回答	448	33.3%	45.0%
全体	1,347	100.0%	100.0%

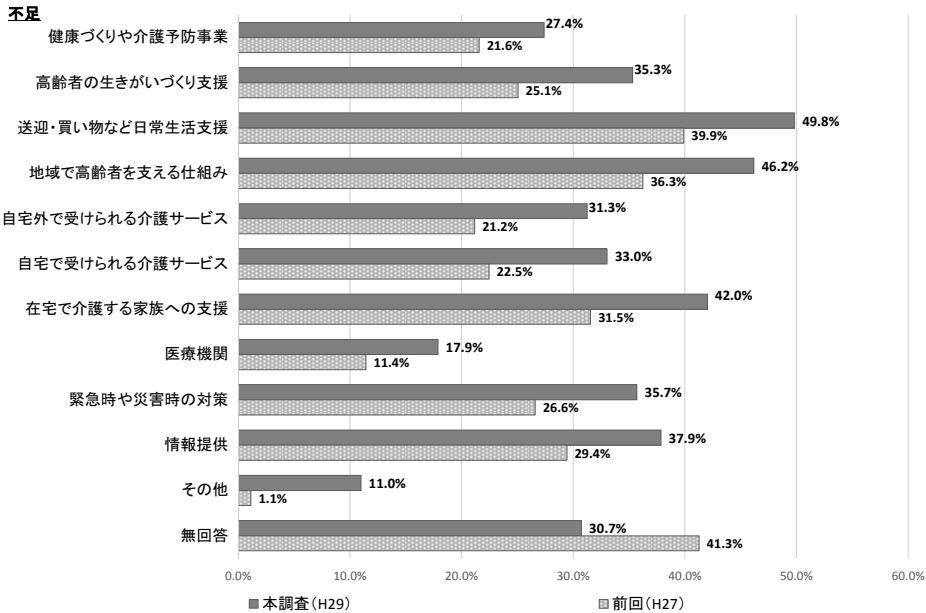
<過年度調査との比較>



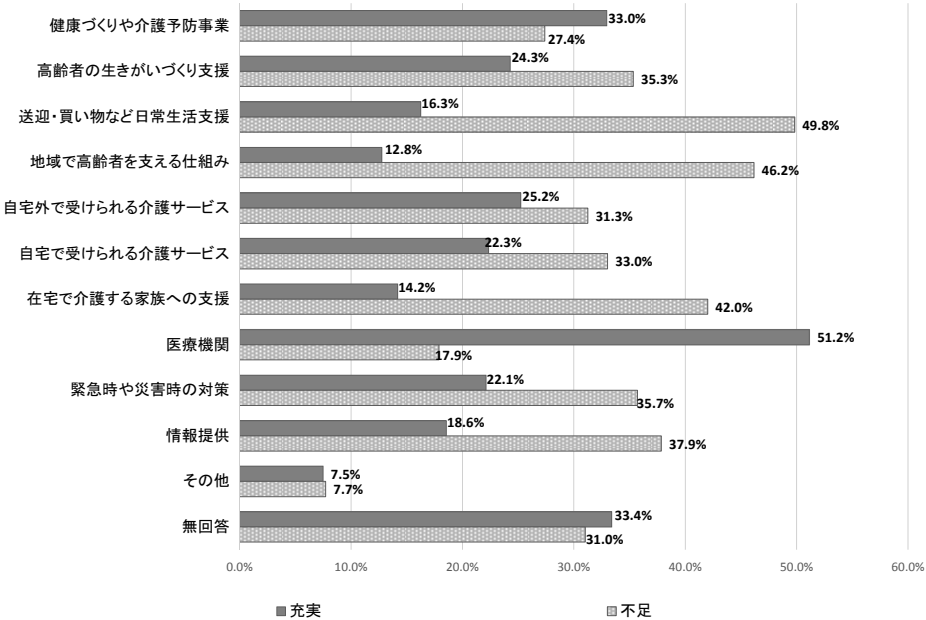
<不足していると思うもの>

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)
	回答数 (人)	構成比	構成比
健康づくりや介護予防事業	369	27.4%	21.6%
高齢者の生きがいづくり支援	476	35.3%	25.1%
送迎・買い物など日常生活支援	671	49.8%	39.9%
地域で高齢者を支える仕組み	622	46.2%	36.3%
自宅外で受けられる介護サービス	421	31.3%	21.2%
自宅で受けられる介護サービス	445	33.0%	22.5%
在宅で介護する家族への支援	566	42.0%	31.5%
医療機関	241	17.9%	11.4%
緊急時や災害時の対策	481	35.7%	26.6%
情報提供	510	37.9%	29.4%
その他	148	11.0%	1.1%
無回答	414	30.7%	41.3%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



<充実・不足の比較>



5 少子高齢化への取組について

② - 1 クロス集計（問 18 充実していると思うもの）

【年齢別】

- ・20 歳代以上の年齢で、「医療機関」が最も多く、10 歳代でも上位に入っている。
- ・すべての年代で、「健康づくりや介護予防事業」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	健康づくりや介護予 防事業		医療機関		高齢者の生きがいつ くり支援		自宅外で受けられる介護サービス/緊急時や 災害時の対策			
	11	64.7%	10	58.8%	8	47.1%	7		41.2%	
20歳代 (n=111)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援/自宅外で受け られる介護サービス		自宅外で受けられる介 護サービス			
	60	54.1%	36	32.4%	31		27.9%		29	26.1%
30歳代 (n=199)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援		送迎・買い物など日 常生活支援		自宅外で受けられる 介護サービス	
	94	47.2%	74	37.2%	63	31.7%	46	23.1%	45	22.6%
40歳代 (n=297)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援		緊急時や災害時の対 策		自宅外で受けられる 介護サービス	
	145	48.8%	96	32.3%	69	23.2%	67	22.6%	60	20.2%
50歳代 (n=247)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		緊急時や災害時の対 策	
	120	48.6%	60	24.3%	57	23.1%	47	19.0%	42	17.0%
60～64歳 (n=132)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		緊急時や災害時の対 策	
	77	58.3%	41	31.1%	39	29.5%	38	28.8%	28	21.2%
65～69歳 (n=149)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援		自宅で受けられる介 護サービス	
	80	53.7%	54	36.2%	44	29.5%	40	26.8%	39	26.2%
70～74歳 (n=92)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		緊急時や災害時の対 策		自宅外で受けられる 介護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援	
	55	59.8%	39	42.4%	34	37.0%	33	35.9%	28	30.4%
75歳以上 (n=85)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援		自宅外で受けられる介護サービス/緊急時や 災害時の対策			
	43	50.6%	30	35.3%	25	29.4%	19		22.4%	

【地区別】

- ・すべての地区で、「医療機関」が最も多く、「健康づくりや介護予防事業」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援	
	60	51.3%	42	35.9%	40	34.2%	32	27.4%	30	25.6%
大穂地区 (n=91)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業/自宅外で受け られる介護サービス		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援	
	54	43.0%	35		38.5%		26	28.6%	24	26.4%
豊里地区 (n=94)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援	
	59	62.8%	41	43.6%	37	39.4%	34	36.2%	30	31.9%
谷田部地区 (n=199)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		緊急時や災害時の対 策		自宅で受けられる介 護サービス	
	118	59.3%	65	32.7%	59	29.6%	54	27.1%	53	26.6%
桜地区 (n=138)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		自宅で受けられる介 護サービス		高齢者の生きがいつ くり支援/緊急時や災害時の対策	
	77	55.8%	51	37.0%	40	29.0%	35	25.4%	33	23.9%
茎崎地区 (n=135)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		自宅外で受けられる 介護サービス		緊急時や災害時の対 策		高齢者の生きがいつ くり支援	
	58	43.0%	38	28.1%	36	26.7%	31	23.0%	30	22.2%
研究学園地区 (n=387)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援		緊急時や災害時の対 策		送迎・買い物など日常生活支援 /自宅外で受けられる介護サー ビス	
	183	47.3%	121	31.3%	95	24.5%	77	19.9%	68	17.6%
T X 沿線地区 (n=186)	医療機関		健康づくりや介護予 防事業		高齢者の生きがいつ くり支援		緊急時や災害時の対 策		送迎・買い物など日 常生活支援/情報提供	
	80	43.0%	51	27.4%	37	19.9%	32	17.2%	27	14.5%

【世帯構成別】

・すべての世帯構成で、「医療機関」が最も多く、「健康づくりや介護予防事業」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
ひとり暮らし (n=127)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援		自宅外で受けられる介護サービス/自宅で受けられる介護サービス			
	56	44.1%	38	29.9%	31	24.4%	30		23.6%	
夫婦のみ (n=323)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援		自宅で受けられる介護サービス		緊急時や災害時の対策	
	162	50.2%	92	28.5%	66	20.4%	64	19.8%	59	18.3%
親子 (n=664)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援		自宅で受けられる介護サービス		自宅で受けられる介護サービス	
	350	52.7%	238	35.8%	178	26.8%	168	25.3%	154	23.2%
三世帯同居 (n=149)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		自宅で受けられる介護サービス		緊急時や災害時の対策		自宅で受けられる介護サービス	
	87	58.4%	56	37.6%	55	36.9%	44	29.5%	43	28.9%
その他 (n=64)	医療機関		自宅外で受けられる介護サービス		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援/自宅で受けられる介護サービス			
	30	46.9%	19	29.7%	17	26.6%	15		23.4%	

【世帯に含む人別】

・いずれの方がいる世帯でも、「医療機関」が最も多く、次いで「健康づくりや介護予防事業」が入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
6歳未満の乳幼児 (n=184)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援		緊急時や災害時の対策		自宅外で受けられる介護サービス	
	96	52.2%	68	37.0%	55	29.9%	43	23.4%	41	22.3%
小中学生 (n=258)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		高齢者の生きがいづくり支援		自宅外で受けられる介護サービス		緊急時や災害時の対策	
	131	50.8%	88	34.1%	70	27.1%	58	22.5%	57	22.1%
65～74歳の方 (n=348)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		自宅外で受けられる介護サービス		緊急時や災害時の対策		高齢者の生きがいづくり支援	
	190	54.6%	129	37.1%	103	29.6%	97	27.9%	90	25.9%
75歳以上の方 (n=248)	医療機関		健康づくりや介護予防事業		自宅外で受けられる介護サービス		自宅で受けられる介護サービス		緊急時や災害時の対策	
	143	57.7%	96	38.7%	83	33.5%	66	26.6%	63	25.4%

5 少子高齢化への取組について

② - 2 クロス集計（問18 不足していると思うもの）

【年齢別】

・すべての年代で、「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援/情報提供		在宅で介護する家族への支援/情報提供		自宅外で受けられる介護サービス/自宅で受けられる介護サービス/緊急時や災害時の対策/その他	
	10	58.8%	8	47.1%	7		41.2%		6	35.3%
20歳代 (n=111)	送迎・買い物など日常生活支援/地域で高齢者を支える仕組み		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	49		41.1%		47	42.3%	40	36.0%	39	35.1%
30歳代 (n=199)	送迎・買い物など日常生活支援		情報提供		在宅で介護する家族への支援		地域で高齢者を支える仕組み		緊急時や災害時の対策	
	86	43.2%	83	41.7%	82	41.2%	80	40.2%	79	39.7%
40歳代 (n=297)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	141	47.5%	134	45.1%	123	41.4%	111	37.4%	104	35.0%
50歳代 (n=247)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		緊急時や災害時の対策		高齢者の生きがいきり支援	
	129	52.2%	118	47.8%	110	44.5%	99	40.1%	98	39.7%
60～64歳 (n=132)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		高齢者の生きがいきり支援		在宅で介護する家族への支援		情報提供	
	62	47.0%	50	37.9%	49	37.1%	46	34.8%	41	31.1%
65～69歳 (n=149)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	80	53.7%	77	51.7%	64	43.0%	56	37.6%	54	36.2%
70～74歳 (n=92)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		高齢者の生きがいきり支援/自宅で受けられる介護サービス		情報提供	
	59	64.1%	56	60.9%	41	44.6%	37		40.2%	
75歳以上 (n=85)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援/情報提供		在宅で介護する家族への支援/情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	46	54.1%	45	52.9%	41		44.6%		35	41.2%

【地区別】

・研究学園地区では、「地域で高齢者を支える仕組み」、それ以外の地区では、「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	78	66.7%	73	62.4%	70	59.8%	69	59.0%	64	54.7%
大穂地区 (n=91)	送迎・買い物など日常生活支援		在宅で介護する家族への支援		地域で高齢者を支える仕組み		緊急時や災害時の対策		高齢者の生きがいきり支援	
	52	57.1%	40	44.0%	39	42.9%	37	40.7%	33	36.3%
豊里地区 (n=94)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	52	55.3%	43	45.7%	40	42.6%	37	39.4%	35	37.2%
谷田部地区 (n=199)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	96	48.2%	88	44.2%	83	41.7%	75	37.7%	72	36.2%
桜地区 (n=138)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	61	44.2%	58	42.0%	51	37.0%	50	36.2%	44	31.9%
茎崎地区 (n=135)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		緊急時や災害時の対策		高齢者の生きがいきり支援		緊急時や災害時の対策	
	92	68.1%	82	68.1%	68	50.4%	65	48.1%	63	46.7%
研究学園地区 (n=387)	地域で高齢者を支える仕組み		送迎・買い物など日常生活支援		在宅で介護する家族への支援		情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	174	45.0%	166	42.9%	153	39.5%	131	33.9%	129	33.3%
TX沿線地区 (n=186)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		自宅で受けられる介護サービス	
	74	39.8%	65	34.9%	61	32.8%	56	30.1%	53	28.5%

【世帯構成別】

・すべての世帯構成で、「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多く、次いで「地域で高齢者を支える仕組み」が入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
ひとり暮らし (n=127)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		高齢者の生きがいきり支援		情報提供		在宅で介護する家族への支援/緊急時や災害時の対策	
	47	37.0%	45	35.4%	35	27.6%	34	26.8%	33	26.0%
夫婦のみ (n=323)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	167	51.7%	155	48.0%	137	42.4%	123	38.1%	113	35.0%
親子 (n=664)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		緊急時や災害時の対策	
	320	48.2%	306	46.1%	283	42.6%	255	38.4%	240	36.1%
三世代同居 (n=149)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		高齢者の生きがいきり支援		情報提供	
	88	59.1%	77	51.7%	72	48.3%	65	32.9%	62	41.6%
その他 (n=64)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み/在宅で介護する家族への支援		在宅で介護する家族への支援		緊急時や災害時の対策/情報提供			
	40	62.5%	34		53.1%		32		50.0%	

【世帯に含む人別】

・いずれの方がいる世帯でも、「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多く、「地域で高齢者を支える仕組み」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
6 歳未満の乳幼児 (n=184)	送迎・買い物など日常生活支援/地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		在宅で介護する家族への支援		情報提供		自宅外で受けられる介護サービス/自宅で受けられる介護サービス	
	77	41.8%	72	39.1%	65	35.3%	60	32.6%		
小中学生 (n=258)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		自宅で受けられる介護サービス	
	127	49.2%	116	45.0%	112	43.4%	97	37.6%	88	34.1%
65～74歳の方 (n=348)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		情報提供		高齢者の生きがいきり支援	
	206	59.2%	195	56.0%	161	46.3%	146	42.0%	143	41.1%
75歳以上の方 (n=248)	送迎・買い物など日常生活支援		地域で高齢者を支える仕組み		在宅で介護する家族への支援		高齢者の生きがいきり支援		情報提供	
	140	56.5%	125	50.4%	116	46.8%	110	44.4%	101	40.7%

6 普段の生活について

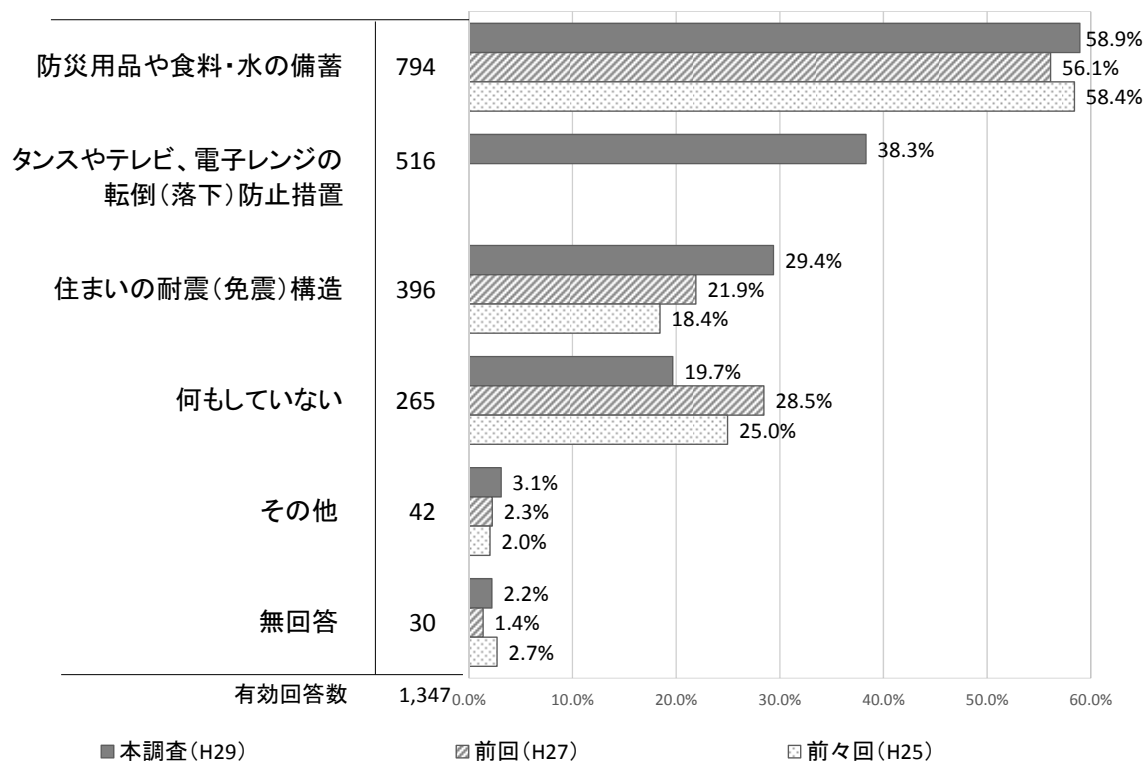
問 19 あなたが、防災対策として実践しているものはありますか。 <○は当てはまるものすべて>
※タンスやテレビ、電子レンジの転倒（落下）防止措置は本調査（H29）から追加

① 全体集計の結果

◇防災対策として実践しているものは、「防災用品や食料・水の備蓄」が6割近く

- ・防災対策として実践しているものについては、「防災用品や食料・水の備蓄」が794人(58.9%)で最も多く、次いで「タンスやテレビ、電子レンジの転落(落下)防止措置」が516人(38.3%)となっている。
- ・過年度調査と比較して、「何もしていない」が減少し、「住まいの耐震(免震)構造」が増加した。

<過年度調査との比較>



② クロス集計

【地区別】

・すべての地区で、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		何もしていない		住まいの耐震(免震) 構造		その他	
	63	53.8%	31	26.5%	33	28.2%	15	12.8%	2	1.7%
大穂地区 (n=91)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造/何もしていない		その他		その他	
	47	51.6%	26	28.6%	24		26.4%		3	3.3%
豊里地区 (n=94)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	44	46.8%	37	39.4%	30	31.9%	26	27.7%	3	3.2%
谷田部地区 (n=199)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		何もしていない		住まいの耐震(免震) 構造		その他	
	98	49.2%	67	33.7%	53	26.6%	46	23.1%	5	2.5%
桜地区 (n=138)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置/住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他		その他	
	93	67.4%	50		36.2%		20	14.5%	4	2.9%
荃崎地区 (n=135)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	79	58.5%	57	42.2%	28	20.7%	23	17.0%	3	2.2%
研究学園地区 (n=387)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	247	63.8%	178	46.0%	98	25.3%	67	17.3%	17	4.4%
T X 沿線地区 (n=186)	防災用品や食料・水の備蓄		住まいの耐震(免震) 構造		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		何もしていない		その他	
	123	66.1%	105	56.5%	70	37.6%	19	10.2%	5	2.7%

【年齢別】

・すべての年齢で、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多くなっている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		何もしていない		住まいの耐震(免震) 構造		その他	
	13	76.5%	5	29.4%	3	17.6%	2	11.8%	1	5.9%
20歳代 (n=111)	防災用品や食料・水の備蓄		何もしていない		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		その他	
	53	47.7%	33	29.7%	31	27.9%	26	23.4%	4	3.6%
30歳代 (n=199)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置/住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他		その他	
	120	60.3%	71		35.7%		39	19.6%	8	4.0%
40歳代 (n=297)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	182	61.3%	122	41.1%	98	33.0%	55	18.5%	8	2.7%
50歳代 (n=247)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	162	65.6%	107	43.3%	80	32.4%	38	15.4%	7	2.8%
60～64歳 (n=132)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	76	57.6%	49	37.1%	36	27.3%	24	18.2%	2	1.5%
65～69歳 (n=149)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	79	53.0%	53	35.6%	37	24.8%	34	22.8%	6	4.0%
70～74歳 (n=92)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		住まいの耐震(免震) 構造		何もしていない		その他	
	54	58.7%	42	45.7%	21	22.8%	15	16.3%	2	2.2%
75歳以上 (n=85)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒(落下) 防止措置		何もしていない		住まいの耐震(免震) 構造		その他	
	42	49.4%	30	35.3%	22	25.9%	16	18.8%	4	4.7%

6 普段の生活について

【世帯構成別】

- ・すべての世帯構成で、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多い。
- ・ひとり暮らしでは「何もしていない」が35%を超えている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
ひとり暮らし (n=127)	防災用品や食料・水の備蓄		何もしていない		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	61	48.0%	45	35.4%	31	24.4%	17	13.4%	2	1.6%
夫婦のみ (n=323)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		住まいの耐震（免震）構造		何もしていない		その他	
	198	61.3%	149	46.1%	97	30.0%	55	17.0%	9	2.8%
親子 (n=664)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		住まいの耐震（免震）構造		何もしていない		その他	
	420	63.3%	263	39.6%	232	34.9%	100	15.1%	16	2.4%
三世代同居 (n=149)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		何もしていない		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	73	49.0%	48	32.2%	42	28.2%	33	22.1%	1	0.7%
その他 (n=64)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置/何もしていない		住まいの耐震（免震）構造		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	30	46.9%	20		31.3%		8	12.5%	0	0.0%

【住まい別】

- ・すべての以外の住まいで、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多い。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
一戸建（持ち家） (n=904)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		住まいの耐震（免震）構造		何もしていない		その他	
	535	59.2%	349	38.6%	296	32.7%	170	18.8%	29	3.2%
一戸建（借家） (n=31)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		何もしていない		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	20	64.5%	12	38.7%	5	16.1%	4	12.9%	0	0.0%
集合住宅（分譲） (n=130)	防災用品や食料・水の備蓄		住まいの耐震（免震）構造		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		何もしていない		その他	
	91	70.0%	70	53.8%	62	47.7%	8	6.2%	4	3.1%
集合住宅（賃貸） (n=210)	防災用品や食料・水の備蓄		何もしていない		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	107	51.0%	68	32.4%	64	30.5%	12	5.7%	8	3.8%
公営住宅（公社・県営・市営） (n=22)	防災用品や食料・水の備蓄/タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		何もしていない		住まいの耐震（免震）構造		住まいの耐震（免震）構造		その他	
	10		45.5%		5	22.7%	1	4.5%	0	0.0%
社宅・官舎 (n=19)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置		何もしていない		住まいの耐震（免震）構造/その他		住まいの耐震（免震）構造/その他	
	13	68.4%	10	52.6%	3	15.8%	1		5.3%	
その他 (n=13)	防災用品や食料・水の備蓄		タンスやテレビ, 電子レンジの転倒（落下）防止措置						その他	
	7	53.8%	3		23.1%				0	0.0%

問 20 あなたは、地域の住民が協力して行う防犯活動（防犯ボランティアなど）に参加していますか。＜○は1つ＞

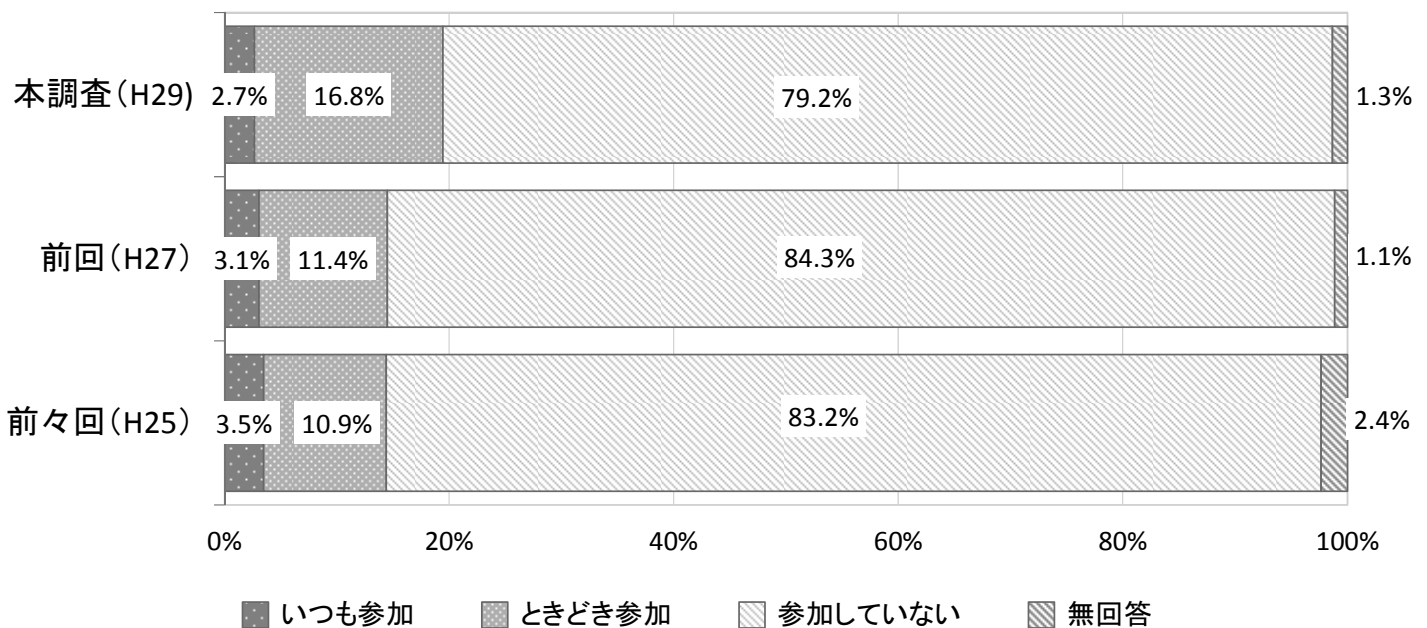
① 全体集計の結果

◇防犯活動に「参加していない」が8割弱

- ・防犯活動に参加しているかについては、「参加していない」が1,067人(79.2%)で最も多く、次いで「ときどき参加」が226人(16.8%)となっている。
- ・「いつも参加」と「ときどき参加」を合わせた『参加している（計）』が19.5%となっている。

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）	前々回（H25）
	回答数（人）	構成比	構成比	構成比
いつも参加	36	2.7%	3.1%	3.5%
ときどき参加	226	16.8%	11.4%	10.9%
参加していない	1067	79.2%	84.3%	83.2%
無回答	18	1.3%	1.1%	2.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

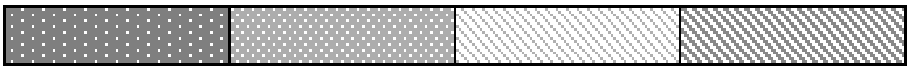
＜過年度調査との比較＞



6 普段の生活について

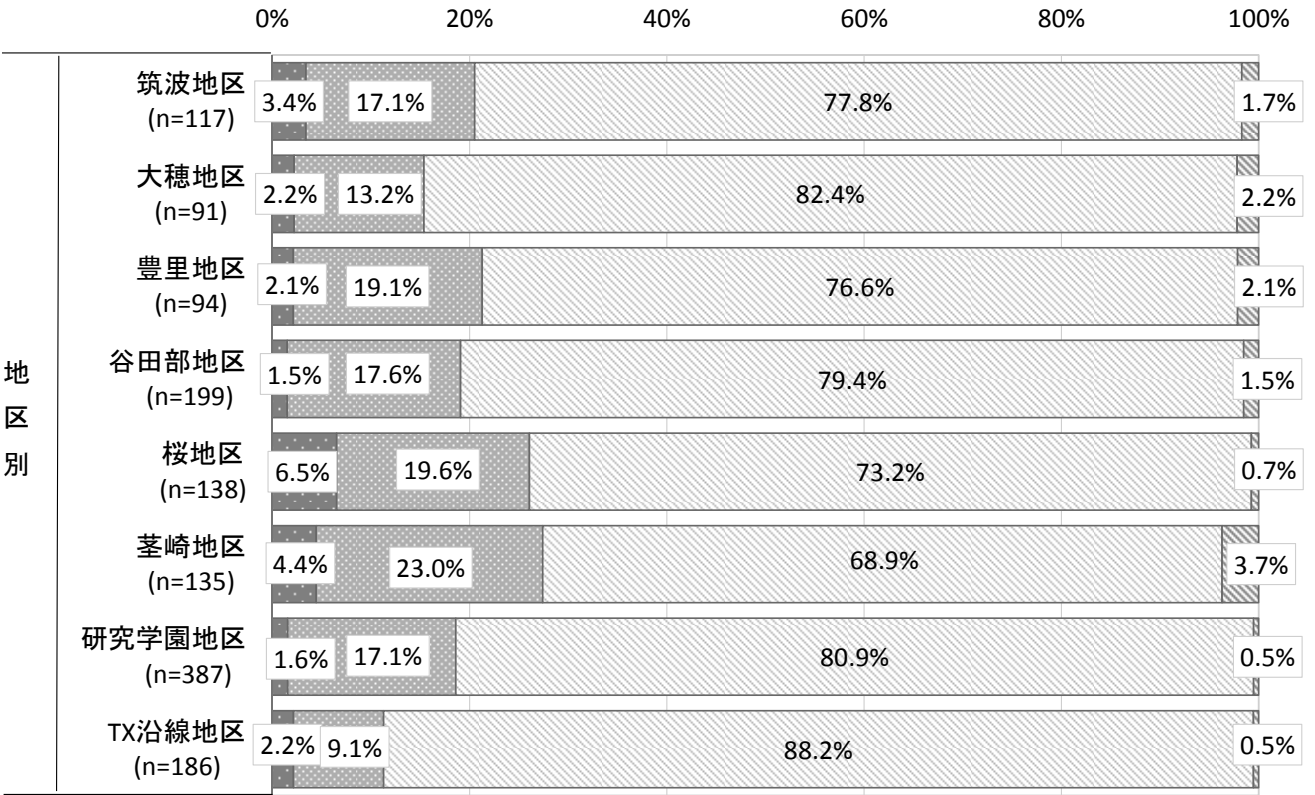
② クロス集計

いつも参加 ときどき参加 参加していない 無回答



【地区別】

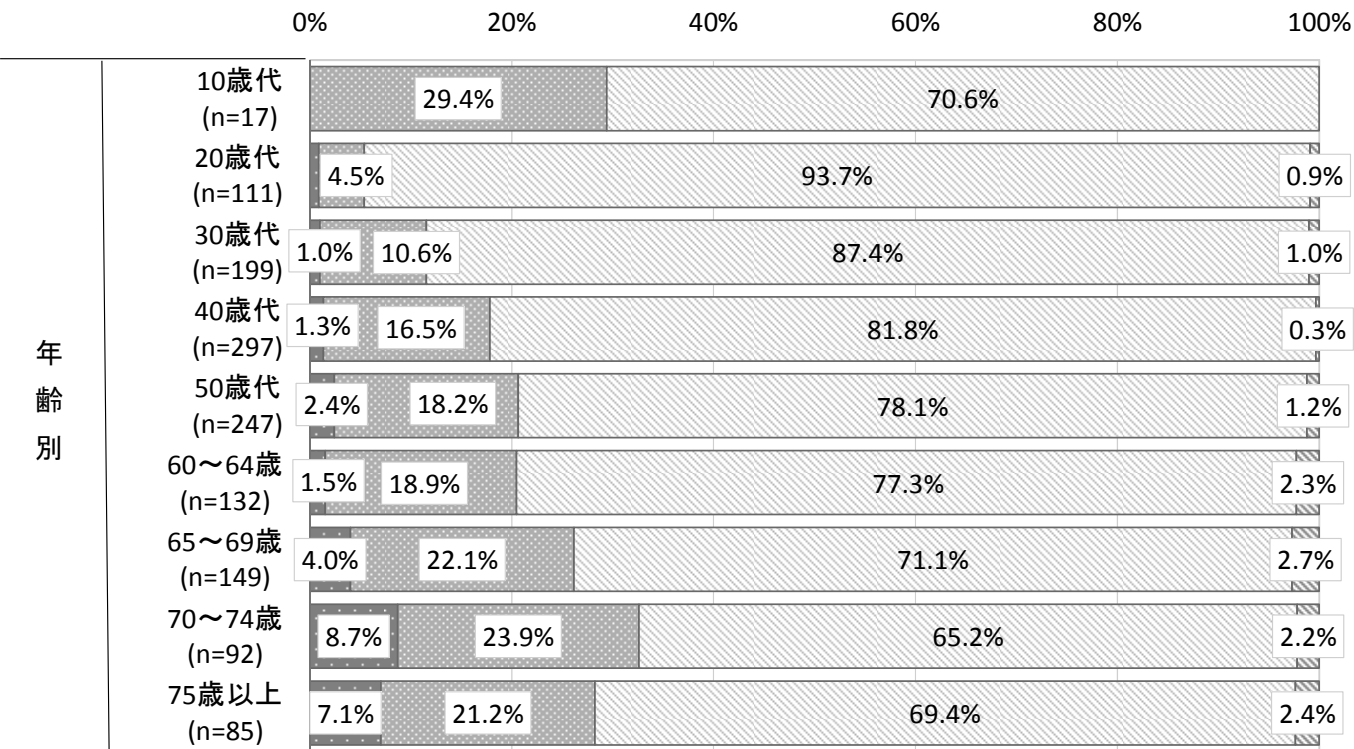
・ 研究学園地区、大穂地区、TX沿線地区では、「参加していない」が80%を超えている。



【年齢別】

・ すべての年齢で、「参加していない」が最も多くなっているが、年齢が高くなるにつれて、参加の割合が増えている。

・ 10歳代と70～74歳の『参加している（計）』の割合が他の年代に比べて高くなっている。



いつも参加

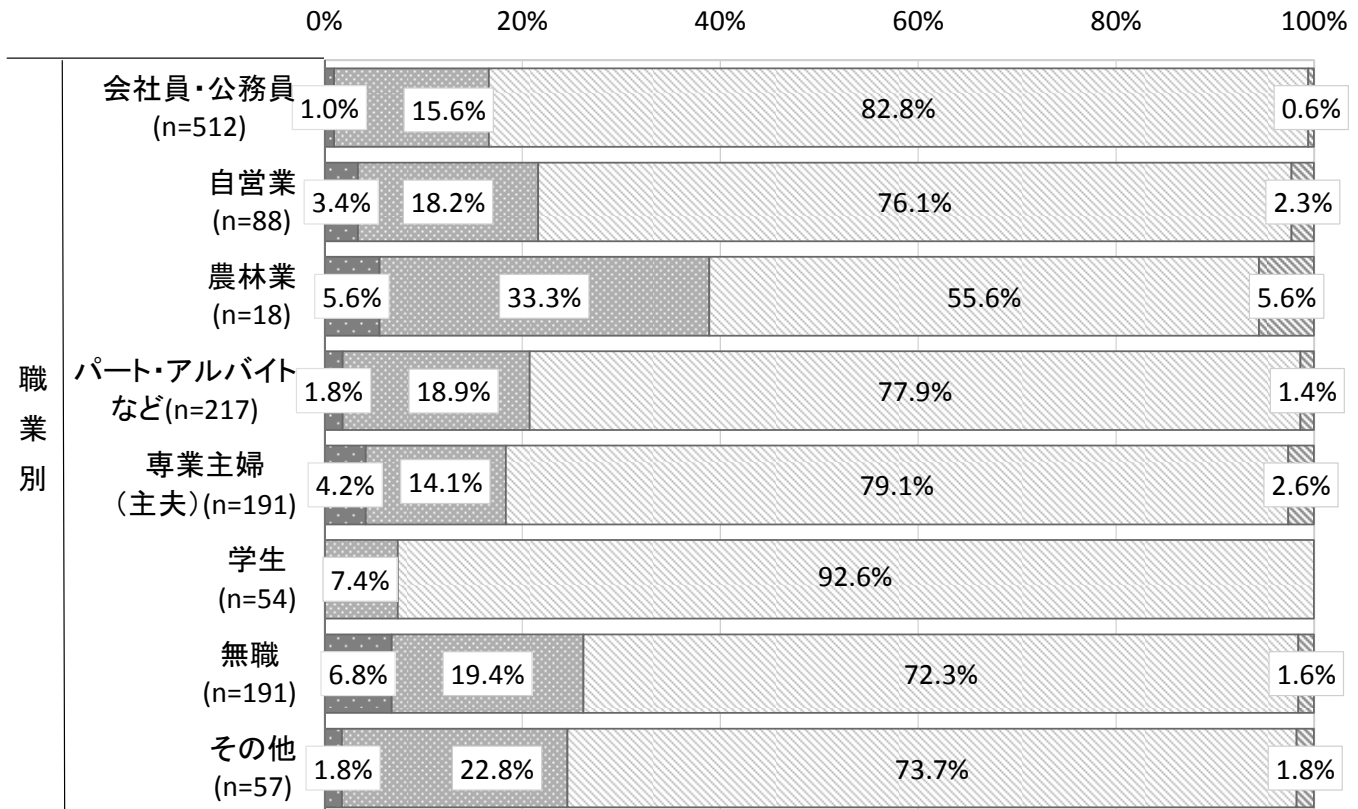
ときどき参加

参加していない

無回答

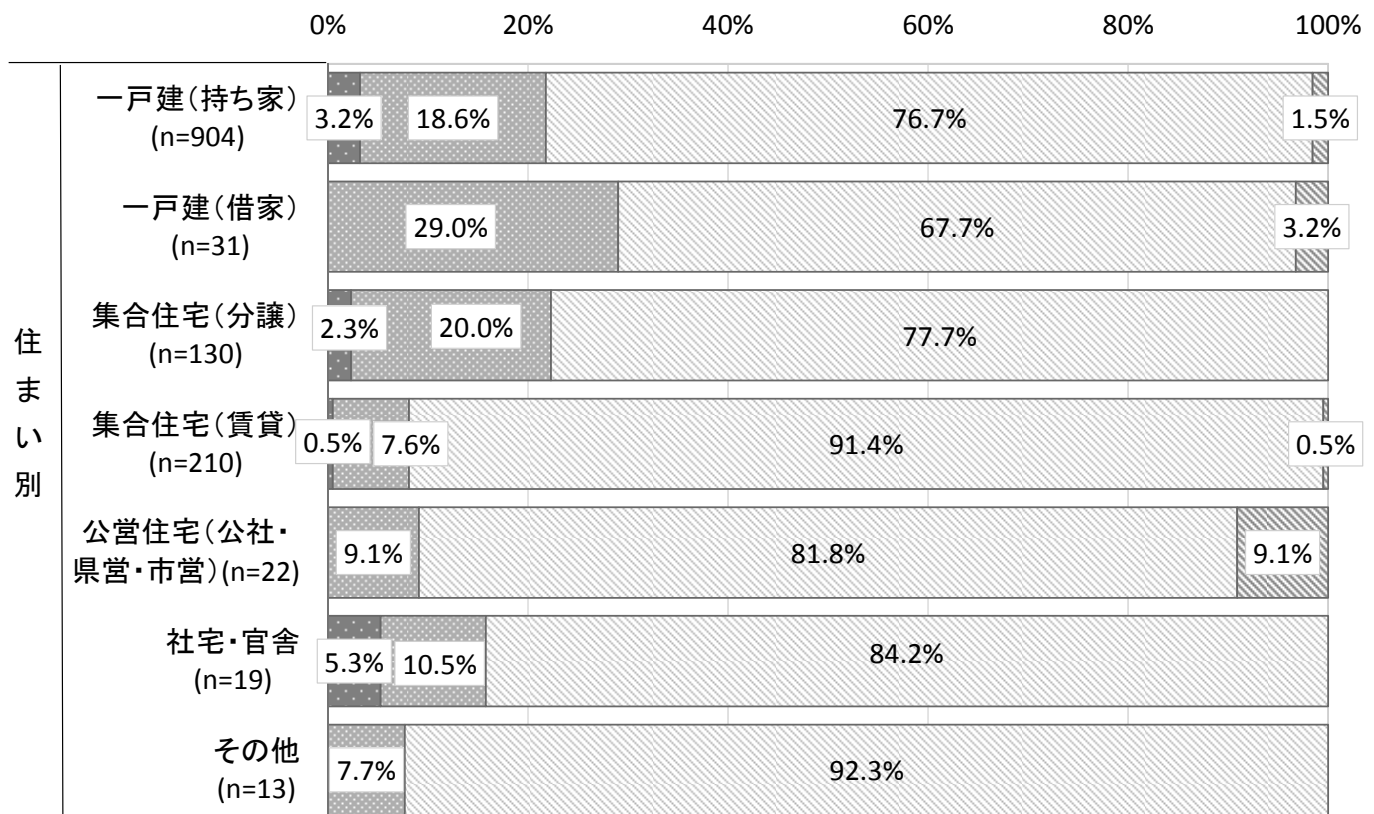
【職業別】

・特に学生が、「参加していない」が90%を超えている。



【住まい別】

・すべての住まいで、「参加していない」が最も多くなっているが、一戸建（持ち家），集合住宅（分譲），社宅・官舎は、「いつも参加」の割合が他の住まいに比べてやや多い。



【問 20 で「3 参加していない」とお答えの方にお聞きします】

問 21 防犯活動に参加しない理由は何ですか。 <〇は1つ>

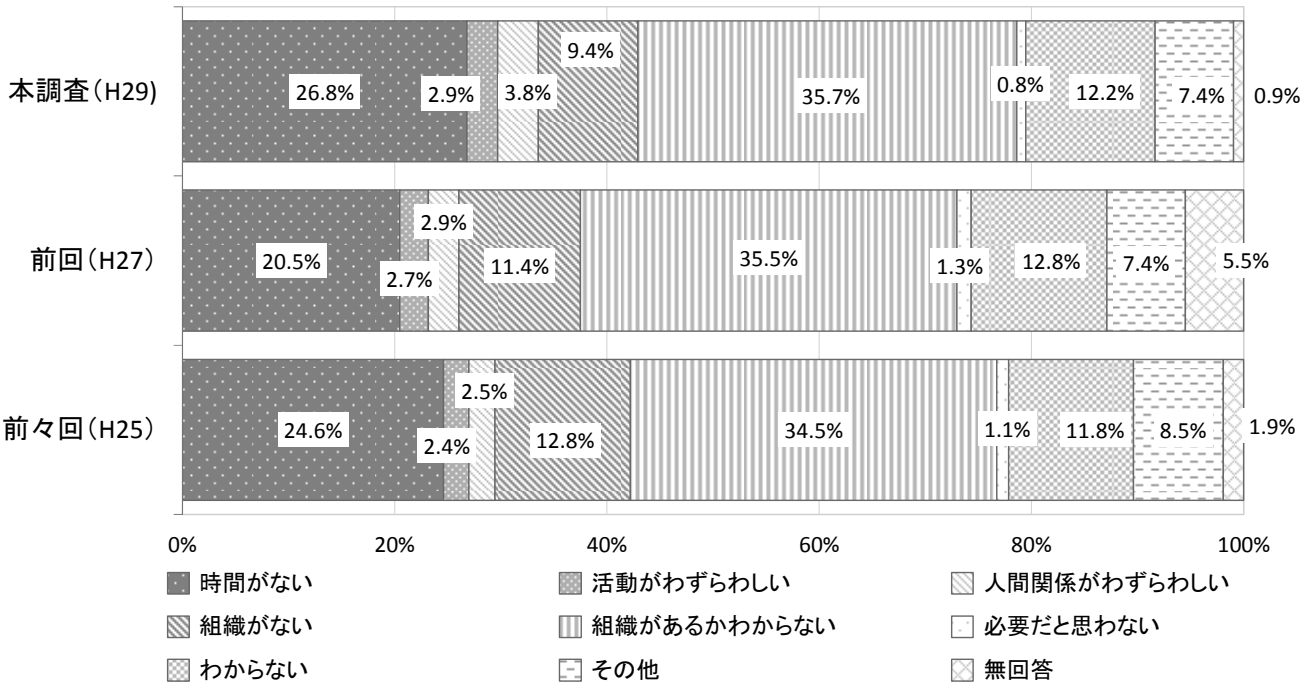
① 全体集計の結果

◇防犯活動に参加しない理由は、「組織があるかわからない」が3割半ば

・防犯活動に参加しない理由については、「組織があるかわからない」が 381 人 (35.7%) で最も多く、次いで「時間がない」が 286 人 (26.8%) となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
時間がない	286	26.8%	20.5%	24.6%
活動がわずらわしい	31	2.9%	2.7%	2.4%
人間関係がわずらわしい	41	3.8%	2.9%	2.5%
組織がない	100	9.4%	11.4%	12.8%
組織があるかわからない	381	35.7%	35.5%	34.5%
必要だと思わない	9	0.8%	1.3%	1.1%
わからない	130	12.2%	12.8%	11.8%
その他	79	7.4%	7.4%	8.5%
無回答	10	0.9%	5.5%	1.9%
全体	1,067	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>

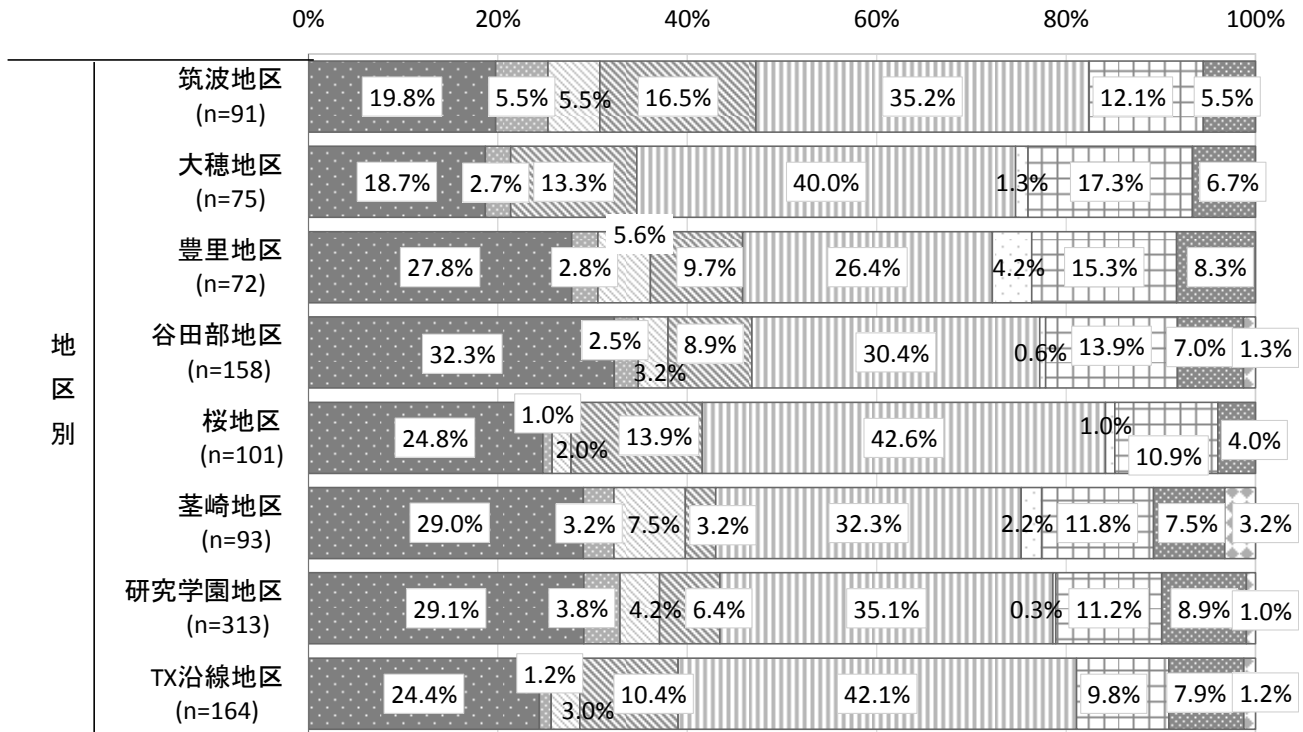


② クロス集計

時間がない
活動が
わがわ
ずらわ
しい
人間
わがわ
ずらわ
しい
関係
が
組織
がない
組織
がある
かわ
からない
か
必要
ないと
思
わ
ない
と
わ
か
ら
な
い
そ
の
他
無
回
答

【地区別】

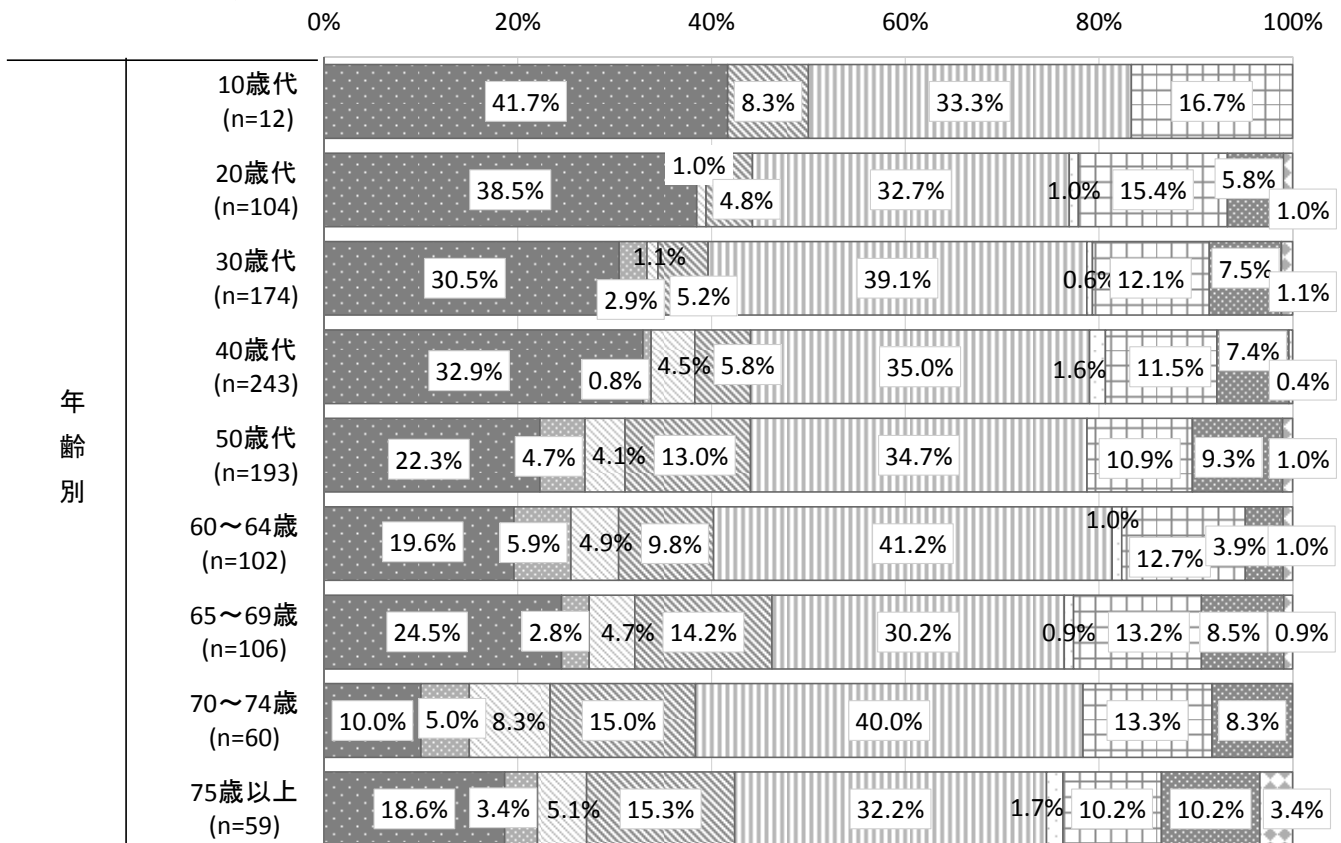
・大穂地区、桜地区、TX沿線地区では、「組織があるかわからない」が40%を超えている。



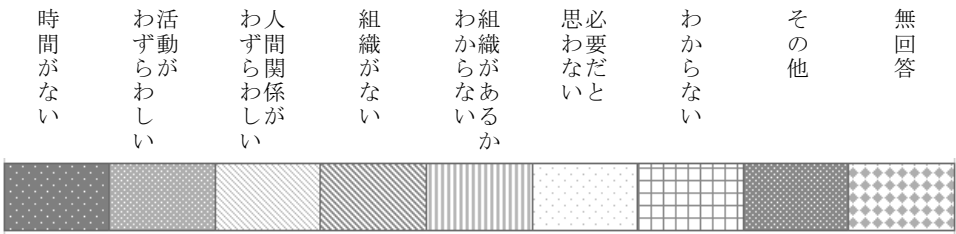
【年齢別】

・10～20歳代では、「時間がない」が最も多く、35%を超えている。

・30歳代以上では、「組織があるかわからない」が最も多い。

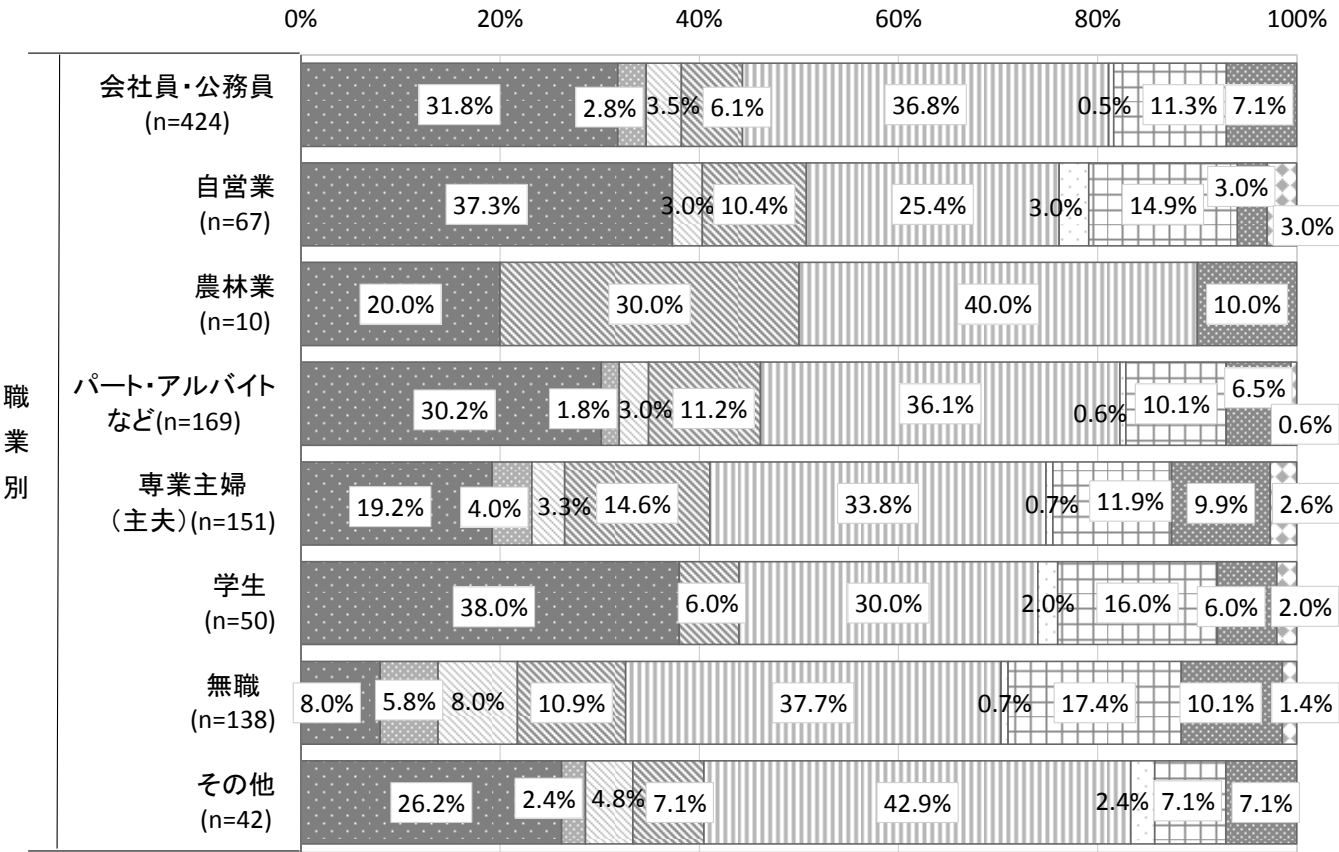


6 普段の生活について



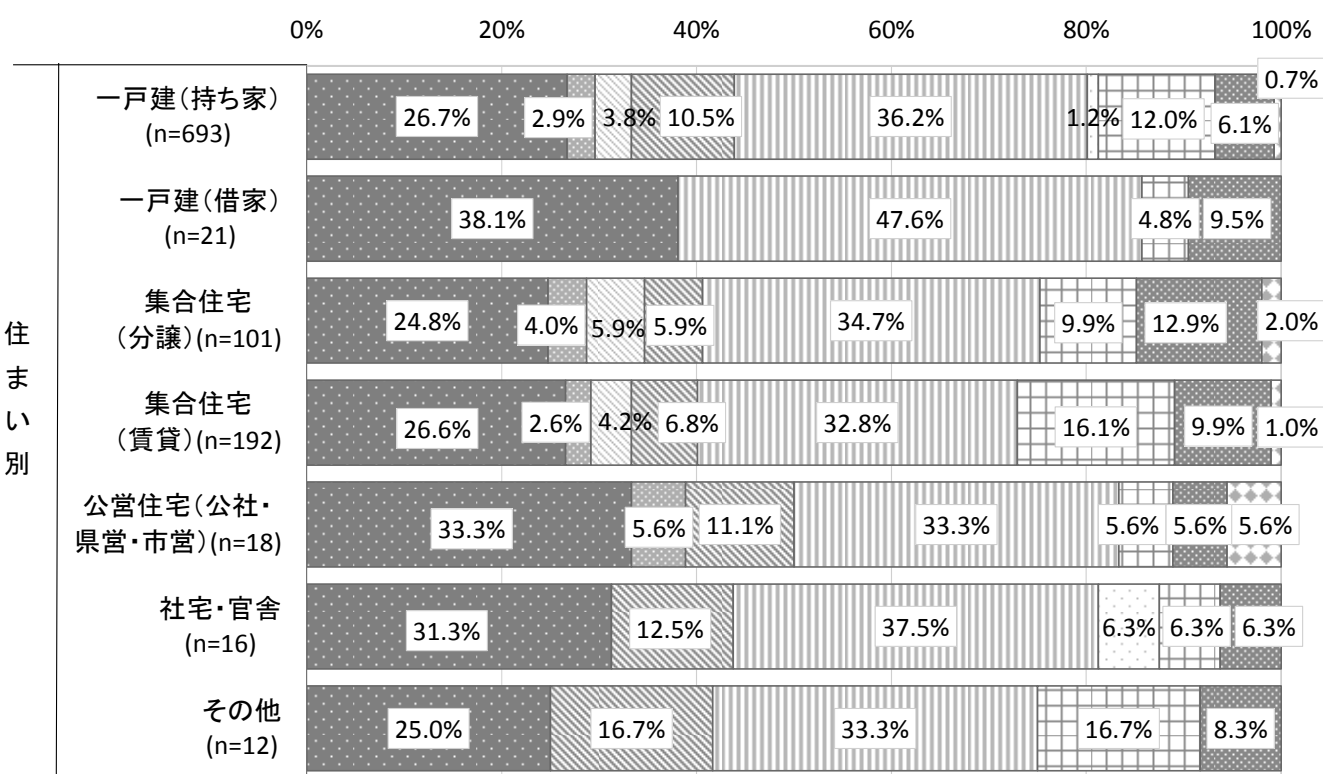
【職業別】

・農林業では、「組織がない」が他の職業に比べて多く、30%となっている。



【住まい別】

・一戸建て（借家）では、「組織があるかわからない」が他の住まいに比べて多く、45%を超えている。



問 22 あなたの普段の生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について教えてください。

<○は1つ>

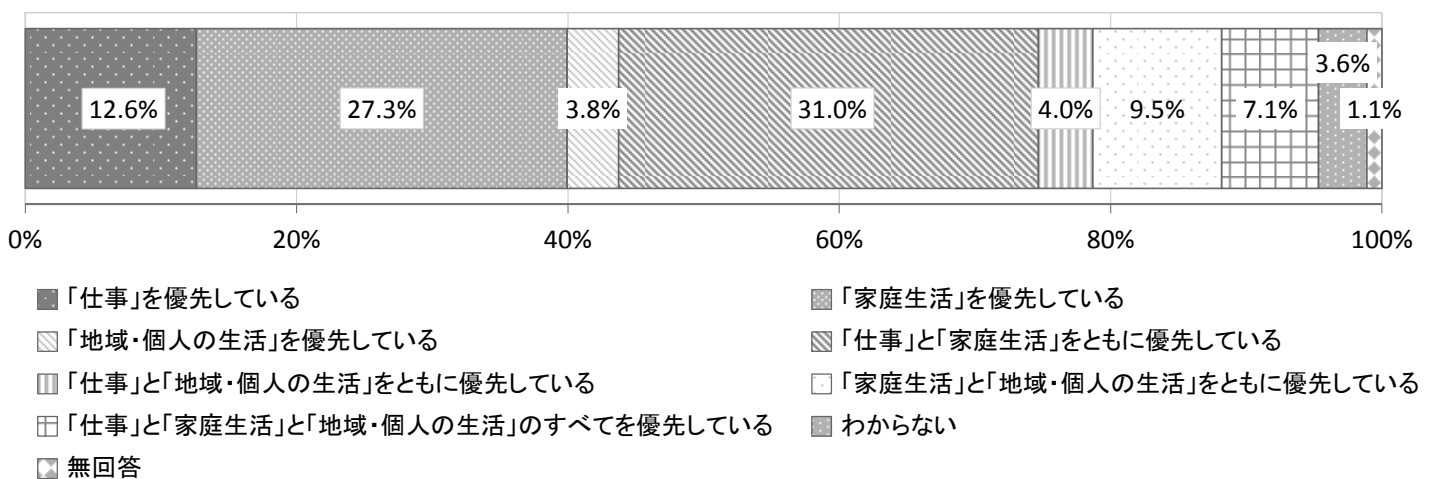
※本調査で新たに追加した設問

① 全体集計の結果

◇普段の生活の中での優先度について、『「仕事」と「家庭生活」をともに優先している』が3割

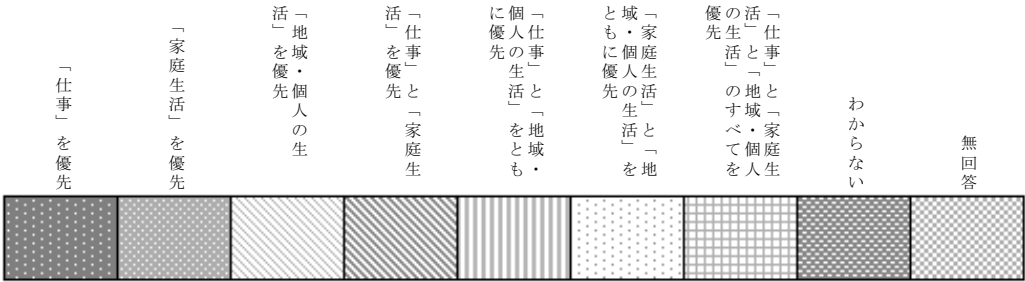
- ・普段の生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度については、「仕事と家庭生活をともに優先している」が417人（31.0%）で最も多く、次いで「家庭生活を優先している」が368人（27.3%）となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
「仕事」を優先している	170	12.6%
「家庭生活」を優先している	368	27.3%
「地域・個人の生活」を優先している	51	3.8%
「仕事」と「家庭生活」をともに優先している	417	31.0%
「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している	54	4.0%
「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	128	9.5%
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」のすべてを優先している	96	7.1%
わからない	48	3.6%
無回答	15	1.1%
全体	1,347	100.0%



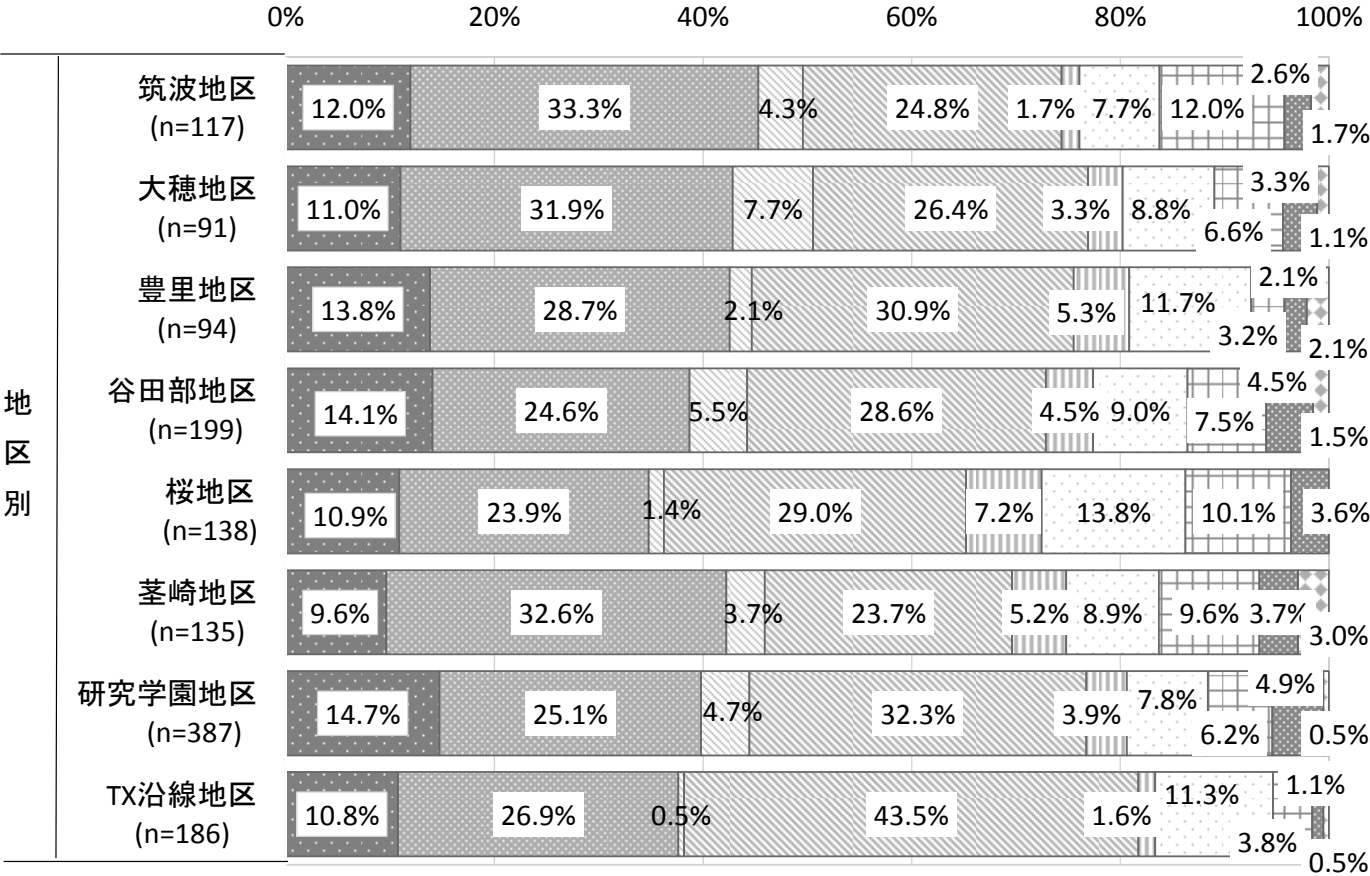
6 普段の生活について

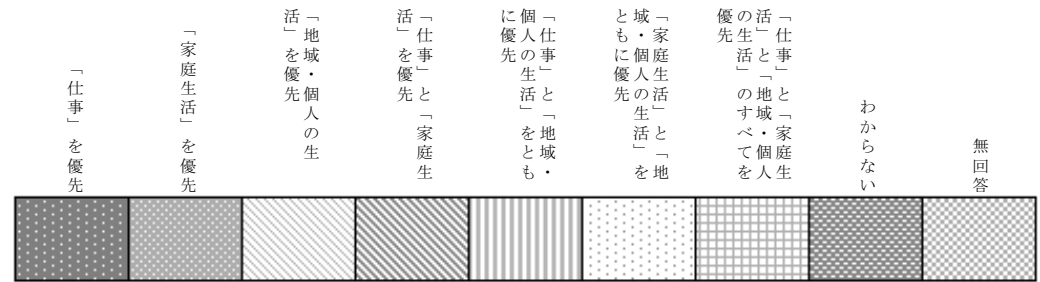
- ③ クロス集計
- ④



【地区別】

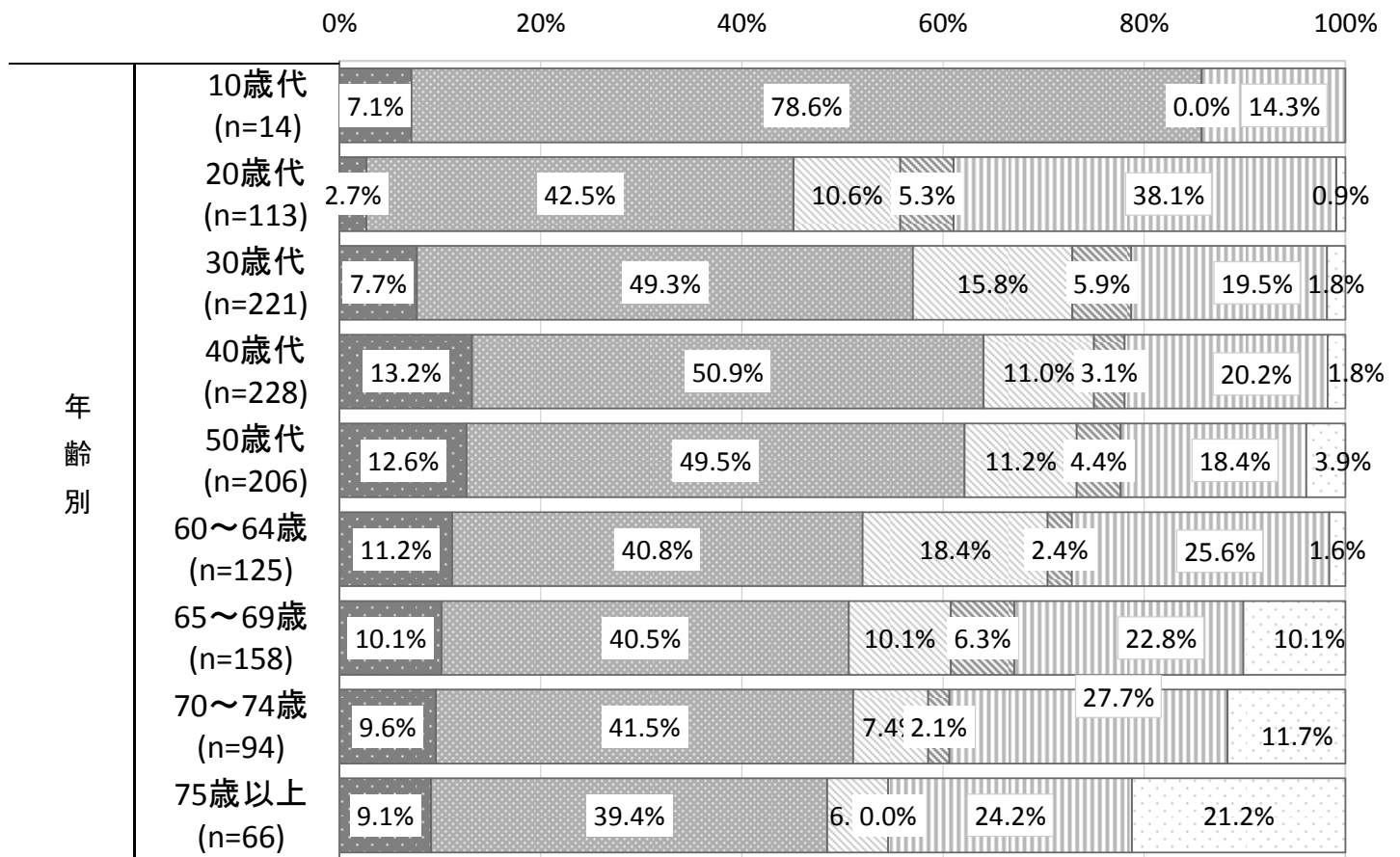
・TX 沿線地区では、「仕事と家庭生活をともに優先している」が他の地区に比べて多く、40%を超えている。



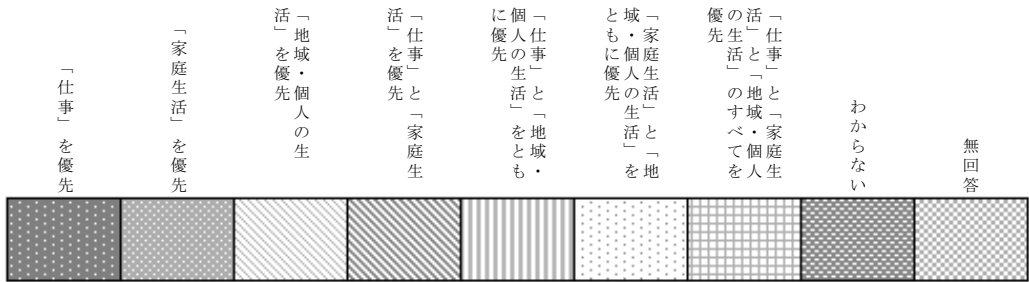


【年齢別】

- ・10 歳代では「家庭生活を優先している」の割合が最も多く、78.6%となっている。
- ・20 歳代では「仕事と地域・個人の生活をともに優先している」の割合が他の年代に比べて高く、38.1%となっている。

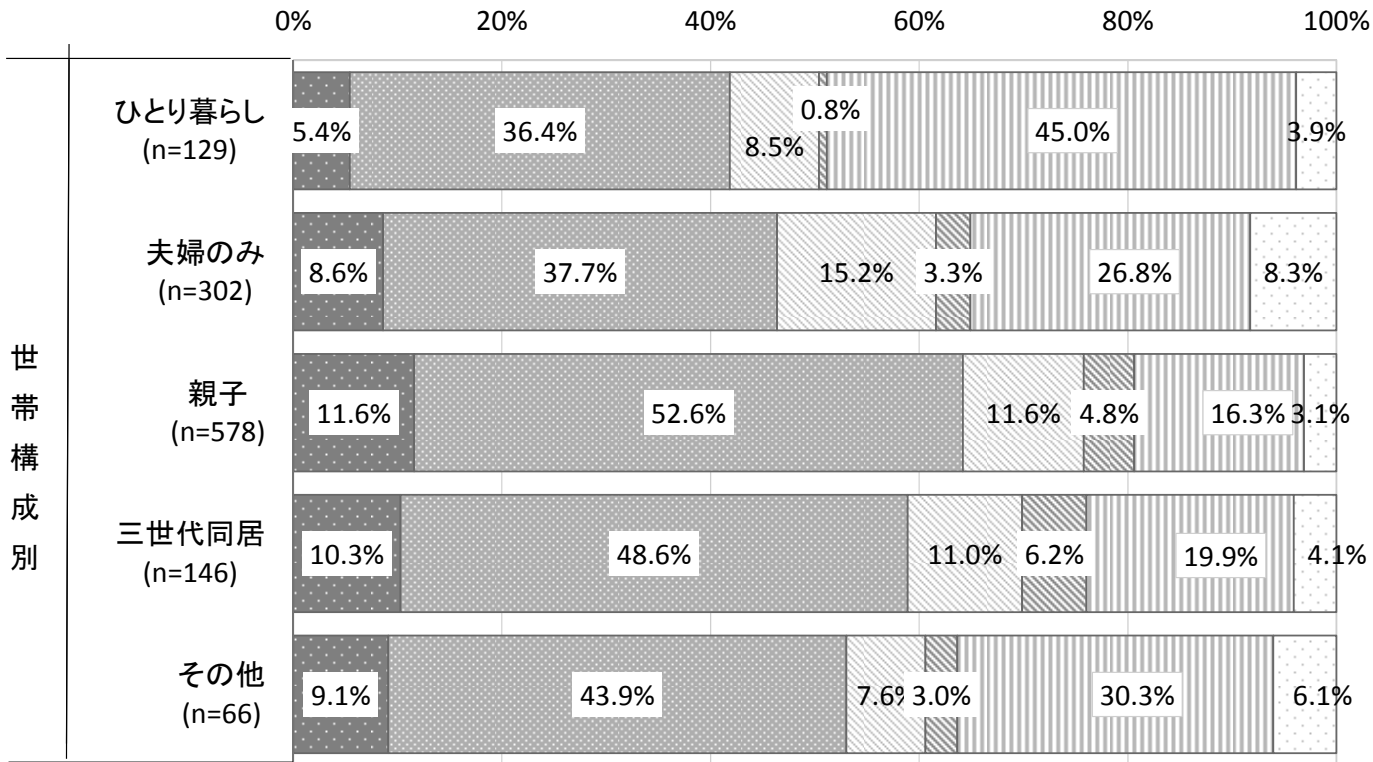


6 普段の生活について



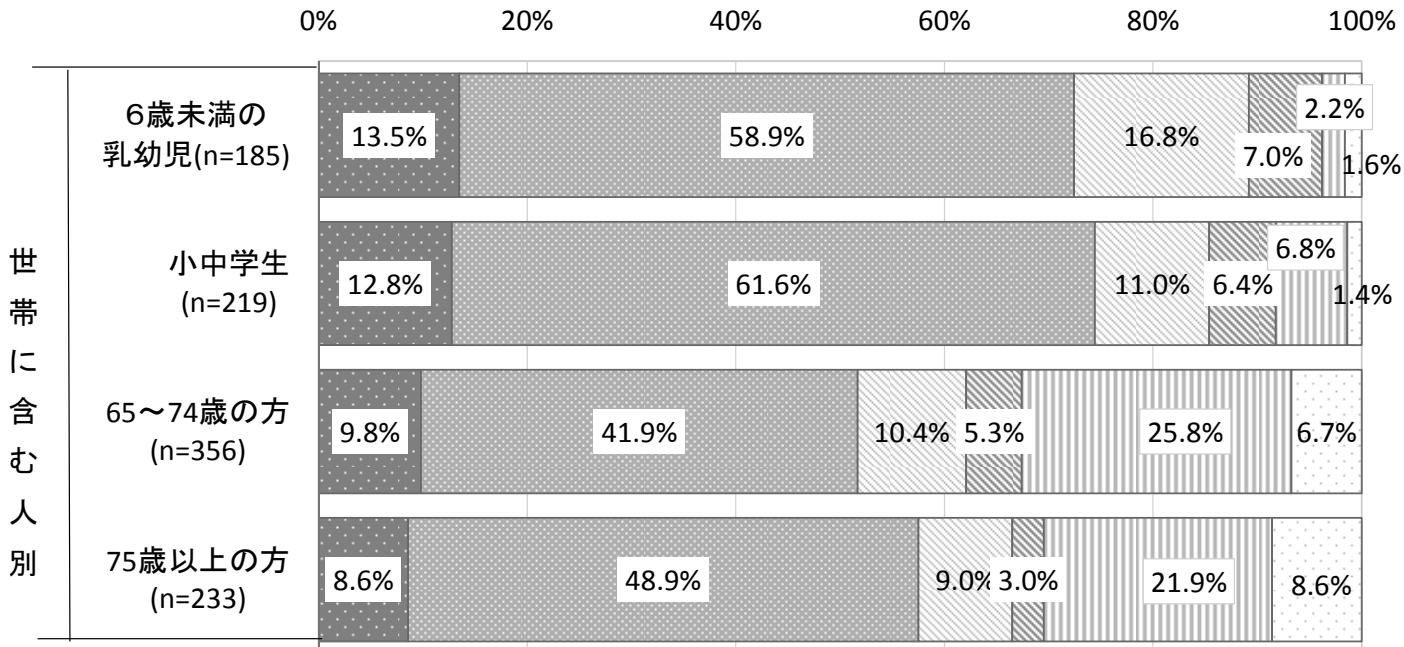
【世帯構成別】

・親子世帯では「家庭生活を優先している」の割合が最も高く、50%を超えている。



【世帯に含む人別】

- ・小中学生以下の方を含む世帯では、「家庭生活を優先している」の割合が55%を超えている。
- ・65歳以上の方を含む世帯では、他の世帯に比べ「仕事と地域・個人の生活をともに優先している」の割合が高く、20%を超えている。



7 交通環境について

問 23 あなたが、日常利用する交通手段は何ですか。

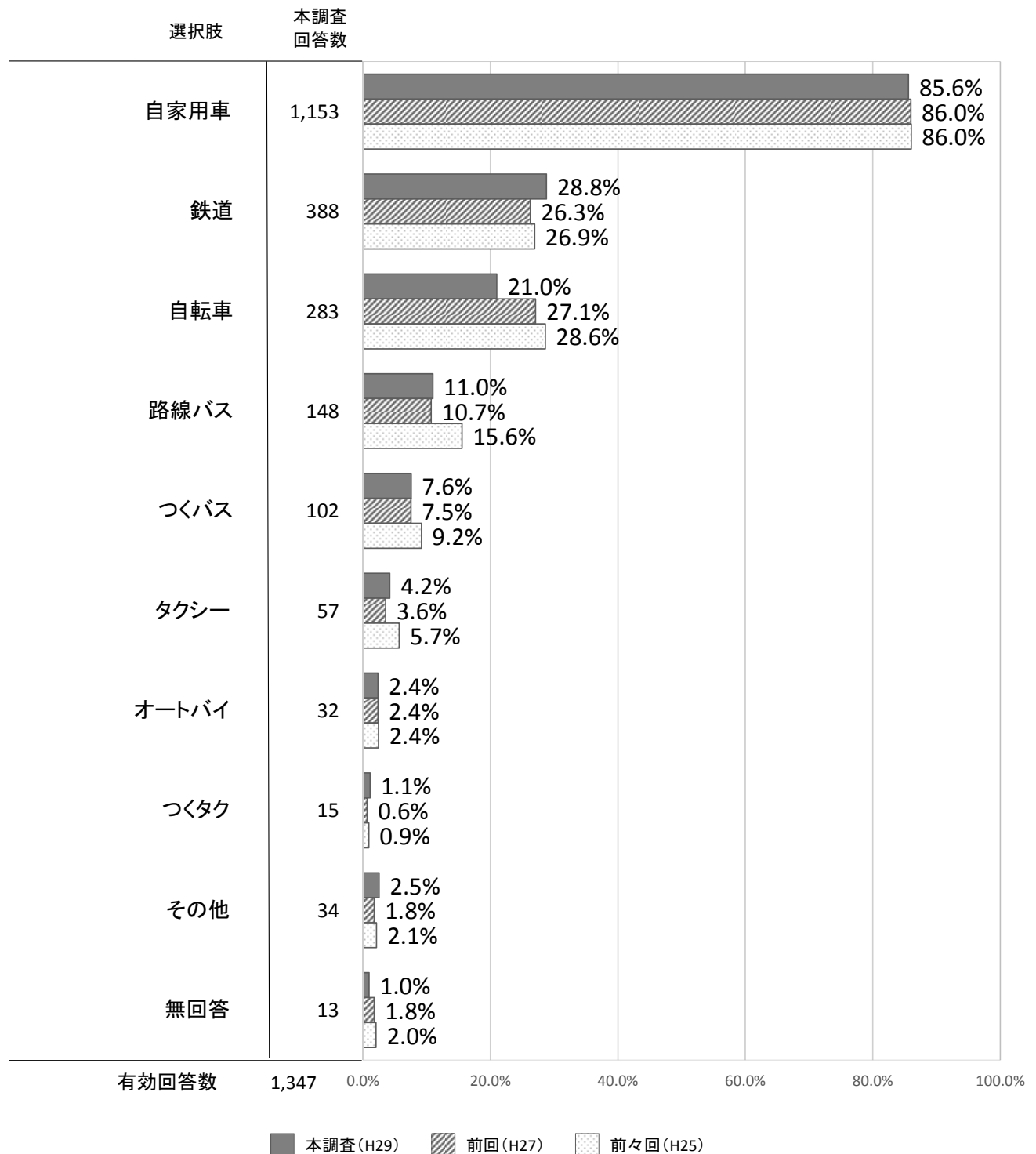
<〇は当てはまるものすべて>

① 全体集計の結果

◇日常利用する交通手段は、「自家用車」が8割半ば

- ・日常利用する交通手段は、「自家用車」が1,153人(85.6%)で最も多く、次いで「鉄道」が388人(28.8%)となっている。

<過年度調査との比較>



7 交通環境について

② クロス集計

【地区別】

・すべての地区で、「自家用車」が最も多く、「自転車」や「鉄道」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	自家用車		自転車		鉄道		つくバス/タクシー			
	109	93.2%	10	8.5%	6	5.1%	4		3	
大穂地区 (n=91)	自家用車		鉄道/自転車				つくバス		タクシー	
	81	89.0%	16		17.6%		6	6.6%	4	4.4%
豊里地区 (n=94)	自家用車		鉄道		自転車		つくバス		オートバイ	
	83	88.3%	18	19.1%	15	16.0%	8	8.5%	4	4.3%
谷田部地区 (n=199)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス/タクシー	
	173	86.9%	51	25.6%	33	16.6%	12	6.0%	9	4.5%
桜地区 (n=138)	自家用車		鉄道		自転車		つくバス		路線バス	
	119	86.2%	30	21.7%	28	20.3%	11	8.0%	10	7.2%
基崎地区 (n=135)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	115	85.2%	35	25.9%	21	15.6%	16	11.9%	10	7.9%
研究学園地区 (n=387)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	311	80.4%	146	37.7%	118	30.5%	93	24.0%	44	11.4%
T X 沿線地区 (n=186)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	162	87.1%	86	46.2%	42	22.6%	11	5.9%	10	5.4%

【年齢別】

・すべての年代で、「自家用車」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	自転車		鉄道		自家用車		オートバイ		路線バス/つくバス/ その他	
	10	58.8%	9	52.9%	5	29.4%	3	17.6%	1	5.9%
20歳代 (n=111)	自家用車		鉄道		自転車		つくバス		路線バス	
	79	71.2%	44	39.6%	36	32.4%	15	13.5%	13	11.7%
30歳代 (n=199)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	173	86.9%	68	34.2%	37	18.6%	19	9.5%	14	7.0%
40歳代 (n=297)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	267	89.9%	82	27.6%	69	23.2%	22	7.4%	13	4.4%
50歳代 (n=247)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	211	85.4%	82	27.6%	46	18.6%	37	15.0%	22	8.9%
60～64歳 (n=132)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	120	90.9%	36	27.3%	15	11.4%	13	9.8%	9	6.8%
65～69歳 (n=149)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	137	91.9%	29	19.5%	26	17.4%	21	14.1%	10	6.7%
70～74歳 (n=92)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	84	91.3%	19	20.7%	18	19.6%	11	12.0%	8	8.7%
75歳以上 (n=85)	自家用車		自転車		鉄道/自転車				路線バス	
	59	69.4%	21	24.7%	15		17.6%		11	12.9%

【職業別】

- ・学生以外の職業で、「自家用車」が最も多く、「自転車」や「鉄道」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
会社員・公務員 (n=512)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	454	88.7%	188	36.7%	102	19.9%	62	12.1%	35	6.8%
自営業 (n=88)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	80	90.9%	19	21.6%	15	17.0%	7	8.0%	2	2.3%
農林業 (n=18)	自家用車		鉄道/路線バス/つくバス/自転車							
	17	94.4%	1				5.6%			
パート・アルバイトなど (n=217)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	190	87.6%	42	19.4%	37	17.1%	17	7.8%	12	5.5%
専業主婦（主夫） (n=191)	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	166	86.9%	50	26.2%	41	21.5%	27	14.1%	22	11.5%
学生 (n=54)	鉄道/自転車				自家用車		路線バス/オートバイ			
	30		55.6%		24	44.4%	7		13.0%	
無職 (n=191)	自家用車		自転車		鉄道		路線バス		つくバス	
	155	81.2%	40	20.9%	35	18.3%	23	12.0%	19	9.9%
その他 (n=57)	自家用車		鉄道		自転車		つくバス/タクシー			
	48	84.2%	21	36.8%	13	22.8%	5		8.8%	

【住まい別】

- ・すべての住まいで、「自家用車」が最も多く、次いで「鉄道」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
一戸建（持ち家） （n=904）	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	808	89.4%	211	23.3%	164	18.1%	69	7.6%	60	6.6%
一戸建（借家） （n=31）	自家用車		鉄道		自転車		つくバス		路線バス	
	25	80.6%	9	29.0%	6	19.4%	5	16.1%	4	12.9%
集合住宅（分譲） （n=130）	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	101	77.7%	70	53.8%	33	25.4%	22	16.9%	12	9.2%
集合住宅（賃貸） （n=210）	自家用車		鉄道		自転車		路線バス		つくバス	
	159	75.7%	80	38.1%	61	29.0%	43	20.5%	16	7.6%
公営住宅（公社・県営・市営） （n=22）	自家用車		鉄道		路線バス/つくバス/自転車					
	16	72.7%	6	27.3%	5			22.7%		
社宅・官舎 （n=19）	自家用車		鉄道		自転車		路線バス/つくバス			
	17	89.5%	8	42.1%	7	36.8%	4		21.1%	
その他 （n=13）	自家用車		鉄道/自転車				路線バス/無回答			
	9	69.2%	2		15.4%		1		7.7%	

問 24 あなたは、現在のつくば市において、歩行者と自転車と自動車が共に安全で快適に
通行できていると思いますか。

<○は1つ>

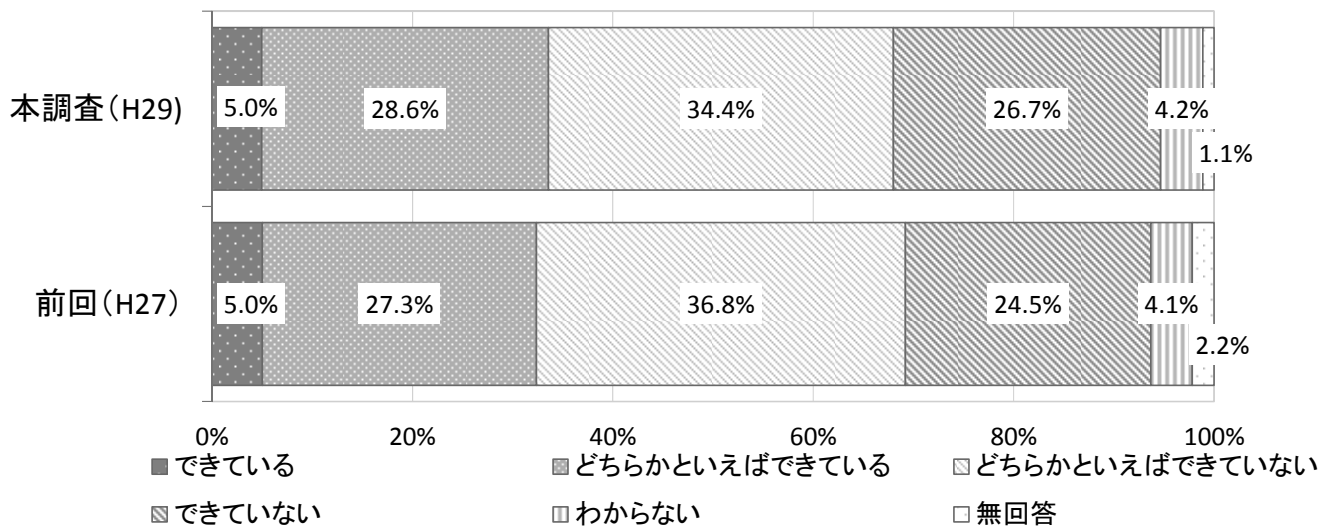
① 全体集計の結果

◇歩行者と自転車と自動車が共に安全で快適に通行できているかについては、『できていない（計）』
が6割超え

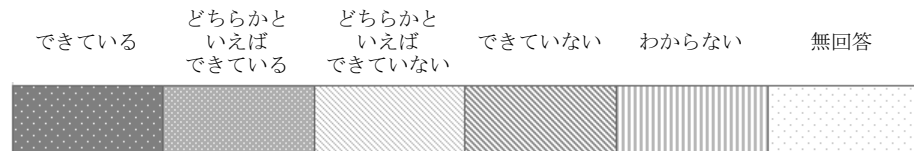
- ・安全で快適に通行できているかについては、「どちらかといえばできていない」が464人(34.4%)で最も多く、
次いで「どちらかといえばできている」が385人(28.6%)となっている。
- ・「できていない」と「どちらかといえばできていない」を合わせた『できていない（計）』が61.3%となっている。

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）
	回答数（人）	構成比	構成比
できている	67	5.0%	5.0%
どちらかといえばできている	385	28.6%	27.3%
どちらかといえばできていない	464	34.4%	36.8%
できていない	359	26.7%	24.5%
わからない	57	4.2%	4.1%
無回答	15	1.1%	2.2%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>

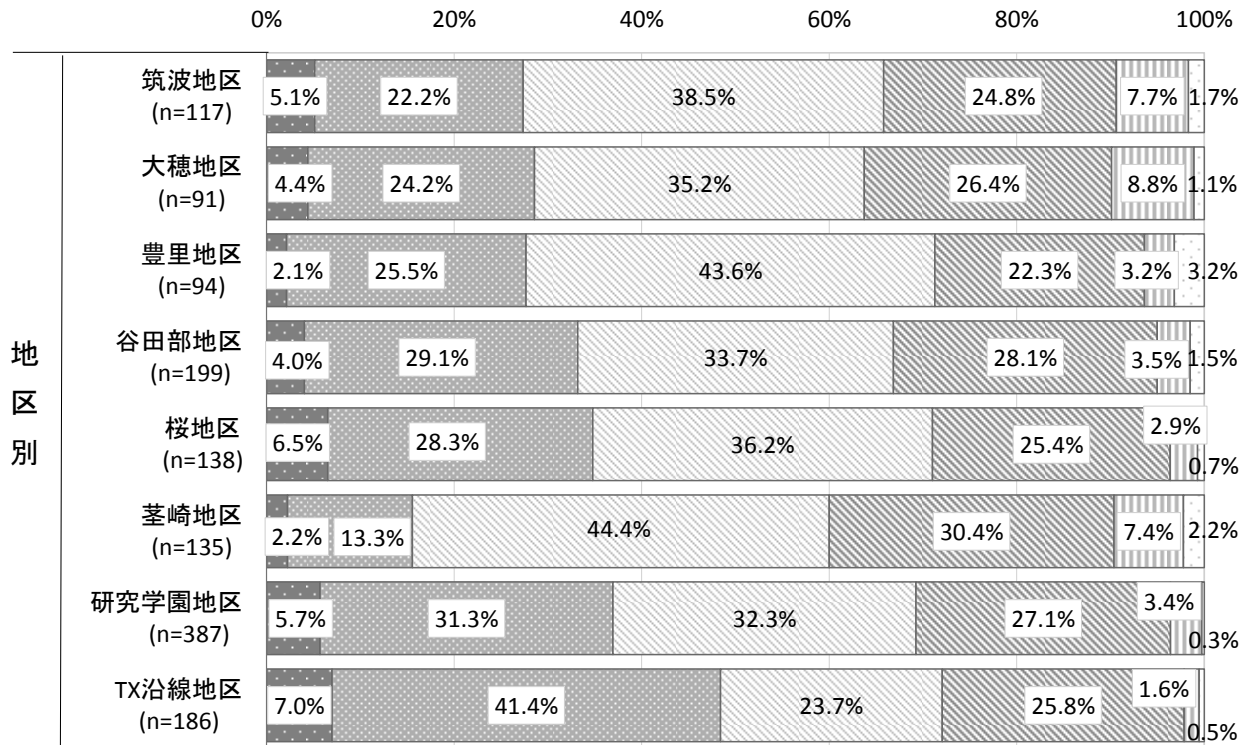


② クロス集計



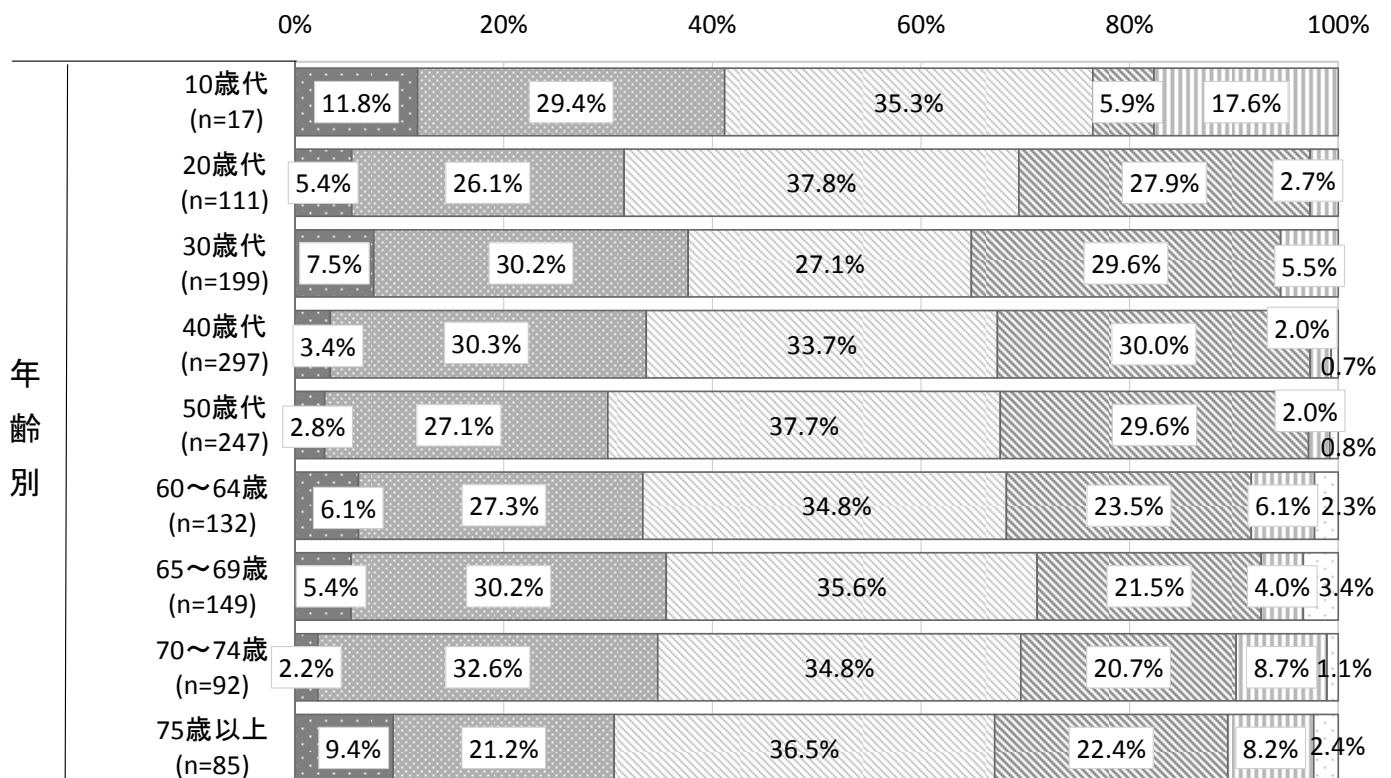
【地区別】

・荃崎地区では、「できていない」が30%を超えている。



【年齢別】

・20歳以上の年齢で、『できていない（計）』が「できている」と「どちらかといえできている」を合わせた『できている（計）』より多くなっている。



問 25 つくば市の交通環境がどのようになっていることが望ましいですか。

<〇は1つ>

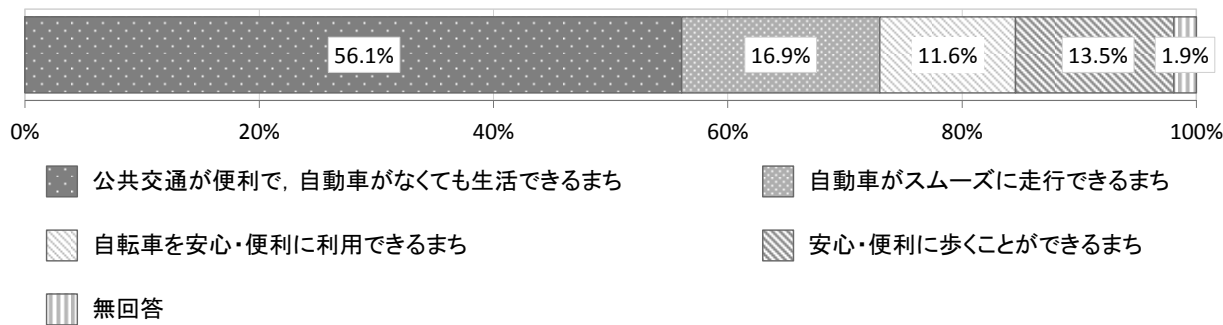
※本調査で新たに追加した設問

① 全体集計の結果

◇つくば市の交通環境がどのようになっていることが望ましいかについては、「公共交通が便利で、自動車がなくても生活できるまち」が5割半ば

・交通環境がどのようになっていることが望ましいかについては、「公共交通が便利で、自動車がなくても生活できるまち」が755人（56.1%）で最も多く、次いで「自動車がスムーズに走行できるまち」が228人（16.9%）となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
公共交通が便利で、自動車がなくても生活できるまち	755	56.1%
自動車がスムーズに走行できるまち	228	16.9%
自転車を安心・便利に利用できるまち	156	11.6%
安心・便利に歩くことができるまち	182	13.5%
無回答	26	1.9%
全体	1,347	100.0%



② クロス集計

活自公
で動共
きる車
まが交
ちなく
便利
でも
生、

走自
行動
で車
きる
まス
ちム
ズに

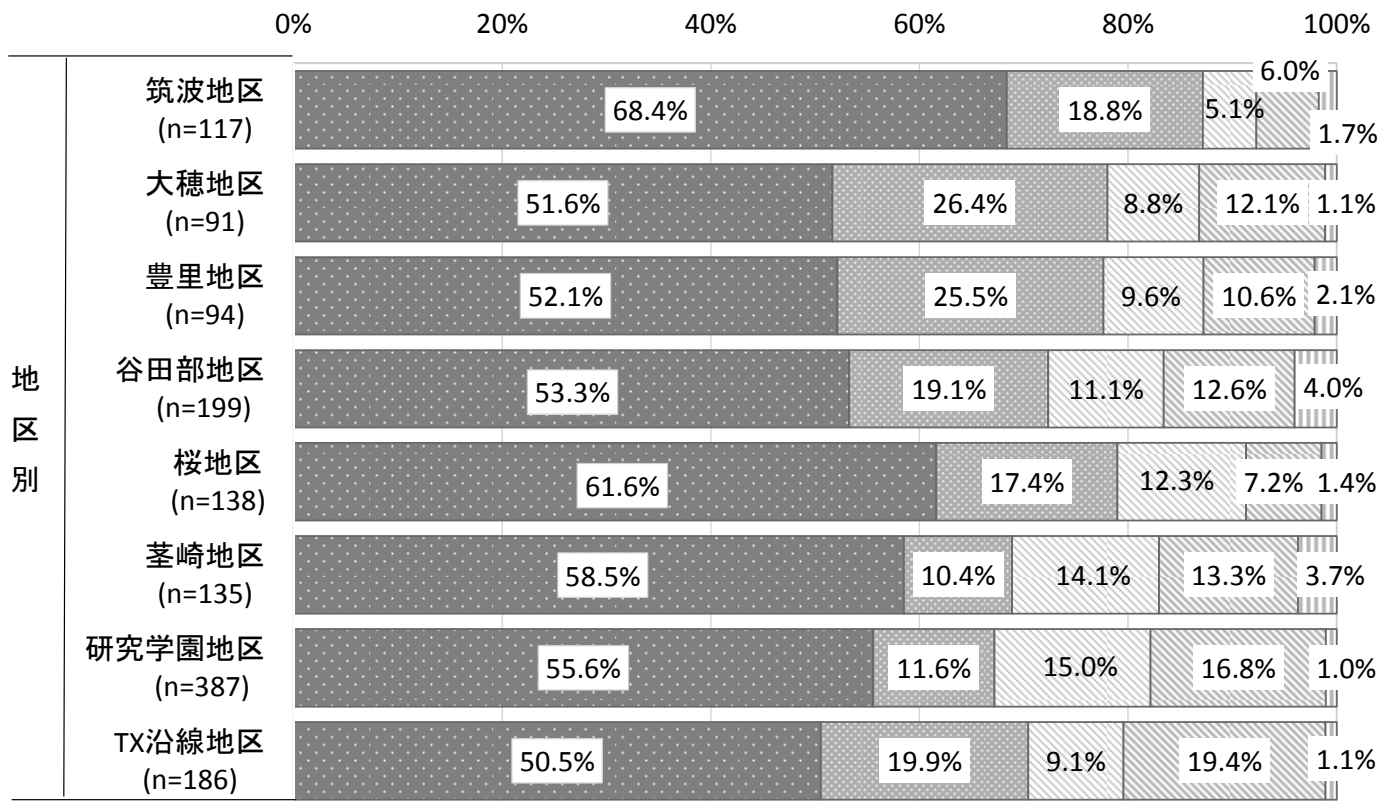
に自
利転
用車
でを
きる
ま安
ち心
・利
便

と安
が心
で・
きる
ま便
ち利
に
歩
く
こ

無
回
答

【地区別】

・筑波地区、桜地区では「公共交通が便利で、自動車がなくとも生活できるまち」が最も多く、60%を超えている。



7 交通環境について

公共交通が便利で、
自動車なくても生活
できるまち

自動車スムーズに
走行できるまち

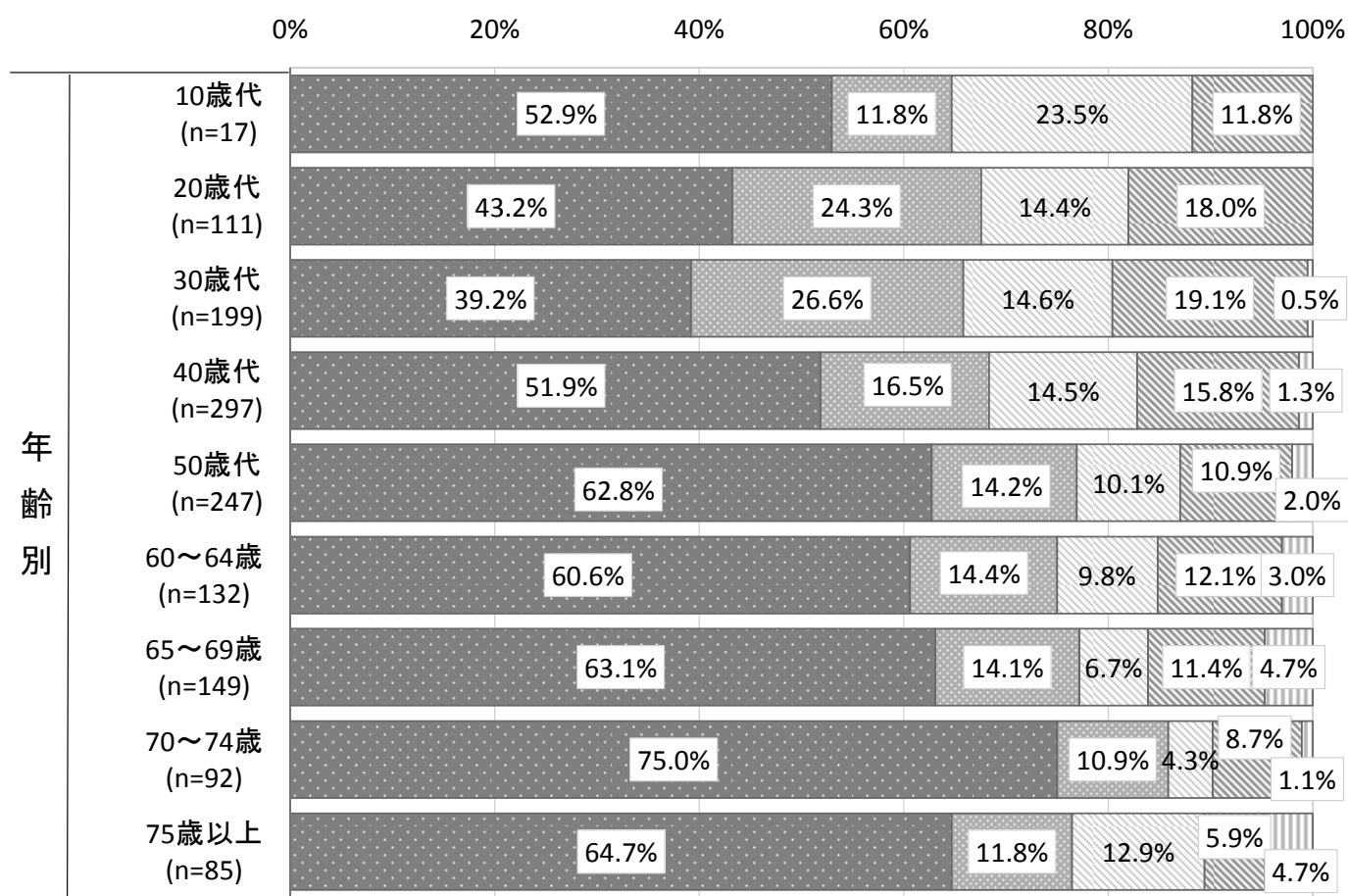
自転車を利用できる
安心・便利まち

安心して歩くと
できるまち

無回答

【年齢別】

- ・50歳以上の年齢では「公共交通が便利で、自動車なくても生活できるまち」が60%を超えている。
- ・10歳代では「自転車を安心・便利に利用できるまち」、20歳代、30歳代では「自動車がスムーズに走行できるまち」が他の年代よりも多くなっている。

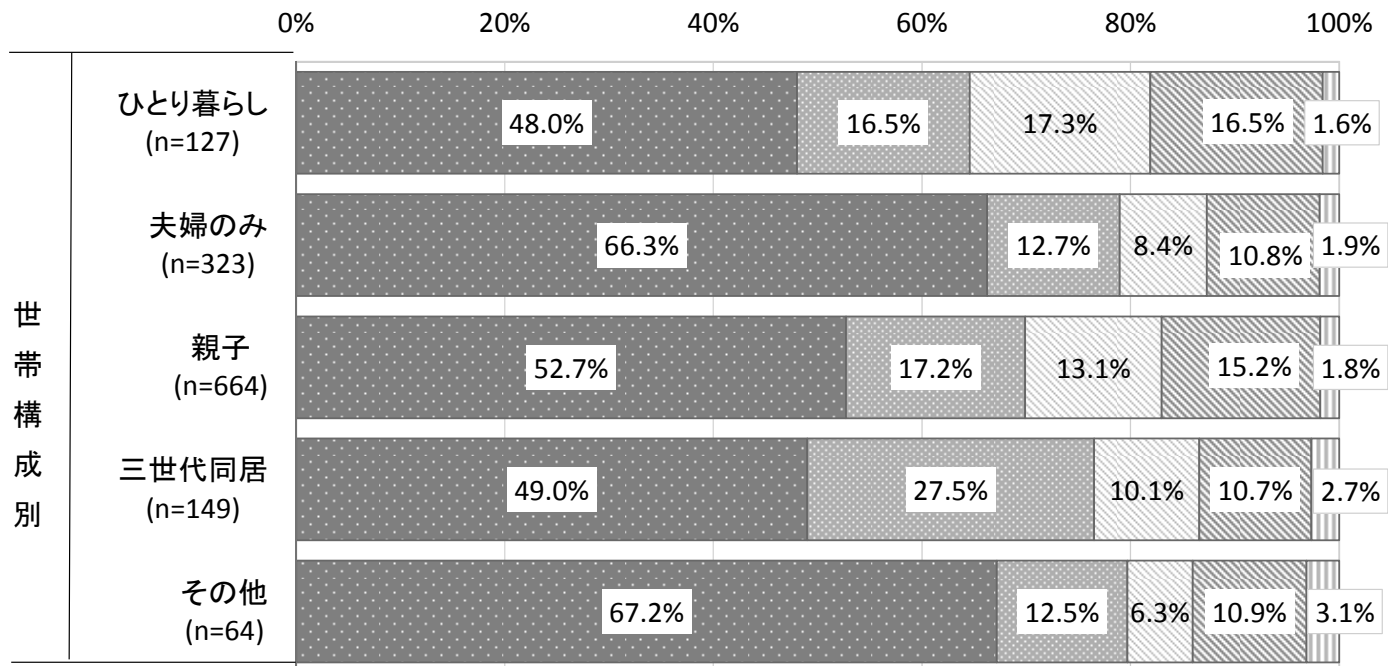


7 交通環境について

活自公
 で動交
 き車通
 るが
 まなく
 ち便利
 もで
 生、
 走自動
 行車
 がス
 スム
 ーズ
 に
 に自転
 車を
 安心
 ・利
 便に
 利用
 でき
 るま
 ち
 と安心
 ・利
 便に
 歩
 くこ
 と
 無
 回
 答

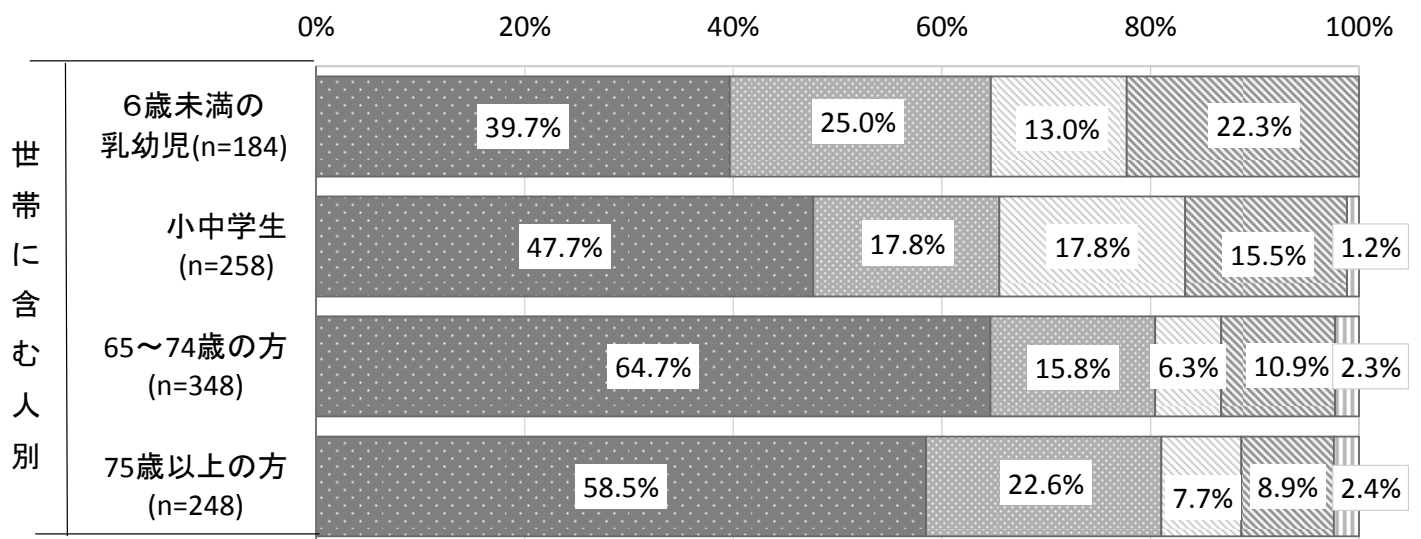
【世帯構成別】

・夫婦のみ、その他で「公共交通が便利で、自動車がなくとも生活できるまち」が特に多く、65%を超えている。



【世帯に含む人別】

・世帯に含む方の年齢が低くなると「安心して歩けるまち」の割合が多くなっている。



8 スポーツの振興について

問 26 あなたは、この一年間に運動やスポーツをどのくらいしましたか。なお、運動やスポーツには、散歩や軽い体操なども含みます。<○は1つ>

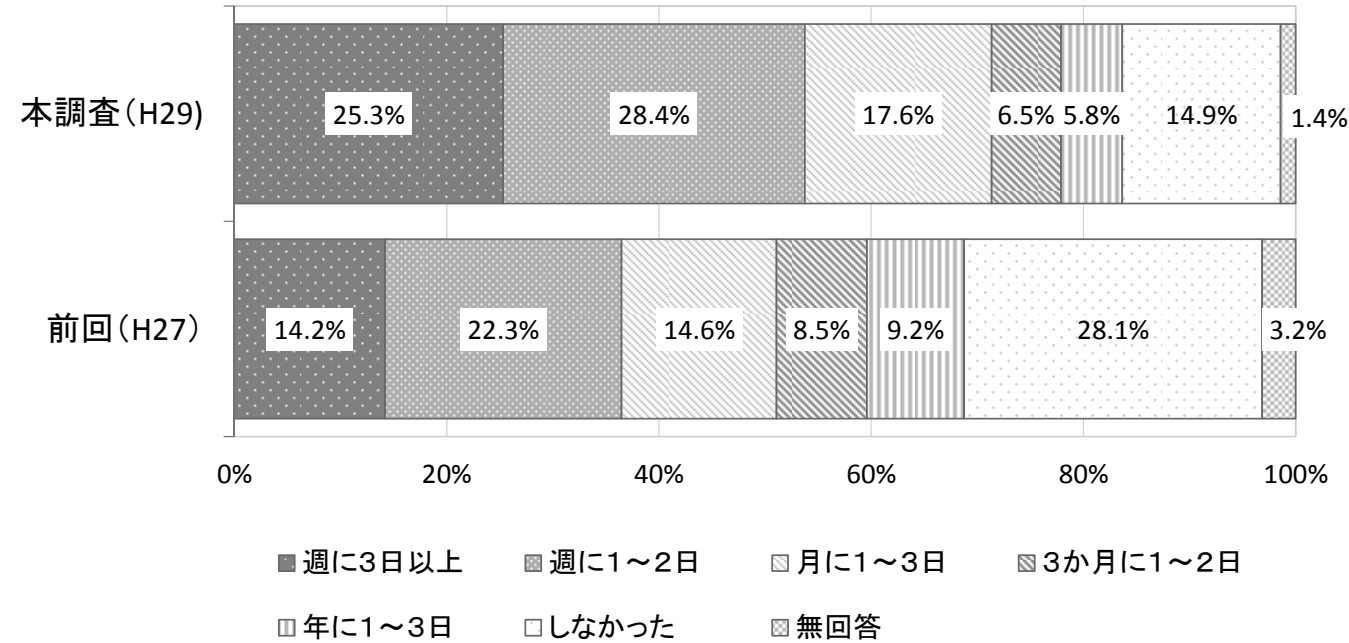
① 全体集計の結果

◇年間のスポーツ頻度は、『週に1日以上（計）』が5割

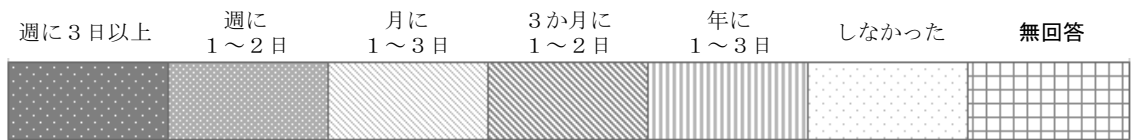
- ・この一年間に運動やスポーツをどのくらいしたかについては、「週に1～2日」が383人（28.4%）で最も多く、次いで「週に3日以上」が341人（25.3%）となっている。
- ・「週に3日以上」と「週に1～2日」を合わせた『週に1日以上（計）』は53.7%である。
- ・過年度調査と比較すると、「しなかった」が減少し、週に1日以上する割合が増加した。

選択肢	本調査（H29）		前回（H27）
	回答数（人）	構成比	構成比
週に3日以上	341	25.3%	14.2%
週に1～2日	383	28.4%	22.3%
月に1～3日	237	17.6%	14.6%
3か月に1～2日	88	6.5%	8.5%
年に1～3日	78	5.8%	9.2%
しなかった	201	14.9%	28.1%
無回答	19	1.4%	3.2%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>

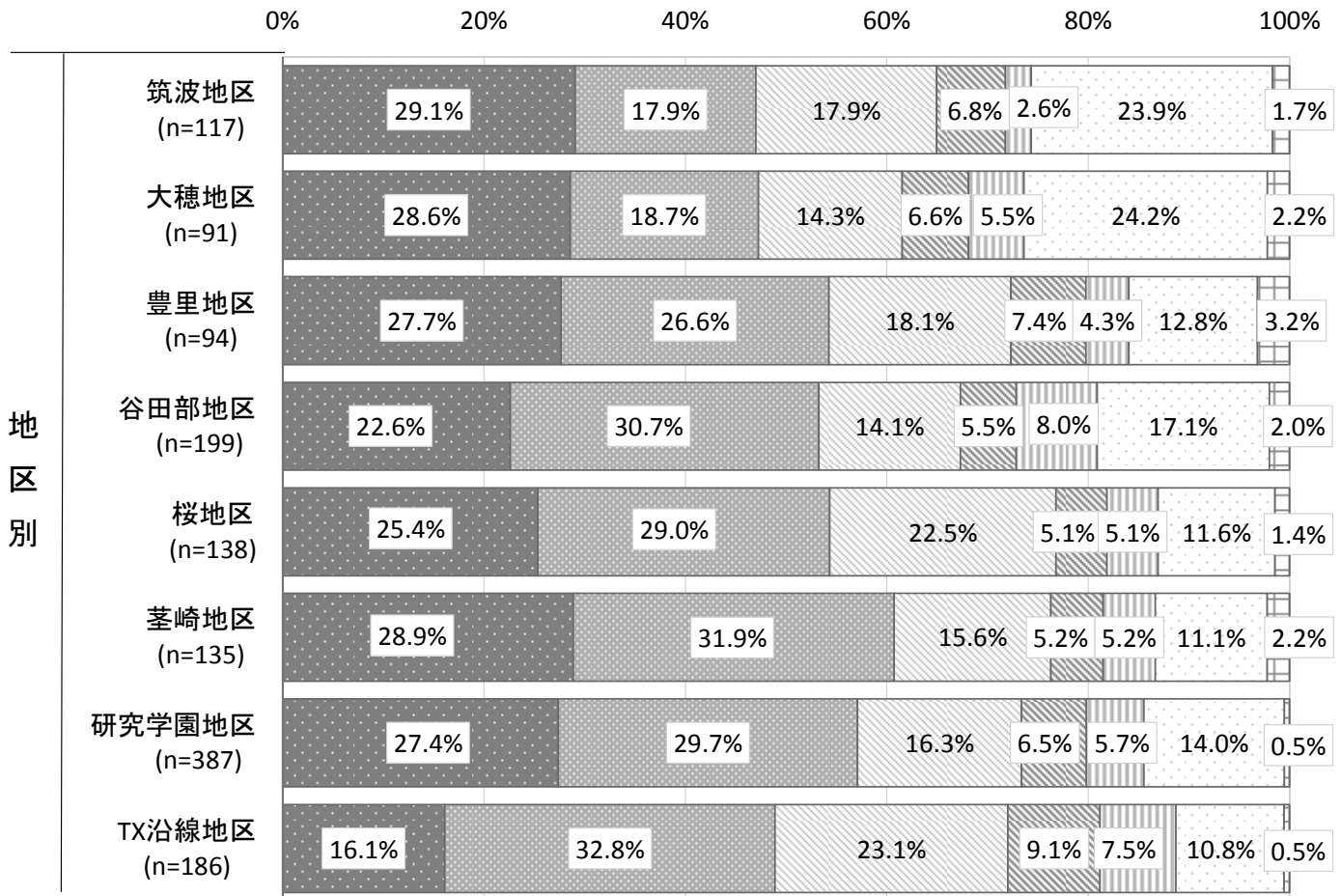


② クロス集計

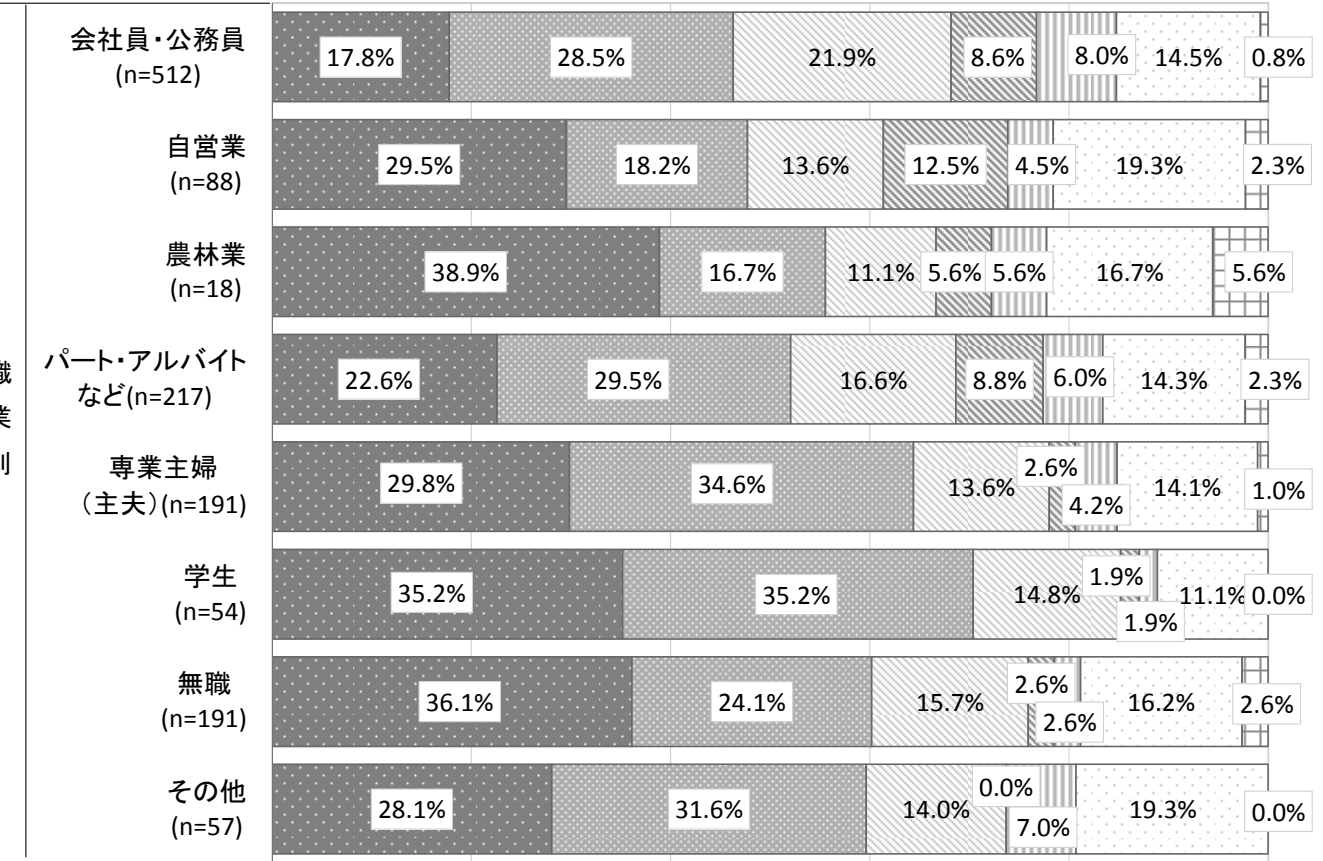
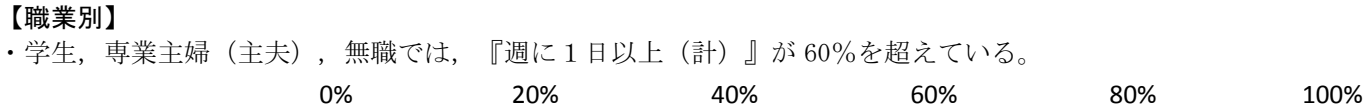
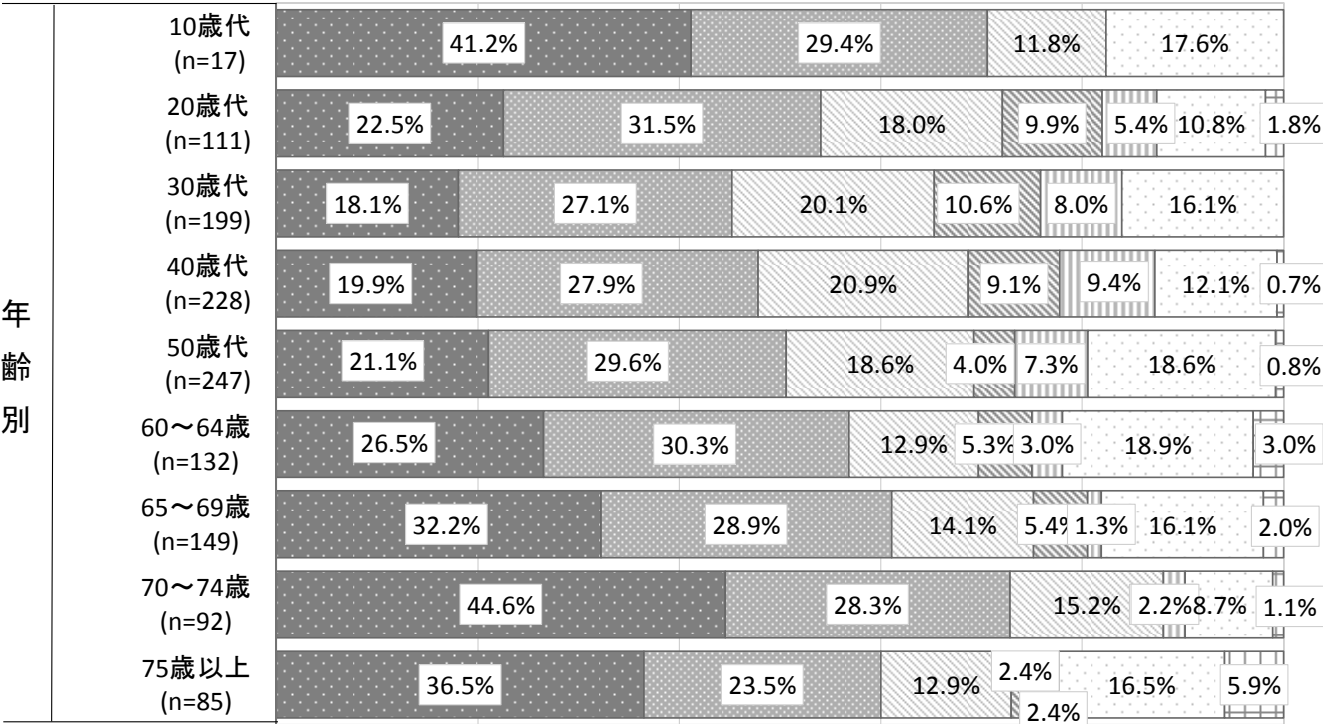
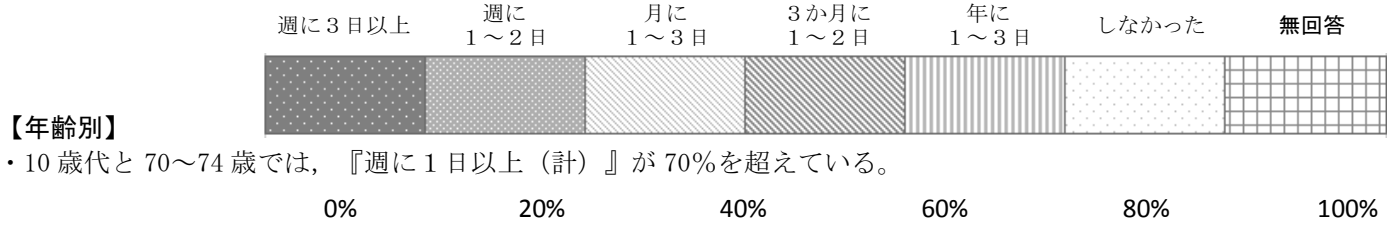


【地区別】

・TX沿線地区以外の地区では、「週に3日以上」が20%を超えている。



8 スポーツの振興について



問 27 スポーツ推進のために、つくば市は今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。 <〇は1つ>

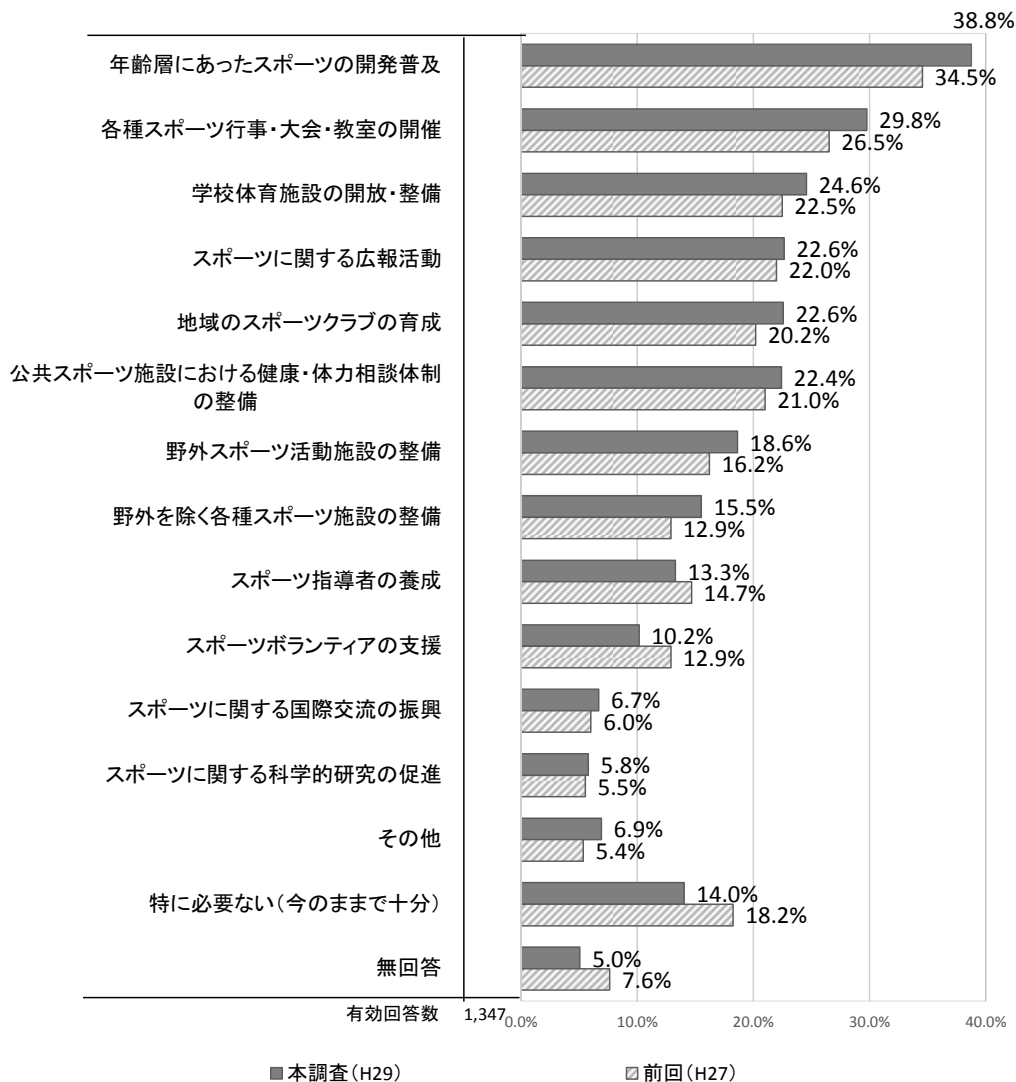
① 全体集計の結果

◇スポーツ推進のために力を入れるべきことは、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が4割近く

・今後どのようなことに力を入れるべきかについては、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が522人(38.8%)で最も多く、次いで「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が401人(29.8%)となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)
	回答数 (人)	構成比	構成比
年齢層にあったスポーツの開発普及	522	38.8%	34.5%
各種スポーツ行事・大会・教室の開催	401	29.8%	26.5%
学校体育施設の開放・整備	331	24.6%	22.5%
スポーツに関する広報活動	305	22.6%	22.0%
地域のスポーツクラブの育成	304	22.6%	20.2%
公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	302	22.4%	21.0%
野外スポーツ活動施設の整備	251	18.6%	16.2%
野外を除く各種スポーツ施設の整備	209	15.5%	12.9%
スポーツ指導者の養成	179	13.3%	14.7%
スポーツボランティアの支援	137	10.2%	12.9%
スポーツに関する国際交流の振興	90	6.7%	6.0%
スポーツに関する科学的研究の促進	78	5.8%	5.5%
その他	93	6.9%	5.4%
特に必要ない(今のままで十分)	189	14.0%	18.2%
無回答	68	5.0%	7.6%
全体	1,347	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



8 スポーツの振興について

② クロス集計

【地区別】

- ・TX沿線地区以外では、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が最も多く、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備/公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		スポーツに関する広報活動			
	47	40.2%	38	32.5%	32		27.4%		26	22.2%
大穂地区 (n=91)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		スポーツに関する広報活動		学校体育施設の開放・整備		地域のスポーツクラブの育成/野外スポーツ活動施設の整備/公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	
	34	37.4%	27	29.7%	23	25.3%	21	23.1%	20	22.0%
豊里地区 (n=94)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		スポーツに関する広報活動		野外スポーツ活動施設の整備	
	39	41.5%	34	36.2%	26	27.7%	24	25.5%	23	24.5%
谷田部地区 (n=199)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		スポーツに関する広報活動		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		地域のスポーツクラブの育成	
	79	39.7%	58	29.1%	45	22.6%	42	21.1%	40	20.1%
桜地区 (n=138)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		スポーツに関する広報活動		地域のスポーツクラブの育成	
	61	44.2%	50	36.2%	39	28.3%	37	26.8%	32	23.2%
荃崎地区 (n=135)	年齢層にあったスポーツの開発普及		スポーツに関する広報活動		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		地域のスポーツクラブの育成	
	69	51.1%	37	27.4%	35	25.9%	33	24.4%	28	20.7%
研究学園地区 (n=387)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		地域のスポーツクラブの育成	
	139	35.9%	97	25.1%	92	23.8%	83	21.4%	79	20.4%
TX沿線地区 (n=186)	各種スポーツ行事・大会・教室の開催/地域のスポーツクラブの育成/学校体育施設の開放・整備						年齢層にあったスポーツの開発普及		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	
	62				33.3%		54	29.0%	39	21.0%

【年齢別】

・50歳代以上では、「年齢層にあったスポーツの開発普及」、30～40歳代では「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が最も多い。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
10歳代 (n=17)	地域のスポーツクラブの育成/野外スポーツ活動施設の整備				学校体育施設の開放・整備/野外を除く各種スポーツ施設の整備/スポーツボランティアの支援					
	6		35.3%		5			29.4%		
20歳代 (n=111)	学校体育施設の開放・整備		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		地域のスポーツクラブの育成		スポーツに関する広報活動/年齢層にあったスポーツの開発普及			
	38	34.2%	37	33.3%	35	31.5%	30		27.0%	
30歳代 (n=199)	各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		地域のスポーツクラブの育成		スポーツに関する広報活動		年齢層にあったスポーツの開発普及	
	76	38.2%	71	35.7%	70	35.2%	49	24.6%	47	23.6%
40歳代 (n=297)	各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		年齢層にあったスポーツの開発普及		スポーツに関する広報活動		地域のスポーツクラブの育成	
	95	32.0%	91	30.6%	89	30.0%	66	22.2%	62	20.9%
50歳代 (n=247)	年齢層にあったスポーツの開発普及		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		スポーツに関する広報活動		学校体育施設の開放・整備	
	108	43.7%	72	29.1%	71	28.7%	59	23.9%	57	23.1%
60～64歳 (n=132)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		スポーツに関する広報活動		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		野外スポーツ活動施設の整備	
	58	43.9%	32	24.2%	31	23.5%	29	22.0%	25	18.9%
65～69歳 (n=149)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		スポーツに関する広報活動		地域のスポーツクラブの育成/学校体育施設の開放・整備	
	84	56.4%	40	26.8%	38	25.5%	29	19.5%	23	15.4%
70～74歳 (n=92)	年齢層にあったスポーツの開発普及		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		地域のスポーツクラブの育成/スポーツに関する広報活動			
	53	57.6%	24	26.1%	23	25.0%	19		20.7%	
75歳以上 (n=85)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		地域のスポーツクラブの育成/学校体育施設の開放・整備/公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備					
	43	50.6%	18	21.2%	15			17.6%		

8 スポーツの振興について

【性別】

・男性、女性ともに「年齢層にあったスポーツの開発普及」が多く、次いで「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
男性 (n=611)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		地域のスポーツクラブの育成/学校体育施設の開放・整備		スポーツに関する広報活動			
	208	34.0%	181	29.6%	152		24.9%		145	23.7%
女性 (n=717)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		学校体育施設の開放・整備		スポーツに関する広報活動	
	307	42.8%	215	30.0%	182	25.4%	175	24.4%	156	21.8%

【職業別】

・会社員・公務員は、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」、学生は、「地域のスポーツクラブの育成」「学校体育施設の開放・整備」、それ以外の職業では、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が最も多い。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
会社員・公務員 (n=512)	各種スポーツ行事・大会・教室の開催		年齢層にあったスポーツの開発普及		学校体育施設の開放・整備		地域のスポーツクラブの育成		スポーツに関する広報活動	
	164	32.0%	158	30.9%	145	28.3%	141	27.5%	117	22.9%
自営業 (n=88)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		地域のスポーツクラブの育成		スポーツ指導者の養成/公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	
	38	43.2%	25	28.4%	17	19.3%	15	17.0%	14	15.9%
農林業 (n=18)	年齢層にあったスポーツの開発普及		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		各種スポーツ行事・大会・教室の開催/野外スポーツ活動施設の整備/スポーツボランティアの支援					
	9	50.0%	6	33.3%	4		22.2%			
パート・アルバイトなど (n=217)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		学校体育施設の開放・整備		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		スポーツに関する広報活動	
	102	47.0%	68	24.6%	63	29.0%	59	27.2%	57	26.3%
専業主婦（主夫） (n=191)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		スポーツに関する広報活動		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		学校体育施設の開放・整備	
	89	46.4%	65	34.0%	46	24.1%	45	23.6%	38	19.9%
学生 (n=54)	地域のスポーツクラブの育成/学校体育施設の開放・整備				各種スポーツ行事・大会・教室の開催/野外スポーツ活動施設の整備				年齢層にあったスポーツの開発普及/スポーツに関する広報	
	18		33.3%		15		27.8%		14	25.9%
無職 (n=191)	年齢層にあったスポーツの開発普及		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備		スポーツに関する広報活動		地域のスポーツクラブの育成	
	86	45.0%	42	22.0%	41	21.5%	39	20.4%	34	17.8%
その他 (n=57)	年齢層にあったスポーツの開発普及		学校体育施設の開放・整備		野外スポーツ活動施設の整備		各種スポーツ行事・大会・教室の開催		地域のスポーツクラブの育成/スポーツに関する広報活動/公共スポーツ施設における健康・	
	20	35.1%	18	31.6%	15	26.3%	14	24.6%	13	24.5%

9 つくば駅周辺地区の活性化について

問 28 あなたは、どれぐらい、つくばセンター地区（つくば駅周辺）を訪れますか。

<○は1つ>

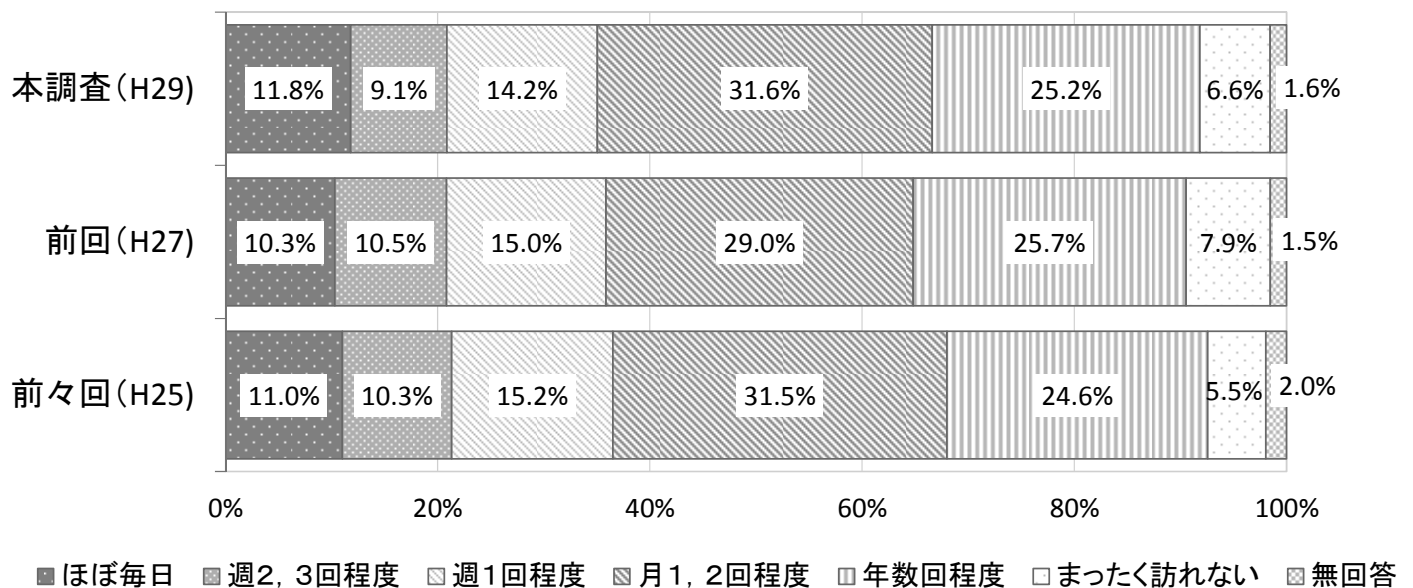
① 全体集計の結果

◇つくばセンター地区（つくば駅周辺）に訪れる頻度は、「月1, 2回程度」が3割

・つくばセンター地区を訪れる頻度については、「月1, 2回程度」が425人(31.6%)で最も多く、次いで「年数回程度」が340人(25.2%)となっている。

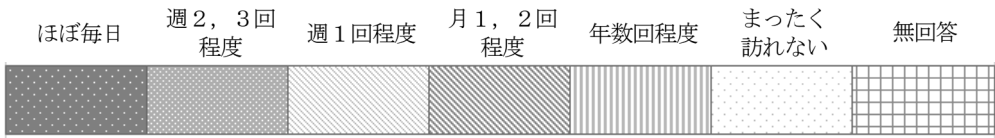
選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
ほぼ毎日	159	11.8%	10.3%	11.0%
週2, 3回程度	122	9.1%	10.5%	10.3%
週1回程度	191	14.2%	15.0%	15.2%
月1, 2回程度	425	31.6%	29.0%	31.5%
年数回程度	340	25.2%	25.7%	24.6%
まったく訪れない	89	6.6%	7.9%	5.5%
無回答	21	1.6%	1.5%	2.0%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



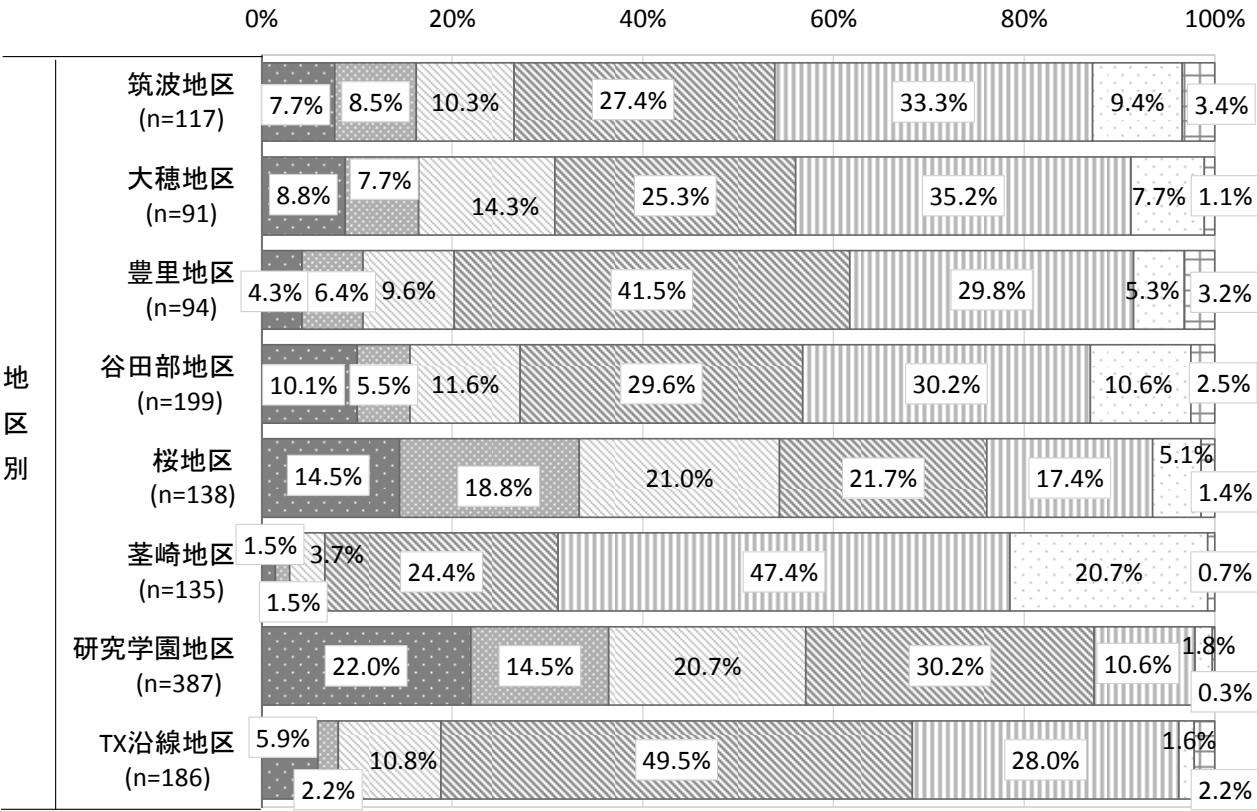
9 つくば駅周辺地区の活性化について

② クロス集計



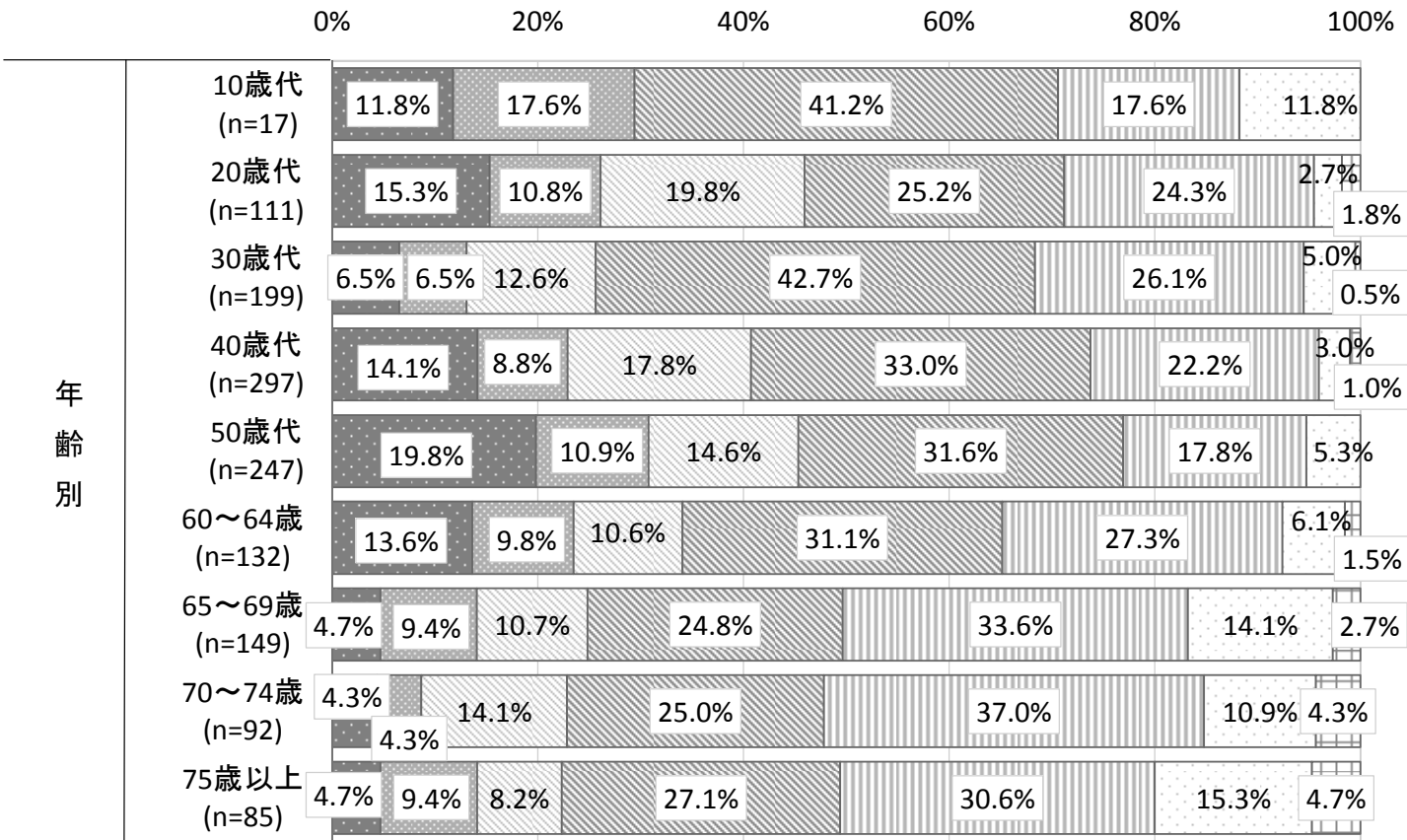
【地区別】

- ・ 研究学園地区では、85%以上が月1，2回以上センター地区を訪れている。
- ・ 茎崎地区では、「年数回程度」が最も多く、45%を超えている。



【年齢別】

- ・ 10歳代，30歳代では「月1，2回程度」が40%を超えている。

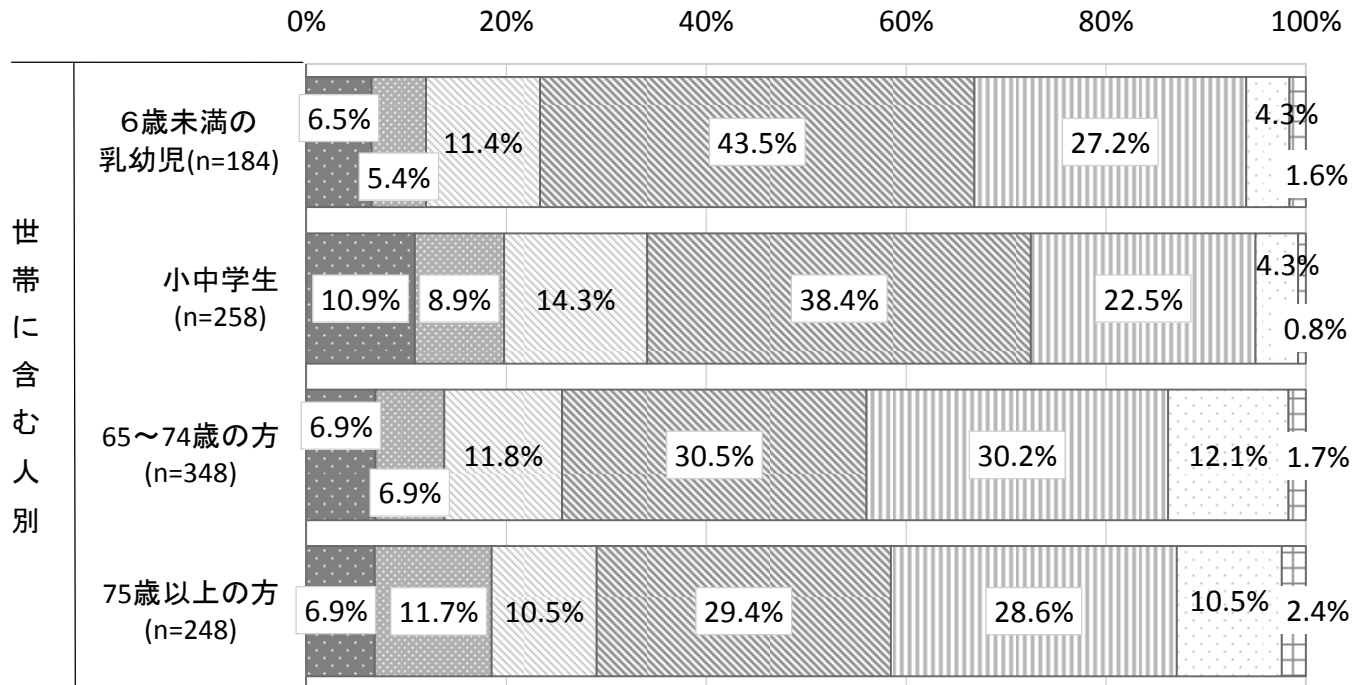


9 つくば駅周辺地区の活性化について



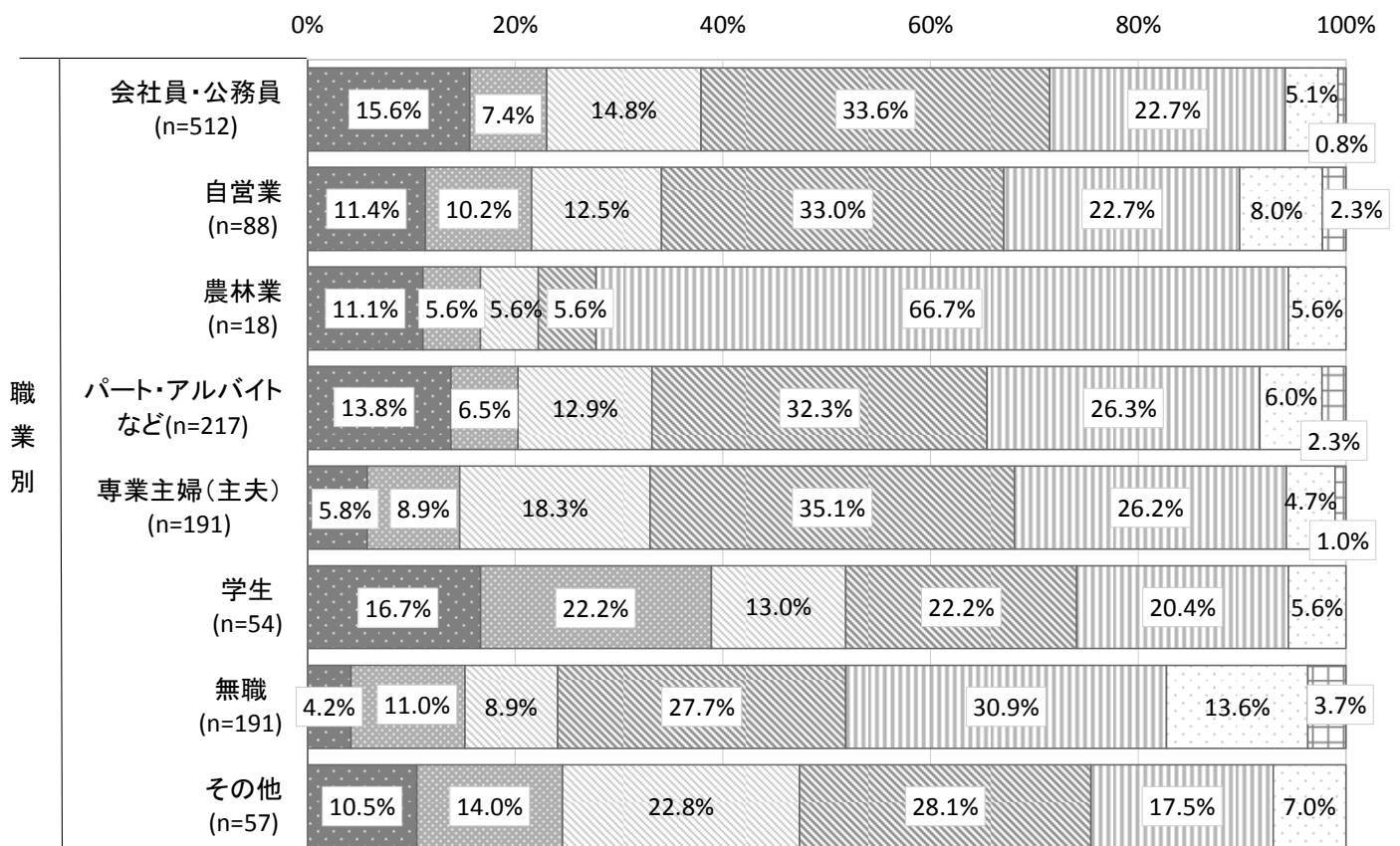
【世帯に含む人別】

- ・6歳未満の乳幼児を含む世帯では、「月1, 2回程度」が最も多く、40%を超えている。



【職業別】

- ・農林業では、「年数回程度」が最も多く、66.7%となっている。



9 つくば駅周辺地区の活性化について

【問 28 で 1～5 を選択した方にお聞きします】

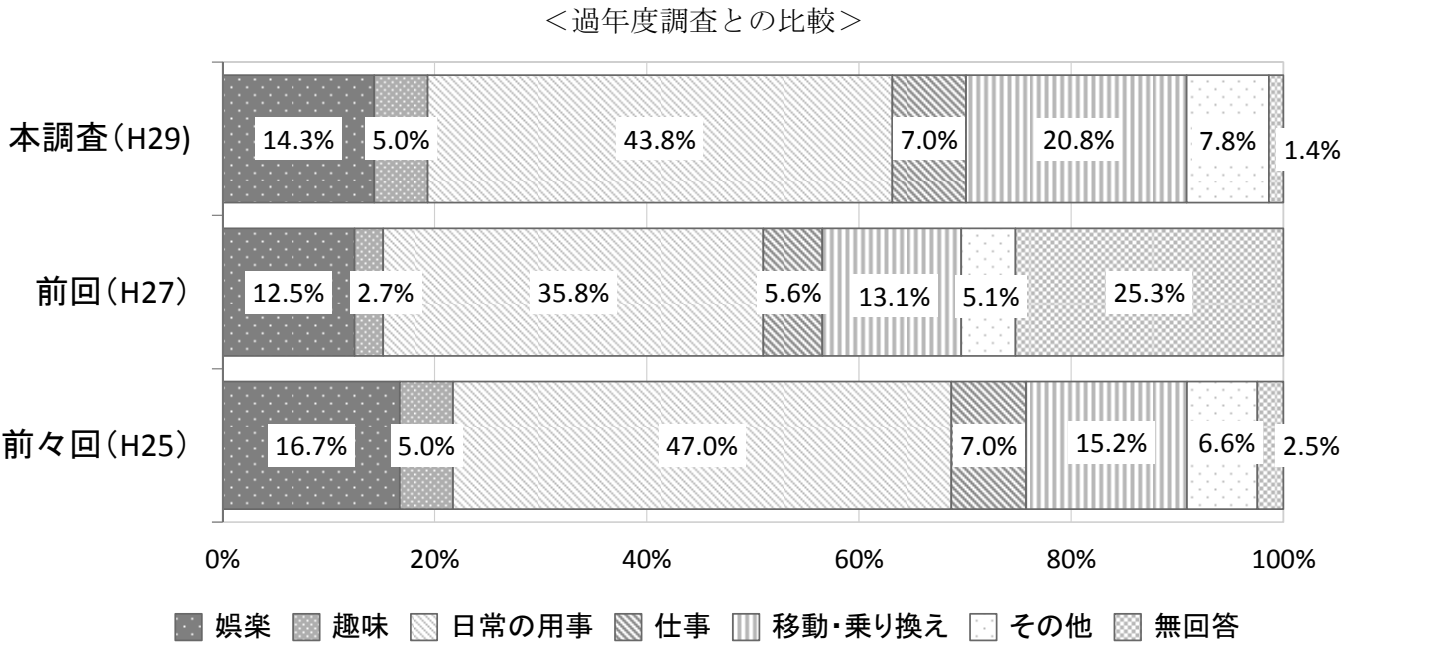
問 29 主にどのような目的でつくばセンター地区を訪れますか。 <〇は1つ>

① 全体集計の結果

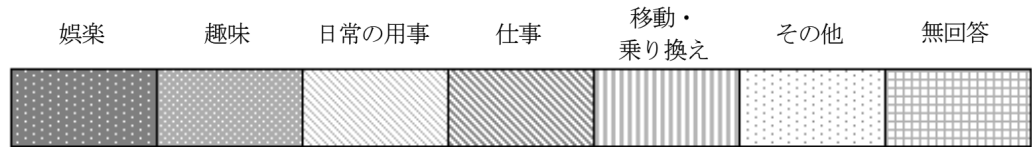
◇つくばセンター地区を訪れる目的は、「日常の用事」が4割

・つくばセンター地区を訪れる目的は、「日常の用事」が 542 人(43.8%)で最も多く、次いで「移動・乗り換え」が 257 人(20.8%)となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
娯楽	177	14.3%	12.5%	16.7%
趣味	62	5.0%	2.7%	5.0%
日常の用事	542	43.8%	35.8%	47.0%
仕事	86	7.0%	5.6%	7.0%
移動・乗り換え	257	20.8%	13.1%	15.2%
その他	96	7.8%	5.1%	6.6%
無回答	17	1.4%	25.3%	2.5%
全体	1,237	100.0%	100.0%	100.0%

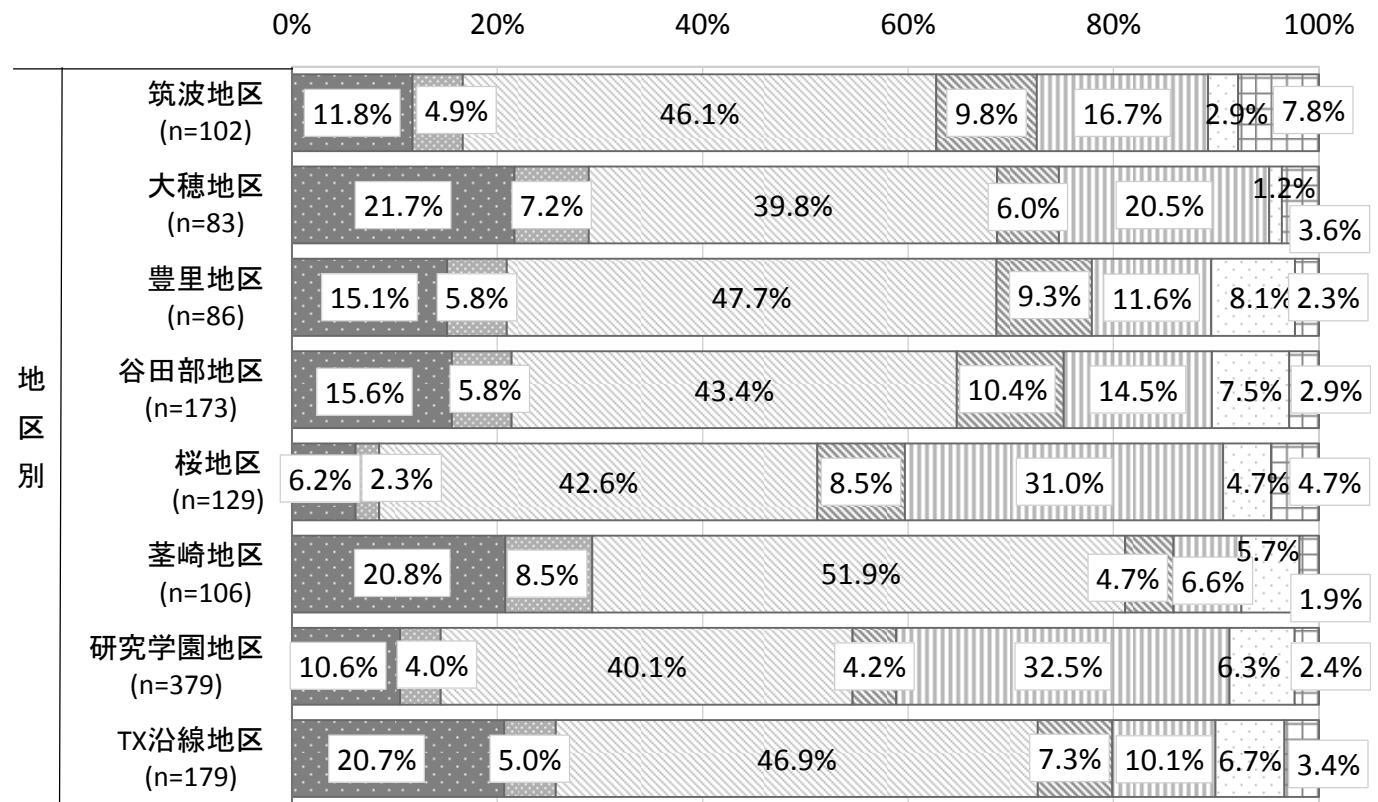


③ クロス集計

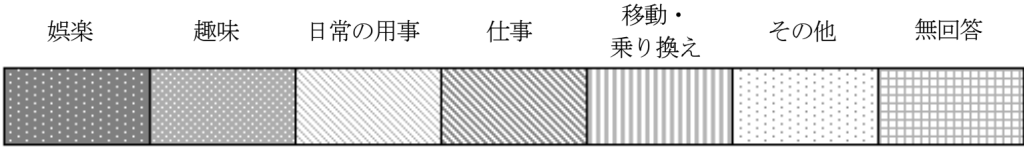


【地区別】

- すべての地区で、「日常の用事」が最も多く 35%を超えている。
- 大穂地区、豊里地区、谷田部地区、荃崎地区、TX 沿線地区では、「日常の用事」に次いで、「娯楽」が多くなっている。

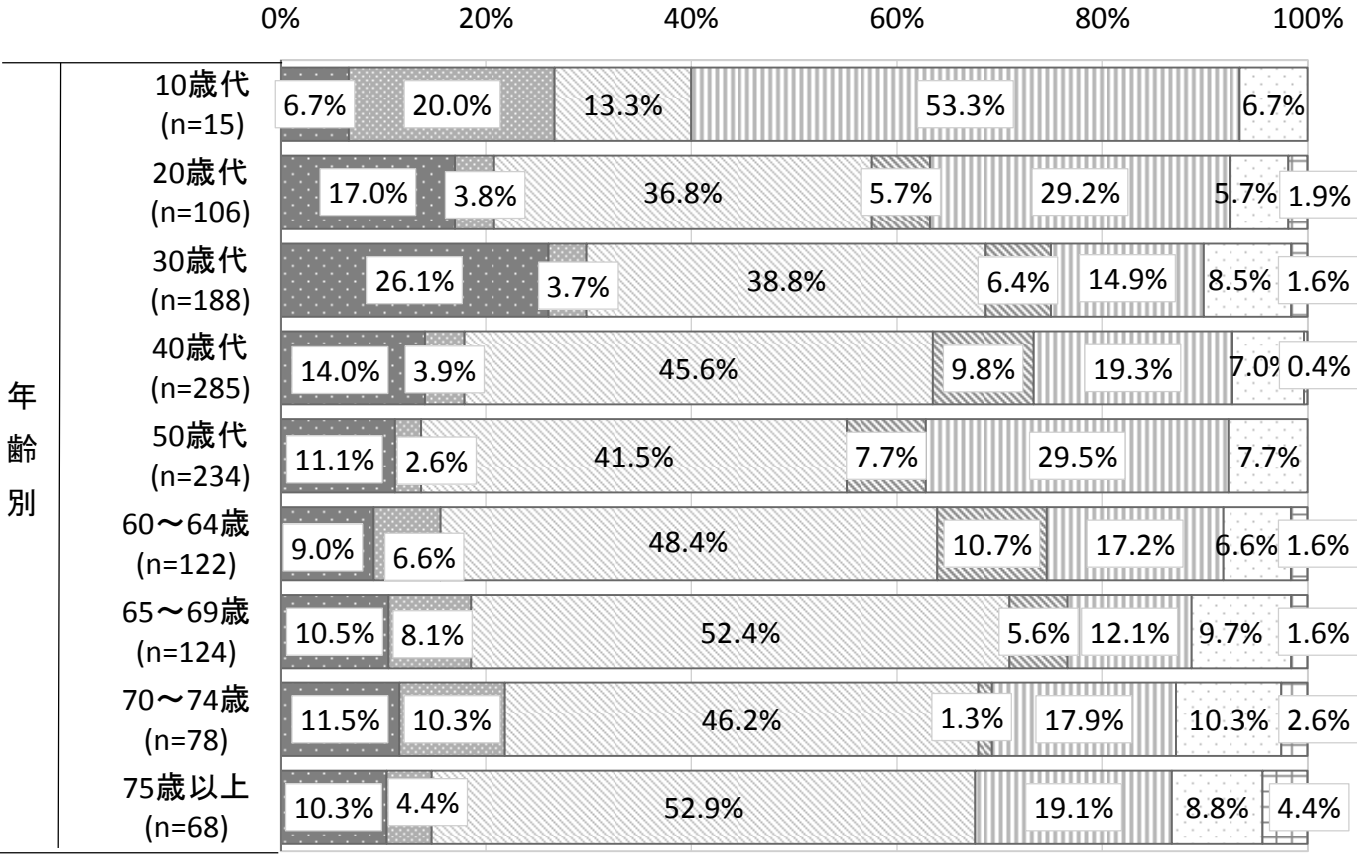


9 つくば駅周辺地区の活性化について

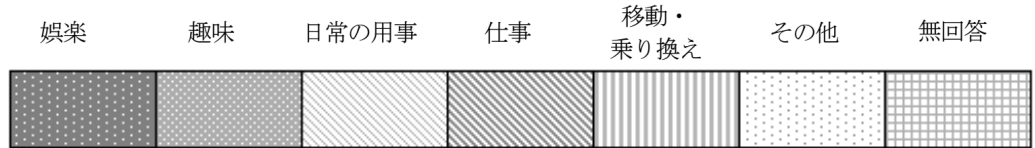


【年齢別】

- ・ 20 歳代以上の年齢で「日常の用事」が最も多く、35%を超えている。
- ・ 30 歳代では他の年代に比べて「娯楽」の割合が多く、26.1%となっている。

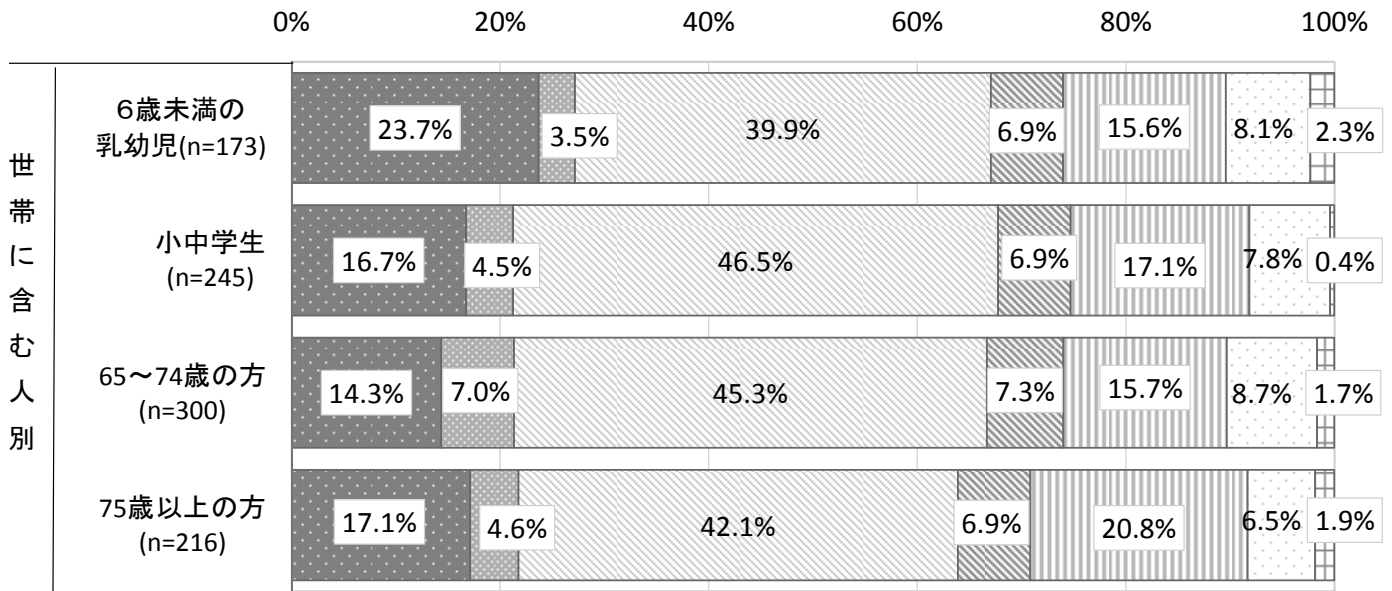


9 つくば駅周辺地区の活性化について



【世帯に含む人別】

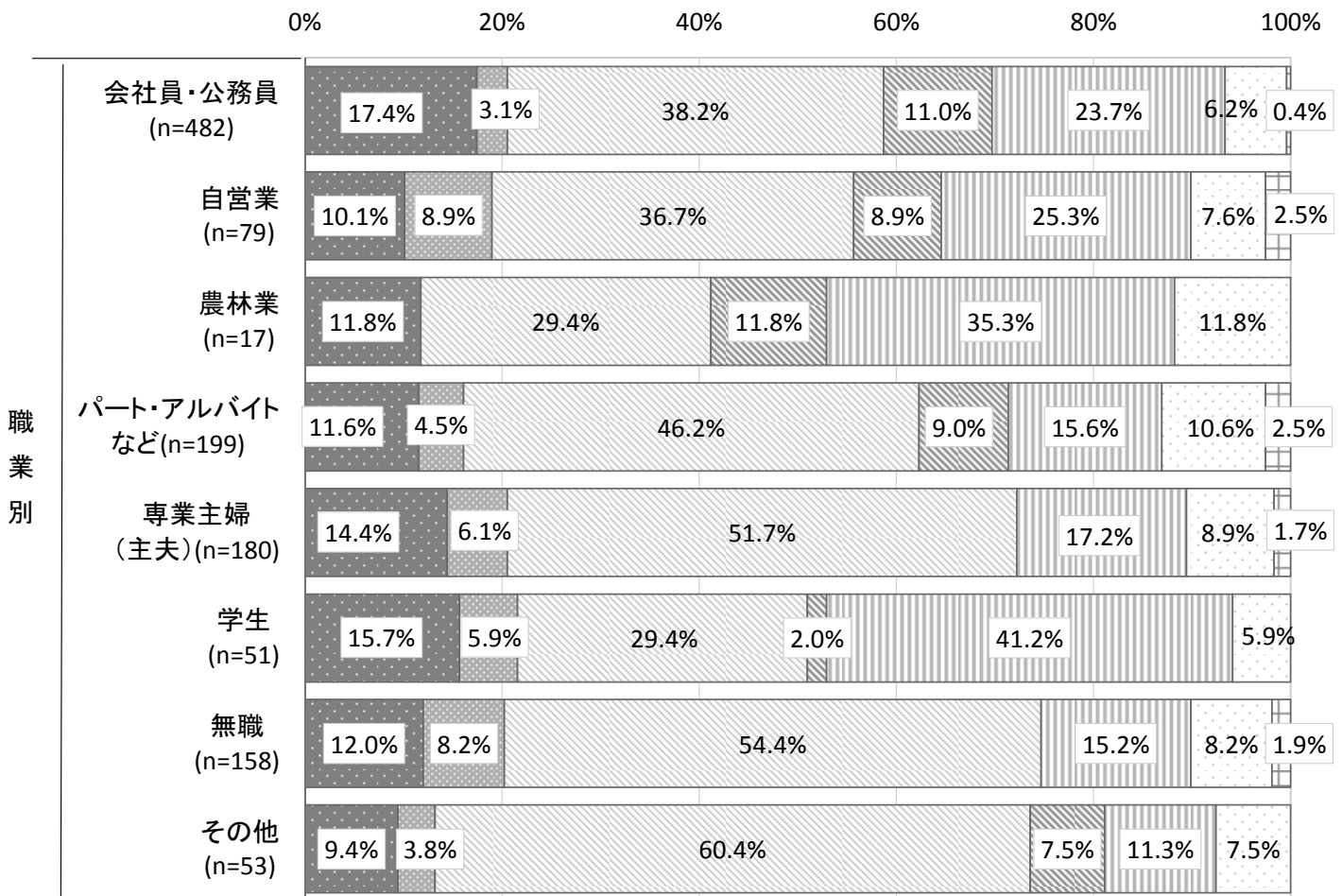
・いずれの方がいる世帯でも、「日常の用事」が最も多く 35%を超えている。



【職業別】

・専業主婦（主夫）、無職，その他では、「日常の用事」が最も多く 50%を超えている。

・学生，農林業は、「移動・乗り換え」が最も多くなっている。



9 つくば駅周辺地区の活性化について

問 30 あなたは、にぎわいのあるつくばセンター地区（つくば駅周辺）にするためには、どのような取組が必要だと思いますか。 <〇は1つ>

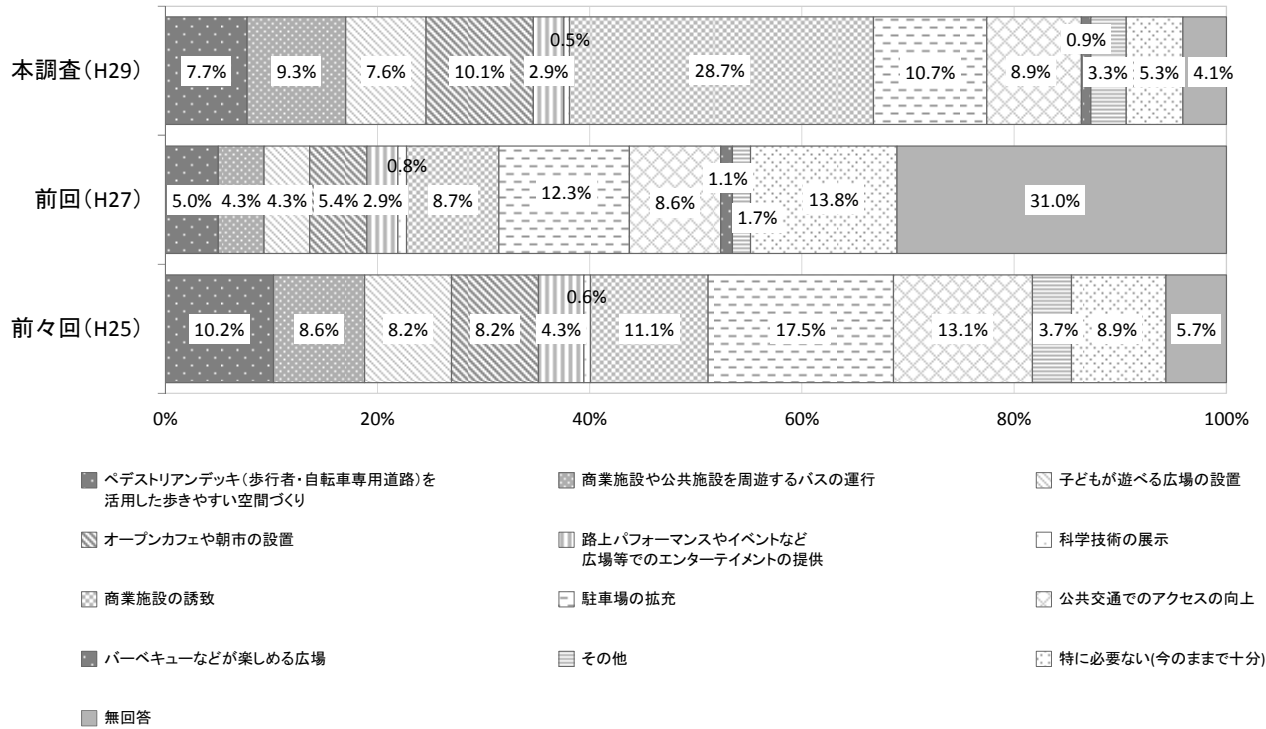
① 全体集計の結果

◇にぎわいのあるつくばセンター地区にするために必要な取組は、「商業施設の誘致」が1位

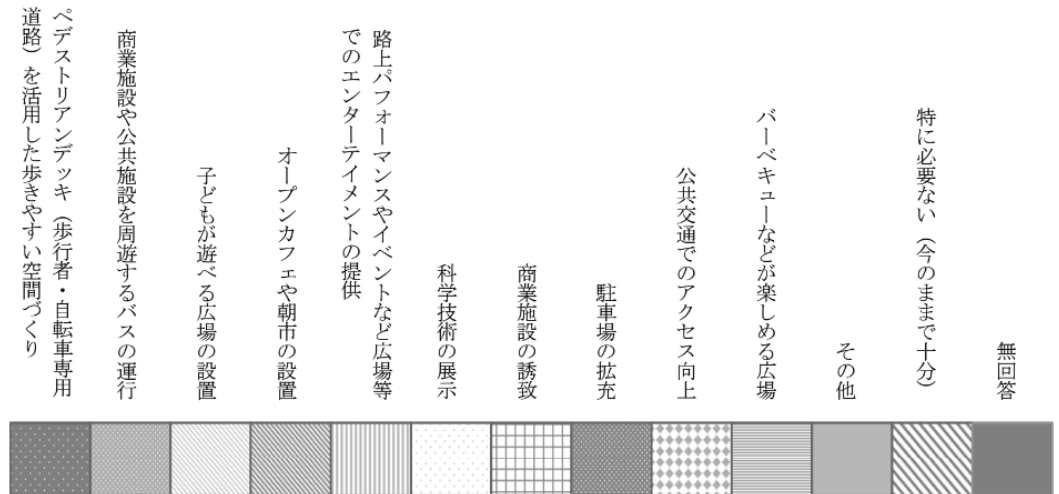
・必要な取組については、「商業施設の誘致」が386人(28.7%)で最も多く、次いで「駐車場の拡充」が144人(10.7%)となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
ペDESTリアンデッキ (歩行者・自転車専用道路) を活用した歩きやすい空間づくり	104	7.7%	5.0%	10.2%
商業施設や公共施設を周遊するバスの運行	125	9.3%	4.3%	8.6%
子どもが遊べる広場の設置	102	7.6%	4.3%	8.2%
オープンカフェや朝市の設置	136	10.1%	5.4%	8.2%
路上パフォーマンスやイベントなど 広場等でのエンターテインメントの提供	39	2.9%	2.9%	4.3%
科学技術の展示	7	0.5%	0.8%	0.6%
商業施設の誘致	386	28.7%	8.7%	11.1%
駐車場の拡充	144	10.7%	12.3%	17.5%
公共交通でのアクセスの向上	120	8.9%	8.6%	13.1%
バーベキューなどが楽しめる広場	12	0.9%	1.1%	—
その他	45	3.3%	1.7%	3.7%
特に必要ない(今のままで十分)	72	5.3%	13.8%	8.9%
無回答	55	4.1%	31.0%	5.7%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>

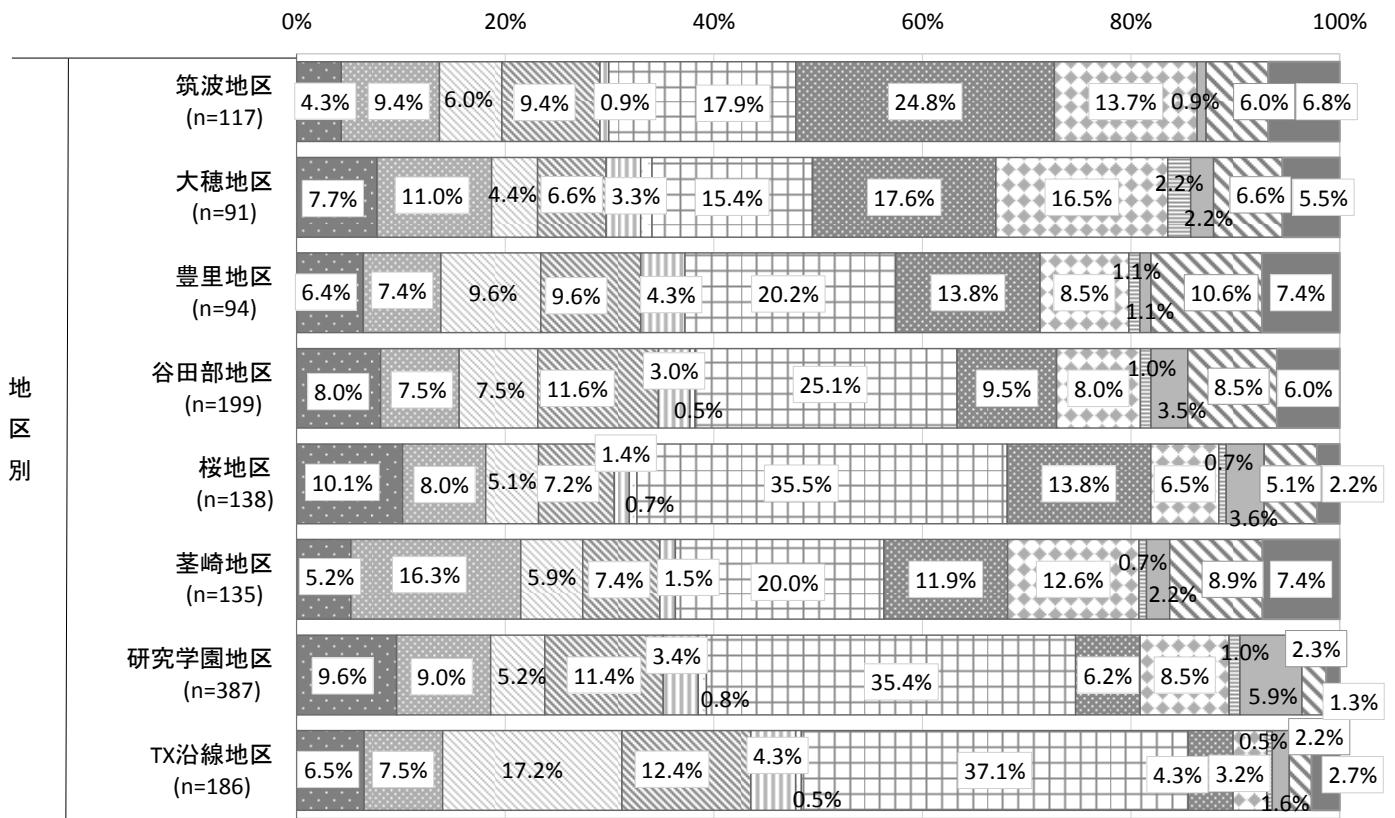


② クロス集計

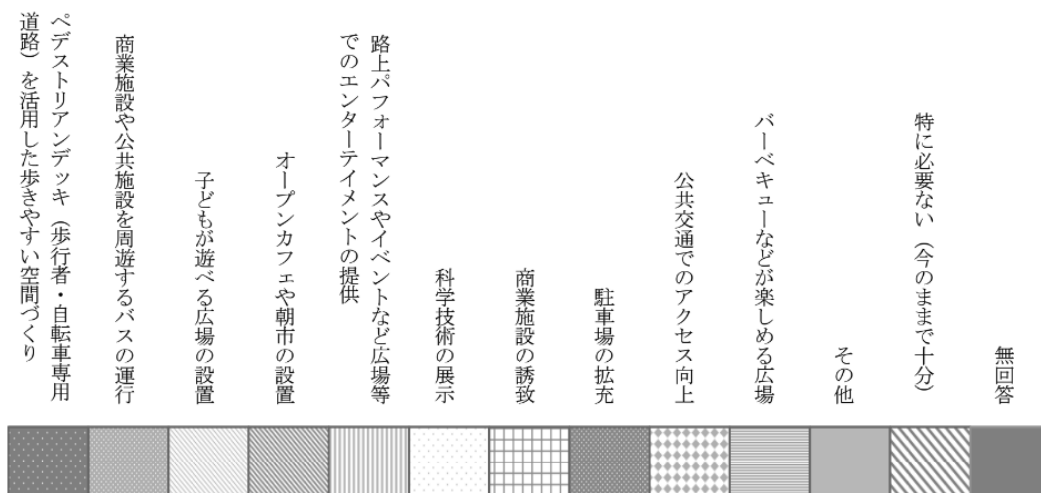


【地区別】

・筑波地区では、「駐車場の拡充」が最も多く、24.8%となっている。

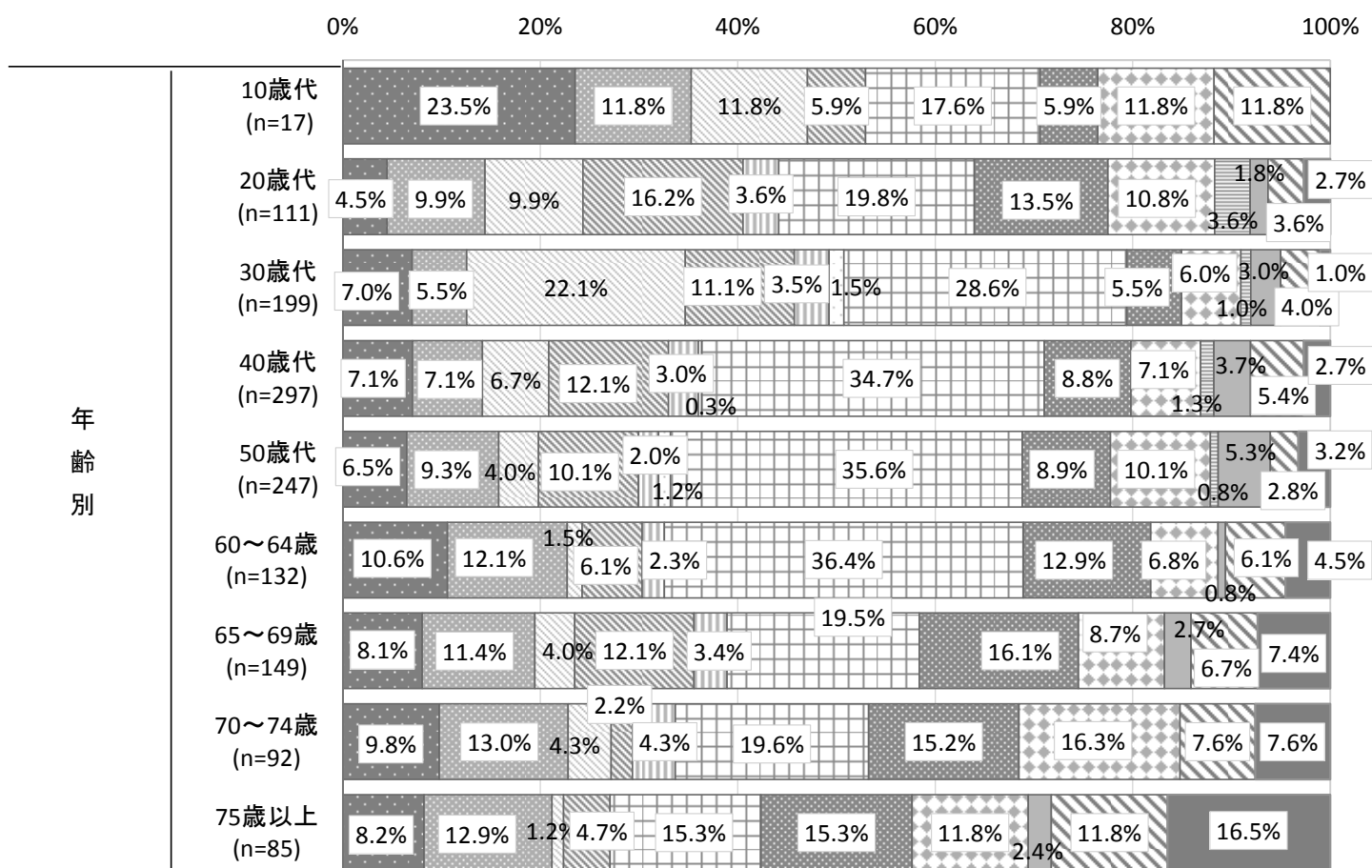


9 つくば駅周辺地区の活性化について



【年齢別】

・30歳代～64歳では、「商業施設の誘致」が25%を超えている。



10 その他

問 31 あなたは、「国際都市」として、つくば市が取り組むべきことは何だと思いますか。

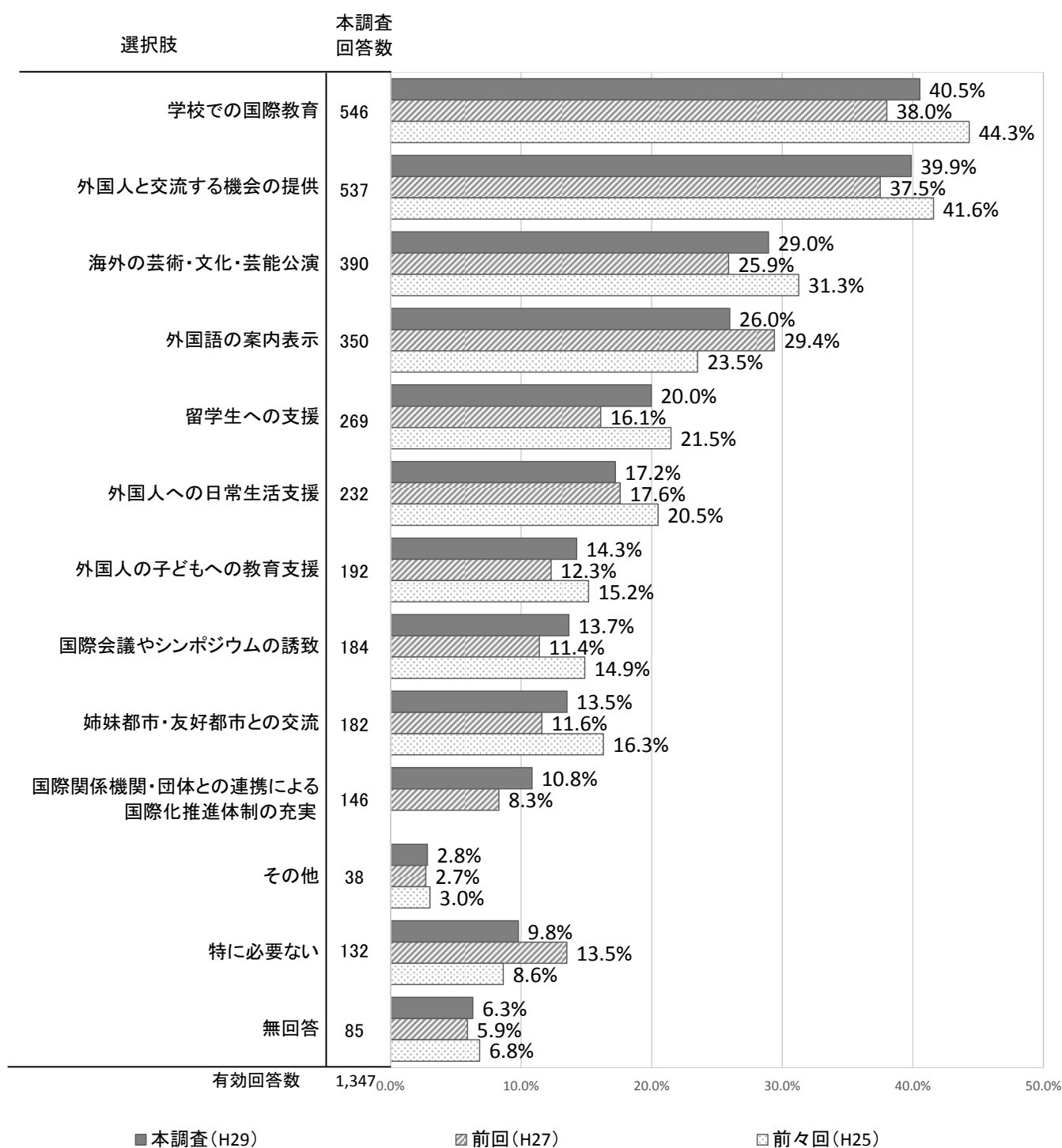
当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入して下さい。

① 全体集計の結果

◇国際都市として取り組むべきことは、「学校での国際教育」が4割

・つくば市が取り組むべきことについては、「学校での国際教育」が546人(40.5%)で最も多く、次いで「外国人と交流する機会の提供」が537人(39.9%)となっている。

<過年度調査との比較>



10 その他

【地区別】

- ・筑波地区、大穂地区、豊里地区、谷田部地区、茎崎地区では、「学校での国際教育」、桜地区、研究学園地区、T X沿線地区では、「外国人と交流する機会の提供」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援	
	43	36.8%	36	30.8%	34	29.1%	25	21.4%	19	16.2%
大穂地区 (n=91)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		特に必要ない	
	38	41.8%	36	39.6%	29	31.9%	26	28.6%	17	18.7%
豊里地区 (n=94)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		外国人への日常生活支援/留学生への支援			
	44	46.8%	32	34.0%	31	33.0%	22		23.4%	
谷田部地区 (n=199)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援	
	78	39.2%	76	38.2%	67	33.7%	47	23.6%	37	18.6%
桜地区 (n=138)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		外国語の案内表示		留学生への支援/海外の芸術・文化・芸能公演			
	60	43.5%	56	40.6%	33	23.9%	31		22.5%	
茎崎地区 (n=135)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	59	43.7%	46	34.1%	40	29.6%	36	26.7%	27	20.0%
研究学園地区 (n=387)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	166	42.9%	146	37.7%	115	29.7%	102	26.4%	85	22.0%
T X沿線地区 (n=186)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	85	45.7%	82	44.1%	63	33.9%	41	22.0%	37	19.9%

【年齢別】

- ・いずれの年代も、「学校での国際教育」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	外国人への日常生活支援		留学生への支援/学校での国際教育		外国人の子どもへの教育支援/外国人と交流する機会の提供					
	8	47.1%	6		35.3%		4		23.5%	
20歳代 (n=111)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		外国語の案内表示		外国人への日常生活支援/留学生への支援			
	40	36.0%	37	33.3%	34	30.6%	31		27.9%	
30歳代 (n=199)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		外国人への日常生活支援	
	96	48.2%	84	42.2%	54	27.1%	52	26.1%	41	20.6%
40歳代 (n=297)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		外国人への日常生活支援	
	142	47.8%	128	43.1%	99	33.3%	65	21.9%	55	18.5%
50歳代 (n=247)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	103	41.7%	89	36.0%	84	34.0%	72	29.1%	60	24.3%
60～64歳 (n=132)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		特に必要ない（今のままで十分）	
	57	43.2%	56	42.4%	42	31.8%	41	31.1%	21	15.9%
65～69歳 (n=149)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示/海外の芸術・文化・芸能公演				留学生への支援	
	64	43.0%	55	36.9%	42		28.2%		23	15.4%
70～74歳 (n=92)	学校での国際教育/外国人と交流する機会の提供				留学生への支援/海外の芸術・文化・芸能公演				外国語の案内表示	
	32		34.8%		25		27.2%		18	19.6%
75歳以上 (n=85)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援	
	25	29.4%	19	22.4%	18	21.2%	14	16.5%	12	14.1%

【世帯に含む人別】

・いずれの方がいる世帯でも、「学校での国際教育」，「外国人と交流する機会の提供」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
6 歳未満の乳幼児 (n=184)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	96	52.2%	93	50.5%	53	28.8%	41	22.3%	35	19.0%
小中学生 (n=258)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国人の子どもへの教育支援		留学生への支援/外国語の案内表示	
	149	57.8%	109	42.2%	61	23.6%	52	20.2%	48	18.6%
65～74歳の方 (n=348)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	138	39.7%	126	36.2%	103	29.6%	90	25.9%	67	19.3%
75歳以上の方 (n=248)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援	
	94	37.9%	87	35.1%	65	26.2%	62	25.0%	51	20.6%

【職業別】

・会社員・公務員，自営業，農林業，無職では，「外国人と交流する機会の提供」，農林業，パート・アルバイトなど，専業主婦（主夫），学生では，「学校での国際教育」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
会社員・公務員 (n=512)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	212	41.4%	201	39.3%	148	28.9%	124	24.2%	113	22.1%
自営業 (n=88)	外国人と交流する機会の提供		外国語の案内表示		学校での国際教育		海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援	
	34	38.6%	29	33.0%	28	31.8%	22	25.0%	21	23.9%
農林業 (n=18)	学校での国際教育/外国人と交流する機会の提供		留学生への支援		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		外国人の子どもへの教育支援	
	8	44.4%	7	38.9%	6	33.3%	5	27.8%		
パート・アルバイトなど (n=217)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		外国人の子どもへの教育支援	
	108	49.8%	105	48.4%	72	33.2%	57	26.3%	34	15.7%
専業主婦（主夫） (n=191)	学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		海外の芸術・文化・芸能公演		外国語の案内表示		留学生への支援	
	96	50.3%	76	39.8%	68	35.6%	52	27.2%	39	20.4%
学生 (n=54)	外国人への日常生活支援/学校での国際教育		外国人と交流する機会の提供		留学生への支援		外国語の案内表示		外国人への日常生活支援/外国語の案内表示	
	21	38.9%	19	35.2%	17	31.5%	14	25.9%		
無職 (n=191)	外国人と交流する機会の提供		学校での国際教育		外国語の案内表示		海外の芸術・文化・芸能公演		特に必要ない	
	63	33.0%	56	29.3%	49	25.7%	47	24.6%	30	15.7%
その他 (n=57)	学校での国際教育/外国人と交流する機会の提供/海外の芸術・文化・芸能公演		留学生への支援		外国人への日常生活支援/外国語の案内表示		外国人への日常生活支援/外国語の案内表示		外国人への日常生活支援/外国語の案内表示	
	17	29.8%	16	28.1%	14	24.6%				

問 32 あなたは、つくばが「科学のまち」であることの恩恵を感じることがありますか。

<○は1つ>

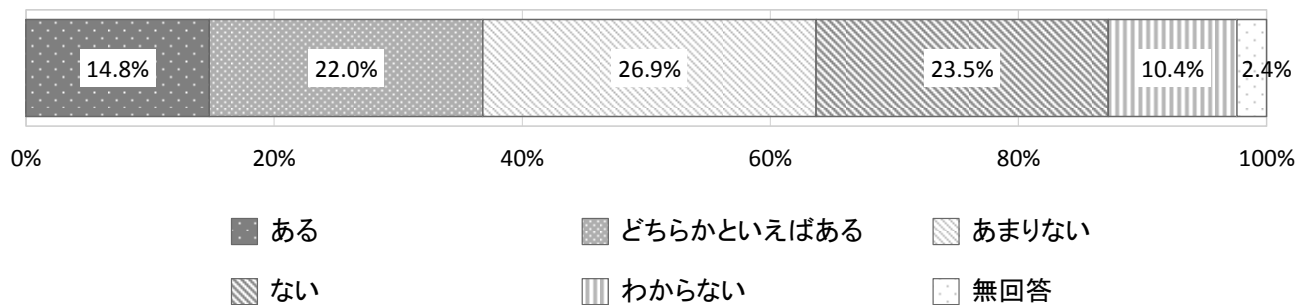
※本調査から新たに追加した設問

①全体集計の結果

◇つくばが「科学のまち」であることの恩恵を感じることは、『ない（計）』が5割

- ・「科学のまち」の恩恵を感じるかについては、「あまりない」が362人（26.9%）と最も多く、次いで「ない」が317人（23.5%）となっている。
- ・「あまりない」と「ない」を合わせた『ない（計）』が50.4%、「どちらかといえばある」と「ある」を合わせた『ある（計）』が36.8%となっている。

選択肢	回答数（人）	構成比
ある	199	14.8%
どちらかといえばある	297	22.0%
あまりない	362	26.9%
ない	317	23.5%
わからない	140	10.4%
無回答	32	2.4%
全体	1,347	100.0%

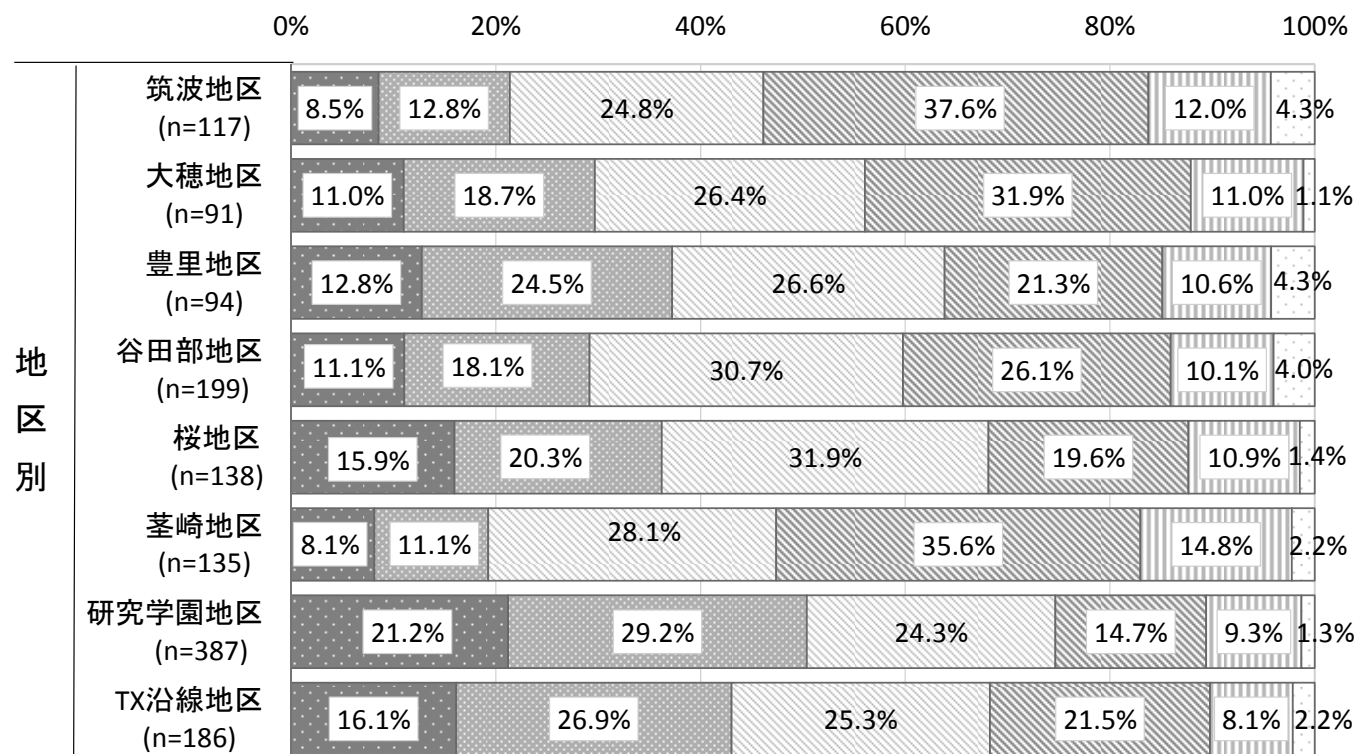


② クロス集計

ある どちらかといえはある あまりない ない わからない 無回答

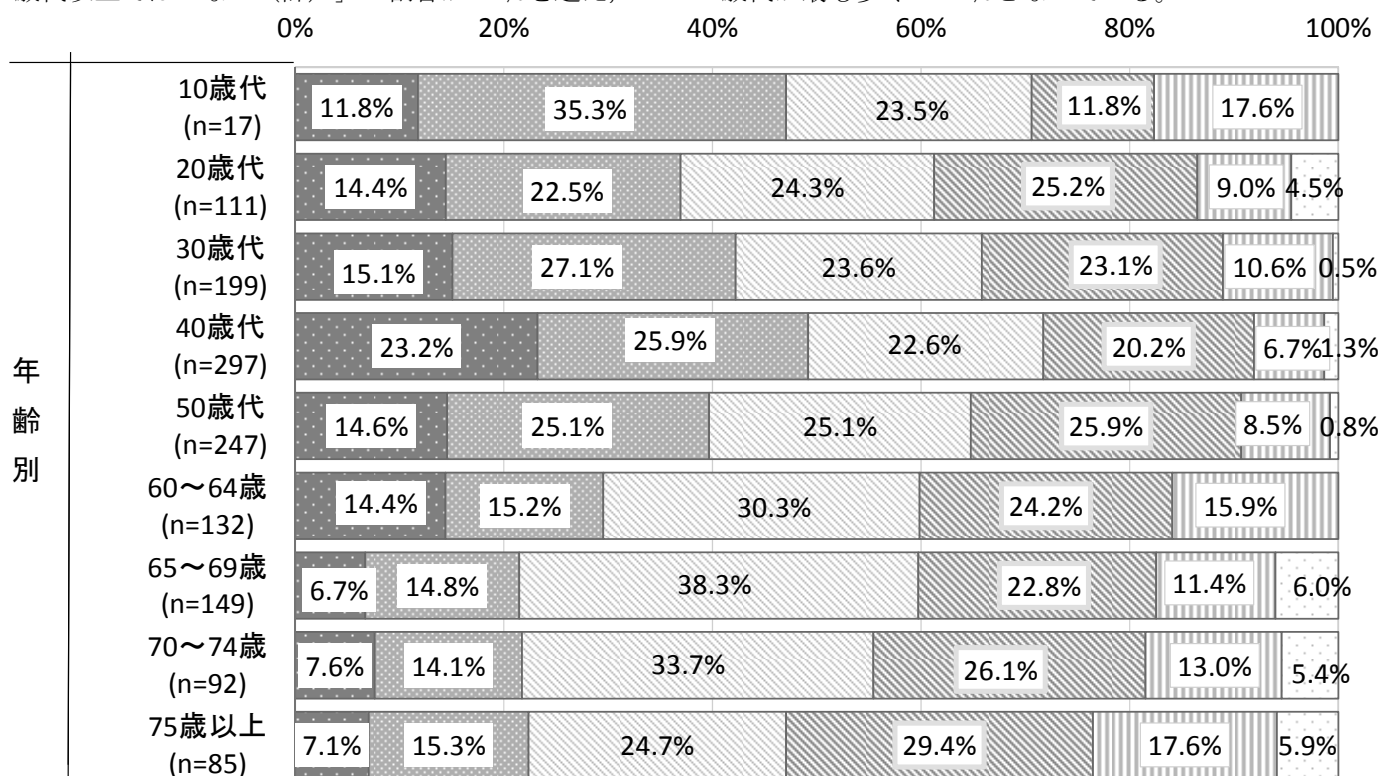
【地区別】

- ・筑波地区、荃崎地区、大穂地区では「ない（計）」が60%を超えている。
- ・研究学園地区では、「ある（計）」の割合が最も多く、50.4%となっている。



【年齢別】

- ・10歳代、40歳代では、「ある（計）」が45%を超えている。
- ・60歳代以上では「ない（計）」の割合が50%を超え、65～69歳代が最も多く61.1%となっている。



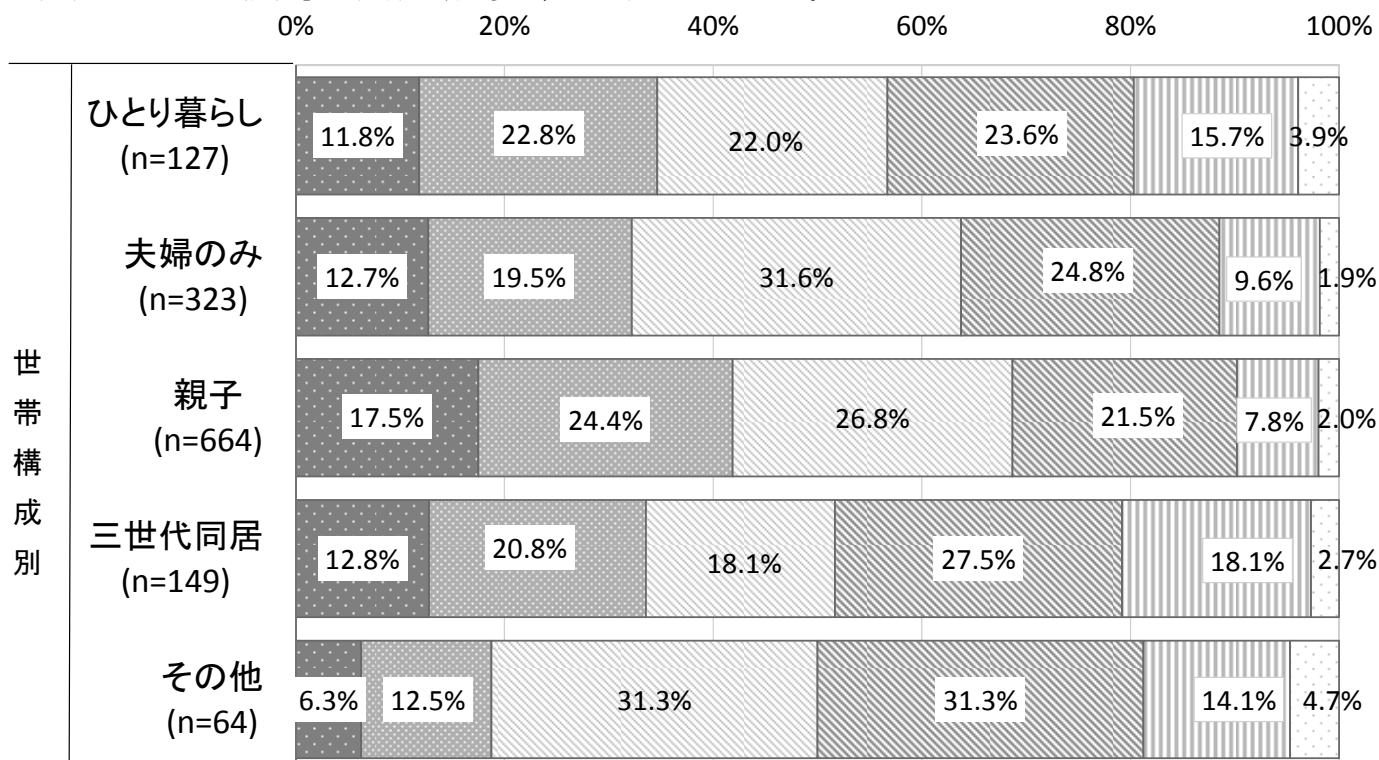
10 その他

ある どちらかといえはあ あまりない ない わからない 無回答



【世帯構成別】

・親子世帯では「ある（計）」の割合が最も多く、41.9%となっている。

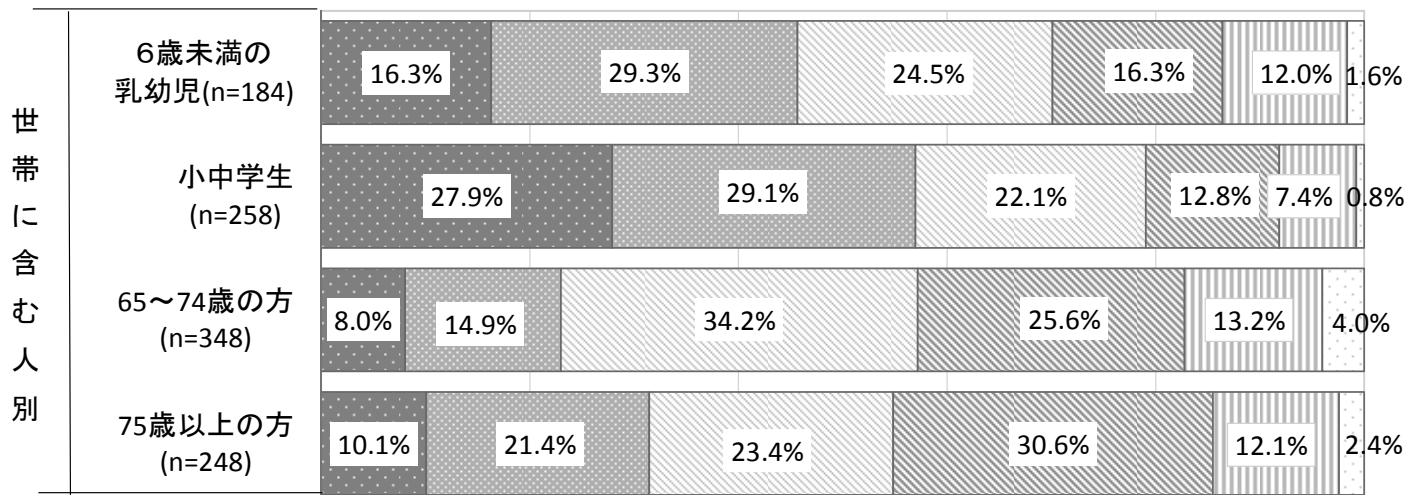


【世帯に含む人別】

・小中学生を含む世帯では「ある（計）」の割合が最も多く、57%となっている。

・65～74歳の方を含む世帯では「ない（計）」の割合が最も多く、59.8%となっている。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



問 33 あなたは、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、現在どの程度幸せだと思いますか。

あてはまる数字（点数）を選んでください。

<○は1つ>

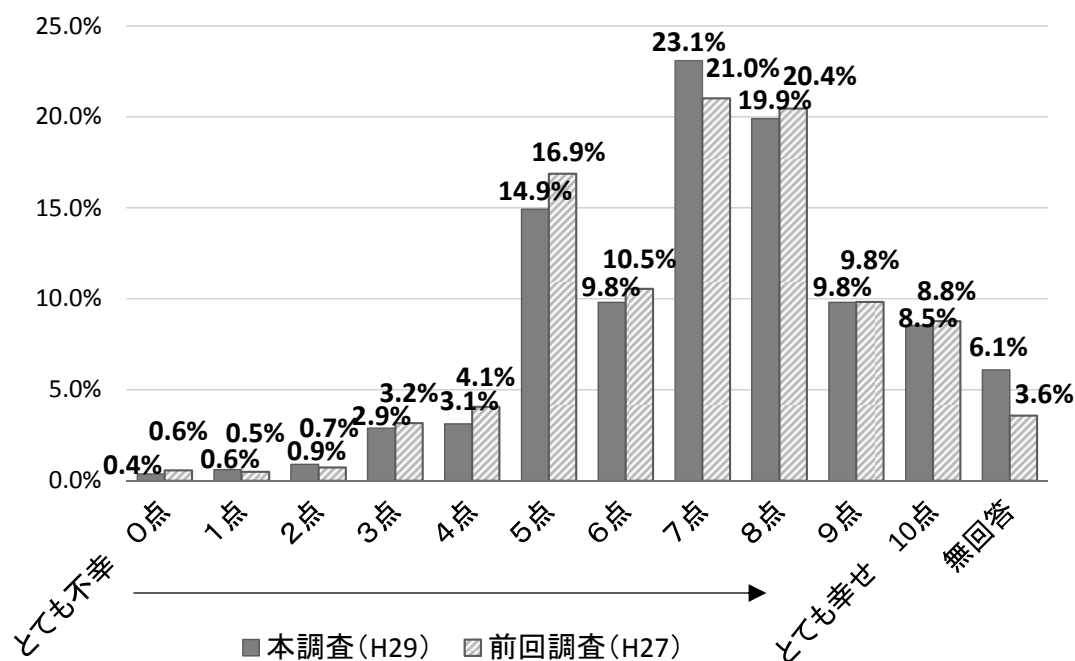
① 全体集計の結果

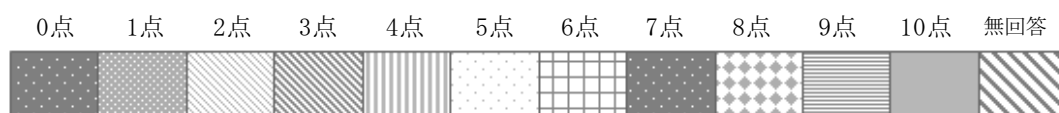
◇現在の幸福度は、全体の平均値が6.94点

- ・幸福度については、「7点」が311人(23.1%)で最も多く、次いで「8点」が268人(19.9%)となっている。
- ・幸せ（「10点」「9点」「8点」「7点」「6点」の合計）が71.1%となっている。
- ・全体の平均点は、6.94点となっている。（※内閣府経済社会総合研究所「平成27年度生活の質に関する調査」
全体の平均値：6.86点）

選択肢	とても不幸	<div><div></div></div>									とても幸せ	無回答	全体
	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点		
回答数(人)	5	8	12	39	42	201	132	311	268	132	115	82	1,347
構成比	0.4%	0.6%	0.9%	2.9%	3.1%	14.9%	9.8%	23.1%	19.9%	9.8%	8.5%	6.1%	100.0%

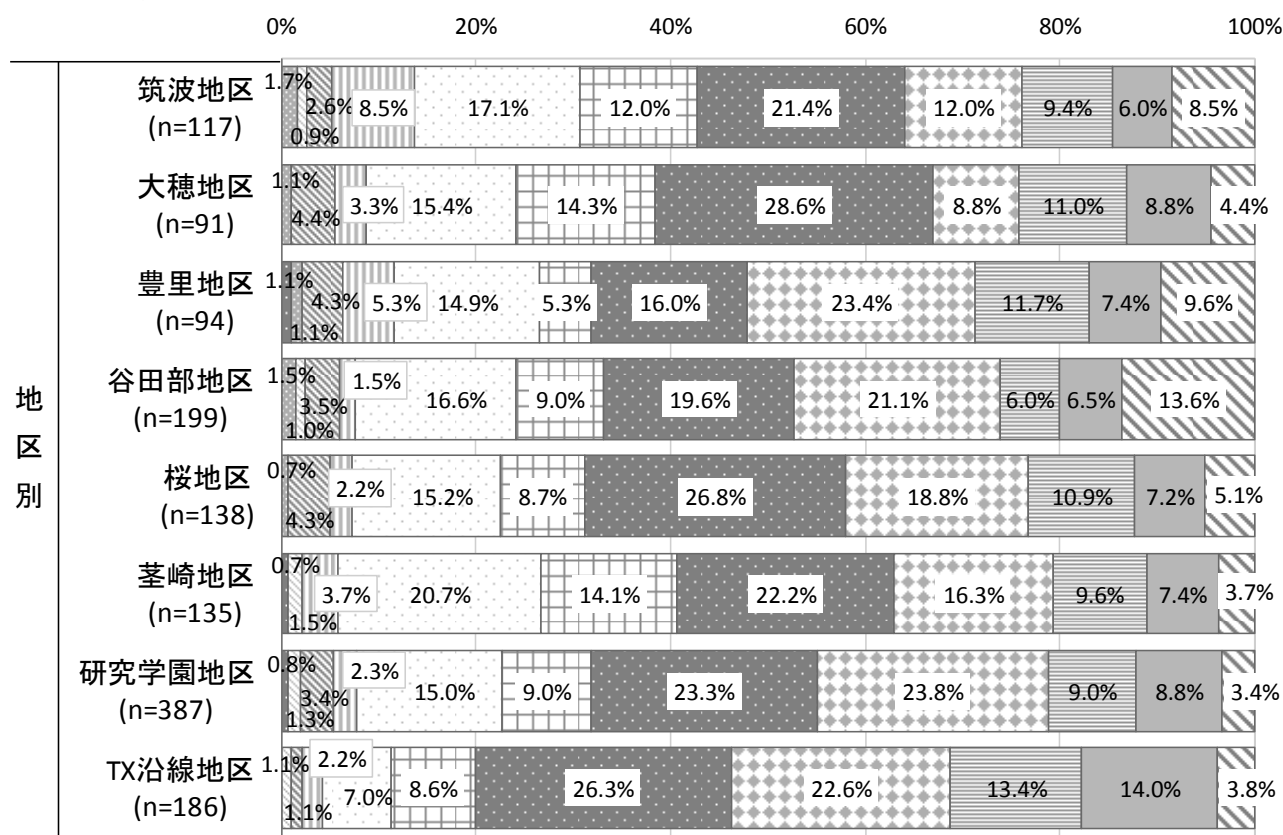
<過年度調査との比較>





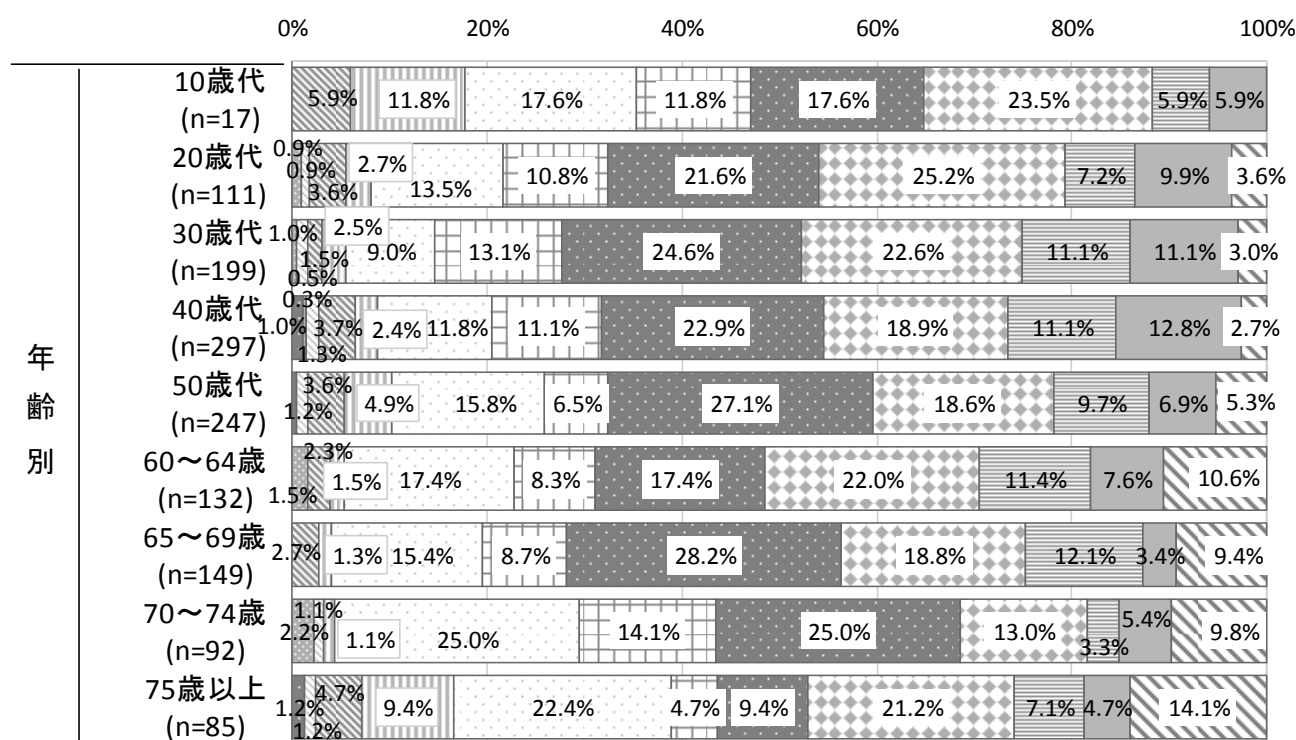
【地区別】

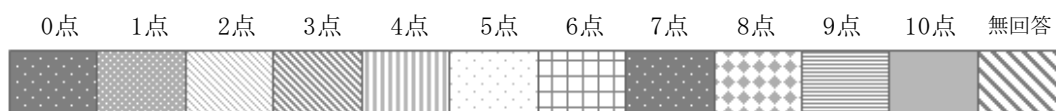
・すべての地区で、6点以上の点数が60%を超えている。



【年齢別】

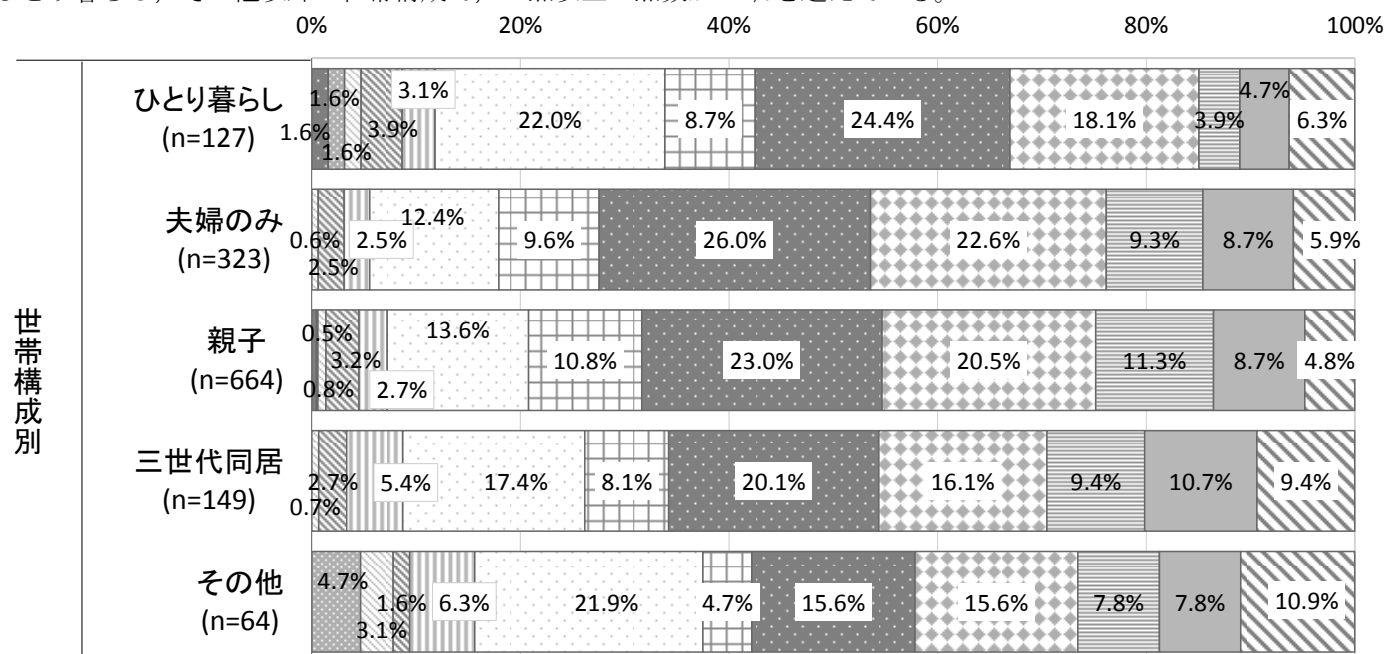
・74歳までの年齢では、6点以上の点数が60%を超えている。





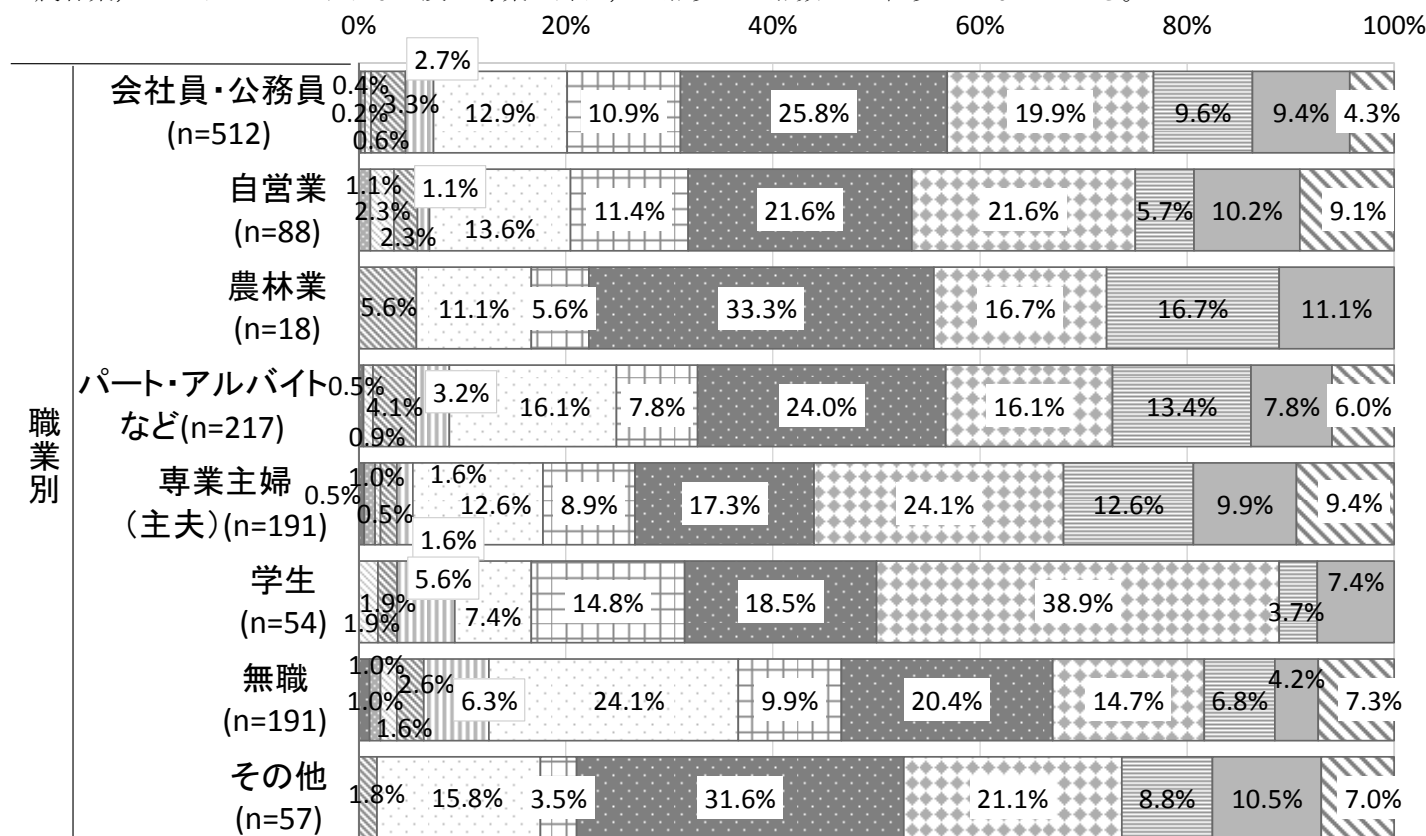
【世帯構成別】

・ひとり暮らし、その他以外の世帯構成で、6点以上の点数が60%を超えている。



【職業別】

・農林業、パート・アルバイトなど及び専業主婦は、9点以上の点数が20%以上となっている。



問 34 あなたが、自分の幸福感を判断する際に特に重視することは何ですか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入して下さい。

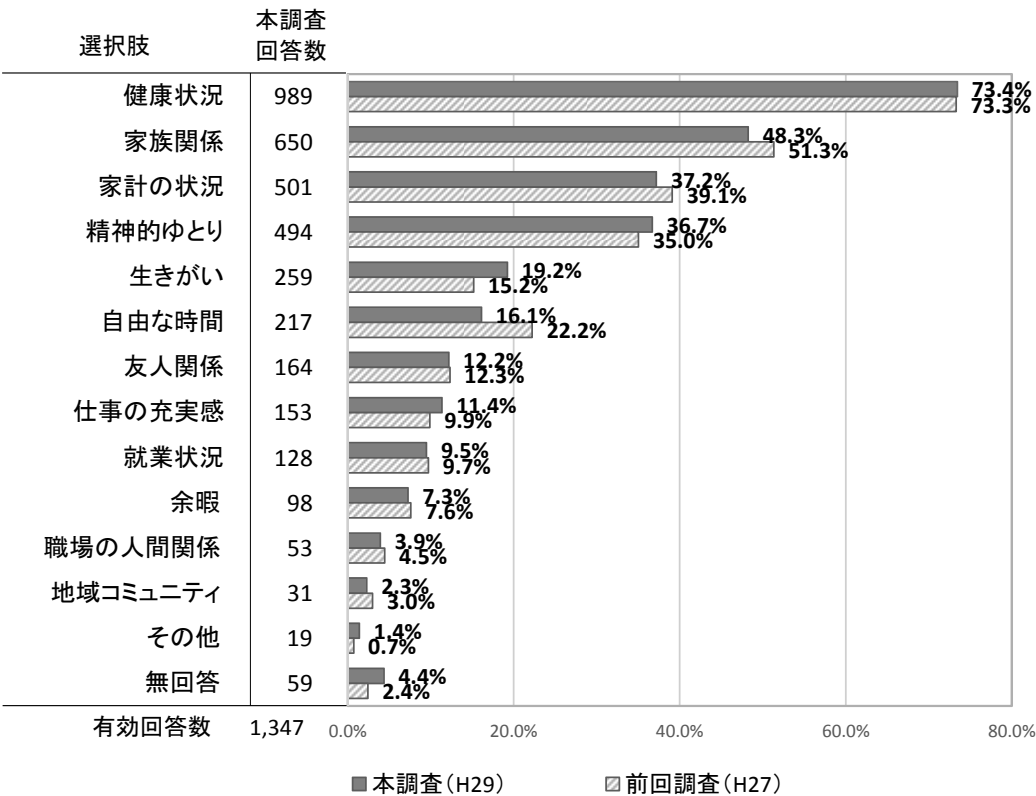
① 全体集計の結果

◇幸福感を判断する際に重視することトップ3は、「健康状況」（7割超え）、「家族関係」（5割近く）、「家計の状況」（4割近く）

・幸福感を判断する際に特に重視することについては、「健康状況」が989人(73.4%)で最も多く、次いで「家族関係」が650人(48.3%)、「家計の状況」が501人(37.2%)となっている。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)
	回答数 (人)	構成比	構成比
健康状況	989	73.4%	73.3%
家族関係	650	48.3%	51.3%
家計の状況	501	37.2%	39.1%
精神的ゆとり	494	36.7%	35.0%
生きがい	259	19.2%	15.2%
自由な時間	217	16.1%	22.2%
友人関係	164	12.2%	12.3%
仕事の充実感	153	11.4%	9.9%
就業状況	128	9.5%	9.7%
余暇	98	7.3%	7.6%
職場の人間関係	53	3.9%	4.5%
地域コミュニティ	31	2.3%	3.0%
その他	19	1.4%	0.7%
無回答	59	4.4%	2.4%
全体	1,347	100.0%	100.0%

＜過年度調査との比較＞



【地区別】

・いずれの地区も、「健康状況」が最も多く、次いで「家族関係」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	82	70.1%	48	41.0%	44	37.6%	39	33.3%	24	20.5%
大穂地区 (n=91)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		自由な時間／生きがい	
	73	80.2%	48	52.7%	34	37.4%	32	35.2%	18	19.8%
豊里地区 (n=94)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		自由な時間	
	72	76.6%	44	46.8%	36	38.3%	32	34.0%	18	19.1%
谷田部地区 (n=199)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	141	70.9%	84	42.2%	63	31.7%	59	29.6%	42	21.1%
桜地区 (n=138)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	104	75.4%	64	46.4%	56	40.6%	54	39.1%	28	20.3%
茎崎地区 (n=135)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		自由な時間	
	112	78.9%	70	49.3%	51	35.9%	46	32.4%	40	28.2%
研究学園地区 (n=387)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		生きがい	
	283	73.1%	179	46.3%	161	41.6%	138	35.7%	68	17.6%
T X 沿線地区 (n=186)	健康状況		家族関係		家計の状況/精神的ゆとり				生きがい	
	123	66.1%	119	64.0%	73		39.2%		36	19.4%

【年齢別】

・いずれの年齢も、「健康状況」が最も多く、次いで「家族関係」が上位に入っている。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	健康状況		精神的ゆとり		友人関係		家族関係		自由な時間	
	13	76.5%	9	52.9%	7	41.2%	6	35.3%	5	29.4%
20歳代 (n=111)	健康状況		精神的ゆとり		家族関係		友人関係		自由な時間	
	58	52.3%	51	45.9%	42	37.8%	35	31.5%	28	29.4%
30歳代 (n=199)	健康状況		家族関係		自由な時間		家計の状況		仕事の充実感	
	130	65.3%	110	55.3%	90	45.2%	75	37.7%	34	17.1%
40歳代 (n=297)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		自由な時間	
	220	74.1%	174	58.6%	117	39.4%	115	38.7%	45	15.2%
50歳代 (n=247)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	184	74.5%	122	49.4%	90	36.4%	89	36.0%	55	22.3%
60～64歳 (n=132)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	109	82.6%	59	44.7%	57	43.2%	42	31.8%	20	15.2%
65～69歳 (n=149)	健康状況		家計の状況		家族関係		精神的ゆとり		生きがい	
	118	79.2%	73	49.0%	63	42.3%	39	26.2%	30	20.1%
70～74歳 (n=92)	健康状況		家計の状況		家族関係		精神的ゆとり		生きがい	
	76	82.6%	35	38.0%	33	35.9%	26	28.3%	26	28.3%
75歳以上 (n=85)	健康状況		家族関係		家計の状況/精神的ゆとり				生きがい	
	69	81.2%	33	38.8%	25		29.4%		24	28.2%

10 その他

【世帯構成別】

・いずれの世帯も、「健康状況」が最も多く、次いで「家族関係」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
ひとり暮らし (n=127)	健康状況		精神的ゆとり		家計の状況		友人関係		自由な時間	
	83	65.4%	48	37.8%	36	28.3%	34	26.8%	31	24.4%
夫婦のみ (n=323)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	255	78.9%	153	47.4%	130	40.2%	106	32.8%	76	23.5%
親子 (n=664)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		生きがい	
	491	73.9%	371	55.9%	263	39.6%	251	37.8%	109	16.4%
三世帯同居 (n=149)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		自由な時間	
	104	69.8%	71	47.7%	53	35.6%	52	34.9%	26	17.4%
その他 (n=64)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		自由な時間	
	42	65.6%	25	39.1%	22	34.4%	18	28.1%	14	21.9%

【職業別】

・いずれの職業も、「健康状況」と「家族関係」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
会社員・公務員 (n=512)	健康状況		家族関係		精神的ゆとり		家計の状況		仕事の充実感	
	354	69.1%	264	51.6%	191	37.3%	182	35.5%	94	18.4%
自営業 (n=88)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	66	75.0%	40	45.5%	32	36.4%	27	30.7%	17	19.3%
農林業 (n=18)	健康状況		家族関係		家計の状況/生きがい			友人関係		
	16	88.9%	16	88.9%	6		33.3%		5	27.8%
パート・アルバイトなど (n=217)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	164	75.6%	112	51.6%	87	40.1%	83	38.2%	43	19.8%
専業主婦（主夫） (n=191)	健康状況		家族関係		家計の状況		精神的ゆとり		生きがい	
	146	76.4%	109	57.1%	83	43.5%	73	38.2%	34	17.8%
学生 (n=54)	精神的ゆとり		健康状況		友人関係		家族関係		自由な時間	
	32	59.3%	29	53.7%	24	44.4%	16	29.6%	14	25.9%
無職 (n=191)	健康状況		家計の状況		家族関係		精神的ゆとり		自由な時間	
	158	82.7%	73	38.2%	67	35.1%	66	34.6%	45	23.6%
その他 (n=57)	健康状況		家族関係		家計の状況		生きがい		仕事の充実感	
	42	73.7%	27	47.4%	17	29.8%	16	28.1%	13	22.8%

問 35 あなたは、心配事や困っていることはありますか。

<○は当てはまるものすべて>

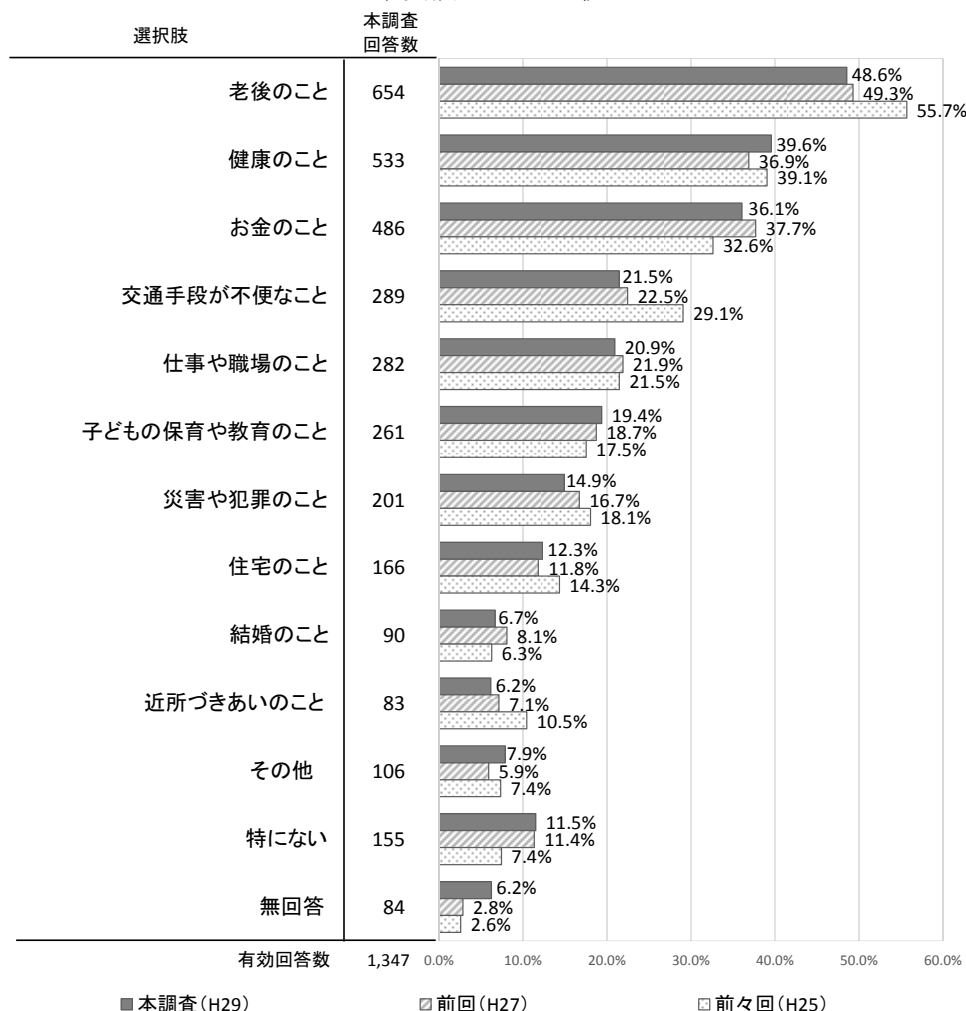
① 全体集計の結果

◇心配ごとや困っていることは、「老後のこと」が5割近く

- ・心配ごとや困っていることについては、「老後のこと」が 654 人(48.6%)で最も多く、次いで「健康のこと」が 533 人(39.6%)となっている。
- ・前回調査と比べると、「お金のこと」が減少し、「健康のこと」が増加している。

選択肢	本調査 (H29)		前回 (H27)	前々回 (H25)
	回答数 (人)	構成比	構成比	構成比
老後のこと	654	48.6%	49.3%	55.7%
健康のこと	533	39.6%	36.9%	39.1%
お金のこと	486	36.1%	37.7%	32.6%
交通手段が不便なこと	289	21.5%	22.5%	29.1%
仕事や職場のこと	282	20.9%	21.9%	21.5%
子どもの保育や教育のこと	261	19.4%	18.7%	17.5%
災害や犯罪のこと	201	14.9%	16.7%	18.1%
住宅のこと	166	12.3%	11.8%	14.3%
結婚のこと	90	6.7%	8.1%	6.3%
近所づきあいのこと	83	6.2%	7.1%	10.5%
その他	106	7.9%	5.9%	7.4%
特にない	155	11.5%	11.4%	7.4%
無回答	84	6.2%	2.8%	2.6%
全体	1,347	100.0%	100.0%	100.0%

<過年度調査との比較>



10 その他

② クロス集計

【地区別】

- ・TX 沿線地区以外では「老後のこと」が最も多く、「健康のこと」が上位に入っている。
- ・TX 沿線地区では「子供の保育や教育のこと」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
筑波地区 (n=117)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		仕事や職場のこと	
	53	45.3%	47	40.2%	37	31.6%	33	28.2%	24	20.5%
大穂地区 (n=91)	老後のこと		お金のこと		健康のこと		交通手段が不便なこと		仕事や職場のこと	
	45	49.5%	39	42.7%	29	31.9%	22	24.2%	19	20.9%
豊里地区 (n=94)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと		災害や犯罪のこと	
	50	53.2%	43	45.7%	41	43.6%	21	22.3%	20	21.3%
谷田部地区 (n=199)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと		交通手段が不便なこと	
	93	46.7%	84	42.2%	68	34.2%	38	19.1%	37	18.6%
桜地区 (n=138)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		仕事や職場のこと	
	74	53.6%	55	39.9%	45	32.6%	35	25.4%	24	17.4%
基崎地区 (n=135)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		災害や犯罪のこと	
	78	57.8%	61	45.2%	49	36.3%	41	30.4%	26	19.3%
研究学園地区 (n=387)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと		子どもの保育や教育のこと	
	189	48.8%	154	39.8%	147	38.0%	97	25.1%	90	23.3%
TX 沿線地区 (n=186)	子どもの保育や教育のこと		老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと	
	73	39.2%	72	38.7%	60	32.3%	60	32.3%	46	24.7%

【年齢別】

- ・10 歳代～30 歳代は、「お金のこと」、70～74 歳代は「健康のこと」、それ以外の 40 歳代以上は「老後のこと」が最も多い。

回答順	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
10歳代 (n=17)	お金のこと/仕事や職場のこと				健康のこと		結婚のこと		老後のこと	
	11		64.7%		8	47.1%	6	35.3%	5	29.4%
20歳代 (n=111)	お金のこと		仕事や職場のこと		健康のこと		結婚のこと		交通手段が不便なこと	
	53	47.7%	46	41.4%	33	29.7%	32	28.8%	28	25.2%
30歳代 (n=199)	お金のこと		子どもの保育や教育のこと		老後のこと		健康のこと		仕事や職場のこと	
	95	47.7%	89	44.7%	75	37.7%	64	32.2%	56	28.1%
40歳代 (n=297)	老後のこと		お金のこと		健康のこと		子どもの保育や教育のこと		仕事や職場のこと	
	143	48.1%	120	40.4%	118	39.7%	111	37.4%	88	29.6%
50歳代 (n=247)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと		交通手段が不便なこと	
	139	56.3%	86	34.8%	81	32.8%	56	22.7%	50	20.2%
60～64歳 (n=132)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		特にない	
	78	59.1%	54	40.9%	38	28.8%	26	1969.7%	18	1363.6%
65～69歳 (n=149)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		特にない	
	85	57.0%	66	44.3%	34	22.8%	31	20.8%	22	14.8%
70～74歳 (n=92)	健康のこと		老後のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		災害や犯罪のこと	
	51	55.4%	50	54.3%	24	26.1%	23	25.0%	13	14.1%
75歳以上 (n=85)	老後のこと		健康のこと		交通手段が不便なこと		お金のこと		災害や犯罪のこと	
	50	58.8%	49	57.6%	36	42.4%	26	30.6%	14	16.5%

【職業別】

・学生は、「お金のこと」が最も多く、それ以外の職業では、「老後のこと」が最も多くなっている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
会社員・公務員 (n=512)	老後のこと		お金のこと		健康のこと		仕事や職場のこと		子どもの保育や教育のこと	
	252	49.2%	201	39.3%	181	35.4%	150	29.3%	131	25.6%
自営業 (n=88)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		特にない		仕事や職場のこと	
	38	43.2%	32	36.4%	29	33.0%	17	19.3%	16	18.2%
農林業 (n=18)	老後のこと		健康のこと		お金のこと/その他/特にない					
	12	66.7%	5	27.8%	3			16.7%		
パート・アルバイトなど (n=217)	老後のこと		お金のこと		健康のこと		仕事や職場のこと		子どもの保育や教育のこと	
	114	52.5%	92	42.4%	87	40.1%	58	26.7%	51	23.5%
専業主婦（主夫） (n=191)	老後のこと		健康のこと		子どもの保育や教育のこと		交通手段が不便なこと		お金のこと	
	87	45.5%	82	42.9%	49	25.7%	48	25.1%	46	24.1%
学生 (n=54)	お金のこと		仕事や職場のこと		健康のこと/お金のこと			交通手段が不便なこと		
	26	48.1%	21	38.9%	18		33.3%		14	25.9%
無職 (n=191)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		災害や犯罪のこと	
	111	58.1%	105	55.0%	70	36.6%	62	32.5%	24	12.6%
その他 (n=57)	老後のこと		健康のこと		お金のこと		仕事や職場のこと		子どもの保育や教育のこと	
	25	43.9%	16	28.1%	13	22.8%	11	19.3%	10	17.5%

【住まい別】

・いずれの住まいでも、「老後のこと」、「お金のこと」が上位に入っている。

回答順	1位		2位		3位		4位		5位	
一戸建（持ち家） （n=904）	老後のこと		健康のこと		お金のこと		交通手段が不便なこと		仕事や職場のこと	
	457	50.6%	371	41.0%	314	34.7%	204	22.6%	163	18.0%
一戸建（借家） （n=31）	老後のこと		健康のこと		住宅のこと		お金のこと		子どもの保育や教育のこと	
	15	48.4%	12	38.7%	11	35.5%	10	32.3%	8	25.8%
集合住宅（分譲） （n=130）	老後のこと		健康のこと		子どもの保育や教育のこと		お金のこと		仕事や職場のこと	
	58	44.6%	45	34.6%	40	30.8%	31	23.8%	23	17.7%
集合住宅（賃貸） （n=210）	お金のこと		老後のこと		健康のこと		仕事や職場のこと		子どもの保育や教育のこと	
	101	48.1%	92	43.8%	79	37.6%	74	35.2%	56	26.7%
公営住宅（公社・県営・市営） （n=22）	老後のこと/健康のこと/お金のこと					仕事や職場のこと		住宅のこと/災害や犯罪のこと/その他		
	12			54.5%			7	31.8%	4	18.2%
社宅・官舎 （n=19）	住宅のこと		老後のこと/お金のこと/子どもの保育や教育のこと						健康のこと	
	10	52.6%	8			42.1%			6	31.6%
その他 （n=13）	老後のこと/健康のこと				お金のこと		仕事や職場のこと		結婚のこと	
	7		53.8%		6	46.2%	5	38.5%	3	23.1%

1 1 自由意見

(1) 記入者数と意見数

自由意見として、全回答者（1,347）のうち、474人（35.1%）から577件の意見があった。
※1人で複数の意見を記入している場合は、内容ごとに分けて集計。

(2) つくば市未来構想に基づく意見の集計

「つくば市未来構想」の4つのまちづくりの理念ごとに集計した。複数人からあった意見を「主な意見」として記載し、アンケートへの意見等のいずれにも入らないものは「⑤その他」としている。

理念ごとに見ると、「快適で安全・安心を実感できるまち」に関する意見が最も多く、次いで「つくばの資源をいかし、世界へ貢献するまち」に関する意見が多くなっている。

内容としては、「快適で安全・安心を実感できるまち」の「都市計画」に関することが最も多く、次いで「つくばの資源をいかし、世界へ貢献するまち」の「行政運営」に関することが多くなっている。

① 人を育み、みんなで支えあうまち

※（ ）は意見数

項目		主な意見(要約)
高齢者福祉(28)	高齢者の生活環境支援(21)	・車に乗れなくなった老後が不安。 ・公共交通機関、ネットスーパー、移動スーパー、訪問医療の充実を望む。 ・高齢者がコミュニケーションをとれる場所がほしい。 など
	介護(7)	・親の介護が必要になった時の相談先がほしい。 など
子育て(28)		・保育施設・学童クラブ等の施設が足りていない。 ・子育てしながら働くのに良い環境づくりをしてほしい。 など
医療・健康診断(12)		・産婦人科が少ない。 ・近くに受診したい医療機関が少ないので交通機関と共に検討してほしい。 など
障害・福祉(7)		・障害者福祉の充実と障害者支援の拡大をお願いいたします。 など
教育(27)	学校施設(11)	・公立高校を増やしてほしい。 ・小中学校のエアコンの設置, 既存の設備の補修をしてほしい。 など
	教育環境(16)	・市内で教育における格差がなくなるようにしてほしい。 ・小中一貫校の教育環境の充実を望む。 など
スポーツ・レクリエーション・イベント(20)		・スポーツ施設を増やしてほしい。 ・市民体育館や学校の体育館等の利用規則の整備をお願いしたい。 ・大型レジャー施設が少ない。 など
地域コミュニティ(6)		・地域コミュニティの充実をしてほしい。 など

② 快適で安全・安心を実感できるまち

項目		主な意見(要約)
防犯(15)	街路灯整備(8)	・街灯が少なく、防犯のためにも設置してほしい。 など
	防犯対策(7)	・空家対策をお願いします。 ・住民や警察のパトロールを強化し、安心して過ごせる環境にしてほしい。
都市計画(59)	景観(8)	・便利な街としての機能と、豊かな田園風景や田舎の生活が融合している。 ・景観の保全をお願いしたい。 など
	公園・緑地(9)	・公園に遊具が欲しい。 など
	都市計画全般(43)	・広く、緑の多い特性を生かした、住みたくなる街づくりを考えてほしい。 ・増加している空き物件の対策をしてほしい。 ・公園やペDESTリアンデッキ、街路樹の管理維持をしっかりと行ってほしい。 ・公務員住宅の跡地の早い再開発 など
上下水道(8)	上下水道整備(2)	・上下水道が整備されていない。
	上下水道料金(6)	・上下水道料金が高い。
道路整備・維持管理(40)	道路整備(20)	・道路の整備が行き届いていない為、危険な場所が沢山ある。 ・歩道が確保されていない道がある。 ・バリアフリーになっていない。 など
	道路環境(11)	・道路の道幅が狭く、いつも混雑している。 ・通勤や通学で使っている道路で信号機がない。 など
	ペDESTリアンデッキ他(9)	・ペDESTリアンデッキの再整備をお願いしたい。 ・地域の格差が大きい。 など
公共交通(54)	バス・タクシー(29)	・バスの本数の充実、経路の拡充、料金の見直しをしてほしい。 ・つくたくの待ち時間の改善、土日の運営をしてほしい。 など
	つくばエクスプレス(8)	・つくばエクスプレスの運賃が高い。 ・つくばエクスプレスの本数・車両数を増やしてほしい。 など
	公共交通網(17)	・車がなくても外出できる交通手段の充実。 ・公共交通が非常に不便。 など
自動車・自転車交通(30)	自動車交通(22)	・駐車場の料金が安い。 ・車がないと生活できない。 ・交通マナーが悪い。 など
	自転車交通(8)	・駐輪場の整備、レンタサイクルの設置をしてほしい。 ・交通マナーが悪い。 など。
中心市街地活性化(29)		・中心部と周辺地域の格差がどんどん広がっている。 ・中心部とそれ以外の地域との開発の違いが著しいので改善してほしい。 など
生活環境(19)		・空き家が多く雑草の処理等、対策をしてほしい。 ・野焼などの悪臭、火の粉が飛んできて危ない。 など

③ つくばの資源をいかし、世界へ貢献するまち

項目		主な意見(要約)
産業振興(38)	商業振興(36)	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物が不便で街としての賑わいに欠ける。 ・西武閉店により、つくば駅周辺はさびれた感じが強く、その周辺も閉店が相次ぎ人通りも減り、駅周辺が閑散としている。一刻も早い対策をしてほしい。 ・研究所と結びついた、つくばにしかない産業があったらいいと思う。 など
	企業支援(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市内で就労できるように、企業の誘致の促進。など
農業振興(4)		<ul style="list-style-type: none"> ・農作物もたくさんとれているにも関わらず、ブランド化が出来ていない(研究所などとの連携が薄い)。 ・森を切り開く開発ではなく、耕作放棄地を市民農園として活用する。 など
科学技術振興(5)		<ul style="list-style-type: none"> ・茨城の中でもつくばは研究と医療と学業が強み、研究室や大学発のベンチャーの育成が重要。 ・メディカルラリーで街おこし。 など
観光振興(16)		<ul style="list-style-type: none"> ・筑波山周辺の商業施設を充実して活性化し、老朽化更新。 など
雇用対策(4)		<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援活動をもっと積極的に行ってほしい。 など
行政運営(49)	行政サービス(40)	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市役所は対応が非常に迅速で丁寧で素晴らしいです。 ・つくば市は広く、地域の中で充実感度に温度差がある。(子育てサポート他) など
	行財政改革(8)	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員が多すぎると思われます。 ・つくば市の税金が高過ぎ経済的にとても苦しい。 ・他の政令都市と比べて市民税が一番高い。 など
情報発信(19)		<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市は広域な為、情報としてこちらから知ろうとしなければ入ってはこない。各戸にわかるようにアクションしてほしい。 ・災害時の避難情報が行き届いていない。公報やちらし等で周知して欲しい。 など

④ 環境にやさしく、次世代へつなぐまち

項目	主な意見(要約)
自然環境の保全(16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ここの所つくば市でいろいろな開発をしていますが自然を残した、共存する仕方での開発をしてほしいです。 など

④ その他

項目	主な意見(要約)
アンケート(44)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの質問が多すぎる。 ・アンケートに答えにくいものも多く、「わからない」や解答不能などの選択肢もないと先に進めない。 ・アンケートが送られて1週間くらいで、催促のような文章がきて礼状のつもりかとても不愉快。など
	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによって日常生活をふりかえることができ、考えるよい機会でした。 ・アンケートの結果を何らかの形で公表して頂きたい。 など

Ⅲ 調査票

平成 29 年度つくば市民意識調査

《アンケートご協力のお願い》

皆様には、つくば市政に対して、日頃から深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

つくば市では、市の現状やまちづくりの取組に対する満足度、市民の皆様が重要と感じている施策や課題、社会情勢から重点的な取組が必要な課題について、皆様のご意見をお伺いするために市民意識調査を実施いたします。

調査票は、住民基本台帳に記載された 18 歳以上の男女 3,000 人を無作為に選ばせていただき、郵送させていただきました。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、本調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

平成 29 年 8 月

つくば市長 五十嵐立青

【ご回答に当たってのお願い】

- 1 調査の回答は、あて名のご本人が行ってください。（どなたかに代筆いただいても結構です。）それが無理な場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- 2 設問には、「1 つ」または「複数」選んで当てはまる番号もしくは当てはまる欄に○印をつけるもの、また、当てはまる番号を「3 つ」まで選んで記入するものがありますので、ご案内に従い回答してください。
- 3 ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、8 月 21 日（月）までに、切手を貼らずに郵便ポストに投かんしてください。

- 4 ウェブ回答をご希望の方は、以下の専用ウェブサイトから ID・パスワードをご入力の上ご回答いただけます。（詳細は別紙参照）
〈専用ウェブサイト URL〉

<https://rsch.jp/a99d30bd7c438c70/login.php>



- 5 その他
 - ・お名前やご連絡先をご記入いただく必要はございません。
 - ※すべて統計的に処理いたしますので、個人が特定できないことはもとより、他の目的には利用いたしません。また、ウェブ回答の ID については、調査票にランダムに付与しており、個人は特定できないようにしています。
 - ・調査結果は、広報つくば、市ホームページで公表いたします。

〈お問合せ先〉 つくば市政策イノベーション部 企画経営課

TEL 029-883-1111（代表）内線 5231

FAX 029-828-4708

※つくば市を 8 つのエリア（筑波地区、大穂地区、豊里地区、谷田部地区、桜地区、荃崎地区、研究学園地区、TX 沿線地区）に分け、地区ごとに色分けした調査票を配布しています。

※返信用封筒の受取人あて先の下にある「バーコード」は、料金受取人払のため郵便局が使用するものです。個人を特定するためのものではありません。

ID : a12345

あなたご自身のことについて

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

1 あなたの性別を教えてください。 <○は1つ>

1 男性	2 女性
------	------

2 あなたの年齢を教えてください。 <○は1つ>

1 10 歳代	4 40 歳代	7 65～69 歳
2 20 歳代	5 50 歳代	8 70～74 歳
3 30 歳代	6 60～64 歳	9 75 歳以上

3 あなたの世帯構成を教えてください。 <○は1つ>

1 ひとり暮らし	4 三世帯同居
2 夫婦のみ	5 その他
3 親子	

4 あなたの世帯（あなた自身も含めて）には、次に当てはまる方はいますか。
<○は当てはまるものすべて>

1 6 歳未満の乳幼児	3 65～74 歳の方
2 小中学生	4 75 歳以上の方

5 あなたの職業（兼業の方は主たる職業）を教えてください。 <○は1つ>

1 会社員・公務員	5 専業主婦（主夫）
2 自営業	6 学生
3 農林業	7 無職
4 パート・アルバイトなど	8 その他（具体的に：_____）

6 あなたの現在のお住まいを教えてください。 <○は1つ>

1 一戸建（持ち家）	5 公営住宅（公社・県営・市営）
2 一戸建（借家）	6 社宅・官舎
3 集合住宅（分譲）	7 その他
4 集合住宅（賃貸）	

現在の住環境について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

問1 あなたは、つくば市にお住まいになって何年ぐらいになりますか。
※合併前の旧市町村も含めてお答えください。

<○は1つ>

- 1 1年未満
- 2 1年以上5年未満
- 3 5年以上10年未満
- 4 10年以上20年未満
- 5 20年以上30年未満
- 6 30年以上

問2 あなたは、つくば市以外に住んでいたことがありますか。

<○は1つ>

- 1 ある
- 2 ない

問3 あなたは、これからもつくば市に住み続けたいと思いますか。

<○は1つ>

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 住み続けたい | 3 どちらかといえば住み続けたくない |
| 2 どちらかといえば住み続けたい | 4 住み続けたくない |
| | 5 どちらともいえない |

問4 あなたは、つくば市の「住み心地」についてどう感じていますか。

<○は1つ>

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 3 どちらかといえば住みにくい |
| 2 どちらかといえば住みやすい | 4 住みにくい |
| | 5 どちらともいえない |

▶【問4で「1 住みやすい」「2 どちらかといえば住みやすい」とお答えの方にお聞きします】

問5 住みやすいと感じる主な理由は何ですか。

<○は当てはまるものすべて>

- | |
|--------------------|
| 1 豊かな自然 |
| 2 日常生活が便利 |
| 3 通勤・通学先が近い |
| 4 交通の便が良い |
| 5 教育・文化環境が良い |
| 6 居住環境が良い |
| 7 充実した医療機関・福祉サービス |
| 8 充実した公共施設 |
| 9 暮らしていて安全 |
| 10 家族が近くにいる |
| 11 住み慣れている |
| 12 その他（具体的に：_____） |

▶【問4で「3 どちらかといえば住みにくい」「4 住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

問6 住みにくいとを感じる主な理由は何ですか。

<○は当てはまるものすべて>

- | |
|--------------------|
| 1 自然が少ない |
| 2 日常生活が不便 |
| 3 通勤・通学先が遠い |
| 4 交通の便が悪い |
| 5 教育・文化環境が悪い |
| 6 居住環境が悪い |
| 7 医療機関・福祉サービスが不足 |
| 8 公共施設が不足 |
| 9 暮らしていて不安 |
| 10 家族が遠くにいる |
| 11 住み慣れていない |
| 12 その他（具体的に：_____） |

問7 あなたは、つくば市の景観をどう思いますか。

<○は1つ>

1 優れている	3 どちらかといえば優れていない
2 どちらかといえば優れている	4 優れていない
	5 わからない

問8 つくば市の景観として、次の項目について、どう思いますか。

<1～5のいずれか1つに○>

項目	優れている	どちらかといえば優れている	どちらかといえば優れていない	優れていない	わからない
1 筑波山	1	2	3	4	5
2 牛久沼	1	2	3	4	5
3 田園風景	1	2	3	4	5
4 里山・平地林	1	2	3	4	5
5 研究学園都市の街並み	1	2	3	4	5
6 つくばエクスプレス駅周辺の街並み	1	2	3	4	5
7 農村集落の街並み	1	2	3	4	5
8 筑波山麓の観光地の街並み	1	2	3	4	5
9 西部・北部工業団地の街並み	1	2	3	4	5
10 ペDESTロリアンデッキ (歩行者・自転車専用道路)	1	2	3	4	5
11 公園	1	2	3	4	5
12 街路樹	1	2	3	4	5
13 電線・電柱が地中化されている風景	1	2	3	4	5
14 その他 (具体的に に：_____)	1	2	3	4	5

つくば市の現状やまちづくりへの取組について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

問9 あなたは、ふだんの生活の中で、次の 1)～41)の項目について、どの程度満足していますか。

<○は1つずつ>

満足度		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
項目						
健康・福祉	1) 高齢者の福祉	1	2	3	4	5
	2) 子育て環境	1	2	3	4	5
	3) 障害者の福祉	1	2	3	4	5
	4) 生活困窮者の福祉	1	2	3	4	5
	5) 健康づくりの支援	1	2	3	4	5
	6) 病院・診療所などの医療機関	1	2	3	4	5
生活環境・防犯・防災	7) 生活環境（騒音・悪臭・ごみなど）対策	1	2	3	4	5
	8) 防犯対策	1	2	3	4	5
	9) 防災対策	1	2	3	4	5
	10) 交通安全環境（通学路の安全など）	1	2	3	4	5
	11) 住宅環境	1	2	3	4	5
教育・スポーツ・文化	12) 小中一貫教育の充実	1	2	3	4	5
	13) 情報政策技術（ICT）教育や科学教育の充実	1	2	3	4	5
	14) 教育環境の整備 （施設の老朽化対策，設備の充実など）	1	2	3	4	5
	15) 児童生徒の支援体制整備	1	2	3	4	5
	16) スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	5
	17) 文化・芸術の振興	1	2	3	4	5
	18) 文化財の保護	1	2	3	4	5
	19) 男女共同参画	1	2	3	4	5
	20) 国際化の推進	1	2	3	4	5
	21) 生涯学習の推進	1	2	3	4	5
	22) 地域交流センター，図書館等の文化施設の充実	1	2	3	4	5

Ⅲ 調査票

満足度		満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	い わからな
項 目						
まちづくり	23) つくば駅周辺のにぎわい	1	2	3	4	5
	24) 低炭素社会の推進 (温室効果ガスの大幅削減など)	1	2	3	4	5
	25) 環境意識の啓発	1	2	3	4	5
	26) 自然環境や資源の保全・活用	1	2	3	4	5
	27) 公共交通	1	2	3	4	5
	28) 道路整備	1	2	3	4	5
	29) 上水道整備	1	2	3	4	5
	30) 下水道整備	1	2	3	4	5
産業・観光	31) 農業の振興	1	2	3	4	5
	32) 商工業の振興	1	2	3	4	5
	33) 観光の振興	1	2	3	4	5
	34) シティ・プロモーション (つくばの魅力的な情報等の発信, 定住, 交流人口, 企業誘致の促進など)	1	2	3	4	5
	35) 筑波山地域ジオパークの取組	1	2	3	4	5
地域・行政	36) 市の広報・ホームページ	1	2	3	4	5
	37) 行政改革	1	2	3	4	5
	38) 区会・ボランティアなどの地域活動	1	2	3	4	5
	39) 科学技術の振興 (研究開発の支援, 成果の普及など)	1	2	3	4	5
	40) ロボットの街つくばの取組 (ロボットを活用したまちづくりや, 生活支援ロボットの実用化の促進など)	1	2	3	4	5
	41) 情報通信技術(ＩＣＴ)を活用した行政サービス (電子申請・届出サービスなど)	1	2	3	4	5

➡【問9で「3 どちらかといえば不満」または「4 不満」とお答えの方にお聞きします】

問10 特に不満と感じる項目番号 1)～41)と, その理由を教えてください。

<3つまで>

	項目番号	理 由
1		
2		
3		

問11 あなたは、つくば市には、市政に市民が参加できる環境が整っていると思いますか。
 <○は1つ>

- | | | | |
|---|--------------|---|-----------|
| 1 | そう思う | 3 | あまりそう思わない |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 4 | そう思わない |
| | | 5 | 分からない |

問12 あなたは、つくば市の市政には、市民の声が活かされていると思いますか。
 <○は1つ>

- | | | | |
|---|--------------|---|-----------|
| 1 | そう思う | 3 | あまりそう思わない |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 4 | そう思わない |
| | | 5 | 分からない |

問13 あなたは、つくば市に愛着を持っていますか。
 <○は1つ>

- | | | | |
|---|---------------|---|---------------|
| 1 | 愛着がある | 3 | どちらかといえば愛着がない |
| 2 | どちらかといえば愛着がある | 4 | 愛着がない |
| | | 5 | どちらともいえない |

問14 あなたが、市外の友人に紹介したい（自慢したい）と思うつくば市の魅力は何ですか。

＜1～5のいずれか1つに○＞

項目	紹介したい、 自慢である	どちらかといえ ば、紹介したい	あまり紹介した いとは思わない	紹介したいと 思わない	知らない
1 自然（筑波山，牛久沼など）	1	2	3	4	5
2 科学（研究学園都市，研究機関の見学施設など）	1	2	3	4	5
3 自然体験施設 （豊里ゆかりの森，筑波ふれあいの里，こもれび六斗の森など）	1	2	3	4	5
4 筑波山地域ジオパーク	1	2	3	4	5
5 史跡（平沢官衙遺跡，小田城跡など）	1	2	3	4	5
6 学校教育（小中一貫校，I C T教育など）	1	2	3	4	5
7 子育て環境	1	2	3	4	5
8 公園	1	2	3	4	5
9 農産物	1	2	3	4	5
10 特産品（北条米，ブルーベリー，福来みかんなど）	1	2	3	4	5
11 物産品 （つくば産品を使った菓子や酒などの加工食品）	1	2	3	4	5
12 まつり（まつりつくば，筑波山梅まつり， つくばフェスティバルなど）	1	2	3	4	5
13 自転車の街（つくば霞ヶ浦りんりんロードなど）	1	2	3	4	5
14 ロボットの街	1	2	3	4	5
15 _____の街 （例えば，パンの街，ラーメンの街など具体的に）	1	2	3	4	5
16 つくばエクスプレス	1	2	3	4	5
17 その他 （具体的に：_____）	1	2	3	4	5

少子高齢化への取組について

お答えは、当てはまる番号または当てはまる欄に○印をつけてください。

問15 あなたは、つくば市には安心して子どもを生み育てられる環境が整っていると思いますか。

＜○は1つ＞

- | | | | |
|---|--------------|---|----------------|
| 1 | そう思う | 3 | どちらかといえばそう思わない |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 4 | そう思わない |
| | | 5 | わからない |

問16 安心して子どもを生み育てられる環境として、つくば市で充実していると思うものと不足していると思うものは何ですか。

＜○は当てはまる欄すべて＞

項目			充実している	不足している
1)	子育て世帯への経済的支援			
2)	保育施設			
3)	一時預かり・夜間・休日・病児の保育			
4)	子育て支援施設			
5)	放課後児童クラブ			
6)	産婦人科・小児科医			
7)	子育てに関する相談体制			
8)	地域で子育てを支える仕組み			
9) その他	充実	(具体的に：_____)		
	不足	(具体的に：_____)		

問17 あなたは、つくば市には高齢者が安心して住み続けられる環境が整っていると思いますか。

＜○は1つ＞

1	そう思う	3	どちらかといえばそう思わない
2	どちらかといえばそう思う	4	そう思わない
		5	わからない

問18 高齢者が安心して住み続けられる環境として、つくば市で充実していると思うものと不足していると思うものは何ですか。

＜○は当てはまる欄すべて＞

項目			充実している	不足している
1)	健康づくりや介護予防事業			
2)	高齢者の生きがいをづくり支援			
3)	送迎・買い物など日常生活支援			
4)	地域で高齢者を支える仕組み			
5)	自宅外で受けられる介護サービス			
6)	自宅で受けられる介護サービス			
7)	在宅で介護する家族への支援			
8)	医療機関			
9)	緊急時や災害時の対策			
10)	情報提供			
11) その他	充実	(具体的に：_____)		
	不足	(具体的に：_____)		

あなたの普段の生活について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけるか、または当てはまる番号をお選びください。

問19 あなたが、防災対策として実践しているものはありますか。

＜○は当てはまるものすべて＞

- 1 防災用品や食料・水の備蓄
- 2 タンスやテレビ、電子レンジの転倒（落下）防止措置
- 3 住まいの耐震（免震）構造
- 4 その他（具体的に：_____）
- 5 何もしていない

問20 あなたは、地域の住民が協力して行う防犯活動（防犯ボランティアなど）に参加していますか。

＜○は1つ＞

- 1 いつも参加
- 2 ときどき参加
- 3 参加していない

...

...➡【問20で「3 参加していない」とお答えの方にお聞きします】

問21 防犯活動に参加しない理由は何ですか。

＜○は1つ＞

- 1 時間がない
- 2 活動がわずらわしい
- 3 人間関係がわずらわしい
- 4 組織がない
- 5 組織があるかわからない
- 6 必要だと思わない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に：_____）

問22 あなたの普段の生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について教えてください。

<○は1つ>

- 1 「仕事」を優先している。
- 2 「家庭生活」を優先している。
- 3 「地域・個人の生活」を優先している。
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している。
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している。
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している。
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」のすべてを優先している。
- 8 わからない

交通環境について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

問23 あなたが、日常利用する交通手段は何ですか。

<○は当てはまるものすべて>

- | | |
|--------|-------------------|
| 1 鉄道 | 6 自家用車 |
| 2 路線バス | 7 オートバイ |
| 3 つくバス | 8 自転車 |
| 4 つくタク | 9 その他（具体的に：_____） |
| 5 タクシー | |

問24 あなたは、現在のつくば市において、歩行者と自転車と自動車と共に安全で快適に通行できていると思いますか。

<○は1つ>

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 できている | 3 どちらかといえばできていない |
| 2 どちらかといえばできている | 4 できていない |
| | 5 わからない |

問25 つくば市の交通環境がどのようなになっていることが望ましいですか。

<○は1つ>

- | |
|----------------------------|
| 1 公共交通が便利で、自動車がなくても生活できるまち |
| 2 自動車がスムーズに走行できるまち |
| 3 自転車を安心・便利に利用できるまち |
| 4 安心・便利に歩くことができるまち |

スポーツの振興について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

問26 あなたは、この一年間に運動やスポーツをどのくらいしましたか。なお、運動やスポーツには、散歩や軽い体操なども含みます。

＜○は1つ＞

- 1 週に3日以上
- 2 週に1～2日
- 3 月に1～3日
- 4 3か月に1～2日
- 5 年に1～3日
- 6 しなかった

問27 スポーツ推進のために、つくば市は今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

＜○は当てはまるものすべて＞

- 1 各種スポーツ行事・大会・教室の開催
- 2 地域のスポーツクラブの育成
- 3 スポーツ指導者の養成
- 4 スポーツに関する広報活動
- 5 学校体育施設の開放・整備
- 6 野外スポーツ活動施設の整備
- 7 野外を除く各種スポーツ施設の整備
- 8 スポーツに関する国際交流の振興
- 9 スポーツに関する科学研究の促進
- 10 スポーツボランティアの支援
- 11 年齢層にあったスポーツの開発普及
- 12 公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備
- 13 その他（具体的に：_____）
- 14 特に必要ない（今のままで十分）

つくば駅周辺地区の活性化について

お答えは、当てはまる番号に○印をつけてください。

問28 あなたは、どれぐらい、つくばセンター地区（つくば駅周辺）を訪れますか。
 <○は1つ>

- | | |
|------------|------------|
| 1 ほぼ毎日 | 4 月1, 2回程度 |
| 2 週2, 3回程度 | 5 年数回程度 |
| 3 週1回程度 | 6 まったく訪れない |

...▶【問28で1～5を選択した方にお聞きします】

問29 主にどのような目的でつくばセンター地区を訪れますか。

<○は1つ>

- | |
|-------------------|
| 1 娯楽 |
| 2 趣味 |
| 3 日常の用事 |
| 4 仕事 |
| 5 移動・乗り換え |
| 6 その他（具体的に：_____） |

問30 あなたは、にぎわいのあるつくばセンター地区（つくば駅周辺）にするためには、どのような取組が必要だと思いますか。

<○は1つ>

- | |
|---|
| 1 ペDESTリアンデッキ（歩行者・自転車専用道路）を活用した歩きやすい空間づくり |
| 2 商業施設や公共施設を周遊するバスの運行 |
| 3 子どもが遊べる広場の設置 |
| 4 オープンカフェや朝市の設置 |
| 5 路上パフォーマンスやイベントなど広場等でのエンターテインメントの提供 |
| 6 科学技術の展示 |
| 7 商業施設の誘致 |
| 8 駐車場の拡充 |
| 9 公共交通でのアクセスの向上 |
| 10 バーベキューなどが楽しめる広場 |
| 11 その他（具体的に：_____） |
| 12 特に必要ない（今のままで十分） |

その他

お答えは、当てはまる番号をお選びください。

問31 あなたは、「国際都市」として、つくば市が取り組むべきことは何だと思いますか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入してください

1 外国人への日常生活支援

2 外国人の子どもへの教育支援

3 留学生への支援

4 外国語の案内表示

5 学校での国際教育

6 外国人と交流する機会の提供

7 姉妹都市・友好都市との交流

8 国際会議やシンポジウムの誘致

9 海外の芸術・文化・芸能公演

10 国際関係機関・団体との連携による国際化推進体制の充実

11 その他（具体的に：_____）

12 特に必要ない（今のままで十分）

問32 あなたは、つくばが「科学のまち」であることの恩恵を感じることがありますか。

<○は1つ>

1 ある

2 どちらかといえばある

3 あまりない

4 ない

5 わからない

問33 あなたは、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、現在どの程度幸せだと思いますか。あてはまる数字（点数）を選んでください。

<○は1つ>

とても 幸せ										とても 不幸
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

問34 あなたが、自分の幸福感を判断する際に特に重視することは何ですか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入してください

--	--	--

- 1 健康状況
- 2 就業状況
- 3 家計の状況
- 4 自由な時間
- 5 精神的ゆとり
- 6 生きがい
- 7 余暇
- 8 家族関係
- 9 友人関係
- 10 職場の人間関係
- 11 仕事の充実感
- 12 地域コミュニティ
- 13 その他（具体的に：_____）

問35 あなたは、心配ごとや困っていることはありますか。

<○は当てはまるものすべて>

- 1 健康のこと
- 2 老後のこと
- 3 仕事や職場のこと
- 4 結婚のこと
- 5 お金のこと
- 6 子どもの保育や教育のこと
- 7 近所づきあいのこと
- 8 住宅のこと
- 9 交通手段が不便なこと
- 10 災害や犯罪のこと
- 11 その他（具体的に：_____）
- 12 特にない

最後に、自由にご意見をお聞かせください。

This image shows a single sheet of white paper with ten horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

質問は以上です。

お忙しいところ、ご協力いただきましてありがとうございました。

平成２９年度つくば市民意識調査報告書

平成２９年１１月

発行 つくば市

調査・編集 つくば市 政策イノベーション部 企画経営課
〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目１番地１

電話 029-883-1111（代表）
